

第7.2.(5)「異動」处理

8. 婚姻届

# 標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).8 (婚姻届)	<p>1. システム処理の概要説明</p> <p>(1) 婚姻業務処理範囲外の処理の追加            ・ 涉外婚姻の場合に外国人からのみ証書提出された場合は、「審査結果入力処理」で対応する</p> <p>(2) その他の追加            ・ 従前構成員であった者が新戸籍を編製して筆頭者となると同時に氏の文字更正申出があった場合は旧の氏で一旦新戸籍を編製し、別途更正処理を行う</p> <p>2. 審査</p> <p>(1) 関連チェック            ・ NO.20-1,22-1 追加            夫又は妻が日本人の時、筆頭者氏名に入力があること            ・ NO.32-1 追加            外国の方式による証書提出期間関連</p> <p>(2) 外国の方式による証書提出期間の審査を追加</p> <p>(3) 備考欄の「不受理」を削除(審査結果で不受理としていた)</p> <p>(4) 外国人と婚姻している者の重婚の審査を追加</p> <p>(5) 中間ファイル編集(届書)修正            ・ 指示日、許可日の編集を削除</p> <p>3. 入力確認</p> <p>(1) 中間ファイル編集(仮受付)            ・ 届後戸籍の筆頭者の編集条件修正            氏を称する者の氏名ではわかりにくいため、具体的に条件を提示            ・ 届出人区分の編集条件修正            報告的涉外婚姻において外国人に届出人区分を設定しない            ・ 筆頭者項目及び編集条件を追加</p> <p>(2) 夫の身分事項(除籍)の編集            ・ 特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例)            妻証書提出</p> <p>(3) 夫の身分事項(入籍)の編集            ・ 特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例)            妻証書提出</p> <p>(4) 夫の身分事項(変動なし)の編集            ・ 特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例)            妻証書提出</p> <p>(5) 妻の身分事項(除籍)の編集            ・ 特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例)            夫証書提出</p> <p>(6) 妻の身分事項(入籍)の編集            ・ 特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例)            夫証書提出</p> <p>(7) 妻の身分事項(変動なし)の編集            ・ 特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例)            夫証書提出</p> <p>(8) 中間ファイル編集(夫:9条2項)            ・ 受理日編集条件修正</p> <p>(9) 中間ファイル編集(妻:9条2項)            ・ 受理日編集条件修正</p>	<p>001</p> <p>001</p> <p>008</p> <p>009</p> <p>010</p> <p>011</p> <p>015</p> <p>040</p> <p>041</p> <p>043</p> <p>045</p> <p>047</p> <p>049</p> <p>051</p> <p>053</p> <p>054</p> <p>056</p>	

## 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料№
	第 5. 7. (5). 8 (婚姻届)	公職選挙法改正によるシステムの対応 (サンプル提示)  1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・ 詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして 附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル (30条 の12第1項) を追加 ・ 処理概要、機能体系に中間ファイル (30条の12第1項) の 編集に関する記述追加 (2) 本紙の処理内容 ・ 夫または妻が在外選挙人の場合の中間ファイル (30条の12 第1項) の編集・出力処理の追加 妻証書提出 (3) 中間ファイル編集 (30条の12第1項) ・ 夫、妻に関して新規追加	019  019  020, 021  057-1 057-2	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 8 (婚姻届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. 審査  (1) 法32条第2項が廃止されることによる審査の削除  ・夫が禁治産者であるときの確認メッセージを削除 審査(3/6)の(25)~(28)を削除  ・妻が禁治産者であるときの確認メッセージを削除 審査(4/6)の(43)~(46)を削除	011  012	

標準仕様書修正履歴

版数:8 1/1  
平成16年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).8 (婚姻届)	<p>1. 標準仕様書修正 住所世帯主の関連チェックの追加 「世帯主≠スペースの場合, 住所≠スペースであること」</p> <p>「(No.18) 夫の住所=スペースの場合, (No.20) 夫の世帯主=スペースであること」</p> <p>「(No.20) 夫の世帯主≠スペースの場合, (No.18) 夫の住所≠スペースであること」</p> <p>「(No.31) 妻の住所=スペースの場合, (No.33) 妻の世帯主=スペースであること」</p> <p>「(No.33) 妻の世帯主≠スペースの場合, (No.31) 妻の住所≠スペースであること」</p> <p>2. 概要説明の修正</p> <p>1. (2) 「に外国人(男)と日本人(女)が婚姻した旨」の文言を 削除</p>	008 008 008 008 001	

標準仕様書修正履歴

版数:8.3 1/1  
平成16年11月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).8 (婚姻届)	<p>「続柄の記載更正(申出)」に伴うシステムへの対応</p> <p>(1) 要件ワークシート(審査)</p> <p>3.0 審査(3/6)</p> <p>審査追加(18-1)~(18-11)</p> <p>(25)~(29)を書式から抹消※備考欄にその旨記載</p> <p>3.0 審査(4/6)</p> <p>審査追加(36-1)~(36-11)</p> <p>(43)~(47)を書式から抹消※備考欄にその旨記載</p> <p>3.0 審査(4-1/6)</p> <p>審査追加に伴う頁追加</p>	<p>011</p> <p>012</p> <p>012-1</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:11      1/1  
平成19年 3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).8 (婚姻届)	標準仕様書修正 1 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加。 上記審査を追加したことによるページ漏れのため、「009」を修正。 それに伴い「010」を修正。	009 010	

標準仕様書修正履歴

版数:12 1/1  
平成20年 3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 8 (婚姻届)	<p>標準仕様書修正</p> <p>1. システム処理の概要説明書 (1) 3. その他 日本に在住する外国人が日本においてその外国の方式により日本に居住する日本人と婚姻した場合は、証書提出による報告的婚姻届は受理できないのでその旨を記載する。</p> <p>2. データチェック単体表 夫又は妻が外国人の場合、夫又は筆頭者区分の入力をさせない仕様としたため、単体表で必須入力項目から除外する。 ※離婚66に準じて婚姻も修正する。</p> <p>3. データチェック関連表 上記単体表で必須入力項目を外したため、夫又は妻が日本人の場合、夫又は妻の筆頭者区分に入力があることをチェックを追加する。 夫又は妻が外国人の場合、夫又は妻の筆頭者区分に入力がないことをチェックを追加する。 ※離婚66に準じて婚姻も修正する。</p> <p>3. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 11版の修正で、余分な行を残したため削除する。</p> <p>(2) 3.0 審査 誤植を発見したので修正する。</p> <p>(3) 3.0 審査 同一人が再婚した場合、共同親権に服する子の確認を促すために、メッセージを出力する。</p>	001  4 5  8  010  012  014	



# 標準仕様書修正履歴

版数:13      1/1  
平成22年 3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 8 (婚姻届)	<p>標準仕様書修正</p> <p>1. 要件定義ワークシート (婚姻124) (1) 3.0 審査            国籍法改正前の涉外婚姻により父母の戸籍に在籍したまま婚姻し離婚している者から、別の外国人との婚姻届が送付されてきた。            この入力で「重婚です。～」のメッセージが出力されて受理ができなかった。            受理できるように審査を変更する。</p> <p>(婚姻125) (2) 3.0審査            2版での対応が11版で欠落したので、追加する。</p> <p>(その他) (3) 4.0 中間ファイル(届書)編集・出力            誤植を発見したので修正する。</p> <p>(4) 1.0確認画面(婚姻届)表示            誤植を発見したので修正する。</p>	<p>011 012</p> <p>009 010</p> <p>015 017 018</p> <p>022 023 024</p>	

(その他)の修正はシステムに影響しないと思われる。

# 標準仕様書修正履歴

版数:14 1/1  
平成23年 3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).8 (婚姻届)	標準仕様書修正 1. データチェック(関連表) (婚姻128) 夫(妻)外国人区分=0(日本人)の場合、 夫(妻)の戸籍の筆頭者氏名=スペースでも そのまま審査を通過し、戸籍ができてしまう。 関連チェックを修正する。	008	

# 標準仕様書修正履歴

版数:17      1/1  
平成26年 3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 8 (婚姻届)	<p>標準仕様書修正</p> <p>1. 要件定義ワークシート (婚姻130)婚姻の審査(滞婚期間6ヶ月)について 外国人で待婚期間の審査を実施していない。 →創設的届出の場合には、外国人でも滞婚期間の 審査は必要である。 夫日本人、妻外国人の場合でも確認メッセージを 表示する。</p> <p>※今回の修正で、日本人妻の審査について、 創設的届出の場合に審査するよう仕様を追加した。</p> <p>※今回の修正と同時に誤植を修正する。 (56) 同一人再婚区分(0:同一人区分, 1:同一人) ↓ (56) 同一人再婚区分(0:同一人<b>以外</b>, 1:同一人)</p>	012-1	

# 標準仕様書修正履歴

版数:18.0      1/1  
平成27年 3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 8 (婚姻届)	<p>標準仕様書修正</p> <p>1. 関連チェック表 (婚姻131)                      入籍届の指摘事項「筆頭者の氏と構成員の氏の                      チェックがされていない。」を受け、修正を実施。</p> <p>入籍届の指摘に類するチェックは婚姻届は対象外。                      ただし、受付帳記録誤りに対するチェックを追加。</p> <p>2. その他 (誤植の修正)                      関連チェック表8-1頁No.33                      1行目が養子離縁同時73の2の項番を誤使用。                      ※何版での誤りか不明であるが、初版に戻した。                      履歴対象とはしない</p>	008-1	
			008-1	

# 標準仕様書修正履歴

版数:19 1/1

平成28年 3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).8 (婚姻届)	標準仕様書修正 1. 関連チェック表 (婚姻132) P008-1の関連チェック33の(No.25) 夫の外人区分は (No.25) 妻の外人区分の誤りである。	008-1	

50008-6

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年 3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).8 (婚姻届)	標準仕様書修正		
		1. 関連チェック表 (婚姻137) 処理日は受領日を含まない日付とする。	007	
		2. 要件定義ワークシート (婚姻134) 届出起算日の調査において、(10-1)の項目名が誤っていたため修正	009	
		(婚姻135) 平成28年6月1日民法第733条改正の対応		
		(1) 審査の修正	012-1	
		①民法第733条第1項 待婚期間の変更(6箇月→100日)に伴う修正 起算日の変更(初日起算)に伴う修正	012-2	
		②民法第733条第2項 100日を経過しない婚姻届について特記事項を記録する修正 - 身分事項の特記事項記録のため、 記録処理上のフラグを追加する。 →民法733条フラグ:'1'(日本人妻への記録) 民法733条フラグ:'2'(日本人夫への記録) →妻が外国人の場合 - 本修正に伴い、ページが追加(012-2)になった		
		(2) 身分事項の特記事項の記録追加	043	
			045	
			047	
			049	
			051	
			053	
(婚姻136) 年齢算出の表記をロジカルに修正	011			
	012			
3. その他 (修正漏れの対応)				
・ 要件定義ワークシート12頁 17版の修正において、(53)の行先の修正が未対応	012			
・ 要件定義ワークシート13頁、14頁 12版3.(3)の修正において、行先の修正が未対応	013			
	014			

50008-7

# 標準仕様書修正履歴

版数:21 1/1  
平成30年 3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).8 (婚姻届)	標準仕様書修正 1. データ編集表 (婚姻139) 20版までの修正における誤植を修正する。	043	

50008-8

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		婚姻届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	1/1

### 1. 婚姻業務処理範囲外の処理

- (1) 「受理すべき旨の裁判」による婚姻届
- (2) 旧国籍法(明治32年3月16日制定) 施行中(明治32年4月1日～昭和25年6月30日)の婚姻届(報告的)
- (3) 婚姻届を届出た時、既に当事者の一方又は双方が死亡していた場合の婚姻届。

上記(1)～(3)は、審査結果入力で処理を行う。

### 2. 婚姻届入力画面の意義

- (1) その1画面、婚姻をする当事者(夫及び妻)の現在の状況の各項目を入力する。
- (2) その2画面、婚姻後の氏の選択及び新本籍等の各項目を入力する。

### 3. その他

- (1) 近親間の婚姻に関する審査(民734～736)はシステムで行わない
- (2) 事件本人の成年擬制チェックはシステムで行わない
- (3) 事件本人のみ届出の為、届出人資格は画面上にない
- (4) 証人の有無及び資格チェックは画面上にない
- (5) 婚姻届に伴う親権記録(共同親権、準正子)は移記処理または訂正処理(市区町村長限りの職権)で記録する。

その際、婚姻届の受領番号を関連受領番号として付与し相互関係を明らかにしておくこと。

(同一人との再婚において、婚姻後の戸籍に子が在籍している場合など)

- (6) 日本に在住する外国人が日本においてその外国の方式により日本に居住する日本人と婚姻した場合は、

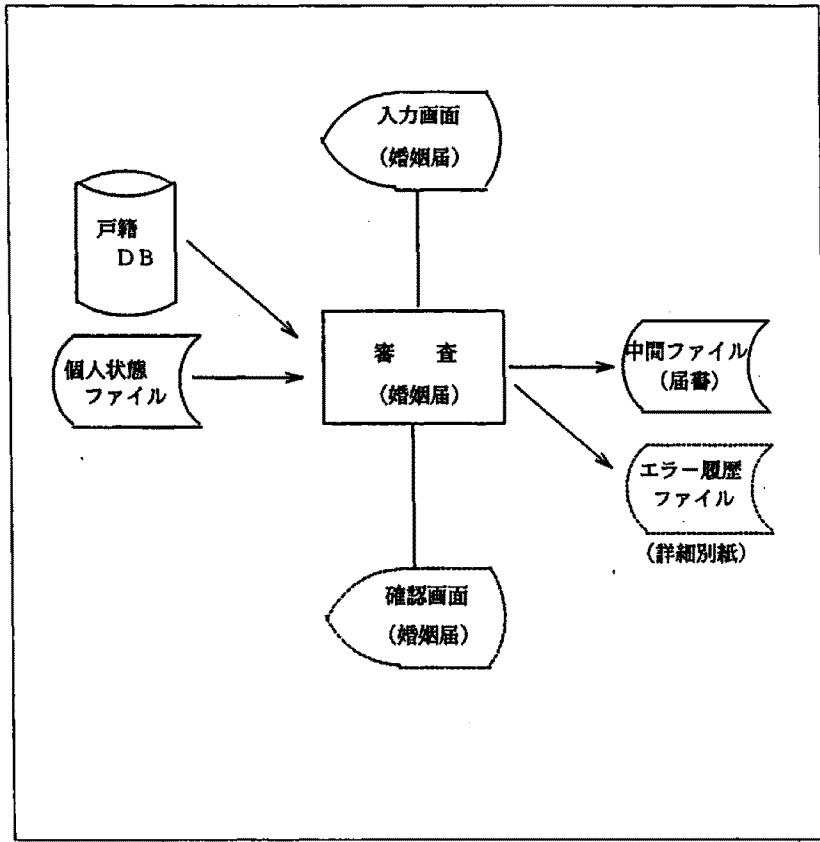
日本での創設的婚姻届が有効な届出であることから証書提出による報告的婚姻届は受理できない。

証書提出による報告的婚姻届出の場合、所在地の審査はシステムで行わないため、受理/不受理は窓口で判断する。



第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成3月11月30日	平成 年 月 日	1	1/16

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 婚姻届の内容を画面入力する。
- (2) 婚姻届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 婚姻届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査(創設的届, 報告的届)を行う。
- (5) 婚姻届から中間ファイル(届書)を編集・出力する。
- (6) 入力確認(婚姻届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック(単体表)
  - 2.0 データチェック(関連表)
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁			
				審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/16			
処理名	0.0 本紙	1/1			備考							
(1)届書内容を画面入力する				/					「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う。			
(2)キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF7, PF8, PF10, PF11, PF12, その他)				/								
実行キー	(3)入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)			[1.0]	/							
	YES	(4)入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)			[2.0]	/						
		YES	(5)画面の入力項目を全て入力禁止とする			/						
			(6)審査(OK: YES, NG: NO)			[3.0]	/					
		YES	(7)中間ファイル(届書)の編集出力			[4.0]		(8)入力確認画面に制御を渡す				
		NO	(9)メッセージの種類(審査エラー, 確認)			/						
	審査エラー		(10)エラーメッセージを表示する				(11)同画面を編集する		メッセージをエラー履歴に出力する			
	確認		(12)確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する。									
	NO	(13)エラーメッセージを表示する										
	PF1	→					(14)業務選択に制御を渡す					
PF2	→					(15)届出選択に制御を渡す。						
PF7	(16)前ページがあるか(ある, なし)			/								
	ある	(17)前ページ「婚姻届」画面編集				(18)同画面を編集する						
	なし	(19)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する										
PF8	(20)次ページがあるか(ある, なし)			/								
	ある	(21)次ページ「婚姻届」画面編集				(22)同画面を編集する						
	なし	(23)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する										
PF10	(24)画面の入力項目の入力禁止を解除する											
PF11	(25)当該審査エラーの確認後、以降の審査を継続する								入力項目が入力禁止の時のみ有効			
PF12	(26)入力画面を初期化する。								審査エラー発生時のみ有効			
その他	(27)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示											

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
				審査(婚姻届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成20年 3月 1日		12	3/16
処 理 名			画 面 名			画 面 I D							
1. 0単体チェック表(1/3)			婚姻届(その1)										
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考				
1	支所No		数字			「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」							
2	受領No		数字										
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
5	発送元		漢字										
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること									
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること									
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
10	動態区分	○	数字	(0:不要, 1:要)であること									
11	届出区分	○	数字	(1:創設的届出, 2:報告的届出)であること									
12	夫の外人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人)であること									
13	夫の筆頭者区分		数字	(0:構成員, 1:筆頭者)であること									
14	夫の本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること									
15	夫の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
16	夫のカナ氏名	○	カナ										
17	夫の漢字氏名	○	漢字										
18	夫の住所		漢字										
19	夫の本籍	○	漢字										
20	夫の世帯主		漢字										
21	夫の戸籍の筆頭者		漢字										
22	夫の父の氏名		漢字										
23	夫の母の氏名		漢字										
24	夫の父母との続柄	○	数字	(10:男, 11:長男~29:十九男)であること									
25	妻の外人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人)であること									

第2 3 (5)		データチェック(単体表)		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
				審査(婚姻届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成20年 3月 1日		12	4/16
処 理 名				画 面 名				画 面 I D					
1. 0単体チェック表(2/3)				婚姻届(その1)									
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード		備 考	
26	妻の筆頭者区分	○	数字	(0:構成員, 1:筆頭者)であること				「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」					
27	妻の本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること									
28	妻の生年月日	○	英数	日付チェックサブルーチン									
29	妻のカナ氏名	○	カナ										
30	妻の漢字氏名	○	漢字										
31	妻の住所		漢字	必須を解除									
32	妻の本籍	○	漢字										
33	妻の世帯主		漢字										
34	妻の戸籍の筆頭者		漢字										
35	妻の父の氏名		漢字										
36	妻の母の氏名		漢字										
37	妻の父母との続柄	○	数字	(30:女, 31:長女~49:十九女)であること									

第2 3 (5)		データチェック (単体表)		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁																
				審査 (婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5 / 16																
処 理 名				画 面 名		画 面 I D																			
1.0 単体チェック 3/3				婚姻届 (その2)																					
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		イラコード	備 考																
38	氏区分	○	数字	(1 : 夫の氏, 2 : 妻の氏, 3 : 変動なし) であること		「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」			称する氏																
39	新本籍		漢字																						
40	夫の初再婚区分	○	数字	(0 : 初婚, 1 : 再婚(死別), 2 : 再婚(離別)) であること																					
41	夫の離死別日		英数	「日付チェックサブルーチン」																					
42	妻の初再婚区分	○	数字	(0 : 初婚, 1 : 再婚(死別), 2 : 再婚(離別)) であること																					
43	妻の離死別日		英数	「日付チェックサブルーチン」																					
44	同一人再婚区分		数字	(0 : 同一人以外, 1 : 同一人) であること																					
45	成立年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」																					
46	証書提出日		英数	「日付チェックサブルーチン」																					
47	婚姻の方式		漢字																						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	6/16
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0関連チェック表(1/2)		婚姻届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.4) 送付日=スペースの時, (No.5) 発送元=スペースであること			「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」			
2	(No.4) 送付日≠スペースの時, (No.5) 発送元≠スペースであること						
3	(No.4) 送付日≠スペースの時, (No.4) 送付日≥(No.3) 受領日 であること						
4	(No.4) 送付日=スペースの時, (No.6) 在外送付区分=0 (受理分) であること						
5	(No.4) 送付日=スペースの時, (No.10) 動態区分=1 (要) であること						
6	(No.5) 発送元≠スペースの時, (No.6) 在外送付区分≠0 (受理分) であること						
7	(No.5) 発送元≠スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」の時, (No.6) 在外送付区分=1 (国内からの送付) であること						
8	(No.5) 発送元≠スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」以外の時, (No.6) 在外送付区分=2 (在外公館の直接送付) または (No.6) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) であること						
9	(No.5) 発送元≠スペース かつ (No.6) 在外送付区分=2 (在外公館の直接送付) の時, (No.10) 動態区分=1 (要) であること						
10	(No.5) 発送元≠スペース かつ (No.6) 在外送付区分=1 (国内からの送付) または (No.6) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) の時, (No.10) 動態区分=0 (不要) であること						
11	【空白】						
12	【空白】						
13	(No.7) 処理日≠スペースの時, (No.7) 処理日>(No.3) 受領日 であること						
14	(No.9) 郵送日≠スペースの時, (No.4) 送付日=スペースであること						
15	(No.9) 郵送日≠スペースの時, (No.9) 郵送日≤(No.3) 受領日 であること						
16	(No.8) 本非区分=1 (本籍) の時, (No.19) 夫の本籍又は(No.32) 妻の本籍又は(No.39) 新本籍 のいずれかが管内であること						
17	(No.11) 届出区分=1 (創設) の時, (No.45) 成立年月日=スペース かつ (No.46) 証書提出日=スペース かつ (No.47) 婚姻の方式=スペース であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	7/16
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表(2/2)		婚姻届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード*	備 考
18	(No.11) 届出区分=2 (報告) の時, (No.45) 成立年月日≠スペース かつ (No.46) 証書提出日≠スペース かつ (No.47) 婚姻の方式≠スペースであること			「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」			
19	(No.12) 夫の外人区分=0 (日本人) の時, (No.13) 夫の筆頭者区分≠スペース かつ (No.15) 夫の生年月日=和暦 かつ (No.19) 夫の本籍 = 本籍 かつ (No.21) 夫の戸籍の筆頭者≠スペースであること、						
20	(No.12) 夫の外人区分=1 (外国人) の時, (No.13) 夫の筆頭者区分=スペース かつ (No.15) 夫の生年月日=西暦 かつ (No.19) 夫の本籍 = 国籍 かつ (No.21) 夫の戸籍の筆頭者=スペースであること、						
21	(No.25) 妻の外人区分=0 (日本人) の時, (No.26) 妻の筆頭者区分≠スペース かつ (No.28) 妻の生年月日=和暦 かつ (No.19) 妻の本籍 = 本籍 かつ (No.34) 妻の戸籍の筆頭者≠スペースであること						
22	(No.25) 妻の外人区分=1 (外国人) の時, (No.26) 妻の筆頭者区分=スペース かつ (No.28) 妻の生年月日=西暦 かつ (No.19) 妻の本籍 = 国籍 かつ (No.34) 妻の戸籍の筆頭者=スペースであること						
23	(No.14) 夫の本非区分=1 (本籍)の時、 (No.19) 夫の本籍=管内であること						
24	(No.14) 夫の本非区分=2 (非本籍)の時、 (No.20) 夫の本籍=管外であること						
25	(No.27) 妻の本非区分=1 (本籍)の時、 (No.32) 妻の本籍=管内であること						
26	(No.27) 妻の本非区分=2 (非本籍)の時、 (No.32) 妻の本籍=管外であること						
26-1	(No.18) 夫の住所=スペース の場合、 (No.20) 夫の世帯主=スペース であること						
26-2	(No.20) 夫の世帯主≠スペースの場合、 (No.18) 夫の住所≠スペースであること						
26-3	(No.31) 妻の住所=スペース の場合、 (No.33) 妻の世帯主=スペース であること						
26-4	(No.33) 妻の世帯主≠スペースの場合、 (No.31) 妻の住所≠スペースであること						
27	(No.40) 夫の初再婚区分=0 (初婚)の時、 (No.41) 夫の離死別日=スペースであること						
28	(No.40) 夫の初再婚区分=1 (再婚(死別)) または 2 (再婚(離別)) の時, (No.28) 夫の離死別日≠スペースであること						
29	(No.42) 妻の初再婚区分=0 (初婚)の時、 (No.43) 妻の離死別日=スペースであること (No.40) 夫の初再婚区分=0 (初婚)の時、 (No.45) 夫の離死別日=スペースであること						
30	(No.42) 妻の初再婚区分=1 (再婚(死別)) または 2 (再婚(離別)) の時, (No.28) 妻の離死別日≠スペースであること						
31	(No.40) 夫の初再婚区分=0 (初婚) または (No.42) 妻の初再婚区分=0 (初婚)の時、 (No.44) 同一人再婚区分=0 (同一人以外) であること						

50016

800

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成28年 3月 31日	19	7-1/16
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表(2-1/2)		婚姻届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
32	(No.11) 届出区分=2(報告)の時, (No.45) 成立年月日 ≤ (No.46) 証書提出日であること						
33	(No.12) 夫の外人区分=1(外国人) かつ (No.25) 妻の外人区分=1(外国人) かつ (No.11) 届出区分=1(創設)の時, (No.38) 氏区分= 3 (変動なし) かつ (No.39) 新本籍=スペース であること						
34	(No.12) 夫の外人区分=0(日本人) かつ (No.13) 夫の筆頭者区分=1(筆頭者)の時, (No.17) 夫の漢字氏名 = (No.21) 夫の戸籍の筆頭者 であること						
35	(No.12) 夫の外人区分=0(日本人) かつ (No.13) 夫の筆頭者区分=0(構成員)の時, (No.17) 夫の漢字氏名の「氏」 = (No.21) 夫の戸籍の筆頭者の「氏」 であること						
36	(No.25) 妻の外人区分=0(日本人) かつ (No.26) 妻の筆頭者区分=1(筆頭者)の時, (No.30) 妻の漢字氏名 = (No.34) 妻の戸籍の筆頭者 であること						
37	(No.25) 妻の外人区分=0(日本人) かつ (No.26) 妻の筆頭者区分=0(構成員)の時, (No.30) 妻の漢字氏名の「氏」 = (No.34) 妻の戸籍の筆頭者の「氏」 であること						



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	8-1/16	
処 理 名	3.0 審査 (1/6)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
	(0-1)受領日=送付日の場合、 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO)を表示する。						/	
YES	(0-2) → (1) へ						/	
NO	(0-3) →						(0-4) 本紙へ	
	(1) 届出区分 (1:創設, 2:報告)						/	
1	(2) → (11)へ						/	
2	(3) 成立年月日 < 昭和25年7月1日 (YES, NO)						/	
YES	(4) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」						(5) 本紙へ	
NO	(6) 成立年月日 < 昭和27年4月28日 (YES, NO)						/	
YES	(7) 確認メッセージ(YES, NO) 「平和条約発行に該当する国ですか？」						(8) 本紙へ	
YES	(9) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」							
NO	(10) → (11)へ						/	
NO	(10-1) 成立年月日+3箇月 > 受領日 (YES, NO)						/	
YES	(10-2) → (11)へ						/	
NO	(10-3) 確認メッセージ(YES, NO) 「届出期間を経過していますがよろしいですか？」を表示						(10-4) 本紙へ	
YES	(10-5) → (11)へ						/	
NO	(10-6) →						(10-7) 本紙へ	
	(11) 届出区分 (1:創設, 2:報告)						/	
1	(12) 夫の外人区分 (0:日本人, 1:外国人)						/	
0	(13) 妻の外人区分 (0:日本人, 1:外国人)						/	
0	(14) → (18)へ						/	
1	(15) 確認メッセージ(YES, NO) 「婚姻要件具備証明書等が添付されていますか？」						(16) 本紙へ	
1							法令13I、昭和22.6.25民事甲595号回答 「N」の時、不受理	

50018

600

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(婚姻届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	8-2/16	
処 理 名		3.0 審査 (2/6)				根 拠 法 令 (マニュアル処理)			
2	(17-1) 確認メッセージ 「婚姻を証明する書類が添付されていますか？」		/						
	YES	(17-2) → (17-5)へ	/						
	NO	(17-3)			(17-4) 本紙へ				
	(17-5) 夫の外人区分 (0:日本人, 1:外国人)		/						
	0	(17-6) 妻の外人区分 (0:日本人, 1:外国人)		/					
		0	(17-7) → (18)へ	/					
	1	(17-8) 確認メッセージ 「証書提出者は外国人配偶者のみからの届出ですか？」				(17-9) 本紙へ			
		YES	(17-9) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい」			(17-10) 本紙へ	不受理		
	NO	(17-11) → (18)へ	/						
	1	(17-12) 妻の外人区分 (0 : 日本人, 1: 外国人)		/					
		0	(17-13) 確認メッセージ 「証明提出者は外国人配偶者のみからの届出ですか？」			(17-14) 本紙へ			
	YES	(17-15) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい」				不受理			
NO	(17-16) → (18)へ	/							
1	(17-17) エラーメッセージ 「外国人同士の外国における婚姻届は受理できません」				(17-18) 本紙へ	不受理			

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	9/16	
処 理 名	3.0 審査 (3/6)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
	(18) 夫の外人区分(0:日本人, 1:外国人)						/	
0	(18-1) 夫の父氏名=スペース 又は 夫の母氏名=スペース (YES, NO)						/	
	YES	(18-2) 確認メッセージ (YES, NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」				/		
	YES	(18-3) → (19)				/		
	NO	(18-4) →				(18-5) 本紙へ	不受理	
	NO	(18-6) 夫の父母との続柄=10(男)である (YES, NO)				/		
	YES	(18-7) 確認メッセージ (YES, NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」				/		
	YES	(18-8) → (19)				/		
	NO	(18-9) →				(18-10) 本紙へ	不受理	
	NO	(18-11) → (19)				/		
	(19) 夫の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)						/	
1	(20) 夫の配偶者区分(1:夫, その他)						/	
	1	(21) エラーメッセージ 「重婚です。婚姻届は受理できません。」を表示する				(23) 本紙へ	「不受理」	
		(24-1)				/		
		(24-2)				(24-4)		
		(24-3)				/		
	その他	→ (30)						
2	→ (30)						(25)~(29)を削除※未成年後見制度対応(平成12年3月1日第4版)	
	(30) 成立年月日≠スペースの場合、夫の生年月日+20年(20歳未満) > 成立年月日 または、成立年月日=スペースの場合、夫の生年月日+20年(20歳未満) > 受領日 (YES, NO)						/	
	YES	(31) 成立年月日≠スペースの場合、夫の生年月日+18年(18歳未満) > 成立年月日 または、成立年月日=スペースの場合、夫の生年月日+18年(18歳未満) > 受領日 (YES, NO)				/		
	YES	(32) エラーメッセージ 「婚姻適齢に達していません。」を表示する				(33) 本紙へ	「不受理」	
	N O	(34) 確認メッセージ (YES, NO) 「未成年者の婚姻ですが同意はありますか。又は、成年擬制者ですか？」を表示する						
	N O	(35) → (36) へ				/		
1								

50020

011

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	10/16	
処 理 名	3.0 審査 (4/6)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
	(36) 妻の外人区分(0:日本人, 1:外国人)							
0	(36-1) 妻の父氏名=スペース 又は 妻の母氏名=スペース (YES, NO)							
	YES	(36-2) 確認メッセージ (YES, NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」						
	YES	(36-3) → (37)						
	NO	(36-4) →				(36-5) 本紙へ	不受理	
	NO	(36-6) 妻の父母との続柄=30(女)である(YES, NO)						
	YES	(36-7) 確認メッセージ (YES, NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」						
	YES	(36-8) → (37)						
	NO	(36-9) →				(36-10) 本紙へ	不受理	
	NO	(36-11) → (37)						
	(37) 妻の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)							
1	(38) 妻の配偶者区分(2:妻, その他)							民732
	2	(39) エラーメッセージ 「重婚です。婚姻届は受理できません。」を表示する				(41) 本紙へ	「不受理」	
		(42-1)						
		(42-2)				(42-4)		
		(42-3)						
	その他	→ (48)						
2	→ (48)							(43)~(47)を削除※未成年後見制度対応(平成12年3月1日第4版)
	(48) 成立年月日≠スペースの場合、妻の生年月日+20年(20歳未満) > 成立年月日 または、成立年月日=スペースの場合、妻の生年月日+20年(20歳未満) > 受領日(YES, NO)							
	YES	(49) 成立年月日≠スペースの場合、妻の生年月日+16年(16歳未満) > 成立年月日 または、成立年月日=スペースの場合、妻の生年月日+16年(16歳未満) > 受領日(YES, NO)					民731	
	YES	(50) エラーメッセージ 「婚姻適齢に達していません。」を表示する				(51) 本紙へ	「不受理」	
	N O	(52) 確認メッセージ(YES, NO) 「未成年者の婚姻ですが同意はありますか。又は、成年擬制者ですか？」を表示する					民737, 昭24.11.11民事甲2641号回答 戸381ただし書き, 大6.7.13民事853号回答 「N」の時、不受理	
	N O	(53) → (53-1) へ						

50021

012

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	10-1/16	
処 理 名	3.0 審査 (4-1/6)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
	(53-1) 届出区分(1:創設的届出, 2:報告的届出)		/					
1	(54) 妻の初再婚区分(0:初婚, 1:再婚(死別), 2:再婚(離別))		/					
	1, 2	(55) 妻の離死別日+100日>婚姻日(YES, NO)	/			民733 I	平成28年6月1日民法改正対応	
		YES (56) 同一人再婚区分(0:同一人以外, 1:同一人)	/			大元.11.25民事708号回答		
		0 (57) 確認メッセージ(YES, NO) 「待婚期間が100日を経過していません。 再婚が可能か確認しましたか?」を表示する	/			民733 II	平成28年6月1日民法改正対応	
		YES (57-1) 確認メッセージ(YES, NO) 「民法733条第2項に該当する再婚ですか?」 を表示する。	/			民733 II	平成28年6月1日民法改正対応	
		YES (57-2)民法733条フラグに'1'を移送 → (65)へ	/			身分事項の特記事項記録用フラグを追加(第20版)		
		N O (57-3)民法733条フラグに'0'を移送 → (65)へ	/					
		N O (57-4) →		(58) 本紙へ		不受理		
	1	(59) → (65) へ	/					
		N O (60) 妻の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)	/					
	1	(61) 妻の現戸籍の入籍日+100日>婚姻日(YES, NO)	/					
		YES (62) 確認メッセージ(YES, NO) 「入籍日から100日を超えていませんが、 離死別日に間違いはありませんね?」を表示する	/					
		YES (62-1) → (65) へ	/					
		N O (62-2) →		(63) 本紙へ		不受理		
		N O (64) → (65) へ	/					
	2							
	0							
2								

50022

012-1

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	10-2/16	
処 理 名	3.0 審査 (4-2/6)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
1	(64-1) 届出区分(1:創設的届出, 2:報告的届出)		/		民733 I 平成28年6月1日民法改正対応			
	1	(64-2) 妻の初再婚区分(0:初婚, 1:再婚(死別), 2:再婚(離別))	/		外国人の場合も、創設的届出の時に			
	1, 2	(64-3) 妻の離死別日+100日>婚姻日(YES, NO)	/		待婚期間をチェックする。(第17版)			
		YES (64-4) 同一人再婚区分(0:同一人以外, 1:同一人)	/					
		0 (64-5) 確認メッセージ(YES, NO) 「待婚期間が100日を経過していません。 再婚が可能か確認しましたか?」を表示する	/		民733 II			
		YES (64-6) 確認メッセージ(YES, NO) 「民法733条第2項に該当する再婚ですか?」 を表示する。	/		民733 II 平成28年6月1日民法改正対応			
		YES (64-7)民法733条フラグに'2'を移送 → (65)へ	/		身分事項の特記事項記録用フラグを追加(第20版) 妻が外国人のため、夫の身分事項に記録する			
		N O (64-8)民法733条フラグに'0'を移送 → (65)へ	/					
		N O (64-9) →		(64-10) 本紙へ	不受理			
		1 (64-11) → (65) へ	/					
		N O						
	0							
	2							

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁				
		審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	11/16				
処 理 名	3.0 審査 (5/6)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)				
	(65) 夫の外人区分(0:日本人, 1:外国人)						/				
0	(66) 妻の外人区分(0:日本人, 1:外国人)						/				
	0	(67) 氏区分(1:夫の氏, 2:妻の氏, 3:変更なし)						民750, 戸16			
	1	(68) 夫の筆頭者区分(0:構成員, 1:筆頭者)						/			
		0	(69) 新本籍に記録がある(YES, NO)						/		
			YES	(69-1) → (105)へ						/	
			N O	(70) エラーメッセージ 「新本籍を入力して下さい。」を表示						(71) 本紙へ	
		1	(72) 新本籍に記録がある(YES, NO)						/		
			YES	(73) エラーメッセージ 「新本籍には入力できません。」を表示						(74) 本紙へ	
			N O	(74-1) → (105)へ						/	
	2	(75) 妻の筆頭者区分(0:構成員, 1:筆頭者)						/			
		0	(76) 新本籍に記録がある(YES, NO)						/		
			YES	(77) → (105)へ						/	
			N O	(78) エラーメッセージ 「新本籍を入力して下さい。」を表示						(79) 本紙へ	
		1	(80) 新本籍に記録がある(YES, NO)						/		
			YES	(81) エラーメッセージ 「新本籍には入力できません。」を表示						(82) 本紙へ	
			N O	(82-1) → (105)へ						/	
	3	(83) エラーメッセージ 「氏区分に誤りがあります。正しく入力して下さい。」を表示						(83-1) 本紙へ			
	1	(84) 氏区分(1:夫の氏, 2:妻の氏, 3:変更なし)						/			
		1	(85) エラーメッセージ 「氏区分に誤りがあります。正しく入力して下さい。」を表示						(86) 本紙へ		
		2							民750, 戸16		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	12/16
処 理 名	3.0 審査 (6/6)						根 拠 法 令 (マニュアル処理)	
0	1	3	(87) 夫の筆頭者区分 (0:構成員, 1:筆頭者)	/				
		0	(88) 新本籍に記録がある (YES, NO)	/				
		YES	(88-1) → (105)へ	/				
		N O	(89) エラーメッセージ 「新本籍を入力して下さい。」を表示		(90) 本紙へ		戸16 I	
		1	(91) 新本籍に記録がある (YES, NO)	/				
		YES	(92) エラーメッセージ 「新本籍には入力できません。」を表示		(93) 本紙へ			
		N O	(93-1) → (105)へ	/				
1			(94) 妻の外人区分 (0:日本人, 1:外国人)	/				
		0	(95) 氏区分 (1:夫の氏, 2:妻の氏, 3:変更なし)	/				
		1	(96) エラーメッセージ		(97) 本紙へ		民750, 戸16	
		2	「氏区分に誤りがあります。正しく入力して下さい。」を表示					
		3	(98) 妻の筆頭者区分 (0:構成員, 1:筆頭者)	/				
		0	(99) 新本籍に記録がある (YES, NO)	/				
		YES	(99-1) → (105)へ	/				
		N O	(100) エラーメッセージ 「新本籍を入力して下さい。」を表示		(101) 本紙へ		戸16 I	
		1	(102) 新本籍に記録がある (YES, NO)	/				
		YES	(103) エラーメッセージ 「新本籍には入力できません。」を表示		(104) 本紙へ			
		N O	(104-1) → (105)へ	/				
	1		(104-2) → (105)へ	/				
			(105) 同一人再婚区分 (0:同一人以外, 1:同一人)					
	0		→		(107) 本紙へ			
	1		(106) メッセージ 「子(養子)に共同親権の記録が必要か確認して下さい。」を表示					





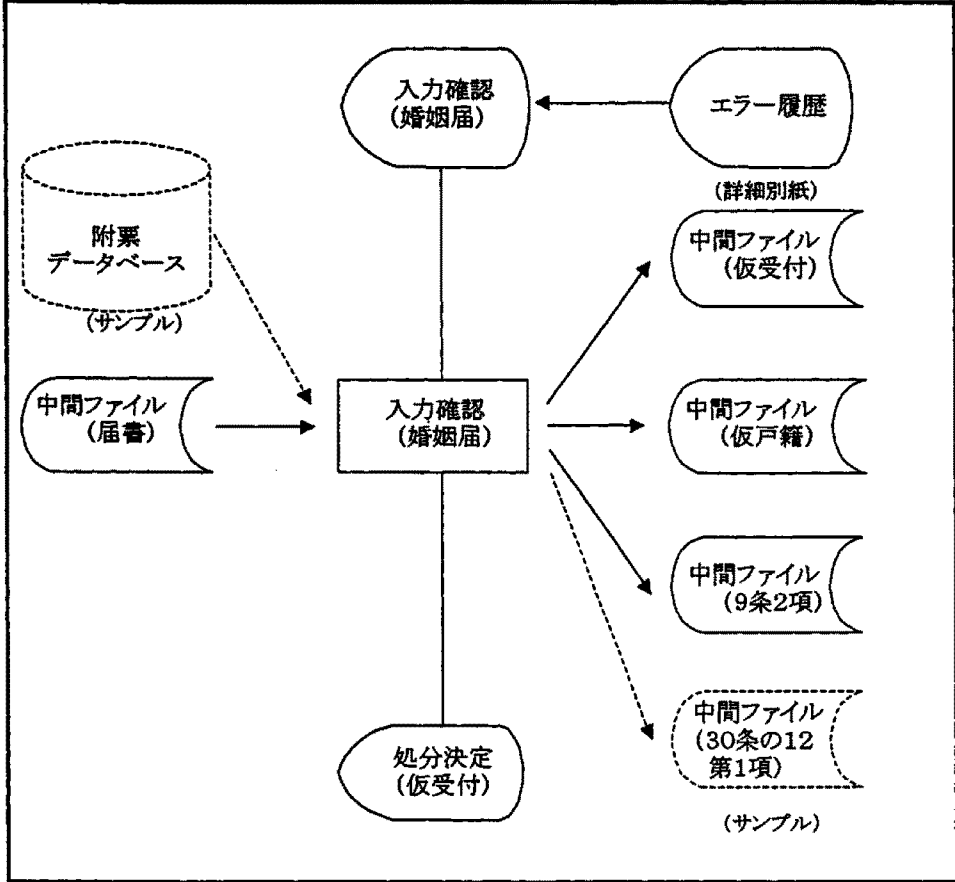
第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(婚姻届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/16
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/4			(受取側) 中間ファイル(届書)		← (引渡側) 婚姻届入力画面		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	※=サブルーチン		
中間ファイル (届書) 共通	不受理申出処分区分		婚姻届入力画面	_____				
	処分区分			_____				審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。*
	決裁区分			_____				ZERO
	届書排他区分			_____				0:未 1:排他
*審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		審査(婚姻届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	15/16	
処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 3/4		(受取側)中間ファイル(届書)／共通 ← (引渡側)婚姻届入力画面						
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(オブルーチン)	Z9. ,		
中間ファイル(届書)	夫個人番号							本籍人のとき、戸籍個人番号を設定	
事件別内容	外人区分(夫)		婚姻届入力画面 (その1)	夫の外人区分					
	筆頭者区分(夫)			夫の筆頭者区分					
	本非区分(夫)			夫の本非区分					
	生年月日(夫)			夫の生年月日					
	カナ氏名(夫)			夫のカナ氏名					
	漢字氏名(夫)			夫の漢字氏名					
	本籍コード(夫)			夫の本籍					
	本籍地番(夫)								
	筆頭者(夫)			夫の戸籍の筆頭者					
	父(夫)			夫の父の氏名					
	母(夫)			夫の母の氏名					
	父母との続柄(夫)			夫の父母との続柄					
	住所コード(夫)			夫の住所					
	住所地番(夫)								
	世帯主(夫)			夫の世帯主					
	妻個人番号								本籍人のとき、戸籍個人番号を設定
	外人区分(妻)			妻の外人区分					
	筆頭者区分(妻)			妻の筆頭者区分					
	本非区分(妻)			妻の本非区分					
	生年月日(妻)			妻の生年月日					
	カナ氏名(妻)			妻のカナ氏名					
	漢字氏名(妻)			妻の漢字氏名					
	本籍コード(妻)			妻の本籍					
本籍地番(妻)									
筆頭者(妻)		妻の戸籍の筆頭者							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(婚姻届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成22年3月1日	13	16/16
処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 4/4		(受取側)中間ファイル(届書)/共通			← (引渡側)婚姻届入力画面		
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無 (#ブルーチン)		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	Z9. ,		
中間ファイル(届書) 事件別内容	父(妻)		婚姻届入力画面 (その1)	妻の父の氏名				
	母(妻)			妻の母の氏名				
	父母との続柄(妻)			妻の父母との続柄				
	住所コード(妻)			妻の住所				
	住所地番(妻)							
	世帯主(妻)			妻の世帯主				
	氏区分			婚姻届入力画面 (その2)	氏区分			
	新本籍コード		新本籍					
	新本籍地番							
	初再婚区分(夫)		夫の初再婚区分					
	離死別日(夫)		夫の離死別日					
	初再婚区分(妻)		妻の初再婚区分					
	離死別日(妻)		妻の離死別日					
	同一人再婚区分		同一人再婚区分					
	婚姻成立日		成立年月日					
	証書提出日		証書提出日					
	婚姻の方式		婚姻の方式					

第 2 3 ( 2 )	システム環境仕様書	作 業 名 入力確認(婚姻届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成11年 3月 1日	版 2. 1	頁 1/37
-------------------	-----------	--------------------	---------------------	------------------------	------------------------	-----------	-----------

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。----- (サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 (夫))
    - 4.1 身分事項 (除籍)
    - 4.2 身分事項 (入籍)
    - 4.3 身分事項 (変動なし)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 (妻))
    - 5.1 身分事項 (除籍)
    - 5.2 身分事項 (入籍)
    - 5.3 身分事項 (変動なし)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 6.1 夫
    - 6.2 妻
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)----- (サンプル提示)
    - 7.1 夫
    - 7.2 妻

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	2/37
処 理 名	0.0 本紙 1/2						備 考		
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する			[1.0]	/					
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF7、PF8、PF11、その他)				/					
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する		[2.0]	/					
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する		[3.0]	/					
	(5) 夫は本籍人である (YES, NO)			/					
YES	(6) 夫の戸籍変動をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する			/					
	身分事項(除籍)	(7) 夫の除籍事項の編集	[4.1]	/					
	身分事項(入籍)	(8) 夫の入籍事項の編集	[4.2]	/					
	身分事項(変動なし)	(9) 夫の変動なし事項の編集	[4.3]	/					
	(9-1) 夫は在外選挙人である (YES, NO)			/					
YES	(9-2) 夫について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する		[7.1]	/	※サンプル提示 附票情報との連動により在外選挙人関連 の対応が戸籍システムで可能な場合 処理 (9-1) (9-2)				
NO	(10) → (11)			/					
NO	(11) 妻は本籍人である (YES, NO)			/					
YES	(12) 妻の戸籍変動をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する			/					
	身分事項(除籍)	(13) 妻の除籍事項の編集	[5.1]	/					
	身分事項(入籍)	(14) 妻の入籍事項の編集	[5.2]	/					
	身分事項(変動なし)	(15) 妻の変動なし事項の編集	[5.3]	/					
	(15-1) 妻は在外選挙人である (YES, NO)			/					
YES	(15-2) 妻について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する		[7.1]	/	※サンプル提示 附票情報との連動により在外選挙人関連 の対応が戸籍システムで可能な場合 処理 (15-1) (15-2)				
NO	(16) → (17)			/					
NO	(17) 在外送付区分=0: 受理分 又は 2: 在外公館の直接送付である (YES, NO)			/					
YES	(18) 夫の外人区分=0: 日本人である (YES, NO)			/					
	YES	(19) 夫について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6.1]	/					
	NO	(20)		/					
	(21) 妻の外人区分=0: 日本人である (YES, NO)			/					
	YES	(22) 妻について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6.2]	/	(23) 処分決定に制御を渡す				
	NO	→		/					
NO				/					

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	3/37
処 理 名	0.0 本紙 2/2					備 考		
PF1	→				(24) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→				(25) 届出選択に制御を渡す			
PF5	→				(26) 審査に制御を渡す			
PF7	(27) 前ページがあるか (ある : YES , なし : NO)			/				
	ある	(28) 前ページ分の「婚姻届」画面を編集			(29) 同画面を編集する			
	なし	(30) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する						
PF8	(31) 次ページがあるか (ある : YES , なし : NO)			/				
	ある	(32) 次ページ分の「婚姻届」画面を編集			(33) 同画面を編集する			
	なし	(34) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する						
PF11	→				(35) エラー履歴表示に 制御を渡す			
その他	(36) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」				(37) 同画面を編集する			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
		入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成22年 3月 1日		13	4/37
処 理 名		1.0確認画面(婚姻届)表示 1/3		(受取側)婚姻届確認画面		← (引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側		コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無			
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		(オブルーチン)		Z9. ,	
婚姻届入力画面 (その1)	画面ID			画面ID							
	システム日付			システム日付							
	支所NO			中間ファイル (届書)	支所番号						
	受領NO			共通	受領番号						
	受領日				受領日						
	送付日				送付日						
	発送元				発送元						
	在外送付区分				在外送付区分						
	処理日				処理日						
	本非区分				本非区分						
	郵送日				郵送日						
	動態区分				動態区分						
	届出区分				届区分						
	夫の外人区分			中間ファイル (届書)	外人区分(夫)						
	夫の筆頭者区分コード			事件別内容	筆頭者区分(夫)						
	夫の筆頭者区分名称										
	夫の本非区分				本非区分(夫)						
	夫の生年月日				生年月日(夫)						
	夫のカナ氏名				カナ氏名(夫)						
	夫の漢字氏名				漢字氏名(夫)						
夫の住所				住所コード(夫)							
				住所地番(夫)							
夫の本籍				本籍コード(夫)							
				本籍地番(夫)							
夫の世帯主				世帯主(夫)							



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成22年3月1日	13	5/37
処理名	1.0確認画面(婚姻届)表示	2/3	(受取側)婚姻届確認画面 ← (引渡側)中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(オブルーチン)		
婚姻届入力画面 (その1)	夫の戸籍の筆頭者		中間ファイル (届書) 事件別内容	筆頭者(夫)				
	夫の父の氏名			父(夫)				
	夫の母の氏名			母(夫)				
	夫の父母との続柄コード			父母との続柄(夫)				
	夫の父母との続柄名称							
	妻の外人区分			外人区分(妻)				
	妻の筆頭者区分コード			筆頭者区分(妻)				
	妻の筆頭者区分名称							
	妻の本・非区分			本非区分(妻)				
	妻の生年月日			生年月日(妻)				
	妻のカナ氏名			カナ氏名(妻)				
	妻の漢字氏名			漢字氏名(妻)				
	妻の住所			住所コード(妻)				
				住所(妻)				
	妻の本籍			本籍コード(妻)				
				本籍(妻)				
	妻の世帯主			世帯主(妻)				
妻の戸籍の筆頭者		筆頭者(妻)						
妻の父の氏名		父(妻)						
妻の母の氏名		母(妻)						
妻の父母との続柄コード		父母との続柄(妻)						
妻の父母との続柄名称								
婚姻届入力画面 (その2)	氏区分コード		氏区分					
	氏区分名称							
	新本籍		新本籍コード					
			新本籍地番					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成22年3月1日	13	6/37
処理名		1.0確認画面(婚姻届)表示 3/3		(受取側)婚姻届確認画面 ← (引渡側)中間ファイル(届書)				
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9.,	
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(オプルーチン)		
婚姻届入力画面 (その2)	夫の初再婚区分コード		中間ファイル (届書)	初再婚区分(夫)				
	夫の初再婚区分名称			離死別日(夫)				
	夫の離死別日		事件別内容	初再婚区分(妻)				
	妻の初再婚区分コード			離死別日(妻)				
	妻の初再婚区分名称			同一人再婚区分				
	妻の離死別日			婚姻成立日				
	同一人再婚区分コード			証書提出日				
	同一人再婚区分名称			婚姻の方式				
	成立年月日							
	証書提出日							
婚姻の方式								

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/37

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 1-1/7

項 番	氏 区 分			夫						妻						夫・妻同一戸籍	新戸籍製			
	夫	妻	変動なし	日 本 人				日 本 人 以 外	日 本 人				日 本 人 以 外	管 内	管 外					
				本 籍 人	非 本 籍 人	構 成 者	成 員		他 在 籍 者		本 籍 人	非 本 籍 人					構 成 者	成 員	他 在 籍 者	
									有	無									有	無
1	○			○			○	○			○			○	○					
2	○			○			○	○			○			○		○				
3	○			○			○	○			○			○	○					
4	○			○			○	○			○			○		○				
5	○				○	-	-	-	-			○	-	-	-	-	○			
6	○				○	-	-	-	-			○	-	-	-	-	○			
7		○		○			○	○			○			○	○					
8		○		○			○	○			○			○		○				
9		○		○			○	○			○			○	○					
10		○		○			○	○			○			○		○				
11		○			○	-	-	-	-			○	-	-	-	-	○			
12		○			○	-	-	-	-			○	-	-	-	-	○			
13	○			○			○				○			○						

第2 3 (7)		補足説明書				作業名				作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
						入力確認(婚姻届)				システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	8/37	
処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 1-2/7																
項 番	夫の 父母の戸籍 (養父母)				妻の 父母の戸籍 (養父母)				夫の戸籍				妻の戸籍				新 戸 籍 編 製  A.1 B.1 C.1 D.1	
	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 記載 C.1 D.1	変動 なし	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 記載 C.1 D.1	変動 なし						
1	夫 (4.1) 妻 (5.1)																	夫 (4.2) 妻 (5.2)
2	夫 (4.1) 妻 (5.1)																	
3		夫 (4.1) 妻 (5.1)																夫 (4.2) 妻 (5.2)
4		夫 (4.1) 妻 (5.1)																
5																		夫 (4.2) 妻 (5.2)
6																		
7	妻 (5.1) 夫 (4.1)																	妻 (5.2) 夫 (4.2)
8	妻 (5.1) 夫 (4.1)																	
9		妻 (5.1) 夫 (4.1)																妻 (5.2) 夫 (4.2)
10		妻 (5.1) 夫 (4.1)																
11																		妻 (5.2) 夫 (4.2)
12																		
13										妻 (5.2)	夫 (4.3)	妻 (5.1)						

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	9/37

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 2-1/7

項 番	氏 区 分		夫						妻						夫 妻 同 一 戸 籍	新戸籍製			
	夫	妻	日 本 人					日 本 人 以 外	日 本 人					日 本 人 以 外		管 内	管 外		
			本 籍 人	非 本 籍 人	構 成 筆 頭 者	構 成 成 員	他 在 籍 者		本 籍 人	非 本 籍 人	構 成 筆 頭 者	構 成 成 員	他 在 籍 者						
							有						無					有	無
14	○		○	○		-	-		○		○		○						
15	○		○	○		-	-		○			○	○						
16	○		○	○		-	-		○			○	○						
17	○		○	○		-	-			○	-	-	-	-					
18	○		○			○	○		○		○		○		○				
19	○		○			○	○		○		○		○			○			
20	○		○			○	○		○		○		○		○				
21	○		○			○	○		○		○		○			○			
22	○		○			○		○	○		○		○		○				
23	○		○			○		○	○		○		○			○			
24	○		○			○		○	○		○		○		○				
25	○		○			○		○	○		○		○			○			
26	○		○			○	○		○			○	○		○				
27	○		○			○	○		○			○	○			○			
28	○		○			○	○		○			○	○		○				
29	○		○			○	○		○			○	○			○			

第2 3 (7)	補足説明書				作業名				作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
					入力確認(婚姻届)				システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	10/37	
処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表				2-2/7											
項 番	夫の 父母の戸籍 (養父母)		妻の 父母の戸籍 (養父母)		夫の戸籍				妻の戸籍				新 戸 籍 編 製 A.1 B.1 C.1 D.1				
	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 記 載 C.1 D.1	変 動 な し	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 記 載 C.1 D.1	変 動 な し					
14							妻(5.2)	夫(4.3)		妻(5.1)							
15			妻(5.1)				妻(5.2)	夫(4.3)									
16				妻(5.1)			妻(5.2)	夫(4.3)									
17							妻(5.2)	夫(4.3)									
18	夫(4.1)		妻(5.1)										夫(4.2) 妻(5.2)				
19	夫(4.1)		妻(5.1)														
20	夫(4.1)			妻(5.1)									夫(4.2) 妻(5.2)				
21	夫(4.1)			妻(5.1)													
22		夫(4.1)	妻(5.1)										夫(4.2) 妻(5.2)				
23		夫(4.1)	妻(5.1)														
24		夫(4.1)		妻(5.1)									夫(4.2) 妻(5.2)				
25		夫(4.1)		妻(5.1)													
26	夫(4.1)		妻(5.1)										夫(4.2) 妻(5.2)				
27	夫(4.1)		妻(5.1)														
28	夫(4.1)			妻(5.1)									夫(4.2) 妻(5.2)				
29	夫(4.1)			妻(5.1)													

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	11/37

処理名 2.0 戸籍編製マトリックス表 3-1/7

項 番	氏 区 分			夫						妻						夫・妻同一戸籍	新戸籍製	
	夫	妻	変動なし	日 本 人						日 本 人							管 内	管 外
				本 籍		構 成 筆 頭 者	他 在 籍 構 成 員	の 者		本 籍		構 成 筆 頭 者	他 在 籍 構 成 員	の 者				
				本籍人	非本籍人			有	無	本籍人	非本籍人			有	無			
30	○			○			○			○			○			○		
31	○			○			○			○			○				○	
32	○			○			○			○			○				○	
33	○			○			○			○			○				○	
34	○			○			○	○			○	-	-	-	-		○	
35	○			○			○	○			○	-	-	-	-		○	
36	○			○			○				○	-	-	-	-		○	
37	○			○			○				○	-	-	-	-		○	
38	○				○	-	-	-	-		○		○	○			○	
39	○				○	-	-	-	-		○		○	○			○	
40	○				○	-	-	-	-		○			○			○	
41	○				○	-	-	-	-		○		○		○		○	
42		○		○		○		○			○	○		-	-			
43		○		○		○			○		○	○		-	-			
44		○		○			○	○			○	○		-	-			
45		○		○			○		○		○	○		-	-			
46		○		○		-	-	-	-		○	○		-	-			

第2 3 (7)		補足説明書				作業名				作成者		作成日付		改定日付		版	頁							
						入力確認(婚姻届)				システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	12/37							
処理名		2.0 戸籍編製マトリックス表				3-2/7																		
項 番	夫の 父母の戸籍 (養父母)				妻の 父母の戸籍 (養父母)				夫の戸籍				妻の戸籍				新 戸籍 編製 A.1 B.1 C.1 D.1							
	一 部 除 籍	C.2	全 部 除 籍	A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍	C.2	全 部 除 籍	A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍	C.2	全 部 除 籍	A.2 B.2 C.2	一 部 記 載	C.1 D.1	変 動 な し	一 部 除 籍		C.2	全 部 除 籍	A.2 B.2 C.2	一 部 記 載	C.1 D.1	変 動 な し	
30			夫(4.1)		妻(5.1)																		夫(4.2) 妻(5.2)	
31			夫(4.1)		妻(5.1)																			
32			夫(4.1)				妻(5.1)																	夫(4.2) 妻(5.2)
33			夫(4.1)				妻(5.1)																	
34	夫(4.1)																							夫(4.2) 妻(5.2)
35	夫(4.1)																							
36			夫(4.1)																					夫(4.2) 妻(5.2)
37			夫(4.1)																					
38					妻(5.1)																			夫(4.2) 妻(5.2)
39					妻(5.1)																			
40							妻(5.1)																	夫(4.2) 妻(5.2)
41							妻(5.1)																	
42								夫(4.1)																夫(4.2) 妻(5.3)
43									夫(4.1)															夫(4.2) 妻(5.3)
44	夫(4.1)																							夫(4.2) 妻(5.3)
45			夫(4.1)																					夫(4.2) 妻(5.3)
46																								夫(4.2) 妻(5.3)



第2 (3) (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/37

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 4-1/7

項 番	氏 区 分			夫						妻						夫・妻同一戸籍	新戸籍編製	
	夫	妻	変動なし	日 本 人						日 本 人							管 内	管 外
				本籍人	籍非本籍人	構筆頭者	成構成員	他 在 籍 者		本籍人	籍非本籍人	構筆頭者	成構成員	他 在 籍 者				
								有	無					有	無			
47		○		○		○		○		○		○		○		○		
48		○		○		○		○		○		○		○		○		
49		○		○		○		○		○		○		○		○		
50		○		○		○		○		○		○		○		○		
51		○		○		○		○		○		○		○		○		
52		○		○		○		○		○		○		○		○		
53		○		○		○		○		○		○		○		○		
54		○		○		○		○		○		○		○		○		
55		○		○		○		○		○		○		○		○		
56		○		○		○		○		○		○		○		○		
57		○		○		○		○		○		○		○		○		
58		○		○		○		○		○		○		○		○		
59		○		○		○		○		○		○		○		○		
60		○		○		○		○		○		○		○		○		
61		○		○		○		○		○		○		○		○		

第2 3 (7)	補 足 説 明 書				作 業 名				作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版	頁	
					入力確認(婚姻届)				システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	14/37	
処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表				4-2/7											
項 番	夫の 父母の戸籍 (養父母)		妻の 父母の戸籍 (養父母)		夫の戸籍				妻の戸籍				新 戸 籍 編 製 A.1 B.1 C.1 D.1				
	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 記 載 C.1 D.1	変 動 な し	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 記 載 C.1 D.1	変 動 な し					
47			妻 (5.1)		夫 (4.1)									妻 (5.2) 夫 (4.2)			
48			妻 (5.1)		夫 (4.1)												
49			妻 (5.1)			夫 (4.1)								妻 (5.2) 夫 (4.2)			
50			妻 (5.1)			夫 (4.1)											
51				妻 (5.1)	夫 (4.1)									妻 (5.2) 夫 (4.2)			
52				妻 (5.1)	夫 (4.1)												
53				妻 (5.1)		夫 (4.1)								妻 (5.2) 夫 (4.2)			
54				妻 (5.1)		夫 (4.1)											
55	夫 (4.1)		妻 (5.1)											妻 (5.2) 夫 (4.2)			
56	夫 (4.1)		妻 (5.1)														
57		夫 (4.1)	妻 (5.1)											妻 (5.2) 夫 (4.2)			
58		夫 (4.1)	妻 (5.1)														
59	夫 (4.1)			妻 (5.1)										妻 (5.2) 夫 (4.2)			
60	夫 (4.1)			妻 (5.1)													
61		夫 (4.1)		妻 (5.1)										妻 (5.2) 夫 (4.2)			

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	15/37

処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 5-1/7																		
項 番	氏 区 分			夫						妻						夫・妻同一戸籍	新戸籍製			
	夫	妻	変動なし	日 本 人				日 本 人 以 外	日 本 人				日 本 人 以 外	管 内	管 外					
				本 籍 人	非 本 籍 人	構 成 者	構 成 員		他 在 籍 者		本 籍 人	非 本 籍 人					筆 頭 者	構 成 員	他 在 籍 者	
									有	無									有	無
62		○		○			○				○						○			
63		○			○	-	-	-	-		○			○	○		○			
64		○			○	-	-	-	-		○			○	○		○			
65		○			○	-	-	-	-		○			○	○		○			
66		○			○	-	-	-	-		○			○	○		○			
67		○		○			○	○				○	-	-	-	-	○			
68		○		○			○	○				○	-	-	-	-	○			
69		○		○			○		○			○	-	-	-	-	○			
70		○		○			○	○				○	-	-	-	-	○			
71			○	○		○		-	-							○				
72			○	○			○	○								○	○			
73			○	○			○	○								○	○			
74			○	○			○		○							○	○			
75			○	○			○		○							○	○			
76			○		○	-	-	-	-							○	○			
77			○		○	-	-	-	-							○	○			
78			○							○	○		○	-	-					
79			○							○	○			○	○		○			
80			○							○	○			○	○		○			

第2 3 (7)	補足説明書		作業名				作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			入力確認(婚姻届)				システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	16/37
処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表		5-2/7										
項 番	夫の 父母の戸籍 (養父母)		妻の 父母の戸籍 (養父母)		夫の戸籍				妻の戸籍				新 戸 籍 編 製 A.1 B.1 C.1 D.1	
	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 記載 C.1 D.1	変 動 な し	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 記載 C.1 D.1	変 動 な し		
62		夫(4.1)		妻(5.1)										
63			妻(5.1)										妻(5.2) 夫(4.2)	
64			妻(5.1)											
65				妻(5.1)									妻(5.2) 夫(4.2)	
66				妻(5.1)										
67	夫(4.1)												妻(5.2) 夫(4.2)	
68	夫(4.1)													
69		夫(4.1)											妻(5.2) 夫(4.2)	
70		夫(4.1)												
71													夫(4.3)	
72	夫(4.1)												夫(4.2)	
73	夫(4.1)													
74		夫(4.1)											夫(4.2)	
75		夫(4.1)												
76													夫(4.2)	
77														
78												妻(5.3)		
79			妻(5.1)										妻(5.2)	
80			妻(5.1)											

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17/37

処理名 2.0 戸籍編製マトリックス表 6-1/7

項 番	氏 区 分			夫						妻						夫・妻同一戸籍	新戸籍製			
	夫	妻	変動なし	日 本 人				日 本 人 以 外	日 本 人				日 本 人 以 外	管 内	管 外					
				本 籍 人	非 本 籍 人	構 成 者 筆 頭 者	構 成 員		他 在 籍 者		本 籍 人	非 本 籍 人					構 成 者 筆 頭 者	構 成 員	他 在 籍 者	
									有	無									有	無
81			○						○	○					○					
82			○						○	○						○				
83			○						○		-	-	-	-	○					
84			○						○		-	-	-	-		○				
85									○						○					
86	○				○	-	-	-	-			○	-	-	-	-				
87		○			○	-	-	-	-			○	-	-	-	-				
88	○				○	-	-	-	-			○			○					
89	○				○	-	-	-	-			○			○					
90	○				○	-	-	-	-			○			○					
91	○				○	-	-	-	-			○			○					
92		○			○			○				○	-	-	-	-				
93		○			○			○				○	-	-	-	-				
94		○			○			○				○	-	-	-	-				
95		○			○			○				○	-	-	-	-				
96			○		○	-	-	-	-						○					
97			○						○		○	-	-	-	-					
98	○				○	-	-	-	-			○		○						
99	○				○	-	-	-	-			○		○						

第2 3 (7)		補足説明書		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	18-1/37
処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 6-2/7											
項 番	夫の 父母の戸籍 (養父母)		妻の 父母の戸籍 (養父母)		夫の戸籍				妻の戸籍				新 戸 籍 編 製
	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 記 載 C.1 D.1	変 動 な し	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 記 載 C.1 D.1	変 動 な し	
81				妻 (5.1)									妻 (5.2)
82				妻 (5.1)									
83													妻 (5.2)
84													
85													
86													
87													
88									妻 (5.1)				夫 (4.2) 妻 (5.2)
89									妻 (5.1)				
90										妻 (5.1)			夫 (4.2) 妻 (5.2)
91										妻 (5.1)			
92						夫 (4.1)							妻 (5.2) 夫 (4.2)
93						夫 (4.1)							
94							夫 (4.1)						妻 (5.2) 夫 (4.2)
95							夫 (4.1)						
96													
97													
98				妻 (5.1)									
99				妻 (5.1)									

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	18-2/37

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 7-1/7

項 番	氏 区 分		夫						妻						夫・妻同一戸籍	新戸籍製			
	夫	妻	日 本 人						日 本 人							管 内	管 外		
			本 籍		構 成		他 在 籍 者		本 籍		構 成		他 在 籍 者						
			本籍人	非本籍人	筆頭者	構成員	有	無	本籍人	非本籍人	筆頭者	構成員	有	無					
100		○		○			○	○					○	-	-	-	-		
101		○		○			○	○					○	-	-	-	-		
102	○				○	-	-	-	-			○			○				
103	○				○	-	-	-	-			○			○				
104		○		○		○		○				○	-	-	-	-			
105		○		○		○		○				○	-	-	-	-			

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	18-3/37

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 7-2/7

項 番	夫の 父母の戸籍 (養父母)		妻の 父母の戸籍 (養父母)		夫の戸籍				妻の戸籍				新 戸 籍 編 製  A.1 B.1 C.1 D.1
	一 部 除 籍  C.2	全 部 除 籍  A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍  C.2	全 部 除 籍  A.2 B.2 C.2	一 部 除 籍  C.2	全 部 除 籍  A.2 B.2 C.2	一 部 記 載  C.1 D.1	変 動 な し	一 部 除 籍  C.2	全 部 除 籍  A.2 B.2 C.2	一 部 記 載  C.1 D.1	変 動 な し	
100	夫(4.1)												
101		夫(4.1)											
102									妻(5.1)				
103										妻(5.1)			
104					夫(4.1)								
105						夫(4.1)							



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	19/37	
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受		取		側		引		渡	
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項	
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称	
中間ファイル (仮受付)		受領番号				中間ファイル (届書)		受領番号	
		支所番号						支所番号	
		受付事件コード							
		受付日						送付日	
		事件発生日						受領日	
		事件発生日時						婚姻成立日	
		事件発生日時							
		受理送付区分						受理送付区分	
		本非区分						本非区分	
		涉外区分						涉外区分	
		証書提出区分							
		発送日						0:日本人	
		郵送日						1:涉外	
		発日						2:外国人	
		収日						婚姻の方式≠スペースのとき、1	
		指示日						上記以外は、0(届出)	
		許可日						送付日	
		関連受領番号						郵送日	
		届出入資格区分1							
		届出入資格名称1						ZEROをセット	
		届出人氏名1						ZEROをセット	
		届出入資格区分2						ZEROをセット	
		届出入資格名称2						ZEROをセット	
								届出入資格区分には、「ZERO」	
								届出入資格名称には、「SPACE」	
								届出人氏名には、「SPACE」	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁																				
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	20/37																				
処 理 名		3. 0中間ファイル(仮受付) 編集・出力 2/3 (受取側)中間ファイル(仮受付) / 共通			← (引渡側)中間ファイル(届書)																						
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考																				
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	29.,																						
画像名称	名 称	画面名称	名 称	サ=サプ ルーチン																							
中間ファイル (仮受付)	届出人氏名2	中間ファイル (届書)																									
	届後本籍区分						1:入籍 2:新戸籍編製																				
	届後本籍コード			新本籍コード																							
	届後本籍			新本籍																							
	届後戸籍の筆頭者							新本籍=スペースの場合、未設定 新本籍≠スペースの場合、																			
								<table border="1"> <thead> <tr> <th>氏区分</th> <th>夫の外国人区分</th> <th>妻の外国人区分</th> <th>設定内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>夫の漢字氏名</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>妻の漢字氏名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>夫の漢字氏名</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>妻の漢字氏名</td> </tr> </tbody> </table>	氏区分	夫の外国人区分	妻の外国人区分	設定内容	1	-	-	夫の漢字氏名	2	-	-	妻の漢字氏名	3	0	1	夫の漢字氏名	1	0	妻の漢字氏名
	氏区分		夫の外国人区分	妻の外国人区分	設定内容																						
	1		-	-	夫の漢字氏名																						
	2		-	-	妻の漢字氏名																						
	3		0	1	夫の漢字氏名																						
1		0	妻の漢字氏名																								
送達確認1						届後本籍が非本 かつ 在外送付区分=0(受理分)の場合 1(未到着)を設定。  上記以外は、0(不要)を設定。																					
届書送付目録区分						本非区分=1(本籍)の場合、1(送付 要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。  *本非区分は、共通部を用いる。																					
処分区分			処分区分																								
決裁区分			決裁区分																								

040

第2 3 (4)	データ編集表	作業者	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	21/37
処理名	3.0中間ファイル(仮受付) 編集・出力 3/3		(受取側)中間ファイル(仮受付) / 事件本人		← (引渡側)中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	交換有無	Z9.,		
画像名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	サブルーチン			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号	中間ファイル (届書)	受領番号			該当データは事件本人の人数分作成	
	行番号						
	事件本人区分						夫の時、「12」を 妻の時、「13」をセット
	届出人区分						夫の時、届出区分=2:報告 かつ 夫の外人 区分=1:外国人 かつ 妻の外人区分=0: 日本人の場合、「0:なし」を設定 妻の時、届出区分=2:報告 かつ 妻の外人 区分=1:外国人 かつ 夫の外人区分=0: 日本人の場合、「0:なし」を設定 上記以外は「1:事件本人が届出人」を設定
	カナ氏名						夫の時、カナ氏名 (夫) 妻の時、カナ氏名 (妻)
	漢字氏名						夫の時、漢字氏名 (夫) 妻の時、漢字氏名 (妻)
	生年月日						夫の時、生年月日 (夫) 妻の時、生年月日 (妻)
	本籍コード						夫の時、本籍コード (夫) 妻の時、本籍コード (妻)
	本籍						夫の時、本籍 (夫) 妻の時、本籍 (妻)
	筆頭者						夫の時、筆頭者 (夫) 妻の時、筆頭者 (妻)
送達確認2					事件本人の現本籍が、 (本非区分=2) かつ (在外送付区分=0)の 場合、1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。		
*事件本人情報の出力順位は、氏を改めない者を先に出力する。							

140

2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
				入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	22/37		
処理名		4.1 身分事項(除籍)の編集・出力		1/2 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)									
受		取		例		引		渡		例		コード	出力形態		
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		変換有無	備考		
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称		記号名		変換有無	備考		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号				中間ファイル (届書)	個人番号(夫)									
	行番号					_____									
	出力区分					_____								「0」ゼロを移送	
	タイトルコード					_____								「0901」を移送	
	記録コード					_____								「0901」を移送	
	管掌者コード					_____									
	事件発生日					_____									
	婚	婚姻日				_____								婚姻成立日 ≠ 空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日 = 空白の時、受領日	
		婚姻の委託確認 の裁判確定日				_____								婚姻成立日 ≠ 空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日 = 空白の時、受領日	
		配偶者氏名				_____									
		配偶者の死亡日				_____									
		配偶者の国籍				_____								妻が外国人の時、配偶者の国籍	
		配偶者の 生年月日				_____								妻が外国人の時、当該項目を移送	
		婚姻の方式				_____									
	届	証書提出日				_____									
		届書提出日				_____									
		届提出者	資格					_____							
			氏名					_____							
		届提出者	資格					_____							
	氏名					_____									
送付	送付を受けた日				_____										
	受理者				_____										
						送付日									
						猪送元									

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	23/37	
処 理 名	4.1 身分事項(除籍)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←		(引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日		-				
		許可書謄本の 送付を受けた日		-				
		許可を受けた者		-				
	入籍	入籍日		-				
		従 籍前 戸 本籍 筆頭者		-				
	除籍	除籍日		処理日				
		新本籍		新本籍				新戸籍編製の時、セット
	除戸籍	称する氏		氏区分				
		入 籍籍 戸 本籍 筆頭者		本籍(妻)				配偶者の戸籍に入籍する時、セット
	記録	記録日		筆頭者(妻)				
	特記	特記事項		-				<ul style="list-style-type: none"> <li>・(年月日)受理を命ずる裁判確定</li> <li>・妻死亡後受理、死亡後受理</li> <li>・妻証書提出</li> </ul> (上記内容は審査結果入力で設定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・民法733条フラグ=2のとき、</li> </ul> 「民法第733条第2項」を記録する

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁			
				入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	24/37			
処 理 名		4.2 身分事項(入籍)の編集・出力		1/2 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)										
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態		備 考							
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無										
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	≠ダブルテン	Z9..									
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)					(決裁処理で付番)							
	行番号			_____												
	出力区分			_____						「0」ゼロを移送						
	タイトルコード			_____						「0901」を移送						
	記録コード			_____						「0901」を移送						
	管掌者コード			_____												
	事件発生日					婚姻成立日 受領日					婚姻成立日≠空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日=空白の時、受領日					
	婚	婚姻日		_____		婚姻成立日 受領日					婚姻成立日≠空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日=空白の時、受領日					
		婚姻の委託確認 の裁判確定日		_____		_____										
		配偶者氏名		_____		漢字氏名(妻)										
		配偶者の死亡日		_____		_____										
		配偶者の国籍		_____		本籍(妻)					妻が外国人の時、配偶者の国籍					
		配偶者の 生年月日		_____		生年月日(妻)					妻が外国人の時、当該項目を移送					
		婚姻の方式		_____		婚姻の方式										
	届 出	裁判所		_____		_____										
		証書提出日		_____		証書提出日										
		届書提出日		_____		_____										
		届 書 出 者		資格		_____		_____								
				氏名		_____		_____								
		届 書 出 者		資格		_____		_____								
				氏名		_____		_____								
	送 付	送付を受けた日		_____		送付日										
		受理者		_____		送付元										

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	25/37	
処 理 名	4.2 身分事項(入籍)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←		(引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許 可	許可日		中間ファイル (届書)	-			
		許可書謄本の 送付を受けた日			-			
		許可を受けた者			-			
	入 籍	入籍日		処理日				
		從 籍 前 戸 筆 頭 者		本籍(夫)				
	入 籍	本籍		筆頭者(夫)				
		戸 筆 頭 者						
	除籍	除籍日						
	除 戸 籍	新本籍		-				
		称する氏		-				
		入 籍 本 籍 戸 筆 頭 者		-				
	記 録	記録日		-				
	特 記	特記事項		-				<ul style="list-style-type: none"> <li>・(年月日)受理を命ずる裁判確認</li> <li>・妻死亡後受理、死亡後受理</li> <li>・婚姻により国籍取得(取得の際の国籍xxxxxx)</li> <li>・妻証書提出</li> </ul> (上記内容は審査結果入力で設定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・民法733条フラグ=2のとき、</li> </ul> 「民法第733条第2項」を記録する





第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	27/37	
処 理 名	4.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←		(引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許 可	許可日		中間ファイル	-			
		許可書謄本の 送付を受けた日		(届書)	-			
		許可を受けた者			-			
	入 籍	入籍日			-			
		入 籍 前 戸 籍	従 本籍			-		
	筆 頭者				-			
	除 籍	除籍日			-			
	除 戸 籍	新本籍				-		
		称する氏						
		戸 入 籍 籍	本籍					
	筆 頭者							
	記 録	記録日			処理日			
	特 記	特記事項			-			<ul style="list-style-type: none"> <li>・(年月日)受理を命ずる裁判確定</li> <li>・妻死亡後受理、死亡後受理</li> <li>・妻証書提出</li> </ul> (上記内容は審査結果入力で設定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・民法733条フラグ=2のとき、</li> </ul> 「民法第733条第2項」を記録する

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
				入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	28/37		
処理名	5.1 身分事項(除籍)の編集・出力 1/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無					
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)							
	行番号			_____							
	出力区分			_____					「0」ゼロを移送		
	タイトルコード			_____					「0901」を移送		
	記録コード			_____					「0901」を移送		
	管掌者コード			_____							
	事件発生日				婚姻成立日 受領日					婚姻成立日≠空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日=空白の時、受領日	
	婚	婚姻日			婚姻成立日 受領日					婚姻成立日≠空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日=空白の時、受領日	
		婚姻の委託確認 の裁判確定日			_____						
		配偶者氏名			漢字氏名(夫)						
		配偶者の死亡日			_____						
		配偶者の国籍			本籍(夫)					夫が外国人の時、配偶者の国籍	
		配偶者の 生年月日			生年月日(夫)					夫が外国人の時、当該項目を移送	
		婚姻の方式			婚姻の方式						
	届 出	裁判所			証書提出日						
		証書提出日			証書提出日						
		届提出者 資格			_____						
		届提出者 氏名			_____						
		届提出者 資格			_____						
		届提出者 氏名			_____						
		送付		送付を受けた日		送付日					
		受取者			発送元						

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	29/37			
処 理 名	5.1 身分事項(除籍)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (サブルーチン)				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	Z9. ,				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日	中間ファイル (届書)	-						
		許可書謄本の 送付を受けた日		-						
		許可を受けた者		-						
	入籍	入籍日		-						
	入 戸 籍	従前 戸籍		本籍	-					
				筆頭者	-					
	除籍	除籍日		処理日						
	除 戸 籍	新本籍			新本籍				新戸籍編製の時、セット	
		称する氏			氏区分					
		戸入 籍籍		本籍	本籍(夫)					配偶者の戸籍に入籍する時、セット
				筆頭者	筆頭者(夫)					
		記録日		-						
	特記	特記事項		-					<ul style="list-style-type: none"> <li>・(年月日)受理を命ずる裁判確定</li> <li>・夫死亡後受理、死亡後受理</li> <li>・夫証書提出</li> </ul> (上記内容は審査結果入力で設定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・民法733条フラグ=1のとき、</li> </ul> 「民法第733条第2項」を記録する	

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁				
				入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	30/37				
処理名		5.2 身分事項(入籍)の編集・出力		1/2 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)											
受		取		側		引		渡		側		コード	出力形態				
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		変換有無	備考				
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称		記号名		キ=ワブルン	Z9.,				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号				中間ファイル (届書)	個人番号(夫)						(決裁処理で付番)					
	行番号					_____											
	出力区分					_____								「0」ゼロを移送			
	タイトルコード					_____								「0901」を移送			
	記録コード					_____								「0901」を移送			
	管掌者コード					_____											
	事件発生日					_____											
	婚	婚姻日				_____								婚姻成立日≠空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日=空白の時、受領日			
		婚姻の委託確認 の裁判確定日				_____								婚姻成立日≠空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日=空白の時、受領日			
		配偶者氏名				_____											
		配偶者の死亡日				_____											
		配偶者の国籍				_____								夫が外国人の時、配偶者の国籍			
		配偶者の 生年月日				_____								夫が外国人の時、当該項目を移送			
		婚姻の方式				_____											
	届	証書提出日				_____								証書提出日			
		届書提出日				_____											
		届提出者	資格					_____									
			氏名					_____									
		届提出者	資格					_____									
	氏名					_____											
送付	送付を受けた日				_____								送付日				
	受理者				_____								発送元				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成29年3月31日	20	31/37		
処理名	5.2 身分事項(入籍)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無 (サブルーチン)			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	Z9.,			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日	中間ファイル (届書)	-					
		許可書謄本の 送付を受けた日		-					
		許可を受けた者		-					
	入籍	入籍日		処理日					
	入 戸 籍	従 籍 前 戸		本籍	本籍(妻)				
				筆頭者	筆頭者(妻)				
	除 戸 籍	除籍日		-					
		新本籍			-				
				称する氏	-				
	入 戸 籍	本籍			-				
				筆頭者	-				
	記録	記録日		-					
	特記	特記事項							(年月日)受理を命ずる裁判確定 ・夫死亡後受理、死亡後受理 ・夫証書提出 ・婚姻により国籍取得(取得の際の 国籍xxxxxx) (上記内容は審査結果入力で設定) ・民法733条フラグ=1のとき、 「民法第733条第2項」を記録する

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁			
				入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	32/37			
処 理 名		5.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2				(受取側)中間ファイル(仮戸籍)身分事項				← (引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考								
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無										
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	出力形態									
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)												
	行番号															
	出力区分							「0」ゼロを移送								
	タイトルコード							「0901」を移送								
	記録コード							「0901」を移送								
	管掌者コード															
	事件発生日					婚姻成立日 受領日				婚姻成立日≠空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日=空白の時、受領日						
	婚	婚姻日				婚姻成立日 受領日				婚姻成立日≠空白の時、婚姻成立日 婚姻成立日=空白の時、受領日						
		婚姻の委託確認 の裁判確定日				_____										
		配偶者氏名				漢字氏名(夫)										
		配偶者の死亡日				_____										
		配偶者の国籍				本籍(夫)				夫が外国人の時、配偶者の国籍						
		配偶者の 生年月日				生年月日(夫)				夫が外国人の時、当該項目を移送。						
		婚姻の方式				婚姻の方式				_____						
	届	裁判所				_____										
		証書提出日				証書提出日				_____						
		届書提出日				_____										
		届 出 出		届提出者 資格				_____								
				届提出者 氏名				_____								
	送 付	届提出者 資格					_____									
届提出者 氏名					_____											
送付を受けた日				送付日												
受理者				発送元												

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	33/37	
処 理 名	5.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日		中間ファイル	-			
		許可書謄本の 送付を受けた日		(届書)	-			
		許可を受けた者			-			
	入籍	入籍日			-			
	入 戸 籍	従 籍 前 戸	本籍			-		
			筆頭者			-		
	除籍	除籍日			-			
	除 戸 籍	新本籍						
		称する氏						
		入 籍 前 戸	本籍					
	筆頭者							
	記録	記録日		処理日				
	特記	特記事項		-			<ul style="list-style-type: none"> <li>・(年月日)受理を命ずる裁判確定</li> <li>・夫死亡後受理、死亡後受理</li> <li>・夫証書提出</li> </ul> (上記内容は審査結果入力で設定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・民法733条フラグ=1のとき、</li> <li>「民法第733条第2項」を記録する</li> </ul>	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	34/37	
処理名		6.1 夫	編集・出力 1/2		(受取側)中間ファイル(9条2項)/(夫)		←(引渡側)中間ファイル(届書)	
受取側			引渡側			コード 変換有無 サ=サブーチン	出力形態 Z9.	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名				
中間ファイル(9条2項) 夫	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード							09(婚姻届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			夫の漢字氏名 又は				氏区分=1の時 夫の漢字氏名 =2の時、妻の氏+夫の名 =3の時、夫の漢字氏名
	旧氏名			妻の氏+夫の名				
	新生年月日			夫の漢字氏名				
	旧生年月日			夫の生年月日				
	新父母との続柄			夫の生年月日				
	旧父母との続柄			夫の父母との続柄コード				
	新本籍コード			夫の父母との続柄コード				
	新本籍			新本籍コード				
	旧本籍コード			新本籍				
	旧本籍			夫の本籍コード				
	新筆頭者			夫の本籍				
	旧筆頭者			夫の漢字氏名 又は				氏区分=1の時 夫の漢字氏名 =2の時 妻の漢字氏名 =3の時 夫の漢字氏名
	住所コード			妻の漢字氏名				
住所		夫の筆頭者						
方書		夫の住所コード						
住定日		夫の住所						
住民日								

054





第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
処理名		6.2 妻 編集・出力 1/2		(受取側)中間ファイル(9条2項)/(妻)		平成6年12月1日		平成10年 2月27日	2	36/37
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 29. .	備 考		
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目						
	名 称	記号名		名 称	記号名					
中間ファイル(9条2項) 妻	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号						
	出張所番号			出張所番号						
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード	
	宛名								市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード								09(婚姻届)	
	受理日				送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定	
	個人番号				個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定	
	新氏名				妻の漢字氏名 又は				氏区分=1の時、夫の氏+妻の名 =2の時、妻の漢字氏名 =3の時、妻の漢字氏名	
	旧氏名				夫の氏+妻の名					
	新生年月日				妻の漢字氏名					
	旧生年月日				妻の生年月日					
	新父母との続柄				妻の生年月日					
	旧父母との続柄				妻の父母との続柄コード					
	新本籍コード				妻の父母との続柄コード					
	新本籍				新本籍コード					
	旧本籍コード				新本籍					
	旧本籍				妻の本籍コード					
	新筆頭者				妻の本籍				氏区分=1の時 夫の漢字氏名 =2の時 妻の漢字氏名 =3の時 妻の漢字氏名	
	旧筆頭者				夫の漢字氏名 又は					
	住所コード				妻の漢字氏名					
住所			妻の筆頭者							
方書			妻の住所コード							
住定日			妻の住所							
住民日										

056



第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(婚姻届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	37-1/37
処理名	7.1 夫 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/(夫)			(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名		変換有無 (フルネ)	Z9.,	
中間ファイル (30条の12第1項) 夫	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					09(婚姻届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			夫の漢字氏名 又は 妻の氏+夫の名				氏区分=1の時、夫の漢字氏名 =2の時、妻の氏+夫の名 =3の時、夫の漢字氏名
	旧氏名			夫の漢字氏名				
	新生年月日							
	旧生年月日			夫の生年月日				
	新性別							
	旧性別							夫の父母との続柄を性別に 変換して性別コードを設定
	新本籍コード			新本籍コード				
	新本籍			新本籍				
	旧本籍コード			夫の本籍コード				
	旧本籍			夫の本籍				
	新筆頭者			夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				氏区分=1の時 夫の漢字氏名 =2の時 妻の漢字氏名 =3の時 夫の漢字氏名
	旧筆頭者			夫の筆頭者				
	住所コード			夫の住所コード				
住所			夫の住所					
方書								
転入届出日								

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(婚姻届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	37-2/37
処 理 名	7.2 妻 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/(妻)			(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 (ダブルチェック)	29.	
	名 称	記号名		名 称	記号名			
中間ファイル (30条の12第1項) 妻	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					09(婚姻届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			妻の漢字氏名 又は 夫の氏+夫の名				氏区分=1の時、夫の氏+妻の名 =2の時、妻の漢字氏名 =3の時、妻の漢字氏名
	旧氏名			妻の漢字氏名				
	新生年月日							
	旧生年月日			妻の生年月日				
	新性別							
	旧性別							妻の父母との続柄を性別に 変換して性別コードを設定
	新本籍コード			新本籍コード				
	新本籍			新本籍				
	旧本籍コード			妻の本籍コード				
	旧本籍			妻の本籍				
	新筆頭者			妻の漢字氏名 又は 夫の漢字氏名				氏区分=1の時 夫の漢字氏名 =2の時 妻の漢字氏名 =3の時 妻の漢字氏名
	旧筆頭者			妻の筆頭者				
	住所コード			妻の住所コード				
住所			妻の住所					
方書								
転入届出日								



第7.2.(5)「異動」処理

9. 離婚届

# 標準仕様書修正履歴

1/2

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).9 (離婚届)	<p>1. システム処理の概要説明</p> <p>(1) 離婚業務処理範囲外の処理の追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実方の戸籍が107条1項等により氏の変更を行っていたときに、その戸籍には復籍せずに申出により新戸籍を編製する場合は、「審査結果入力処理」で対応する</li> <li>・涉外離婚の場合に外国人からのみ証書提出された場合は、「審査結果入力処理」で対応する</li> <li>・外国の方式で離婚したときに未成年者の親権が外国法で共同親権となる場合は、「審査結果入力処理」で対応する</li> </ul> <p>2. 審査</p> <p>(1) 単体チェック</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NO.14,26,36の修正 必須チェックを外した</li> </ul> <p>(2) 関連チェック</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NO.14-1,16-1 追加 夫(妻)が筆頭者のとき夫(妻)の漢字氏名と筆頭者氏名が等しいこと</li> <li>・NO.18-1,18-2 追加 外国人区分,本籍,筆頭者のチェック追加</li> <li>・NO.31 修正及びNO.31-1 追加 届出区分と離婚種別のチェック修正・追加</li> <li>・NO.38 修正 誤植修正</li> </ul> <p>(3) 外国の方式による証書提出期間の審査を追加</p> <p>メッセージ追加「外国の方式により離婚が成立した旨の証書または証明書の添付がありますか?」 「証書提出は外国人のみからの届出ですか?」 「外国人同士が国外で協議離婚した旨の届出は受理できません」</p> <p>(4) 親権者指定の確認審査を追加</p> <p>夫氏名と未成年者の父氏名・養父氏名及び妻氏名と未成年者の母氏名・養母氏名を比較</p> <p>(5) 中間ファイル編集(届書)修正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指示日、許可日の編集を削除</li> </ul> <p>3. 入力確認</p> <p>(1) 中間ファイル編集(仮受付)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指示日、許可日の編集を削除</li> <li>・届出人区分の編集条件修正 報告的涉外離婚において外国人に届出人区分を設定しない 報告的届出の際の設定条件修正</li> <li>・筆頭者項目及び編集条件を追加</li> <li>・本籍の編集条件修正 涉外離婚の場合の条件を追加</li> </ul> <p>(2) 夫の身分事項(除籍)の編集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例) 妻証書提出</li> </ul> <p>(3) 夫の身分事項(入籍)の編集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例) 妻証書提出</li> </ul> <p>(4) 夫の身分事項(変動なし)の編集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例) 妻証書提出</li> </ul> <p>(5) 妻の身分事項(除籍)の編集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例) 夫証書提出</li> </ul>	<p>001</p> <p>004,005</p> <p>008</p> <p>009</p> <p>010</p> <p>010</p> <p>011,012, 011-1</p> <p>015,016</p> <p>021</p> <p>036</p> <p>038</p> <p>038</p> <p>038</p> <p>040</p> <p>042</p> <p>044</p> <p>046</p>	



# 標準仕様書修正履歴

2/2

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).9 (離婚届)	(6) 妻の身分事項(入籍)の編集 ・特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例) 夫証書提出 (7) 妻の身分事項(変動なし)の編集 ・特記事項編集条件を追加(審査結果入力の例) 夫証書提出 (8) 中間ファイル編集(夫:9条2項) ・受理日編集条件修正 (9) 中間ファイル編集(妻:9条2項) ・受理日編集条件修正	048  050  053  055	



標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).9 (離婚届)	<p>成年後見法施行によるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明 (1) 離婚業務処理範囲外の処理の追加 ・(8) 事件本人の成年後見人から報告的離婚届出がされた場合。 →「審査結果入力処理」で対応する。</p> <p>2. 審査 (1) 法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 ・夫が禁治産者であるときの確認メッセージを削除 審査(3/8)の(49)～(53)を削除 ・妻が禁治産者であるときの確認メッセージを削除 審査(3/8)の(59)～(63)を削除</p>	<p>1</p> <p>13</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:8.1 1/1  
平成16年4月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).9 (離婚届)	人事訴訟法制定(H16.4.1)に伴い、離婚の種別区分に(5:和解、6:認諾)が追加になる修正を、単体チェック、関連チェック部分に追加 1.0単体チェック表(3/4) 2.0関連チェック表(2/3) 2.0関連チェック表(3/3)	006 009 010	
	第7.2.(5).9 (離婚届)	人事訴訟法制定(H16.4.1)に伴い、離婚の種別区分に関する審査にメッセージ追加 ※メッセージC04013に関して文言修正有 3.0 審査 (1/8) 3.0 審査 (2/8)	011 012	
	第7.2.(5).9 (離婚届)	人事訴訟法制定(H16.4.1)に伴い、中間ファイル(共通)の編集において、受付事件コード並びに訴提起者の編集を修正 3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	036	
	第7.2.(5).9 (離婚届)	人事訴訟法制定(H16.4.1)に伴い、中間ファイル(仮戸籍)身分事項(夫・妻)に離婚の和解成立日、離婚の請求認諾日の編集を追加 4.1 身分事項(除籍)の編集・出力 1/2  4.2 身分事項(入籍)の編集・出力 1/2+1-1/2  4.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2+1-1/2  5.1 身分事項(除籍)の編集・出力 1/2+1-1/2  5.2 身分事項(入籍)の編集・出力 1/2+1-1/2  5.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2+1-1/2	039  041 041-1 043 043-1 045 045-1 047 047-1 049 049-1	

# 標準仕様書修正履歴

版数:8.2 1/1

平成16年7月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).9 (離婚届)	1. 平成15年法律第111号3条に伴う審査追加  (43)～(55)性同一性障害の身分事項チェックを追加	020  020	

標準仕様書修正履歴

版数:8.3 1/1  
平成16年11月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).9 (離婚届)	「続柄の記載更正(申出)」に伴うシステムへの対応  (1) 要件ワークシート(審査) 3.0 審査(3/8) 誤植に伴う修正 (44),(54) 行き先の変更 (63)  3.0 審査(3-1/8) 審査追加(63-1)~(63-26)	013     013-1	

# 標準仕様書修正履歴

版数:8.3 1/1  
平成16年11月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).9 (離婚届)	1. 標準仕様書修正  (離婚38) 証書提出において外国人が事件本人の場合、 その者は届出人とならない。	38	

# 標準仕様書修正履歴

版数:10      1/1  
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>(離婚43) 審査の11頁が8. 1版の修正から頁全体が抜けていた。 →再度追加する。</p> <p>(離婚44) 関連チェックでチェックしている項目が審査対象となっていたため、審査項目を削除する。 →該当の審査を削除した。</p> <p>(離婚46) 離婚の方式、裁判所所在国、外国裁判所の関連チェックで、いずれか入力がある場合は、3箇所全てに入力があることとされていた。 →離婚の方式と裁判所所在国、外国裁判所の入力について見直しを実施した。</p>	<p>11</p> <p>16 17</p> <p>10 10-1</p>	



# 標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	1. 標準仕様書修正  1 要件定義ワークシート (1) 2.0 関連チェック表 ①離婚の裁判確定日と受領日の大小チェックを追加 ②筆頭者区分の判定チェックを追加 ③新戸籍の筆頭者の名前と離婚除籍者の名前が 同一であることのチェックを追加  (2) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加。 上記審査を追加したことによるページ漏れのため、「11」 「11-1」を修正。  (3) 3.0 審査 戸籍法30条3項の審査を追加。 上記審査は新しいページを作成した「13-2」。 また本審査を追加したことにより、審査の行き先を 変更した「13-1」。	   10 10-1   11 11-1   13-1 13-2	

# 標準仕様書修正履歴

版数:12 1/1  
平成20年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>1. データチェック単体表 夫又は妻が外国人の場合、夫又は筆頭者区分の入力をさせない仕様としたため、単体表で必須入力項目から除外し、スペース入力も許すため属性を変更した。</p> <p>2. データチェック関連表 上記単体表の修正により、夫又は妻が外国人の場合、夫又は妻の筆頭者区分に入力がないことのチェックを追加する。  データチェック関連表の誤りがあったため、修正する。</p> <p>3. 要件定義ワークシート 外国の裁判による届出の場合の届出期間の審査を追加した(3箇月以内)。この修正で、届出期間の審査と、届出期間経過後の相手方からの届出の審査を分けた。</p> <p>4. 要件定義ワークシート 審査の判定に誤りがあったため、修正した。 誤植及びロジックの記述を分かりやすく修正した。</p> <p>5. データ編集表 外国方式での離婚の場合、【親権者を定めた日】には離婚の成立日・確定日を移送する。  離婚における親権記録において、届出人資格の編集を再度提示する。 →親権49、離婚67の指摘事項 届出人が父と母の場合は、父母で編集するが、それ以外の組み合わせの場合は、各々の資格で編集する。</p>	<p>4 5</p> <p>10-1 9</p> <p>17 18</p> <p>19 20</p> <p>51 52</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:13      1/1  
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>1. システム処理の概要説明書 (離婚65) 婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の処理について</p> <p>上記状態の夫婦が離婚した場合、戸籍変動区分の選択によって、関連チェックエラーまたは戸籍編製エラーとなる。 この場合は審査結果入力処理での対応とするため、範囲外処理として、システム処理の概要説明書に記述する。</p> <p>2. データ編集表 (離婚71) 12版で修正した備考欄の記述誤り。</p> <p>3. データチェック単体表 (離婚75) 本籍が必須入力であるため、外国人同士の離婚入力単体チェックエラーとなり、それ以降に進めない。 (過去の変更漏れ)の対応</p> <p>4. データ編集表 (離婚76) 12版の修正(離婚67)で届出人資格で編集を修正したが、届出人が養父・養母の場合は氏名の編集が必要となる。</p> <p>5. 要件定義ワークシート (離婚78) 10版、12版の修正で削除された審査の飛び先を設けてもらいたい。</p> <p>6. 要件定義ワークシート (離婚79) 過去の修正で分かりにくかった部分を修正。</p> <p>5. 要件定義ワークシート (離婚80) 外国方式の離婚の場合、届出期間の審査が11頁と17頁で2回行われている。</p>	<p>1</p> <p>51</p> <p>5</p> <p>51 52</p> <p>17 18</p> <p>11</p> <p>17</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14      1/1  
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>1. データ編集表 (離婚84) 離婚届「事件発生日」について</p> <p style="padding-left: 20px;">外国の方式(協議)で成立した離婚事項の事件発生日について、【証書提出日】として記載されている日付(届書入力画面での受領日)が事件発生日として設定されている。 事件発生日は、離婚日(成立・確定日)である。</p> <p>2. データ編集表 (離婚86) 裁判離婚で審判・判決の確定から10日を過ぎた場合、相手方から届出が出来ますが(戸籍法63の②)、現在、届出人区分の設定パターンがありません。 届出人資格の参照が必要ではないでしょうか。</p> <p style="padding-left: 20px;">申立人で届出人を判断していたが、届出人資格での判断に変える。</p> <p>2. 要件定義ワークシート (その他) メッセージの文言の誤りを修正。 E11006のメッセージの標記を間違えていた。 (誤)「～国外で裁判離婚した～」 (正)「～国外で協議離婚した～」</p>	<p>039 041 043 045 047 049 051</p> <p>038</p> <p>011-1</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:15      1/1  
平成24年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>1. 要件定義ワークシート (離婚87) 外国人同士の協議離婚について 夫婦の本国法が同一の場合で日本法で協議離婚ができるが、「在留期間(1年)を過ぎていますか」のメッセージは妥当か？ 通達では常居所や在留期間に関係なく「証明」の添付があれば、受理するとある。 →メッセージを変更する。</p> <p>2. 要件定義ワークシート (離婚88) 外国人同士の協議離婚について 夫婦の本国法が同一でなくとも日本法で協議離婚ができるが、「在留期間(1年)を過ぎていますか」のメッセージは妥当か？ 通達によると「引き続き5年」「引き続き1年」「常居所がある者として取り扱う者」とあり、1年に限定する必要はないのでは？ →メッセージを変更する。</p> <p>※離婚87, 88の対応で、行があふれたため、あふれた行を13頁に移した。 →内容の修正は無いが、項番に不備があったのでこの機会に修正した。(41-1)～(42-4)</p> <p>3. データ編集表 (離婚90) 親権届と同様に親権者氏名を身分事項欄項目に追加し、移送条件を設定する。</p>	<p style="text-align: center;">12</p> <p style="text-align: center;">12</p> <p style="text-align: center;">13</p> <p style="text-align: center;">51</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:16 1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	1. 標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート (離婚91) 戸籍法41条証書提出による審査について 11頁「3. 0審査(1-1/8)」の審査(1-2)は、「外国の 方式により離婚が成立した旨の証書、又は証明書の 添付がありますか？」 の表示後のYES、NO応答時の仕様が 記載されていません、	11	

# 標準仕様書修正履歴

版数:17      1/1  
平成26年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>1. データ編集表 (離婚97)</p> <p>離婚と同時に記録される親権事項について、親権者氏名の編集を15.0版で追加した。同様の修正を離婚同時77条の2でも実施しているが、双方の編集内容が異なっている。離婚を同時77の2の仕様で修正する。</p> <p>(同時77の2に合わせる理由)</p> <p>離婚で採用の「夫(妻)の漢字氏名」は氏が固定。77の2で採用の「未成年者nの養父(母)の氏名」は離婚後の氏へも変更が可能。 →「夫(妻)の漢字氏名」と「未成年者nの養父(母)の氏名」異なる場合は、確認メッセージが出力される仕様となっている。 このことから、離婚後の氏も選択できる「未成年者nの養父(母)の氏名」に統一すべきと考える。</p>	51	

## 標準仕様書修正履歴

版数: 18.0 1/1  
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>1. データ編集表 (離婚98) 離婚届の受付帳の記載について 外国の方式で成立した協議離婚について、受付帳の 届出人氏名、届出人資格、届出人区分が正しく設定 されない。 【事例】 ・離婚の種別: 協議 ・離婚の方式: 外国人 ・夫: 日本人(管内人) 妻: 外国人 ・届出人: 夫のみ P036の条件(1-2)に該当し、届出人資格へ「夫」が 設定されますが、夫は事件本人となるため、 受付帳の届出人氏名、届出人資格の設定では なく、事件本人の届出人区分の設定のみで問題 ないと考えます。</p> <p>2. 関連チェック表 (離婚96) 入籍届の指摘事項「筆頭者の氏と構成員の氏の チェックがされていない。」を受け、修正を実施。  入籍届の指摘に類するチェックは実施済。 ただし、受付帳記録誤りに対するチェックを追加。 【チェック済】 ・筆頭者である夫婦の氏名と筆頭者氏名が同一 ・新戸籍を編製する者の名と新筆頭者の名が同一 【チェック未】(今回修正) ・夫、妻が日本人である時、夫婦の「氏」が同一 No.43-1を追加。従前のNo.43-1はNo.43-2に変更 【対象外】 ・未成年者と離婚の事件本人の「氏」、未成年者の (養)父母氏名と離婚の事件本人の「氏名」は、 戸籍、受付帳の記録に関係ないため、チェックは 不要とする。 →未成年者の身分事項に親権記録がされるだけ。</p> <p>3. その他 (誤植の修正) 単体チェック表6頁No.41: 戸籍変動区分 (誤) 2: 元の戸籍に戻る(妻) (正) 3: 元の戸籍に戻る(妻)  関連チェック表10頁No.34 間違いやすい文言を削除(赤の抹消線対応)  ※いずれも履歴対象とはしない</p>	36   10-1        6  10	



## 標準仕様書修正履歴

版数:19 1/1  
平成28年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>1. 要件定義ワークシート (メッセージ93)→(離婚105(予定)) 平成24年に外国人登録制度が廃止されたため、「外国人登録済証」という表現は「在留カード」や「住民票」等の表記に変更した方がよいのではないかと？ →メッセージ一覧が18.0版で修正された。 この対応を離婚届に反映する。</p> <p>2. その他 (全頁PDF未反映修正) 16頁の(116-1)～(117-7)、(117-1)～(117-4)が10.0版で削除されたが、18版(全頁PDF)はそれ以前の設計書であるため、18版(全頁PDF)修正用に10.0版の設計書を再提示する。 ※18版(全頁PDF)は15頁も手書き版であるため、印刷用に再提示する。</p> <p>同様、10.0版の修正履歴も18版(全頁PDF)に無いため、再提示する。</p>	<p>11-1</p> <p>16</p> <p>15</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	<p>1. 標準仕様書修正</p> <p>1. 関連チェック表 (離婚109) 処理日は受領日を含まない日付とする。</p> <p>2. 要件定義ワークシート (離婚108) 年齢算出の表記をロジカルに修正 ※修正により15ページの最終3行を次ページに移動</p> <p>(離婚107) 届出起算日の調査による対応 →等号/不等号記号の左右の比較項目名が、他届の 表記と比較すると逆であるだけのため、修正は不要と する。</p>	<p>008</p> <p>015 016</p> <p>—</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:21      1/1  
平成30年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 9 (離婚届)	1. 標準仕様書修正  1. 関連チェック (離婚110) 20版までの修正における誤植を修正する。  (離婚113) 住所と世帯主の関連チェックが無かったため追加する。  2. 要件定義ワークシート (離婚110) 20版までの修正における誤植を修正する。  (離婚112) 離婚の申立人区分がスペースである場合の処理を 追加	  010  010-1  016  017 018	

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	1/1

1. 離婚業務処理範囲外の処理

- (1) 改正国籍法施行中(昭和60年1月1日より前)外国人と婚姻しかつ(養)親の戸籍に在籍する者の離婚届。
- (2) 離婚事件本人と同一戸籍でない未成年者の親権指定処理。
- (3) 離婚届を届出た時、既に当事者の一方又は双方が死亡していた場合の離婚届。
- (4) 実方の戸籍が法107条1項等により氏の変更を行っていた時に、その戸籍には復籍せずに申出により新戸籍を編製する場合。
- (5) 涉外婚姻の場合に外国人のみから証書提出された離婚届。
- (6) 外国の方式で離婚したときに未成年者の親権が外国法で共同親権となる場合。
- (7) 離婚と同時に法77条の2届出をした場合。
- (8) 事件本人の成年後見人から報告的離婚届出がされた場合。
- (9) 夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合。  
 ※標準仕様書では戸籍変動区分が「変動無し」以外の場合関連チェック(NO.18)で、戸籍変動区分が「変動無し」の場合は戸籍編製エラーとなる。

上記(1)～(6)、(8)、(9)は、審査結果入力で処理を行う。  
 上記(7)は、別届書番号(別メニュー)で処理を行う。

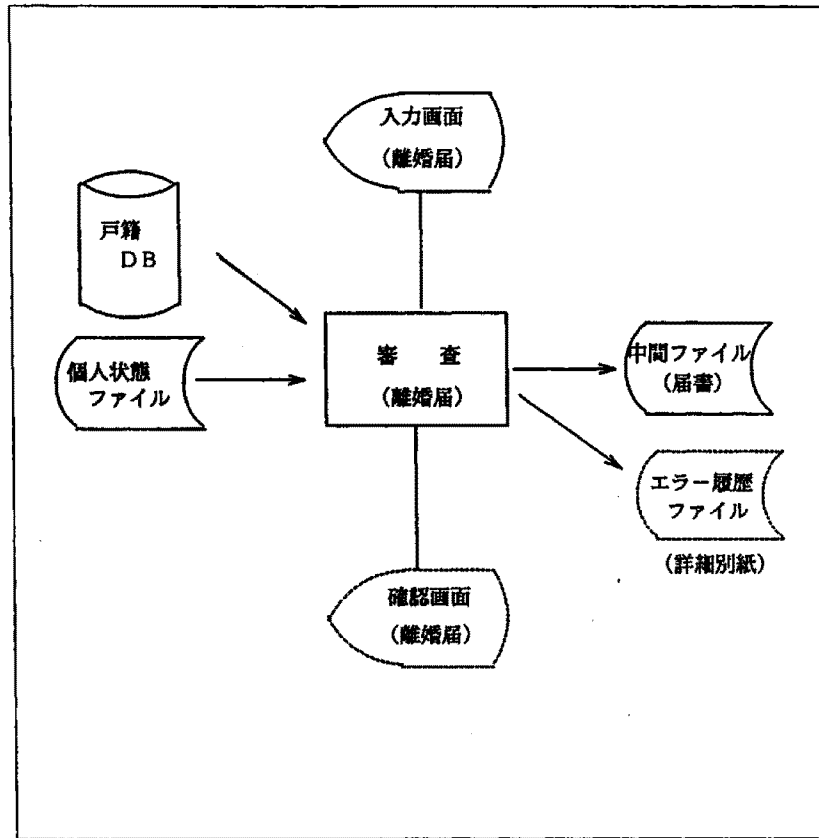
2. 離婚届入力画面の意義

- (1) その1画面:離婚をする当事者(夫及び妻)の現在の状況の各項目を入力する。
- (2) その2画面:離婚種別及び婚前に戻る者等の各項目を入力する。
- (3) その3画面:離婚後、未成年者の親権指定の各項目を入力する。

3. その他

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 21

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 離婚届の内容を画面入力する。
- (2) 離婚届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 離婚届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査 (協議離婚、裁判離婚) を行う。
- (5) 離婚届から中間ファイル (届書) を編集・出力する。
- (6) 入力確認 (離婚届) に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック (単体表)
  - 2.0 データチェック (関連表)
  - 3.0 審査
    - 3.1 審査 (復籍先の筆頭者区分・配偶者区分)
  - 4.0 データ編集表 (中間ファイル/届書)

5. 備考 (特記事項含む)

- (1) 未成年者の年齢計算について
  - ・協議離婚時：受領日
  - ・裁判離婚時：離婚の成立日・確定日 を基準日として計算する。
- (2) 届出期間について
  - ・離婚の成立日・確定日+10が閉庁日の場合は、翌開庁日とする。

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			審査(離婚届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/21	
処 理 名	0.0 本紙		1/1		備 考					
(1)届書内容を画面入力する					/	「届書にユ-」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う。				
(2)キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF10、PF11、PF12、その他)					/					
実行キー	(3)入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)				[1.0]	/				
	YES	(4)入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)				[2.0]	/			
		YES	(5)画面の入力項目を全て入力禁止とする				/			
			(6)審査(OK: YES, NG: NO)				[3.0]	/		
	YES	(7)中間ファイル(届書)の編集出力				[4.0]		(8)入力確認画面に制御を渡す		
		NO	(9)メッセージの種類(審査エラー、確認)				/			
	審査エラー		(10)エラーメッセージを表示する					(11)同画面を編集する		
	確 認		(12)確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する。					メッセージをエラー履歴に出力する メッセージと応答をエラー履歴に出力する		
	NO	(13)エラーメッセージを表示する								
	PF1	→						(14)業務選択に制御を渡す		
PF2	→						(15)届出選択に制御を渡す。			
PF7	(16)前ページがあるか(ある、なし)				/					
	ある	(17)前ページ「離婚届」画面編集					(18)同画面を編集する			
PF8	なし	(19)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する								
	(20)次ページがあるか(ある、なし)				/					
	ある	(21)次ページ「離婚届」画面編集					(22)同画面を編集する			
PF8	なし	(23)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する								
	(24)画面の入力項目の入力禁止を解除する									
PF10	(24)画面の入力項目の入力禁止を解除する									
PF11	(25)当該審査エラーの確認後、以降の審査を継続する					入力項目が入力禁止の時のみ有効				
PF12	(26)入力画面を初期化する。					審査エラー発生時のみ有効				
その他	(27)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示									

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(離婚届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成20年 3月 1日		12	3/21
処 理 名				画 面 名				画 面 I D					
1. 0単体チェック表(1/4)				離婚届(その1)									
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
1	支所No		数字					「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」					
2	受領No		数字										
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
5	発送元		漢字										
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること									
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること									
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
10	動態区分	○	数字	(0:不要, 1:要)であること									
11	届出区分	○	数字	(1:創設的届出, 2:報告的届出)であること									
12	夫の外人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人)であること									
13	夫の国籍		漢字										
14	夫の筆頭者区分		英数	(0:構成員, 1:筆頭者)であること									
15	夫のカナ氏名	○	カナ										
16	夫の漢字氏名	○	漢字										
17	夫の住所		漢字										
18	夫の世帯主		漢字										
19	夫の父の氏名		漢字										
20	夫の母の氏名		漢字										
21	夫の父母との続柄	○	数字	(10:男, 11:長男~29:十九男)であること									
22	夫の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
23	夫の転婚区分		数字	(0:無, 1:有)であること									
24	妻の外人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人)であること									
25	妻の国籍		漢字										

第2 3 (5)		データチェック(単体表)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	4/21
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 0単体チェック表(2/4)			離婚届(その1)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考		
26	妻の筆頭者区分		英数	(0:構成員, 1:筆頭者)であること	「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」				
27	妻のカナ氏名	○	カナ						
28	妻の漢字氏名	○	漢字						
29	妻の住所		漢字						
30	妻の世帯主		漢字						
31	妻の父の氏名		漢字						
32	妻の母の氏名		漢字						
33	妻の父母との続柄	○	数字	(30:女, 31:長女~49:十九女)であること					
34	妻の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
35	妻の転婚区分		数字	(0:無, 1:有)であること					
36	本籍		漢字						
37	筆頭者		漢字						



第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査 (離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 4月 1日	8.1	5/21
処 理 名		画 面 名		画 面 I D				
1. 0単体チェック表		3/4		離婚届 (その2)				
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
38	離婚の種別区分	○	数字	(1:協議, 2:調停, 3:審判, 4:判決, 5:和解, 6:認諾) であること	「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		人事訴訟法(H16.4) により、5,6を追加	
39	離婚の申立人区分		数字	(1:夫, 2:妻) であること				
40	離婚の成立・確定日		英数	「日付チェックサブルーチン」				
41	戸籍変動区分	○	数字	( 1:元の戸籍に戻る(夫), 2:新戸籍編製(夫) , 3:元の戸籍に戻る(妻), 4:新戸籍編製(妻) , 5:変動なし) であること				
42	新本籍		漢字					
43	新筆頭者		漢字					
43-2	戻る戸籍での筆頭者区分		数字	(0:構成員、 1:筆頭者) であること				
43-3	届後戸籍での配偶者区分		数字	(0:未、 3:生存配偶者) であること				
44	称する氏		漢字					
45	離婚の方式		漢字					
46	裁判所所在国		漢字					
47	外国裁判所名		漢字					
48	親権指定者の有無	○	数字	(0:無し、 1:有り) であること				
49	未成年の子の人数		数字					
50	届出人資格 1		数字	(000:未、 006:夫、 007:妻) であること				
51	届出人資格 2		数字	(000:未、 006:夫、 007:妻) であること				

50087

006

第2 (5)		データチェック (単体表)		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				審査 (離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	6 / 21
処 理 名				画 面 名		画 面 I D			
1.0 単体チェック 4/4				離婚届 (その3)					
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
52	未成年者のカナ氏名 n		カナ			「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		NO.51~NO.60の項目は 複数件存在する	
53	未成年者の漢字氏名 n		漢字						
54	未成年者の父の氏名 n		漢字						
55	未成年者の母の氏名 n		漢字						
56	未成年者の父母との続柄 n		数字	(10:男, 11:長男~29:十九男, 30:女, 31~49:十九女)であること					
57	未成年者の生年月日 n		英数	「日付チェックサブルーチン」					
58	未成年者の養父の氏名 n		漢字						
59	未成年者の養母の氏名 n		漢字						
60	未成年者の養父母との 続柄 n		数字	(51:養子, 52:養女)であること					
61	未成年者の親権者区分 n		数字	(1:父, 2:母, 3:養父, 4:養母)であること					

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	7/21
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表(1/3)		離婚届					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	(No.4) 送付日=スペースの時, (No.5) 発送元=スペース であること			「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」			
2	(No.4) 送付日≠スペースの時, (No.5) 発送元≠スペース であること						
3	(No.4) 送付日≠スペースの時, (No.4) 送付日≥(No.3) 受領日 であること						
4	(No.4) 送付日=スペースの時, (No.6) 在外送付区分=0 (受理分) であること						
5	(No.4) 送付日=スペースの時, (No.10) 動態区分=1 (要) であること						
6	(No.5) 発送元≠スペースの時, (No.6) 在外送付区分≠0 (受理分以外) であること						
7	(No.5) 発送元≠スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」の時, (No.6) 在外送付区分=1 (国内からの送付) であること						
8	(No.5) 発送元≠スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」以外の時, (No.6) 在外送付区分=2 (在外公館の直接送付) または (No.6) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) であること						
9	(No.5) 発送元≠スペース かつ (No.6) 在外送付区分=2 (在外公館の直接送付) の時, (No.10) 動態区分=1 (要) であること						
10	(No.5) 発送元≠スペース かつ (No.6) 在外送付区分=1 (国内からの送付) または (No.6) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) の時, (No.10) 動態区分=0 (不要) であること						
11	(No.7) 処理日≠スペースの時, (No.7) 処理日>(No.3) 受領日 であること						
12	(No.9) 郵送日≠スペースの時, (No.4) 送付日=スペース であること						
13	(No.9) 郵送日≠スペースの時, (No.9) 郵送日≤(No.3) 受領日 であること						
14	(No.12) 夫の外人区分=0 (日本人) の時, (No.13) 夫の国籍=スペース かつ (No.22) 夫の生年月日=和暦 であること						
14-1	(No.12) 夫の外人区分=0 (日本人) かつ (No.14) 夫の筆頭者区分=1 (筆頭者)の時, (No.16) 夫の漢字氏名=(No.37) 筆頭者 であること						
15	(No.12) 夫の外人区分=1 (外国人) の時, (No.13) 夫の国籍≠スペース かつ (No.22) 夫の生年月日=西暦 であること						
16	(No.24) 妻の外人区分=0 (日本人) の時, (No.25) 妻の国籍=スペース かつ (No.34) 妻の生年月日=和暦 であること						
16-1	(No.24) 妻の外人区分=0 (日本人) かつ (No.26) 妻の筆頭者区分=1 (筆頭者)の時, (No.28) 妻の漢字氏名=(No.37) 筆頭者 であること						
17	(No.24) 妻の外人区分=1 (外国人) の時, (No.25) 妻の国籍≠スペース かつ (No.34) 妻の生年月日=西暦 であること						

50089

800

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁		
		審査(離婚届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	8/21		
処 理 名		画 面 名		画 面 I D						
2. 0関連チェック表(2/3)		離婚届								
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考			
18	(No.12) 夫の外国人区分=1 (外国人) または (No.24) 妻の外国人区分=1 (外国人)の時、 (No.41) 戸籍変動区分=5 (変動なし) かつ (No.42) 新本籍=スペース かつ (No.43) 新筆頭者=スペースであること			関連エラーがあります。正しく入力して 下さい。						
18-1	(No.12) 夫の外国人区分=1 (外国人) かつ (No.24) 妻の外国人区分=1 (外国人)の時、 (No.36) 本籍=スペース かつ (No.37) 筆頭者=スペースであること									
18-2	(No.12) 夫の外国人区分=0 (日本人) または (No.24) 妻の外国人区分=0 (日本人)の時、 (No.36) 本籍≠スペース かつ (No.37) 筆頭者≠スペースであること									
19	(No.38) 離婚の種別区分=1 (協議) かつ (No.45)離婚の方式=スペースの時、 (No.39) 離婚の申立人区分=スペース かつ (No.40) 離婚の成立・確定日=スペース かつ (No.50) 届出人資格1≠スペース かつ (No.51) 届出人資格2≠スペースであること									
19-2	(No.38) 離婚の種別区分=1 (協議) かつ (No.45)離婚の方式≠スペースの時、 (No.39) 離婚の申立人区分=スペース かつ (No.40) 離婚の成立・確定日≠スペース かつ (No.50) 届出人資格1, (No.51) 届出人資格2 いずれかに入力があること									
20	(No.38) 離婚の種別区分=2 (調停), 3 (審判), 4 (判決), 5 (和解), 6 (認諾) のとき、 ((No.39) 離婚の申立人区分≠スペースかつ(No.40) 離婚の成立・確定日≠スペース)かつ ((No.50) 届出人資格1, (No.51) 届出人資格2 一方が ≠ZERO かつ 他方が =ZERO )であること								人事訴訟法(H16.4) により、5,6を追加	
21	(No.42) 新本籍=スペースの時、(No.43)新筆頭者=スペースであること									
22	(No.48) 親権指定者の有無=1(有り)のとき、(No.49)未成年の子の人数>ZEROであること									
23	(No.49) 未成年の子の人数=0のとき、未成年者の欄(No.52~No.61)×n件=スペースであること									
24	(No.53) 未成年者の漢字氏名n≠スペースの時、 (No.52) 未成年者のカナ氏名n≠スペースかつ (No.57)未成年者の生年月日n≠スペースであること									
24-1	(No.52) 未成年者のカナ氏名n=スペースの時、 (No.53) 未成年者の漢字氏名n≠スペースかつ (No.57) 未成年者の生年月日n≠スペースであること									
24-2	(No.52) 未成年者のカナ氏名n=スペースの時、 (No.53) 未成年者の漢字氏名n~ (No.61) 未成年者の親権者区分 全てスペース であること									
24-3	(No.53) 未成年者の漢字氏名n~ =スペースの時、 (No.52) 未成年者のカナ氏名n=スペースかつ (No.54) 未成年者の父氏名n~スペースかつ(No.61)未成年者の親権者区分 全てスペースであること									
25	(No.56) 未成年者の父母との続柄n=スペースの時、 (No.54) 未成年者の父氏名n~スペースかつ(No.61)未成年者の親権者区分 全てスペースであること									

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	9/21	
処 理 名		画 面 名		画 面 I D				
2.0関連チェック表(3/3)		離婚届						
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
26	(No.60) 未成年者の養父母との続柄n=スペースの時、 (No.58) 未成年者の養父氏名n=スペース かつ (No.59) 未成年者の養母氏名n=スペースであること			関連エラーがあります。正しく入力して下さい。				
27	(No.61) 未成年者の親権者区分n=1の時、(No.54) 未成年者の父氏名n≠スペースであること							
28	(No.61) 未成年者の親権者区分n=2の時、(No.55) 未成年者の母氏名n≠スペースであること							
29	(No.61) 未成年者の親権者区分n=3の時、(No.58) 未成年者の養父氏名n≠スペースであること							
30	(No.61) 未成年者の親権者区分n=4の時、(No.59) 未成年者の養母氏名n≠スペースであること							
31	(No.11) 届出区分=1 (創設) の時、 (No.38) 離婚の種別区分=1(協議離婚) かつ (No.45)離婚の方式=スペースであること							
31-1	(No.11) 届出区分=2 (報告) の時、 (No.38) 離婚の種別区分=2(調停), 3(審判), 4(判決), 5(和解), 6(認諾) または、 (No.38) 離婚の種別区分=1(協議離婚) かつ (No.45)離婚の方式≠スペースであること							人事訴訟法(H16.4) により、5,6を追加
32	(No.12) 夫の外国人区分=0の時、 (No.14) 夫の筆頭者区分≠スペースであること							
33	(No.24) 妻の外国人区分=0の時、 (No.26) 妻の筆頭者区分≠スペースであること							
34	(No.8) 本非区分=1(本籍)の時、 (No.12) 夫の外国人区分=0 または (No.24) 妻の外国人区分=0(日本人)であること							
35								
35-1	(No.46)裁判所所在国=スペース の時、 (No.47) 外国裁判所名=スペースであること							
35-2	(No.46)裁判所所在国≠スペース の時、 (No.47) 外国裁判所名≠スペースであること							
35-3	(No.45) 離婚の方式≠スペースの時、 (No.46)裁判所所在国=スペース かつ(No.47) 外国裁判所名=スペースであること							
35-4	(No.46)裁判所所在国≠スペース かつ(No.47) 外国裁判所名≠スペースの時、 (No.45) 離婚の方式=スペースであること。							
36	(No.44) 称する氏≠スペースの時、 (No.41) 戸籍変動区分=2 (新戸籍編製 (夫)) または 4 (新戸籍編製 (妻))であること							
37	(No.44) 称する氏≠スペースの時、 (No.44) 称する氏=(No.43)新筆頭者(氏のみ) であること							

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	9-1/21	
処 理 名		画 面 名		画 面 I D				
2.0関連チェック表(3-1/3)		離婚届						
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
38	(No.41) 戸籍変動区分=1(元の戸籍に戻る(夫))または 3(元の戸籍に戻る(妻))かつ (No.42) 新本籍=管内の時、 (No.43-2) 戻る戸籍での筆頭者区分≠スペースかつ (No.43-3) 届後戸籍での配偶者区分≠スペースであること			関連エラーがあります。正しく入力して下さい。				
39	(No.41) 戸籍変動区分=2(新戸籍編製(夫))または 4(新戸籍編製(妻))または、5(変動なし)の時、 (No.43-2) 戻る戸籍での筆頭者区分=スペースかつ (No.43-3) 届後戸籍での配偶者区分=スペースであること							
40	(No.40) 離婚の成立・確定日≤(No.3)受領日 であること							
41	(No.12) 夫の外人区分=0(日本人) かつ (No.24) 妻の外人区分=1(外国人)の時、 (No.14) 夫の筆頭者区分=1(筆頭者) かつ (No.26) 妻の筆頭者区分=スペース であること							
42	(No.12) 夫の外人区分=1(外国人) かつ (No.24) 妻の外人区分=0(日本人)の時、 (No.26) 妻の筆頭者区分=1(筆頭者) かつ (No.14) 夫の筆頭者区分=スペース であること							
43	(No.12) 夫の外人区分=0(日本人) かつ (No.24) 妻の外人区分=0(日本人)の時、 (No.14) 夫の筆頭者区分=1(筆頭者) かつ (No.26) 妻の筆頭者区分=0(構成員) または (No.14) 夫の筆頭者区分=0(構成員) かつ (No.26) 妻の筆頭者区分=1(筆頭者) であること							
43-1	(No.12) 夫の外人区分=0(日本人) かつ (No.24) 妻の外人区分=0(日本人)の時、 (No.16) 夫の漢字氏名の「氏」 = (No.28) 妻の漢字氏名の「氏」 であること							(No.37) 筆頭者の「氏」とのチェックは No.14-1, No.16-1
43-2	(No.12) 夫の外人区分=1(外国人) かつ (No.24) 妻の外人区分=1(外国人)の時、 (No.14) 夫の筆頭者区分=スペース かつ (No.26) 妻の筆頭者区分=スペース であること							
44	(No.41) 戸籍変動区分=2(新戸籍編製(夫))の時、 (No.16) 夫の漢字氏名の「名」 = (No.43) 新筆頭者の「名」 であること							
45	(No.41) 戸籍変動区分=4(新戸籍編製(妻))の時、 (No.28) 妻の漢字氏名の「名」 = (No.43) 新筆頭者の「名」 であること							
46	(No.17) 夫の住所=スペースの時、(No.18) 夫の世帯主=スペース であること							
47	(No.18) 夫の世帯主≠スペースの時、(No.17) 夫の住所≠スペース であること							
48	(No.29) 妻の住所=スペースの時、(No.30) 妻の世帯主=スペース であること							
49	(No.30) 妻の世帯主≠スペースの時、(No.29) 妻の住所≠スペース であること							

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	10/21
処 理 名	3.0 審査 (1-1/8)			備 考			
(0-1)受領日=送付日の場合、 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO)を表示する。		/					
YES	(0-2) → (1) へ		/				
NO	(0-3) →				(0-4) 本紙へ		
(1) 離婚の種別(1:協議, 2:調停, 3:審判, 4:判決, 5:和解, 6:認諾)		/		人事訴訟法(H16.4)により、種別:5,6を追加			
1	(1-1) 離婚の成立・確定日≠スペースである(YES, NO)		/				
YES	(1-2) 確認メッセージ 「外国の方式により離婚が成立した旨の証書又は証明書の添付がありますか?」を表示(YES,NO)				(1-3) 本紙へ		
YES	(1-3-1) → (1-4)		/				
NO	(1-3-2) →				(1-3-3) 本紙へ 不受理		
(1-4) 離婚の成立・確定日+3箇月>受領日(YES, NO)		/		戸41、戸43、大4. 1. 14			
YES	(1-5) → (1-11)		/				
NO	(1-6) 確認メッセージ 「届出期間を経過していますがよろしいですか?」を表示				(1-7) 本紙へ 戸規65		
YES	(1-8) → (1-11)		/				
NO	(1-9) →				(1-10) 本紙へ 不受理		
(1-11) 夫の外人区分(0:日本人、1:外国人)		/					
0	(1-12) 妻の外人区分(0:日本人、1:外国人)		/				
0	(1-13) → (43)		/				
1	(1-14) 確認メッセージ 「証書提出は外国人のみからの届出ですか?」を表示(YES,NO)				(1-14-1) 本紙へ		
YES	(1-15) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示				(1-16) 本紙へ 審査結果入力へ		
NO	(1-17) → (43)		/				
(1-18) 妻の外人区分(0:日本人、1:外国人)		/					
0	(1-19) 確認メッセージ 「証書提出は外国人のみからの届出ですか?」を表示(YES,NO)				(1-19-1) 本紙へ		
YES	(1-20) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示				(1-21) 本紙へ 審査結果入力へ		
NO	(1-22) → (43)		/				

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成28年 3月 31日	19	10-1/21	
処 理 名	3.0 審査 (1-2/8)						備 考	
		1	(1-23) エラーメッセージ 「外国人同士が国外で協議離婚した旨の 届出は受理できません。」を表示		(1-24) 本紙へ	不受理		
1	NO	(2) 夫の外国人区分 (0 : 日本人, 1 : 外国人)	/			法例16・14		
		0	(3) 妻の外国人区分 (0 : 日本人, 1 : 外国人)	/		平元. 10. 2民二3900号通達第2の1・第8の1(1)		
		0	(4) → (43)	/				
		1	(5) 確認メッセージ 「夫の住民票の写が添付されていますか？」を表示		(6) 本紙へ			
		YES	(7) → (43)	/				
		NO	(8) 確認メッセージ 「妻の在留カード等が添付され、在留期間 (1年) を過ぎていますか？」を表示		(9) 本紙へ			
		YES	(10) → (43)	/				
		NO	(11) エラーメッセージ 「準拠法が不明です。」を表示		(12) 本紙へ	不受理		
		1	(13) 妻の外国人区分 (0 : 日本人, 1 : 外国人)	/				
		0	(14) 確認メッセージ 「妻の住民票の写が添付されていますか？」を表示		(15) 本紙へ			
		YES	(16) → (43)	/				
		NO	(17) 確認メッセージ 「夫の在留カード等が添付され、在留期間 (1年) を過ぎていますか？」を表示		(18) 本紙へ			
		YES	(19) → (43)	/				
		NO	(20) エラーメッセージ 「準拠法が不明です。」を表示		(21) 本紙へ	不受理		



第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成24年3月1日	15	11/21
処	理	名	3.0 審査 (2/8)			備 考			
1	NO	1	1	(21) 夫の国籍=妻の国籍 である。(YES, NO)	/				
				YES (22) 確認メッセージ 「夫婦の本国法により協議離婚を日本法に従って 行えますか？」を表示		(23) 本紙へ			
				YES (23-1) → (43)	/				
				NO (23-2) エラーメッセージ 「日本法の方式に従って協議離婚は できません。」を表示		(23-3) 本紙へ	不受理		
				NO (23-4) 確認メッセージ 「夫婦の住所の登録が明らかになる書類が 添付され、常居所が日本ですか？」を表示		(23-5) 本紙へ			
				YES (23-6) → (43)	/				
				NO (24) エラーメッセージ 「準拠法が不明です。」を表示		(25) 本紙へ	不受理		
2, 3, 4, 5, 6				(26) 夫の外国人区分 (0: 日本人, 1: 外国人)	/				
	0			(27) 妻の外国人区分 (0: 日本人, 1: 外国人)	/				
	0			(28) → (38)	/				
	1			(29) 確認メッセージ 「妻の国籍を証明するものがありますか？」を表示		(30) 本紙へ	Nのとき、不受理		
	1			(31) 妻の外国人区分 (0: 日本人, 1: 外国人)	/				
	0			(32) 確認メッセージ 「夫の国籍を証明するものがありますか？」を表示		(33) 本紙へ	Nのとき、不受理		
	1			(34) 確認メッセージ 「日本国内で行われた裁判離婚ですか？」を表示					
				YES (35) → (38)	/				
				NO (36) エラーメッセージ 「外国人同士の国外で行われた裁判離婚届は 受理できません。」を表示		(37) 本紙へ	法例16・14		
				(38) 離婚の種別(1: 協議, 2: 調停, 3: 審判, 4: 判決, 5: 和解, 6: 認諾)	/				
	2			(39) 確認メッセージ 「調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか？」を表示		(40) 本紙へ	戸77・63 Nのとき、不受理		
									C04013

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	12/21	
処 理 名	3.0 審査 (3/8)						備 考	
	3	(41) 確認メッセージ 「審判書及び確定証明書がありますか？」を表示		(41-1) 本紙へ	戸77・63 Nのとき、不受理			C03025
	4	(42) 確認メッセージ 「判決の謄本及び確定証明書がありますか？」を表示		(42-1) 本紙へ	戸77・63 Nのとき、不受理			C06011
	5	(42)-2 確認メッセージ 「調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか？」を表示		(42-3) 本紙へ	人事訴訟法(H16.4) Nのとき、不受理			C04013
	6	(42)-4 確認メッセージ 「調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか？」を表示		(42-4) 本紙へ	人事訴訟法(H16.4) Nのとき、不受理			C04013
	(43) 本非区分 (1:本籍, 2:非本籍)		/					
1	(44) 夫の外人区分 (0:日本人, 1:外国人)		/					
	0	(45) 夫の身分事項に婚姻がある (YES, NO)	/					
		YES (46) → (49)へ	/					
		NO (47) エラーメッセージ「夫に婚姻事項がありません。」を表示		(48) 本紙へ	Nのとき、不受理			
		(49)	/		(49)~(53)は削除			
	1	(50)	/					
		YES (51)		(52)				
		NO (53) → (54)へ						
	2		/					
1	(54) 妻の外人区分 (0:日本人, 1:外国人)		/					
	0	(55) 妻の身分事項に婚姻がある (YES, NO)	/					
		YES (56) → (59)へ	/					
		NO (57) エラーメッセージ「妻に婚姻事項がありません。」を表示		(58) 本紙へ	Nのとき、不受理			
		(59)	/		(59)~(63)は削除			
	1	(60)	/					
		YES (61)		(62)				
		NO (63) → (63-1)へ						
	2		/					
2								

50096

010

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(履歴届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	12-1/21
処 理 名	3.0 審査 (3-1/8)			備 考			
(63-1) 夫の外人区分=0:日本人 (YES,NO)				/			
YES	(63-2) 夫の父の氏名=スペース 又は 夫の母の氏名=スペース (YES,NO)			/			
	YES	(63-3) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」		/			
	YES	(63-4) → (63-14)		/			
	NO	(63-5)			(63-6) 本紙へ	不受理	
	NO	(63-7) 夫の父母との続柄=10(男)である (YES,NO)			/		
	YES	(63-8) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」		/			
	YES	(63-9) → (63-14)		/			
	NO	(63-10)			(63-11) 本紙へ	不受理	
	NO	(63-12) → (63-14)		/			
NO	(63-13) → (63-14)			/			
(63-14) 妻の外人区分=0:日本人 (YES,NO)				/			
YES	(63-15) 妻の父の氏名=スペース 又は 妻の母の氏名=スペース (YES,NO)			/			
	YES	(63-16) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」		/			
	YES	(63-17) → (63-27)		/			
	NO	(63-18)			(63-19) 本紙へ	不受理	
	NO	(63-20) 妻の父母との続柄=30(女)である (YES,NO)			/		
	YES	(63-21) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」		/			
	YES	(63-22) → (63-27)		/			
	NO	(63-23)			(63-24) 本紙へ	不受理	
	NO	(63-25) → (63-27)		/			
NO	(63-26) → (63-27)			/			

013-1

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	12-2/21
処 理 名	3.0 審査 (3-2/8)			備 考			
(63-27)	離婚の届出人が夫のみ かつ 戸籍変動区分=4(新戸籍編製(妻))である (YES,NO)			/		【戸籍法30条3項チェック】	
YES	(63-28) 確認メッセージ (YES,NO) 「妻から新戸籍を編製する申出又はそれに準ずる事項がありますか。」			/		(参考)S53.7.22民二第4184号通達 (参考)S55.1.18民二第680号通達	
	YES	(63-29) → (64)		/			
	NO	(63-30) 確認メッセージ (YES,NO) 「妻は従前の戸籍に戻れませんね。」			/		
	YES	(63-31) 確認メッセージ (YES,NO) 「新本籍は妻の従前の本籍と同一の場所ですね。」			/		(参考)S50.4.30民二第2221号民事二課長回
	YES	(63-32) → (64)					
	NO	(63-33) →			(63-34) 本紙へ	不受理	
NO	(63-35) → (63-36)			/			
(63-36)	離婚の届出人が妻のみ かつ 戸籍変動区分=2(新戸籍編製(夫))である (YES,NO)			/		【戸籍法30条3項チェック】	
YES	(63-37) 確認メッセージ (YES,NO) 「夫から新戸籍を編製する申出又はそれに準ずる事項がありますか。」			/		(参考)S53.7.22民二第4184号通達 (参考)S55.1.18民二第680号通達	
	YES	(63-38) → (64)		/			
	NO	(63-39) 確認メッセージ (YES,NO) 「夫は従前の戸籍に戻れませんね。」			/		
	YES	(63-40) 確認メッセージ (YES,NO) 「新本籍は夫の従前の本籍と同一の場所ですね。」			/		(参考)S50.4.30民二第2221号民事二課長回
	YES	(63-41) → (64)					
	NO	(63-42) →			(63-43) 本紙へ	不受理	
NO	(63-44) → (64)			/			

013-2

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
			審査(離婚届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/21
処 理 名	3.0 審査 4/8					備 考			
(64)戸籍変動区分(1:元の戸籍に戻る(夫)、2:新戸編製(夫)、3:元の戸籍に戻る(妻)、4:新戸編製(妻)、5:変動なし)									
1, 2	(65)夫の外人区分(0:日本人, その他)					/			
	0	(66)夫の筆頭者区分(0:構成員, 1:筆頭者)					/		
		0	(67)新本籍及び新筆頭者に入力がある(YES, NO)					/	
		YES	(68)戸籍変動区分(1:元の戸籍に戻る(夫)、2:新戸編製(夫))					/	
			1	(68-1)審査(復籍先の筆頭者区分・配偶者区分)[3. 1]					/
				(68-2) → (86)					/
			2	(68-3) → (86)					/
		NO	(69)エラーメッセージ					(70)本紙へ	
	1	「戸籍変動に係わる情報が正しくありません。」を表示							
	その他	(70-1) → (86)					/		
3, 4	(71)妻の外人区分(0:日本人, その他)					/			
	0	(72)妻の筆頭者区分(0:構成員, 1:筆頭者)					/		
		0	(73)新本籍及び新筆頭者に入力がある(YES, NO)					/	
		YES	(74)戸籍変動区分(3:元の戸籍に戻る(妻)、4:新戸編製(妻))					/	
			3	(74-1)審査(復籍先の筆頭者区分・配偶者区分)[3. 1]					/
				(74-2) → (86)					/
			4	(74-3) → (86)					/
		NO	(75)エラーメッセージ					(76)本紙へ	
	1	「戸籍変動に係わる情報が正しくありません。」を表示							
	その他	(76-1) → (86)					/		
5	(77)夫の外人区分(0:日本人, 1:外国人)					/			
	0	(78)妻の外人区分(0:日本人, 1:外国人)					/		
		0	(79)エラーメッセージ					(80)本紙へ	
			「戸籍変動に係わる情報が正しくありません。」を表示						
	1	(81) → (86)					/		
	1								

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	14/21	
処 理 名	3.0 審査 (5/8)						備 考	
(86) 親権指定処理 (未成年の子の人数分繰り返す)							民819 I	
(87) 親権者指定の有無 (0:無, 1:有)								
0	(88) 離婚の成立・確定日≠スペースの場合、未成年者nの生年月日+20年(20歳未満) > 離婚の成立・確定日 または、離婚の成立・確定日=スペースの場合、未成年者nの生年月日+20年(20歳未満) > 受領日(YES, NO)							
YES	(89) 親権区分n = スペース (YES, NO)							
YES	(90) 届出区分 (1:創設, 2:報告)							
1	(91) 確認メッセージ 「未成年者がいますが、成年擬制者ですか。 又は他の親権を受けていますか？」を表示						(92) 本紙へ	Nのとき、不受理
2	(93) 確認メッセージ 「未成年者がいますが、親権指定しなくて よろしいですか？」を表示							Nのとき、不受理
NO	(94) エラーメッセージ 「親権者指定の有無に誤りがあります。」を表示							
NO	(95) 親権区分n = スペース (YES, NO)							
YES	(96) → (86)							
NO	(97) エラーメッセージ 「親権区分nに誤りがあります(未成年者でない)。」を表示						(97-1) 本紙へ	
1	(98) 離婚の成立・確定日≠スペースの場合、未成年者nの生年月日+20年(20歳未満) > 離婚の成立・確定日 または、離婚の成立・確定日=スペースの場合、未成年者nの生年月日+20年(20歳未満) > 受領日(YES, NO)							
YES	(99) 親権区分n = スペース (YES, NO)							
YES	(100) 届出区分 (1:創設, 2:報告)							
1	(101) 確認メッセージ 「未成年者がいますが、成年擬制者ですか。 又は他の親権を受けていますか？」を表示						(102) 本紙へ	Nのとき、不受理
2	(103) 確認メッセージ 「未成年者がいますが、親権指定しなくて よろしいですか？」を表示							Nのとき、不受理
NO	(103-1) 夫の漢字氏名=未成年者の父氏名 または 未成年者の養父氏名)かつ (妻の漢字氏名=未成年者の母氏名 または 未成年者の養母氏名) (YES,NO)							

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	15/21	
処 理 名	3.0 審査 6/8						備 考	
1		YES	(104)未成年者カウント(内部) = 未成年者カウント(内部) + 1	/				
		NO	(104-1)確認メッセージ 「親区分nの親権指定は必要ですか？」(YES,NO)		(104-2)本紙へ	応答内容は処分区分に影響させない		
		YES	(104-3)未成年者カウント(内部) = 未成年者カウント(内部) + 1	/				
		NO	(104-4)→		(104-5)本紙へ			
	NO	(105) 親権区分n = スペース (YES、NO)	/					
	YES	(106) → (86)	/					
	NO	(107) エラーメッセージ 「親権区分 n に誤りがあります (未成年者でない)。」を表示		(108)本紙へ				
	(109) 親権指定者の有無 (0:無、1:有)	/						
	0	(110) → (115)	/					
	1	(111) 未成年者カウント (内部) > 0 (YES、NO)	/					
YES		(112) → (115)	/					
NO	(113) エラーメッセージ 「親権指定者の有無に誤りがあります (親権指定なし)。」を表示		(114)本紙へ					
(115) 届出区分 (1:創設、2:報告)	/							
1	(116) 届出人資格 1 (000:未、006:夫、007:妻)	/						
	000					標準仕様書第10版で (116-1)~(116-7)を削除		
	006	(117) 届出人資格2 (000:未、006:夫、007:妻)	/					
		000					標準仕様書第10版で (117-1)~(117-4)を削除	
		006	(118) エラーメッセージ 「届出人資格1と届出人資格2が重複しています。」を表示		(119) 本紙へ			
	007	(120) → (152)						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	16-1/21
処 理 名	3.0 審査 7/8						備 考	
1	007	(121) 届出人資格2(000:未、006:夫、007:妻)	/					
		000 → (152)	/				標準仕様書第10版で (121-1)~(121-4)を削除	
		006 (122) → (152)	/					
		007 (124) エラーメッセージ 「届出人資格1と届出人資格2が重複しています。」を表示		(123) 本紙へ				
2	(124-1) 裁判所所在国 = スペース かつ 裁判所名 = スペース である(YES,NO)	/						
		/						
	YES (124-2) 離婚の方式 = スペース である(YES,NO)	/						
	YES (124-3) 受領日 < 離婚の成立・確定日+10日 (YES,NO)	/				日本の裁判離婚のケース		
	YES (124-4) → (125)	/						
	NO (124-5) 確認メッセージ 「届出期間を経過していますがよろしいですか。」を表示		(124-6) 本紙へ		Nのとき、不受理			
	NO (124-7) → (125)	/				外国方式の離婚のケースは(1-4)で審査済み		
	NO (124-8) 受領日 < 離婚の成立・確定日 + 3箇月 である(YES,NO)	/				外国の裁判離婚のケース		
	YES (124-9) → (125)	/						
	NO (124-10) 確認メッセージ 「届出期間を経過していますがよろしいですか。」を表示		(124-11) 本紙へ		Nのとき、不受理			
	(125) 離婚の申立人区分(1:夫, 2:妻, スペース)	/						
	1	(126) 届出人資格1または届出人資格2 (006:夫、007:妻)	/					
006 → (152)								
007 (131) 受領日または処理日 < 離婚の成立・確定日+10日 (YES,NO)		/				処理日がある場合には処理日で判定		
		YES (132) 確認メッセージ 「相手方からの10日以内の届出です。受理しても いいですか?」を表示(YES,NO)		(133)本紙へ		Nのとき、不受理		
		YES (134) → (152)	/					
		NO (135) エラーメッセージ 「発収簿処理をして下さい。」を表示		(136)届出メニューへ				
NO (137) → (152)					NO.138欠番			

50102

017



第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
				審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	16-2/21	
処 理 名	3.0 審査 8/8								備 考	
2	2	(139) 届出人資格1または届出人資格2 (006: 夫、007: 妻)			/					
		006	(140) 受領日または処理日 < 離婚の成立・確定日+10日 (YES,NO)			/				処理日がある場合には処理日で判定
			YES	(141) 確認メッセージ 「相手方からの10日以内の届出です。受理してもいいですか?」を表示(YES,NO)				(142)本紙へ		Nのとき、不受理
				YES	(143) → (152)			/		
				NO	(144) エラーメッセージ 「発収簿処理をして下さい。」を表示				(145)届出メニューへ	
			NO	(146) → (152)			/			NO.147欠番
		007	→ (152)							
		スペース → (152)								
		(152) 称する氏 = スペース (YES,NO)				/				
		YES	(153) →				(154)届出メニューへ			
NO	(155) 確認メッセージ 「帰化等により、復籍すべき戸籍がないですね。」を表示						Nのとき、不受理			

50103

018

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
			審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	16-3/21	
処 理 名	3.1 復籍先の筆頭者区分・配偶者区分の審査 (1/2)						備 考		
(1) 新本籍=管内である(YES, NO)							/		
YES	(2) 戸籍除区分(復籍先)=0(現戸籍)である。(YES, NO)						/		
	YES	(3) 戸籍DB(復籍先)に記録されている者について順次(4)~(9)の処理を繰り返す。						/	
		(4) 個人除区分=0(在籍者) かつ 筆頭者区分=1(筆頭者)である。(YES, NO)						/	
	YES	(5) 戻る戸籍での筆頭者区分=1(筆頭者)である。(YES,NO)						/	
		YES	(6) エラーメッセージ 「戻る戸籍には筆頭者がいます。」を表示				(7) 本紙へ	不受理	
		NO	(8) → (32) へ				/		
		NO	(9) → (3) へ				/		
		(10) → (14) へ						/	
	NO	(11) エラーメッセージ 「戻る戸籍が除籍です。」を表示						(12) 本紙へ	不受理
NO	(13) → (43) へ						/		
(14) 戻る戸籍での筆頭者区分=0(構成員)である。(YES, NO)							/		
YES	(15) 戸籍変動区分 (1:元の戸籍に戻る(夫), 3:元の戸籍に戻る(妻))						/		
	1	(16) 新筆頭者の名=夫の漢字氏名の名 である。(YES, NO)						/	
		YES	(17) 確認メッセージ 「夫は戻る戸籍の筆頭者ではありませんね？」を表示				(18)本紙へ	Nのとき、不受理	
		NO	(19) → (32) へ				/		
	3	(20) 新筆頭者の名=妻の漢字氏名の名 である。(YES, NO)						/	
		YES	(21) 確認メッセージ 「妻は戻る戸籍の筆頭者ではありませんね？」を表示				(22)本紙へ	Nのとき、不受理	
		NO	(23) → (32) へ				/		
NO	(24) 戸籍変動区分 (1:元の戸籍に戻る(夫), 3:元の戸籍に戻る(妻))						/		
	1	(25) 新筆頭者の名=夫の漢字氏名の名 である。(YES, NO)						/	
		YES	(26) → (32) へ				/		
		NO	(27) 確認メッセージ 「夫は戻る戸籍の筆頭者で間違いありませんね？」を表示				(28)本紙へ	Nのとき、不受理	
	3	(28-1) 新筆頭者の名=妻の漢字氏名の名 である。(YES, NO)						/	
		YES	(29) → (32) へ				/		
		NO	(30) 確認メッセージ 「妻は戻る戸籍の筆頭者で間違いありませんね？」を表示				(29)本紙へ	Nのとき、不受理	

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	16-1/21
処 理 名	3.1 復籍先の筆頭者区分・配偶者区分の審査 (2/2)			備 考			
(32) 戸籍除区分 (復籍先) = 0 (現戸籍)である (YES, NO)				/			
YES	(33) 戸籍DB(復籍先)に記録されている者について順次(34)~(39)の処理を繰り返す			/			
	(34) 個人除区分 = 0 (在籍者) かつ (配偶者区分 = 1(夫) 又は2(妻) 又は3(生存配偶者)である。(YES, NO)			/			
YES	(35) 届後戸籍での配偶者区分 (0 : 未 , 3 : 生存配偶者)			/			
	0	(36) → (33) へ		/			
	3	(37) エラーメッセージ 「戻る戸籍には夫・妻又は生存配偶者が既にいます。」			(38) 本紙へ	不受理	
	NO	(39) → (33) へ		/			
	(40) → (43) へ			/			
NO	(41) エラーメッセージ 「戻る戸籍が除籍です。」				(42) 本紙へ	不受理	
(43) 本籍=管内 (YES, NO)				/			
YES	(44) 戸籍変動区分 (1:元の戸籍に戻る(夫) , 3:元の戸籍に戻る(妻))			/			
	1	(45) 夫の身分事項欄に性同一性障害(7003)がある。		/			
	YES	(46) 確認メッセージ 「性同一性障害の記録があります。戸籍変動分は正しいですか?」を 表示する。			(47) 本紙へ	平成15年法律111号3条により元の戸籍には戻れない Nのとき、不受理	
	NO	→					
	3	(48) 妻の身分事項欄に性同一性障害(7003)がある。		/			
	YES	(49) 確認メッセージ 「性同一性障害の記録があります。戸籍変動分は正しいですか?」を 表示する。			(50) 本紙へ	平成15年法律111号3条により元の戸籍には戻れない Nのとき、不受理	
	NO	→					
NO	→						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁															
				審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	17/21															
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/5			(受取側) 中間ファイル(届書)		← (引渡側) 離婚入力画面																	
受取側			引渡側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考																
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名																				
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		離婚届入力画面	受領No																				
	選択事件コード								[10]を引き渡す															
	出張所番号			支所No																				
	受領日			受領日																				
	送付日			送付日																				
	発送元			発送元																				
	在外送付区分			在外送付区分																				
	処理日			処理日																				
	指示日																							
	許可日																							
	受理送付区分			送付日					在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2															
	本非区分			本・非本																				
	郵送日			郵送日																				
	動態区分			動態																				
	届区分			報告																				
	涉外区分			夫の外人区分 妻の外人区分					<table border="1"> <tr> <th>夫外人区分</th> <th>妻外人区分</th> <th>涉外区分</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </table>	夫外人区分	妻外人区分	涉外区分	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	2
	夫外人区分	妻外人区分		涉外区分																				
	0	0		0																				
	0	1		1																				
	1	0		1																				
1	1	2																						
同時決裁受領番号																								
ロック戸籍番号(1)		戸籍番号					本籍人の場合、夫婦の戸籍番号																	
ロック戸籍番号(2)																								
ロック戸籍番号(3)																								
ロック戸籍番号(4)																								
ロック戸籍番号(5)																								
事件別内容							3/5~5/5参照																	

02

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				審査(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	18/21
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/5			(受取側) 中間ファイル(届書)		← (引渡側) 離婚入力画面			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	イ=ダブルテン	Z9.,		
中間ファイル (届書) 共通	不受理申出処分区分								
	処分区分							審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする。	
	決裁区分							何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定	
	届書排他区分							0:未 1:排他	

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
処 理 名				4.0 中間ファイル(届書)編集・出力3/5		(受取側) 中間ファイル(届書)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	19/21
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考							
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,								
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サプルチ									
中間ファイル (届書) 事件別内容	夫の個人番号		離婚届入力画面 (その1)					本籍人の場合、夫の個人番号							
	レコード番号														
	外人区分(夫)					夫の外人区分									
	国籍(夫)					夫の国籍									
	筆頭者区分(夫)					夫の筆頭者区分									
	カナ氏名(夫)					夫のカナ氏名									
	漢字氏名(夫)					夫の漢字氏名									
	住所コード(夫)					夫の住所									
	住所地番(夫)														
	世帯主(夫)					夫の世帯主									
	父氏名(夫)					夫の父の氏名									
	母氏名(夫)					夫の母の氏名									
	父母との続柄(夫)					夫の父母との続柄									
	生年月日(夫)					夫の生年月日									
	転婚区分(夫)				夫の転婚区分										
	妻の個人番号								本籍人の場合、妻の個人番号						
	外人区分(妻)				妻の外人区分										
	国籍(妻)				妻の国籍										
	筆頭者区分(妻)				妻の筆頭者区分										
	カナ氏名(妻)				妻のカナ氏名										
	漢字氏名(妻)				妻の漢字氏名										
	住所コード(妻)				妻の住所										
	住所地番(妻)														
	世帯主(妻)				妻の世帯主										
	父氏名(妻)				妻の父の氏名										
	母氏名(妻)				妻の母の氏名										

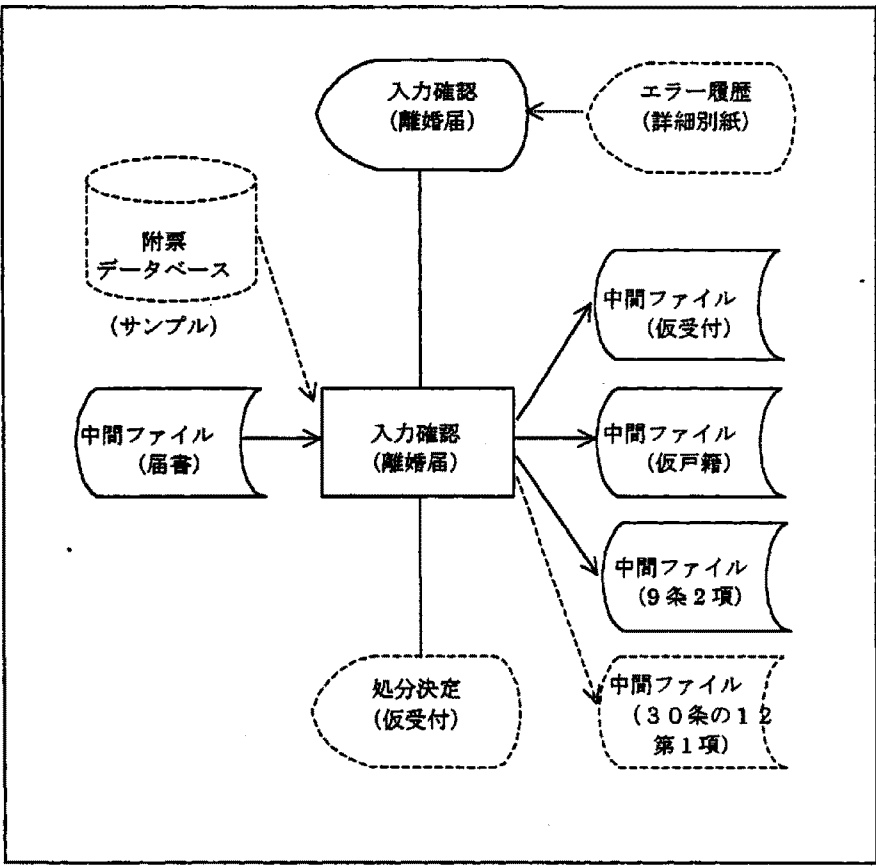
2第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
				審査(離婚届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	20/21	
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力4/5		(受取例) 中間ファイル(届書)		← (引渡例) 離婚届入力画面								
受 取 例			引 渡 例			コード	出力形態		備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無								
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	イ=イブルチン	Z9..							
中間ファイル (届書) 事件別内容	父母との続柄(妻)		離婚届入力画面 (その1)	妻の父母との続柄										
	生年月日(妻)			妻の生年月日										
	転婚区分(妻)			妻の転婚区分										
	本籍コード			本籍										
	本籍地番			筆頭者										
	筆頭者			離婚の種別区分										
	離婚の種別区分		離婚届入力画面 (その2)	離婚の種別区分										
	離婚の申立人区分			離婚の申立人区分										
	離婚の成立・確定日			離婚の成立・確定日										
	戸籍変動区分			戸籍変動区分										
	新本籍コード			新本籍										
	新本籍地番			新筆頭者										
	新筆頭者カナ氏名			新筆頭者										
	新筆頭者			戻る戸籍での筆頭者区分										
	戻る戸籍での筆頭者区分			届後戸籍での筆配偶者分										
	届後戸籍での筆配偶者分			称する氏										
	称する氏			離婚の方式										
	外国離婚方式			裁判所所在国										
	裁判所所在国			外国裁判所名										
	外国裁判所名			親権指定者の有無										
親権指定者の有無		未成年の子の人数												
未成年の子の人数		届出人資格1												
届出人資格1		届出人資格2												
届出人資格2														

2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
				審査(離婚届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	21/21	
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力5/5 (受取側) 中間ファイル(届書)				← (引渡側) 離婚届入力画面								
受		取		例		引		渡		例		コード	出力形態	
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		変換有無	備考	
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称		記号名		サブルーチン	Z9..	
中間ファイル (届書) 事件別内容		未成年者項目				離婚届入力画面 (その3)		未成年者nの						未成年者項目については、複数件数存在する場合があります。
								未成年者nの		カナ氏名				
								未成年者nの		漢字氏名				
								未成年者nの		父の氏名				
								未成年者nの		母の氏名				
								未成年者nの		父母との続柄				
								未成年者nの		生年月日				
								未成年者nの		養父の氏名				
								未成年者nの		養母の氏名				
				未成年者nの		養父母との続柄								
				未成年者nの		親権者区分								



第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/29

1. 詳細フロー



2. 使用 DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……………(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍(夫))
    - 4.1 身分事項(除籍)
    - 4.2 身分事項(入籍)
    - 4.3 身分事項(変動なし)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍(妻))
    - 5.1 身分事項(除籍)
    - 5.2 身分事項(入籍)
    - 5.3 身分事項(変動なし)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍(子))
    - 6.1 身分事項(変動なし)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 7.1 夫
    - 7.2 妻
  - 8.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)…(サンプル提示)
    - 夫
    - 妻

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	2/29
処理名	0.0 本紙 1/2				備考			
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する	[1.0]	/	「届出メニュー」で受領番号が入力された場合 届出ファイルから画面編集をおこなう					
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF11, その他)		/						
形式キー (3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する	[2.0]	/						
(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する	[3.0]	/						
(5) 事件本人が本籍人である(YES,NO)		/						
YES (6) 夫の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/						
身分事項(除籍)	(7) 夫の除籍事項の編集	[4.1]	/					
身分事項(入籍)	(8) 夫の入籍事項の編集	[4.2]	/					
身分事項(変動なし)	(9) 夫の変動なし事項の編集	[4.3]	/					
(9-1) 夫は在外選挙人である(YES,NO)		/						
YES (9-2) 夫について中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する	[8.1]	/						
NO (9-3)→(10)		/						
(10) 妻の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/						
身分事項(除籍)	(11) 妻の除籍事項の編集	[5.1]	/					
身分事項(入籍)	(12) 妻の入籍事項の編集	[5.2]	/					
身分事項(変動なし)	(13) 妻の変動なし事項の編集	[5.3]	/					
(13-1) 妻は在外選挙人である(YES,NO)		/						
YES (13-2) 妻について中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する	[8.2]	/						
NO (13-3)→(14)		/						
(14) 子の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/						
身分事項(変動なし)	(15) 子の変動なし事項の編集	[6.1]	/					
NO (16)→(17)		/						
(17) 在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である(YES,NO)		/						
YES (18) 夫の外人区分=0 :日本人である(YES,NO)		/						
YES (19) 夫について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[7.1]	/						
NO (20)→(21)		/						
(21) 妻の外人区分=0 :日本人である(YES,NO)		/						

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	3/29
処理名	0.0 本紙 2/2				備考			
	YES	(22)妻について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する		(7.2)	(23)処分決定に制御を渡す			
	NO	→						
	NO							
PF1	→				(24)業務選択に制御を渡す			
PF2	→				(25)届出選択に制御を渡す			
PF5	→				(26)審査に制御を渡す			
PF7	(27)前ページがあるか(ある :YES, なし :NO)				/			
	ある	(28)前ページ分の「離婚届」画面を編集				(29)同画面を編集		
	なし	(30)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する				する		
PF8	(31)次ページがあるか(ある :YES, なし :NO)				/			
	ある	(32)次ページ分の「離婚届」画面を編集				(33)同画面を編集		
	なし	(34)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する				する		
PF11	→				(35)エラー履歴表示に制御を渡す			
その他	(36)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する				(37)同画面を編集する			

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
処理名				1.0 確認画面(離婚届)表示 1/4		(受取側) 離婚届確認画面		←(引渡側) 中間ファイル(届書)						
受		取		側		引		渡		側		コード	出力形態	
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		変換有無	備考	
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	サ-バル-フ	Z9.,					
離婚届確認画面 (その1)	画面ID			中間ファイル (届書) 共通	画面ID									
	システム日付				システム日付									
	支所NO				出張所番号									
	受領NO				受領番号									
	受領日				受領日									
	送付日				送付日									
	発送元				発送元									
	在外送付区分				在外送付区分									
	処理日				処理日									
	本・非本				本非区分									
	郵送日				郵送日									
	動態				動態区分									
	報告				届出区分									
	夫の外人区分			中間ファイル (届書) 事件別内容		外人区分(夫)								
	夫の国籍			国籍(夫)										
	夫の筆頭者区分			筆頭者区分(夫)										
	夫のカナ氏名			カナ氏名(夫)										
	夫の漢字氏名			漢字氏名(夫)										
	夫の住所			住所コード(夫)										
				住所地番(夫)										
	夫の世帯主			世帯主(夫)										
	夫の父の氏名			父氏名(夫)										
夫の母の氏名			母氏名(夫)											
夫の父母との続柄			父母との続柄(夫)											
夫の生年月日			生年月日(夫)											
夫の転婚区分			転婚区分(夫)											

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(離婚届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	5/29
処 理 名		1.0 確認画面(離婚届)表示		2/4		(受取例) 離婚届確認画面		←(引渡側) 中間ファイル(届書)					
受		取		側		引		渡		側		コード	出力形態
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		変換有無	備考
画面名称		名 称		記 号 名		画面名称		名 称		記 号 名		サ=ダブルクォー	Z 9. .
離婚届確認画面 (その1)		妻の外人区分				中間ファイル (届書) 事件別内容		外人区分(妻)					
		妻の国籍						国籍(妻)					
		妻の筆頭者区分						筆頭者区分(妻)					
		妻のカナ氏名						カナ氏名(妻)					
		妻の漢字氏名						漢字氏名(妻)					
		妻の住所						住所コード(妻)					
		妻の世帯主						住所地番(妻)					
		妻の父の氏名						世帯主(妻)					
		妻の母の氏名						父の氏名(妻)					
		妻の父母との続柄						母の氏名(妻)					
		妻の生年月日						父母との続柄(妻)					
		妻の転婚区分						生年月日(妻)					
		本籍						転婚区分(妻)					
筆頭者				本籍コード									
離婚届確認画面 (その2)		離婚の種別区分				本籍地番							
		離婚の申立人区分				筆頭者							
		戸籍変動区分				離婚の種別区分							
		新本籍				離婚の申立人区分							
		新筆頭者				戸籍変動区分							
		戻る戸籍での筆頭者区分				新本籍コード							
		届後戸籍での配偶者区分				新本籍地番							
		称する氏				新筆頭者							
		離婚の成立・確定日				戻る戸籍での筆頭者区分							
						届後戸籍での配偶者区分							
				称する氏									
				離婚の成立・確定日									

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処理名				1.0 確認画面(離婚届)表示		3/4		(受取側)離婚届確認画面		←(引渡側)中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考					
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無							
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	キ=ワブル=チ	Z9..						
離婚届確認画面 (その2)	離婚の方式		中間ファイル (届書)	外国離婚方式									
	裁判所所在国		事件別内容	裁判所所在国									
	外国裁判所名			外国裁判所名									
	親権指定者の有無			親権指定者の有無									
	未成年の子の人数			未成年者の子の人数									
	届出人資格1			届出人資格1									
	届出人資格2			届出人資格2									

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
		入力確認(離婚届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	6-2/29		
処 理 名		1.0 確認画面(離婚届)表示		4/4 (受取側) 離婚届確認画面		← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取		側		引 渡		側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9..				
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ-プログラム	Z9..				
離婚届確認画面 (その3)		未 成 年 者 項 目 n 件	未成年者nの カナ氏名				未 成 年 者 項 目 n 件	カナ氏名 (未成年者n)					
			未成年者nの 漢字氏名					漢字氏名 (未成年者n)					
			未成年者nの 父の氏名					父の氏名 (未成年者n)					
			未成年者nの 母の氏名					母の氏名 (未成年者n)					
			未成年者nの 父母との続柄					父母との続柄 (未成年者n)					
			未成年者nの 生年月日					生年月日 (未成年者n)					
			未成年者nの 養父の氏名					養父の氏名 (未成年者n)					
			未成年者nの 養母の氏名					養母の氏名 (未成年者n)					
			未成年者nの 養父母との続柄					養父母との続柄 (未成年者n)					
			未成年者nの 親権者区分					親権者区分 (未成年者n)					

第2 3 (7)		補足説明書				作業名			作成者		作成日付		改定日付		版	頁				
						入力確認(離婚届)			システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	7/29				
処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 1/3																		
項 番	現在の 夫婦の戸籍		夫		妻		婚前に戻る者			戻る者の本籍				親権指定		夫婦の戸籍		もとの戸籍	新 戸 籍 編 製	
	管 内	管 外	日 本 人		外 国 人	日 本 人		夫	妻	変 動 な し	もとの戸籍へ		新 戸 籍		有 無		一 部 除 籍	変 動 な し	一 部 記 載	A.1 B.1 C.1 D.1
			構 成			構 成					管 内	管 外	管 内	管 外	有	無				
			筆 頭 者	構 成 員		筆 頭 者	構 成 員													
1	○		○			○			○						○		妻(5.1)	夫(4.3)	妻(5.2)	
2	○		○			○			○			○			○		妻(5.1)	夫(4.3)		
3	○		○			○			○			○			○		妻(5.1)	夫(4.3)		妻(5.2)
4	○		○			○			○				○		○		妻(5.1)	夫(4.3)		
5	○		○				○		○	-	-	-	-		○			夫(4.3)		
6	○			○		○			○						○		夫(4.1)	妻(5.3)	夫(4.2)	
7	○			○		○			○						○		夫(4.1)	妻(5.3)		
8	○			○		○			○				○		○		夫(4.1)	妻(5.3)		夫(4.2)
9	○			○		○			○					○		夫(4.1)	妻(5.3)			
10	○				○	○			○	-	-	-	-		○			妻(5.3)		
11	-	-			○				○	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-
12		○	○				○								○				妻(5.2)	
13		○	○				○								○		-	-	-	-
14		○	○				○						○		○					妻(5.2)
15		○	○				○							○	○		-	-	-	-
16		○	○				○			○	-	-	-	-	○		-	-	-	-
17		○		○		○			○						○				夫(4.2)	
18		○		○		○			○						○		-	-	-	-
19		○		○		○			○					○	○					夫(4.2)
20		○		○		○			○						○		-	-	-	-
21		○			○	○			○	-	-	-	-		○		-	-	-	-
22	○		○				○			○					○		妻(5.1)	夫(4.3) 子(6.1)	妻(5.2)	



第2 3 (7)		補足説明書		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁							
				入力確認(離婚届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	8/29							
処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 2/3																		
項 番	現在の 夫婦の戸籍		夫		妻		婚前に戻る者			戻る者の本籍				親権指定		夫婦の戸籍		もとの戸籍	新 戸 籍 編 製	
	管 内	管 外	日 本 人		外 国 人	日 本 人		夫	妻	変 動 な し	もとの戸籍へ		新 戸 籍		有	無	一 部 除 籍	変 動 な し	一 部 記 載	新 戸 籍 編 製
			筆 頭 者	構 成 員		筆 頭 者	構 成 員				管 内	管 外	管 内	管 外						
23	○		○				○					○					妻 (5.1)	夫 (4.3) 子 (6.1)		
24	○		○				○					○					妻 (5.1)	夫 (4.3) 子 (6.1)		妻 (5.2)
25	○		○				○					○	○				妻 (5.1)	夫 (4.3) 子 (6.1)		
26	○		○			○			○		-	-	-	-	○			夫 (4.3) 子 (6.1)		
27	○		○			○					○						夫 (4.1)	妻 (5.3) 子 (6.1)	夫 (4.2)	
28	○		○			○						○					夫 (4.1)	妻 (5.3) 子 (6.1)		
29	○		○			○						○					夫 (4.1)	妻 (5.3) 子 (6.1)		夫 (4.2)
30	○		○			○						○	○				夫 (4.1)	妻 (5.3) 子 (6.1)		
31	○			○		○			○		-	-	-	-	○			妻 (5.3) 子 (6.1)		
32		○	○				○				○								妻 (5.2)	
33		○	○				○					○					-	-	-	-
34		○	○				○					○								妻 (5.2)
35		○	○				○						○	○			-	-	-	-
36		○	○			○			○		-	-	-	-	○		-	-	-	-

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	9/29

処理名		2.0 戸籍編製マトリックス表 3/3																		
項 番	現在の 夫婦の戸籍	夫		妻		婚前に戻る者			戻る者の本籍				親権指定		夫婦の戸籍		もとの戸籍	新 戸 籍 編 製		
		日本人		日本人		夫	妻	変 動 な し	もとの戸籍へ		新戸籍		有 無		一 C.2 部 除 籍	変 C.2 動 な し	一 C.1 D.1 部 記 載			
		構成		構成					外 国 人	外 国 人	管 内	管 外	管 内	管 外					有	無
		筆 頭 者	構 成 員	筆 頭 者	構 成 員															
37	○		○		○			○					○				夫(4.2)			
38	○		○		○					○				○		-	-	-	-	
39	○		○		○							○		○					夫(4.2)	
40	○		○		○							○		○		-	-	-	-	
41	○			○	○				○	-	-	-	-	○		-	-	-	-	

ひな型使用時の補足説明

(1) C1 : 個人特定(入籍)編集

- ・戸籍変動区分=1 OR 3 (元の戸籍に戻る)の場合、戻る戸籍での筆頭者区分 → 筆頭者区分  
届後戸籍での配偶者区分 → 配偶者区分 をそれぞれ設定する
- ・戸籍変動区分=2 OR 4 (新戸籍編製)の場合、  
1 (筆頭者) → 筆頭者区分  
0 (未) → 配偶者区分 をそれぞれ設定する

(2) C2 : 個人特定(記録)編集

- ・夫および妻の配偶者区分は 0 (未) を設定する  
(元の戸籍に戻る場合や新戸籍編製で除籍となる者についても、配偶者区分を設定すること)

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成27年3月1日	18	10/29
処 理 名	3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名	変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号			離婚届の受領番号
	出張所番号			出張所番号			
	受付事件コード			_____			離婚の種別=1の時は、「1001」 離婚の種別=2の時は、「1002」 上記以外は、「1003」
	受付日			受領日または送付日			送付日≠スペースの場合、送付日
	事件発生日			離婚の成立・確定日			届出区分=2の場合、移送
	事件発生時分			_____			
	事件発生日時			_____			
	受理送付区分			受理送付区分			
	本非区分			本非区分			
	涉外区分			涉外区分			
	証書提出区分			_____			離婚の方式≠スペースの時、1(証書提出)、以外は0(届出)
	発送日			_____			
	郵送日			郵送日			
	発日			_____			
	収日			_____			
	指示日			_____			
	許可日			_____			
	関連受領番号			_____			受領番号+1 (77条の2届の受領番号)
	届出人資格区分1			届出人資格1	条件(1-1)離婚の種別=1(協議)の場合、スペース		
	届出人資格名称1			届出人資格2			
届出人氏名1			夫の氏名	(2)離婚の種別≠1(協議)の場合 届出人資格1及び届出人氏名1に以下の項目を設定			
届出人資格区分2			妻の氏名				
届出人資格名称2							
届出人氏名2							

申立人区分	届出人資格1 or 2	離婚の種別	届出人資格	届出人氏名
1	006	2	「申立人」	夫の氏名
		3,4,5,6	「訴提起者」	夫の氏名
	007	-	「相手方」	妻の氏名
2	006	-	「相手方」	夫の氏名
		2	「申立人」	妻の氏名
	007	3,4,5,6	「訴提起者」	妻の氏名

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11/29	
処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3			(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	サブルーチン	Z9..			
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍区分		中間ファイル (届書)			戸籍変動区分=1,3のとき「1」,2,4のとき「2」,その他は「ス」				
	届後本籍コード			新本籍コード			戸籍変動区分=1,2,3,4の場合に 設定する。			
	届後本籍			新本籍地番			上記以外は「ス」。			
	届後戸籍の筆頭者			新筆頭者			届後本籍が非本 かつ 在外送付区分=1(受理分)の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。			
	送達確認1						本非区分=1(本籍)の場合、1(送付 要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部を用いる。			
	届書送付目録区分									
	処分区分			処分区分						
	決裁区分			決裁区分						

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	12/29		
処 理 名	3.0 中間ファイル (仮受付) 編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 事件本人 ←		(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (サブルーチン)	Z9. ,	備 考	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名				
中間ファイル (仮受付)	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号					
	行番号								
	事件本人区分								夫の場合、12 (夫) 妻の場合、13 (夫)
	届出人区分			離婚の種別 = 1 の場合、 夫及び妻の場合は 1 を設定 但し、離婚の成立確定日 ≠ 0 の場合、 夫、妻が外国人であれば、0 を設定		離婚の種別 ≠ 1 で	夫の場合、 届出人資格1または2=006(夫)のとき 1を設定。それ以外は0を設定。 妻の場合、 届出人資格1または2=007(妻)のとき 1を設定。それ以外は0を設定。		
	カナ氏名			夫または妻のカナ氏名					
	漢字氏名			夫または妻の漢字氏名					
	生年月日			夫又は妻の生年月日					
	本籍コード			本籍コード					
	本籍			本籍地番					
	送達確認2								事件本人の現戸籍が (本非区分 = 2)かつ (在外送付区分 = 0)の 場合、1 (未到着)を設定。 上記以外は、0 (不要)を設定。
※事件本人情報の出力順位は、氏を改めない者を先に出力する。									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	13/29	
処 理 名		4.1 身分事項(除籍)の編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目					変換有無
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項 夫	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____				「0」を移送	
	タイトルコード			_____				「1001」を移送	
	記録コード			_____				「1001」を移送	
	管掌者コード			_____					
	事件発生日			_____		受領日 離婚の成立日・確定日			離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定
	離 婚	離婚日		_____	受領日 離婚の成立日・確定日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定	以外は、スペース
		離婚の調停成立日		_____	離婚の成立日・確定日			離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の裁判確定日		_____	離婚の成立日・確定日			離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の和解成立日		_____	離婚の成立日・確定日			離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の請求認諾日		_____	離婚の成立日・確定日			離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚除籍日		_____	_____				
		配偶者氏名		_____	妻の氏名				
配偶者の国籍		_____	_____						
離婚の方式		_____	離婚の方式						
裁判所		_____	裁判所所在国 外国裁判所名			「裁判所所在国」+「外国裁判所名」			
届出日	_____	受領日			離婚の種別≠1のときのみ				
届出人	資格 資格名称	_____	_____		離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=007の場合、 「妻」を設定				
証書提出日	_____	受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ				
証書提出者	資格 資格名称	_____	_____		離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が妻から一方のみの場合に「妻」を設定				

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	14/29	
処理名		4.1 身分事項(除籍)の編集・出力 2/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側				引渡側			コード 変換有無 サ=サブリーチン	出力形態 Z9.	備考	
DB・ファイル名 画面名称		項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称		項目 名称 記号名				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送付	送付を受けた日		中間ファイル (届書)	送付日				送付日≠スペースのときのみ	
		受理者			発送元					
	許可	許可日			_____					
		許可書謄本の 送付を受けた日			_____					
		許可を受けた者			_____					
		_____			_____					
	入籍	入籍日			_____					
	入 戸 籍	従	本籍		_____					
		戸前 籍	筆頭者		_____					
	除籍	除籍日			_____		処理日			
	除 戸 籍	新本籍			_____		新本籍			戸籍変動区分=2のときのみ
		称する氏			_____		称する氏			
		離婚後の氏			_____		新筆頭者の氏名 (氏のみ)			戸籍変動区分=2かつ 夫の転婚区分=1の場合のみ
		入	本籍		_____		新本籍			戸籍変動区分=1のときのみ
	戸籍 籍	筆頭者			_____		新筆頭者			
記録	記録日		_____		_____					
特記	特記事項		_____		_____			妻証書提出 上記内容は審査結果入力で設定		

040

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(離婚届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	15/29		
処 理 名		4.2 身分事項(入籍)の編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,			
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)						
	行番号			_____						
	出力区分			_____				「0」を移送		
	タイトルコード			_____				「1001」を移送		
	記録コード			_____				「1001」を移送		
	管掌者コード			_____						
	事件発生日			_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定	
	離	離婚日		_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース	
		離婚の調停成立日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の裁判確定日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の和解成立日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の請求認諾日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚除籍日		_____		_____				
	婚	配偶者氏名		_____		妻の氏名				
		配偶者の国籍		_____		_____				
		離婚の方式		_____		離婚の方式				
		裁判所		_____		裁判所所在国 外国裁判所名			「裁判所所在国」+「外国裁判所名」	
		_____		_____		受領日			離婚の種別≠1のときのみ	
	届	届出日		_____		_____			離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=007の場合、 「妻」を設定	
		届出人		資格	_____		_____			
				資格名称	_____		_____			
証書提出日		_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ			
出	証書提出者	資格	_____		_____			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が妻から一方のみの場合に「妻」を設定		
		資格名称	_____		_____					



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 4月 1日	8.1	15-1/29
処 理 名	4.2 身分事項(入籍)の編集・出力 1-1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←		(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	変換有無 フォーマット	Z9.		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送 付	送付を受けた日	中間ファイル (届書)	送付日			送付日≠スペースのときのみ
		受理者		発送元			

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	16/29	
処理名		4.2 身分事項(入籍)の編集・出力 2/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側				引渡側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態	備考	
DB・ファイル名 画面名称		項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称		項目 名称 記号名				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日		中間ファイル (届書)						
		許可書原本の 送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	入籍	入籍日			処理日					
	入籍	従本籍			本籍					
		戸前筆頭者			筆頭者					
	除籍	除籍日								
	除籍	新本籍								
		称する氏								
		離婚後の氏								
	入籍	入本籍								
		戸籍筆頭者								
	記録	記録日								
	特記	特記事項								妻証書提出 上記内容は審査結果入力で設定

042

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
		入力確認(離婚届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	17/29			
処 理 名		4.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,				
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名						
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)							
	行番号			_____							
	出力区分			_____				「0」を移送			
	タイトルコード			_____				「1001」を移送			
	記録コード			_____				「1001」を移送			
	管掌者コード			_____							
	事件発生日			_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定		
	離 婚	離婚日		_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース		
		離婚の調停成立日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定		
		離婚の裁判確定日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定		
		離婚の和解成立日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定		
		離婚の請求認諾日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定		
		離婚除籍日		_____		_____					
		配偶者氏名		_____		妻の氏名					
	配偶者の国籍			_____		_____					
	離婚の方式			_____		離婚の方式					
	裁判所			_____		裁判所所在国			「裁判所所在国」+「外国裁判所名」		
	外国裁判所名			_____		外国裁判所名					
	届 出	届出日		_____		受領日			離婚の種別≠1のときのみ		
		届出人		資格	_____		_____			離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=007の場合、 「妻」を設定	
				資格名称	_____		_____				
証書提出日		_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ				
証書提出者		資格	_____		_____			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が妻から一方のみの場合に「妻」を設定			
	資格名称	_____		_____							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 4月 1日	8.1	17-1/29
処 理 名	4.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 1-1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←		(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	交換有無 9=9グループ	Z9.		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送付	送付を受けた日	中間ファイル (届書)	送付日			送付日≠スペースのときのみ
		受理者		発送元			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	18/29	
処理名	4.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側		コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.,	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日	中間ファイル (届書)					
		許可書原本の 送付を受けた日						
		許可を受けた者						
	入籍	入籍日						
	入 戸 籍	従 戸 籍		本籍 筆頭者				
		除籍		除籍日				
	除 戸 籍	新本籍						
		称する氏						
		離婚後の氏						
	入 戸 籍	入 戸 籍		本籍 筆頭者				
		記録		記録日		処理日		
	特記	特記事項						妻証書提出 上記内容は審査結果入力で設定

044

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
			入力確認(離婚届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 3月 1日		14	19/29	
処 理 名			5.1 身分事項(除籍)の編集・出力 1/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無	Z9.,						
画面名称			画面名称			サ=サブルーチン							
項目			項目										
名 称			名 称										
記 号 名			記 号 名										
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号				中間ファイル (届書)	個人番号(妻)							
	行番号					_____							
	出力区分					_____						「0」を移送	
	タイトルコード					_____						「1001」を移送	
	記録コード					_____						「1001」を移送	
	管掌者コード					_____							
	事件発生日					_____							
	受領日					_____						離婚の種別=1(協議)かつ	
	離婚の成立日・確定日					_____						離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定	
	受領日					_____						離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日	
	離婚の成立日・確定日					_____						離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース	
	離婚日					_____						離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
	離婚の調停成立日					_____						離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
	離婚の裁判確定日					_____						離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
	離婚の和解成立日					_____						離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
	離婚の請求認諾日					_____							
	離婚除籍日					_____							
	配偶者氏名					_____						妻の氏名	
	配偶者の国籍					_____							
	離婚の方式					_____						離婚の方式	
	裁判所					_____						裁判所所在国 外国裁判所名	
裁判所				_____						「裁判所所在国」+「外国裁判所名」			
届出日				_____						受領日			
届出人		資格		_____						離婚の種別≠1のときのみ			
届出人		資格名称		_____						離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=006の場合、 「夫」を設定			
証書提出日				_____						受領日			
証書提出者		資格		_____						離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ			
証書提出者		資格名称		_____						離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が夫から一方のみの場合に「夫」を設定			

第 2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(履歴届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 4月 1日	8.1	19-1/29
処 理 名	5.1身分事項(除籍)の編集-出力 1-1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 99999999	Z9.,	
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送 付	送付を受けた日	中間ファイル (届書)	送付日				送付日≠スペースのときのみ
		受理者		発送元				

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	20/29	
処理名		5.1 身分事項(除籍)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		項目		引渡側		コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態	備考		
DB・ファイル名 画面名称		項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称 名称 記号名			Z9..			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日		中間ファイル (届書)						
		許可書謄本の 送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	入籍	入籍日								
		入 戸 籍	従 戸 籍		本籍 筆頭者					
	除籍		除籍日			処理日				
		除 戸 籍	新本籍			新本籍			戸籍変動区分=4のときのみ	
			称する氏			称する氏				
			離婚後の氏			新筆頭者の氏名 (氏のみ)			戸籍変動区分=4かつ 夫の転籍区分=1の場合のみ	
	入 戸 籍	入 戸 籍	本籍 筆頭者			新本籍			戸籍変動区分=3のときのみ	
		記録 特記	記録日			新筆頭者				
	特記事項								夫証書提出 上記内容は審査結果入力で設定	

046



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	21/29	
処 理 名		5.2 身分事項(入籍)の編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,		
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(妻)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____				「0」を移送	
	タイトルコード			_____				「1001」を移送	
	記録コード			_____				「1001」を移送	
	管掌者コード			_____					
	事件発生日			_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定
	離	離婚日		_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース
		離婚の調停成立日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
		離婚の裁判確定日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
		離婚の和解成立日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
		離婚の請求認諾日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
	婚	離婚除籍日		_____		_____			
		配偶者氏名		_____		妻の氏名			
		配偶者の国籍		_____		_____			
		離婚の方式		_____		離婚の方式			
		裁判所		_____		裁判所所在国 外国裁判所名			「裁判所所在国」+「外国裁判所名」
	届 出	届出日		_____		受領日			離婚の種別≠1のときのみ
		届出人	資格	_____		_____			離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=006の場合、 「夫」を設定
			資格名称	_____		_____			
		証書提出日		_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ
証書 提出者		資格	_____		_____			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が夫から一方のみの場合に「夫」を設定	
	資格名称	_____		_____					

第 2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 4月 1日	8.1	21-1/29
処 理 名	5.2身分事項(入籍)の編集・出力 1-1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←			(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	有		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送付	送付を受けた日	中間ファイル (届書)	送付日				送付日≠スペースのときのみ
		受理者		發送元				

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	22/29	
処理名		5.2 身分事項(入籍)の編集・出力 2/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側				引渡側			コード 変換有無 サ=サブーチン	出力形態	備考	
DB・ファイル名 画面名称		項目		DB・ファイル名 画面名称		項目				
		名称 記号名		名称 記号名				Z9.		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日		中間ファイル (届書)						
		許可書原本の 送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	入籍	入籍日				処理日				
	入 戸 籍	従 戸 前 籍	本籍 筆頭者				本籍 筆頭者			
	除 戸 籍	除籍日								
		新本籍								
		称する氏								
		離婚後の氏								
	入 戸 籍	入 戸 籍	本籍 筆頭者							
	記録	記録日								
	特記	特記事項							夫証書提出 上記内容は審査結果入力で設定	

048

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁				
		入力確認(離婚届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	23/29				
処 理 名		5.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,					
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名							
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(妻)								
	行番号			_____								
	出力区分			_____				「0」を移送				
	タイトルコード			_____				「1001」を移送				
	記録コード			_____				「1001」を移送				
	管掌者コード			_____								
	事件発生日			_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定			
	離 婚	離婚日		_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース			
		離婚の調停成立日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定			
		離婚の裁判確定日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定			
		離婚の和解成立日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定			
		離婚の請求認諾日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定			
		離婚除籍日		_____		_____						
	配偶者氏名			_____		妻の氏名						
	配偶者の国籍			_____		_____						
	離婚の方式			_____		離婚の方式						
	裁判所			_____		裁判所所在国 外国裁判所名				「裁判所所在国」+「外国裁判所名」		
	届 出	届出日		_____		受領日			離婚の種別≠1のときのみ			
		届出人		資格	_____		_____				離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=006の場合、 「夫」を設定	
				資格名称	_____		_____					
証書提出日		_____		受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ					
証書提出者	資格	_____		_____				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が夫から一方のみの場合に「夫」を設定				
	資格名称	_____		_____								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 4月 1日	8.1	23-1/29	
処 理 名	5.3身分事項(変動なし)の編集・出力 1-1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 F-97/97-1	Z9.,	
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送 付	送付を受けた日	中間ファイル (届書)	送付日				送付日≠スペースのときのみ
		受理者		発送元				

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	24/29	
処理名			5.3 身分事項(変動なし)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側			引渡側			コード 変換有無 サ=サブリーチン	出力形態	備考		
DB・ファイル名 画面名称		項目		DB・ファイル名 画面名称						
		名称	記号名							
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		許可	許可日	中間ファイル (届書)						
			許可書謄本の 送付を受けた日							
			許可を受けた者							
		入籍	入籍日							
		入 戸 籍	従 戸 籍	本籍 筆頭者						
		除籍	除籍日							
		除 戸 籍	新本籍							
			称する氏							
			離婚後の氏							
		入 戸 籍	入 戸 籍	本籍 筆頭者						
		記録	記録日			処理日				
		特記	特記事項					夫証書提出 上記内容は審査結果入力で設定		

050

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	25/29	
処 理 名	6.1 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/1		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(子n)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____				「0」を移送	
	タイトルコード			_____				「1301」を移送	
	記録コード			_____				「1301」を移送	
	管掌者コード			_____					
	事件発生日			_____		受領日	離婚の成立日・確定日		離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定
	親	親権者を定めた日		_____		受領日	離婚の成立日・確定日		離婚の種別=1(協議) かつ 離婚の方式=スペースの場合、受領日 離婚の種別=1(協議) かつ 離婚の方式≠スペースの場合、 離婚の成立日・確定日 上記以外は、未設定
		親権者を定められた日		_____		離婚の成立日・確定日			離婚種別≠1(協議以外)の場合、 離婚の成立日・確定日を設定 上記以外は、未設定
	権	親権者となった日～親権停止の審判取消しの裁判確定日		は省略					
		親権者	資格	_____					未成年者nの親権者指定区分が 1の場合:「父」 2の場合:「母」 3の場合:「養父」 4の場合:「養母」を設定
			資格名称	_____					
			氏名	_____		未成年者nの養父の氏名 未成年者nの養母の氏名			未成年者nの親権者指定区分が 3の場合:未成年者nの養父の氏名 4の場合:未成年者nの養母の氏名 その他の場合:スペースを設定
	親権喪失～親権停止取消		は省略						
	届 出	届出日		_____		受領日			離婚の種別≠1(協議以外)のときのみ
届出人1		資格	_____					離婚の種別=1(協議)の場合 次頁の編集条件を参照	
		資格名称	_____					離婚の種別≠1(協議以外)の場合 スペースを設定	
		氏名	_____						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	25-1/29	
処理名	6.1 身分事項(変動なし)の編集・出力 1-1/1		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	届出人2	資格		中間ファイル (届書)				離婚の種別=1(協議)の場合 次頁の編集条件を参照 離婚の種別≠1(協議以外)の場合 スペースを設定	
		資格名称							
		氏名							
		記録嘱託日							
	送付	送付を受けた日							
		受理者							
	許可	許可日							
		許可書謄本の 送付を受けた日							
		許可を受けた者							
	従前の 記録	従前の記録							
	記録	記録日				処理日			
	特記	特記事項							



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	25-2/29

処 理 名 補足説明(親権事項の届出人の資格編集条件)

☆親権事項中、届出人資格を以下の条件により設定する。

親権者指定区分	養父母欄の条件 *1	届出人資格1	届出人氏名1	届出人資格2	届出人氏名2
1 (父)	養母=スペース?	YES	【父母】		
		N O	【父】	【養母】	未成年者の養母の氏名n
2 (母)	養父=スペース?	YES	【父母】		
		N O	【養父】	未成年者の養父の氏名n	【母】
3 (養父)	養母=スペース?	YES	【養父】	未成年者の養父の氏名n	【母】
		N O	【養父】	未成年者の養父の氏名n	【養母】
4 養母)	養父=スペース?	YES	【父】		【養母】
		N O	【養父】	未成年者の養父の氏名n	【養母】

\*1:未成年者の子側の養父母欄を示す

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	26/29
処理名	7.1 夫 編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(9条2項)/(夫)		← (引渡側) 中間ファイル (届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.,	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名				
中間ファイル (9条2項) 夫	受領番号	中間ファイル (届書)	受領番号				
	出張所番号		出張所番号				
	市区町村コード		住所コード				市町村部分だけのコード
	宛名						市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード						10(離婚届)
	受理日		受領日 or 送付日				送付日がない場合受領日を設定
	個人番号		個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名		夫の漢字氏名 又は 新筆頭者の氏+夫の名				戸籍変動区分=1, 2の時 新筆頭者の氏+夫の名 戸籍変動区分≠1, 2の時夫の漢字氏名
	旧氏名		夫の漢字氏名				
	新生年月日		夫の生年月日				
	旧生年月日		夫の生年月日				
	新父母との続柄		夫の父母との続柄コード				
	旧父母との続柄		夫の父母との続柄コード				
	新本籍コード		新本籍コード				戸籍変動区分=1, 2の時 新本籍
	新本籍		新本籍				戸籍変動区分≠1, 2の時 本籍
	旧本籍コード		本籍コード				
	旧本籍		本籍				
	新筆頭者		夫の漢字氏名				戸籍変動区分=1, 2の時 新筆頭者 上記以外の時 夫の漢字氏名
	旧筆頭者		夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				夫の筆頭者区分=1の時 夫の漢字氏名 上記以外の時 妻の漢字氏名
	住所コード		夫の住所コード				
住所		夫の住所					
方書							
住定日							

053

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	27/29
処理名	7.1 夫 編集・出力 2/2		(受取側)中間ファイル(9条2項) / (夫)			← (引渡側)中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	出力形態	
中間ファイル(9条2項) (夫)	住民日		中間ファイル(届書)				Z9.,	
	世帯主			夫の世帯主				
	世帯主との続柄							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	28/29
処理名		7.2 妻 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/(妻)		(引渡側) 中間ファイル(届書)	
受取側		引渡側		コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名			
中間ファイル (9条2項) 妻	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号			
	出張所番号			出張所番号			
	市区町村コード			住所コード			市町村部分だけのコード
	宛名						市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード						10(離婚届)
	受理日			受領日 or 送付日			送付日がない場合受領日を設定
	個人番号			個人番号			本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			妻の漢字氏名 又は 新筆頭者の氏+妻の名			戸籍変動区分=3, 4の時 新筆頭者の氏+妻の名 戸籍変動区分≠3,4の時妻の漢字氏名
	旧氏名			妻の漢字氏名			
	新生年月日			妻の生年月日			
	旧生年月日			妻の生年月日			
	新父母との続柄			妻の父母との続柄コード			
	旧父母との続柄			妻の父母との続柄コード			
	新本籍コード			新本籍コード			戸籍変動区分=3, 4の時 新本籍
	新本籍			新本籍			戸籍変動区分≠3, 4の時 本籍
	旧本籍コード			本籍コード			
	旧本籍			本籍			
	新筆頭者			妻の漢字氏名			戸籍変動区分=3, 4の時 新筆頭者 上記以外の時 妻の漢字氏名
	旧筆頭者			夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名			妻の筆頭者区分=1の時 妻の漢字氏名 上記以外の時 夫の漢字氏名
	住所コード			妻の住所コード			
住所		妻の住所					
方書							
住定日							

055



第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
処理名				8.1夫 編集・出力 1/2				(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項) / 夫				← (引渡側) 中間ファイル(届書)	
受取側			引渡側			コード	出力形態		備考				
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無							
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.,						
中間ファイル (30条の12第1項) 夫	受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号								
	出張所番号				出張所番号								
	市区町村コード		附票データベース		在外選挙人名簿 登録市区町村コード				市区町村部分だけのコード				
	宛名								市区町村を宛名に変換した項目				
	事件コード		中間ファイル(届書)						10(離婚)				
	受理日				送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定				
	個人番号				個人番号								
	新氏名				夫の漢字氏名 又は 新筆頭者の氏+夫の名				戸籍変動区分=1, 2の時 新筆頭者の氏+夫の名 戸籍変動区分≠1, 2の時 夫の漢字氏名				
	旧氏名				夫の漢字氏名								
	新生年月日				夫の生年月日								
	旧生年月日				夫の生年月日								
	新性別								夫の父母との続柄を性別に変換 して性別コードを設定				
	旧性別												
	新本籍コード				新本籍コード				戸籍変動区分=1, 2の時 新本籍				
	新本籍				新本籍				戸籍変動区分≠1, 2の時 本籍				
	旧本籍コード				本籍コード								
	旧本籍				本籍								
	新筆頭者				夫の漢字氏名				戸籍変動区分=1, 2の時 新筆頭者 上記以外の時 夫の漢字氏名				
旧筆頭者				夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				夫の筆頭者区分 = 1 の時 夫の漢字氏名 上記以外の時 妻の漢字氏名					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	29-2/29
処理名	8.1 夫 編集・出力 2/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/夫		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	サ=サブルーチン			
中間ファイル (30条の12第1項) 夫	住所コード		中間ファイル(届書)				
	住所						
	方書						
	転入届出日						
	住民日						
	世帯主			夫の世帯主			
	世帯主との続柄						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
				入力確認(離婚届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	29-3/29		
処理名		8.2妻 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/妻			-(引渡側) 中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考				
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		変換有無				
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.			
中間ファイル (30条の12第1項) 妻		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号						
		出張所番号				出張所番号						
		市区町村コード				附票データベース		在外選挙人名簿 登録市区町村コード				市区町村部分だけのコード
		宛名										市区町村を宛名に変換した項目
		事件コード				中間ファイル(届書)						10(離婚)
		受理日						送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
		個人番号						個人番号				
		新氏名						妻の漢字氏名 又は 新筆頭者の氏+妻の名				戸籍変動区分=3,4の時 新筆頭者の氏+妻の名 戸籍変動区分≠3,4の時 妻の漢字氏名
		旧氏名						妻の漢字氏名				
		新生年月日						妻の生年月日				
		旧生年月日						妻の生年月日				
		新性別										妻の父母との続柄を性別に変換して性別コードを設定
		旧性別										
		新本籍コード						新本籍コード				戸籍変動区分=3,4の時 新本籍 戸籍変動区分≠3,4の時 本籍
		新本籍						新本籍				
		日本籍コード						本籍コード				
旧本籍						本籍						
新筆頭者						夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				戸籍変動区分=3,4の時 新筆頭者 上記以外の時 妻の漢字氏名		
旧筆頭者						夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				妻の筆頭者区分=1の時 妻の漢字氏名 上記以外の時 夫の漢字氏名		



第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
処理名				8.2妻 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/妻				← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード		出力形態		備考			
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		変換有無					
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	サ=サブルーチン		Z9.,			
中間ファイル (30条の12第1項) 妻		住所コード		中間ファイル(届書)									
		住所											
		方書											
		転入届出日											
		住民日											
		世帯主						妻の世帯主					
		世帯主との続柄											



第7.2.(5)「異動」処理

10.77条の2届

# 標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77条の2届)	<p>1. システム処理の概要説明 (1) その他の追加 ・配偶者の随従入籍を伴う場合、配偶者の9条2項ファイルに住所、世帯主は設定されない。9条2項通知は運用にて対処する。</p> <p>2. 審査 (1) 関連チェック ・NO.10-1 追加 受領日と離婚年月日の大小チェック (2) 本籍人の場合に事件本人の禁治産者審査を追加 (3) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除</p> <p>3. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) ・許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 (2) 配偶者の身分事項(除籍)の編集 ・タイトルコード編集の修正 1101 → 1102 (3) 配偶者の身分事項(入籍)の編集 ・タイトルコード編集の修正(誤植) 1101 → 1102 (4) 中間ファイル編集(婚氏統称者:9条2項) ・受理日編集条件修正 (5) 中間ファイル編集(配偶者:9条2項) ・受理日編集条件修正</p>	001   005  006,007, 008 009  018 020 025  026  027  029	

# 標準仕様書修正履歴

1/1  
平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO.
1	第7.2.(5).10 (77条の2届)	<p>公職選挙法改正によるシステムの対応(サンプル提示)</p> <p>1. 入力確認</p> <p>(1) システム環境仕様書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条の12第1項)を追加</li> <li>・処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の編集に関する記述を追加</li> <li>・詳細フロー内の入力確認画面以降の処理名の訂正 「審査(77条の2)」→「入力確認(77条の2)」 「確認画面(77条の2)」→「処分決定(77条の2)」</li> </ul> <p>(2) 要件定義ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本紙の処理内容における婚氏続称者(事件本人)が在外選挙人の場合の中間ファイル(30条の12第1項)の編集・出力処理の追加</li> </ul> <p>(3) データ編集表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中間ファイル編集(30条の12第1項)の婚氏続称者(事件本人)に関して新規追加</li> </ul>	<p>012</p> <p>013, 013-1</p> <p>030-1</p>	

標準仕様書修正履歴

1/1  
平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77条の2届)	1. 審査 (1)届出期間の審査修正 ・備考欄に「民767 II」,「民140~143」を追加	006	

標準仕様書修正履歴

1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77条の2届)	1. 審査 (1) 戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 ・事件本人が禁治産者の場合の確認メッセージ削除 審査(3-1)~(3-7), (8-1)~(8-6)	006	

標準仕様書修正履歴

1/1  
平成14年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77条の2届)	1. 確認 (1)データ編集表4.4 戸籍事項 ・戸籍事項と身分事項が存在する届出の戸籍事項中の記録日 については、処理日を移送しない。	024	



標準仕様書修正履歴

平成15年3月 1/1

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77の2届)	1. 住所・世帯主関連チェック  (1)2.0関連チェック No.14に住所・世帯主の関連チェックを追加	005	

標準仕様書修正履歴

1/1  
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77の2届)	<p>1. 3.0 審査</p> <p>(1) 審査(8) 審査の分岐基準を“本非区分”から“事件本人の本籍”に変更した。 それにともない“YES”,“NO”の判断基準に変更した。</p> <p>(2) 審査(9)(46) 備考欄に『※同籍者区分「他構成員」に除籍筆頭者 は含まない。 (筆頭者区分=0のみ)』を追加した。</p>	006~008  006, 008	

標準仕様書修正履歴

1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77の2届)	1. 要件定義ワークシート (1) 3.0審査 受理日と送付日が同一の場合の審査を追加	006	

# 標準仕様書修正履歴

1/1  
版数:12.0  
平成20年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77の2届)	1. 本非区分関連チェック (1)2.0関連チェック No.10-2, 10-3 に本非区分の関連チェックを追加	005	

# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1  
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77の2届)	1. 標準仕様書見直しによるシステムの対応  (1)2.0関連チェック No.15に氏の同一確認のための関連チェックを追加	005	

# 標準仕様書修正履歴

版数:19 1/1  
平成28年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).10 (77の2届)	1. 標準仕様書見直しによるシステムの対応  6.1 婚氏続称者 編集・出力 1/2 変更後の筆頭者を設定する際に筆頭者のみの場合は 「変更後の筆頭者」を入力しないため、新筆頭者が設定されない ため、引渡側データを修正	027	

標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 10 (77の2届)	<p>1. 標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>(1)2. 0関連チェック (婚氏25) No.8のチェックを変更 処理日の入力について受領日と同一日付の場合エラーとする</p> <p>(婚氏26) No.15のチェックを変更 変更後の筆頭者≠スペースであることを条件に追加</p> <p>(3)6. 1婚氏続称者 編集・出力 1/2 (婚氏27) 氏変更後は、氏変更者が筆頭者であるため、 引渡側データを修正</p>	<p>005</p> <p>005</p> <p>027</p>	





第 2 3 (1)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		77条の2届	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	1/1

1. 77条の2届処理範囲外の処理

- (1)離婚の届出と同時に77条の2の届出をした場合
- (2)非本籍地から本籍地における配偶者の随従入籍を伴う場合
- (3)構成員の父母(養父母)欄更正処理

上記(1)～(3)は、別に処理方法を考慮する。

2. 77条の2届入力画面の意義

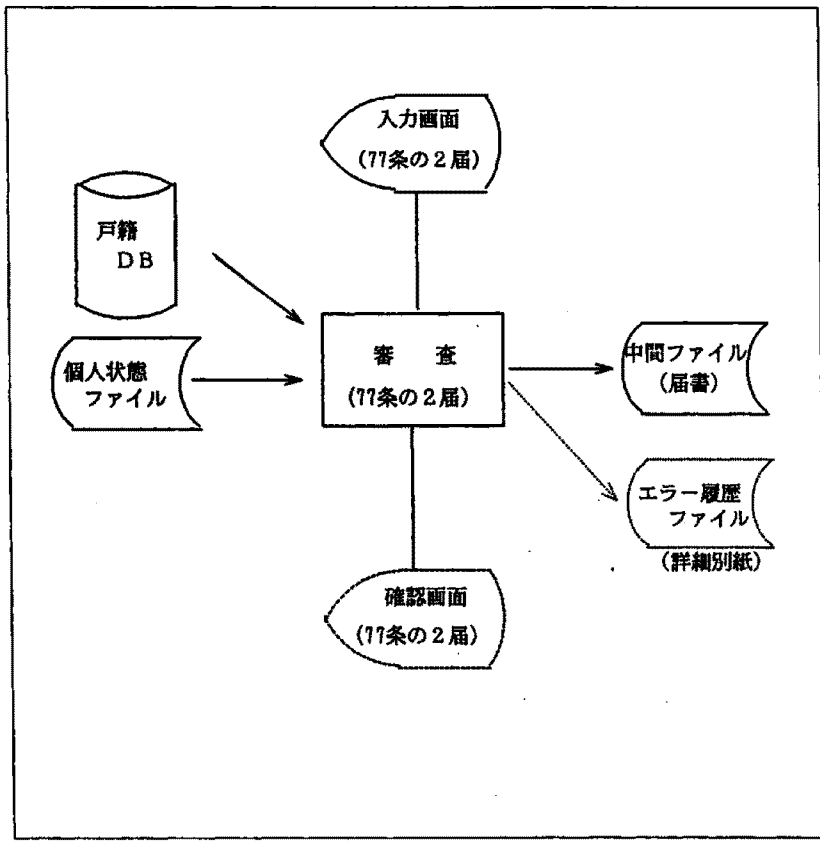
- (1)婚氏統称当事者の各項目を入力する。

3. その他

- (1)配偶者の随従入籍を伴う場合は配偶者の9条2項ファイルに住所及び世帯主は設定されない。  
9条2項通知は運用で対処する。

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 8

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 77条の2届の内容を画面入力する。
- (2) 77条の2届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 77条の2届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 77条の2届から中間ファイル(届書)を編集・出力する。
- (6) 入力確認(77条の2届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック(単体表)
  - 2.0 データチェック(関連表)
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

- (1) 届出有効期間について  
離婚年月日+3箇月が閉庁日の場合は、翌開庁日として判定

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
				審査(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/8		
処 理 名		0.0 本紙(77条の2届)				備 考					
		(1) 届書内容を画面入力する				/					
		(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF10, PF11, PF12, その他)				/					
実行キー			(3) 入力項目の単体チェック(OK:YES, NG:NO)		[1.0]	/					
	YES			(4) 入力項目の関連チェック(OK:YES, NG:NO)		[2.0]	/				
		YES			(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする		/				
			(6) 審査(OK:YES, NG:NO)		[3.0]	/					
	YES			(7) 中間ファイル(届書)編集出力		[4.0]		(7)入力確認画面に 制御を渡す			
		NO			(9) メッセージの種類(審査エラー, 確認)		/				
	審査エラー		(10) エラーメッセージを表示する				(12)同画面を編集する メッセージをエラー履歴に出力する メッセージと応答をエラー履歴に出力する				
	確認		(11) 確認メッセージを表示し、メッセージに 対して応答の後、以降の審査を続行する								
	NO		(13) エラーメッセージを表示する								
	NO										
PF1			→				(14)業務選択に制御を 渡す				
PF2			→				(15)届出選択に制御を 渡す				
PF10			(16) 画面の入力項目の入力禁止を解除する				(17)同画面を編集する 入力項目が入力禁止の時のみ有効				
PF11			(18) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する				審査エラー発生時のみ有効				
PF12			(19) 入力画面を初期化する								
その他			(20) エラーメッセージ 「無効なキーが入力されました。」を表示する								

第2 3 (5)		データチェック(単体表)		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査(77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	3/8
処 理 名				画 面 名				画 面 I D					
1.0 単体チェック				77条の2届									
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード		備 考	
1	出張所NO		数字					「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」					
2	受領NO		数字										
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
5	発送元		漢字										
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること									
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること									
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
10	現カナ氏名	○	カナ										
11	現漢字氏名	○	漢字										
12	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
13	筆頭者区分	○	数字	(0:構成員, 1:筆頭者) であること									
14	配偶者区分	○	数字	(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること									
15	同籍者区分	○	数字	(0:無, 1:配偶者のみ, 2:配偶者+他構成員, 3:他構成員のみ) であること									
16	離婚年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
17	住所		漢字										
18	世帯主		漢字										
19	本籍	○	漢字										
20	筆頭者	○	漢字										
21	変更後のカナ氏	○	カナ										
22	変更後の漢字氏	○	漢字										
23	変更後の本籍		漢字										
24	変更後の筆頭者		漢字										

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	4/8
	処 理 名	画 面 名	画 面 I D				
	2.0 関連チェック	77条の2届					
No	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考		
1	(No.4)送付日≠スペースの時、(No.4)送付日≥(No.3)受領日であること		「関連エラーがあります。正しく入力してください。」				
2	(No.4)送付日=スペースの時、(No.5)発送元=スペースであること						
3	(No.4)送付日≠スペースの時、(No.5)発送元≠スペースであること						
4	(No.4)送付日=スペースの時、(No.6)在外送付区分=0:受理分であること						
5	(No.5)発送元≠スペースの時、(No.6)在外送付区分≠0:受理分であること						
6	(No.5)発送元≠スペースかつ (No.5)発送元最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6)在外送付区分=1:国内からの送付であること						
7	(No.5)発送元≠スペースかつ (No.5)発送元最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6)在外送付区分=2:在外公館の直接送付 または (No.6)在外送付区分=3:在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7)処理日≠スペースの時、(No.7)処理日>(No.3)受領日であること						
9	(No.9)郵送日≠スペースの時、(No.9)郵送日≤(No.3)受領日であること						
10	(No.9)郵送日≠スペースの時、(No.9)郵送日≥(No.16)離婚年月日であること						
10-1	(No.3)受領日≥(No.16)離婚年月日であること						
10-2	(No.8)本非区分=1(本籍) のとき、 (No.19)本籍=管内 または (No.23)変更後の本籍=管内 であること						
10-3	(No.8)本非区分=2(非本籍) のとき、 (No.19)本籍=管外 かつ (No.23)変更後の本籍=管外 であること						
11	(No.23)変更後の本籍=スペースの時、(No.24)変更後の筆頭者=スペースであること						
12	(No.23)変更後の本籍≠スペースの時、(No.24)変更後の筆頭者≠スペースであること						
13	(No.14)配偶者区分=1または2の時、(No.15)同籍者区分=1または2であること						
14	(No.18)世帯主≠スペースの時、(No.17)住所≠スペースであること						
14-1	(No.17)住所=スペースの時、(No.18)世帯主=スペースであること						
15	(No.24)変更後の筆頭者≠スペースの時、 (No.22)変更後の氏=(No.24)変更後の筆頭者の「氏」であること						

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査 (77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	5/8
処 理 名	3.0 審査 (1/3)			備 考			
(0-1)受領日=送付日である (YES, NO)							
(0-2)確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理してよろしいですか？」(YES, NO)							
YES	YES	(0-3)→(1)へ					
	NO	(0-4)→			(0-5)本紙へ	画面項目修正(審査完了しない)	
NO (0-6)→(1)へ							
(1)離婚年月日+3箇月≥受領日である (YES, NO)							
YES	(2)現在の氏≠変更後の氏である (YES, NO)			/	民767Ⅱ, 民140~143		
YES	(3)筆頭者区分 (0:構成員, 1:筆頭者)			/	(3-1) ~ (3-7)は削除		
	0	(3-1)			/		
		(3-2)			/		
		(3-3)					
		(3-4)					
		(3-5)			(3-7)		
		(3-6)					
(4)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)							
YES	(5) →			(6) 本紙へ			
NO	(7)エラーメッセージ 「変更後の本籍を入力してください。」を表示						
1	(8)事件本人の本籍は管内である (YES, NO)			/	(8-1) ~ (8-6)は削除		
	YES	(8-1)			/		
		(8-2)					
		(8-3)					
		(8-4)			(8-6)		
		(8-5)					
(9)同籍者区分 (0:無, 1:配偶者のみ, 2:配偶者+他構成員, 3:他構成員のみ)							
1	(10)配偶者一個人除区分 (0:在籍者, その他)			/	※同籍者区分「他構成員」に除籍筆頭者は含まない。(筆頭者区分=0のみ)		

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート				作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁		
					審査 (77条の2届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成19年 3月 1日		11	5-2/8		
処 理 名											3. 0 審査 (2/3)				備 考	
YES	YES	1	YES	1	0	(11)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)	/									
						YES (12) →					(13) 本紙へ					
						N O (14)エラーメッセージ 「変更後の本籍を入力してください。」 を表示										
YES	YES	1	YES	1	その他	(15)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)	/									
						YES (16)エラーメッセージ 「新しい本籍は作れません。」を表示					(17) 本紙へ					
						N O (18) →										
					2	(19)配偶者一人除区分 (0:在籍者, その他)	/									
					0	(20)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)	/									
						YES (21) →					(22) 本紙へ					
						N O (23)エラーメッセージ 「変更後の本籍を入力してください。」を表示										
					その他	(24)構成員一人除区分 (0:在籍者, その他)	/									
					0	(25)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)	/									
						YES (26) →					(27) 本紙へ					
						N O (28)エラーメッセージ 「変更後の本籍を入力してください。」 を表示										
					その他	(29)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)	/									
						YES (30)エラーメッセージ 「新しい本籍は作れません。」を表示					(31) 本紙へ					
						N O (32) →										
					3	(33)構成員一人除区分 (0:在籍者, その他)	/									
					0	(34)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)	/									
						YES (35) →					(36) 本紙へ					
						N O (37)エラーメッセージ 「変更後の本籍を入力してください。」を表示										
					その他	(38)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)	/									
						YES (39)エラーメッセージ 「新しい本籍は作れません。」を表示					(40) 本紙へ					

第 2 3 (3)		要件定義ワークシート			作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
					審査(77条の2届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成19年 3月 1日		11	5-3/8
処 理 名		3. 0 審査 (3/3)										備 考		
YES	YES	1	YES	3	N O (41) →									
				0	(42)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)		/							
YES	YES	1	YES	0	YES	(43)エラーメッセージ 「新しい本籍は作れません。」を表示			(44) 本紙へ					
					N O	(45) →								
			NO		(46)同籍者区分 (0:無, 1:配偶者のみ, 2:配偶者+他構成員, 3:他構成員のみ)		/					※同籍者区分「他構成員」に除籍筆頭者は含まない。(筆頭者区分=0のみ)		
				0	(47)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)		/							
					YES	(48)エラーメッセージ 「新しい本籍は作れません。」を表示			(49) 本紙へ					
					N O	(50) →								
				1, 2	(50-1)変更後の本籍≠スペース かつ 変更後の本籍=管内 (YES, NO)		/							
					YES	(51)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			(51-1) 本紙へ					
					N O	(51-2) →								
				3	(52)変更後の本籍に記録がある (YES, NO)		/							
					YES	(53) →			(54) 本紙へ					
					N O	(55)エラーメッセージ 「変更後の本籍を入力してください。」を表示								
		N O	(56)エラーメッセージ 「変更後の氏に誤りがあります。再入力して下さい。」を表示										(57) 本紙へ	
N O	エラーメッセージ 「届出有効期間(3箇月以内)を超過しています。」を表示													



第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				審査(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	6/8
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		← (引渡側) 入力画面(77条の2届)			
受取側			引渡側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名					
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		77条の2届 入力画面	受領 No					
	選択事件コード								「11」をセット
	出張所番号			支所 No					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日					
	指示日								
	許可日								
	受理送付区分								在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日					
	動態区分								ZERO(不要)
	届区分								1(創股)
	涉外区分								0:日本人
	同時決裁受領番号								
	ロック戸籍番号(1)			戸籍番号					本籍人の時、婚氏統称者の戸籍番号
	ロック戸籍番号(2)								
	ロック戸籍番号(3)								
ロック戸籍番号(4)									
ロック戸籍番号(5)									
事件別内容							3/3参照		

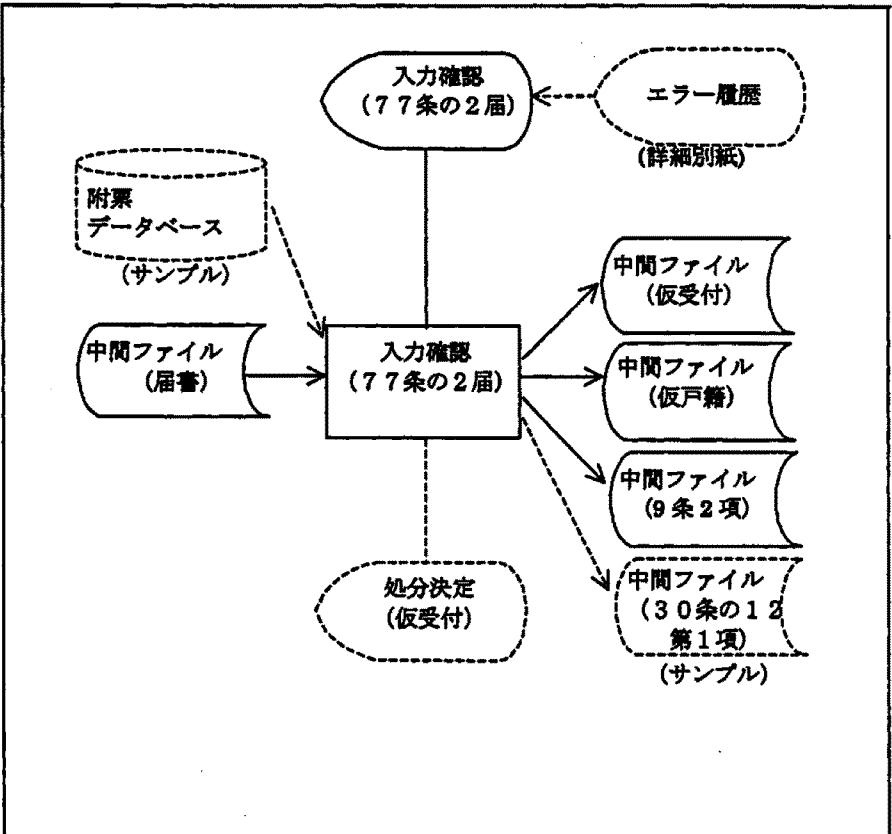
009

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		審査(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/8	
処 理 名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3 (受取側)中間ファイル(届書) ← (引渡側)77条の2届入力画面							
受 取 側	項 目		引 渡 側	項 目		コード 変換有無	出力形態	備 考
DB・ファイル名	名 称 記号名		DB・ファイル名	名 称 記号名		サ=サブ-ナン	Z9..	
画面名称			画面名称					
中間ファイル (届書)	不受理申出処分区分		77条の2届	_____				審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。*
共通	処分区分		入力画面	_____				
	決裁区分			_____			ZERO	
	届書排他区分			_____			0:未 1:排他	
								* 審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			審査(77条の2届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/8
処 理 名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側)中間ファイル(届書)/事件別内容		←(引渡側)入力画面(77条の2届)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=ダブルフ	Z9.,		
中間ファイル(届書)	婚氏続称者個人番号							本籍人の時、個人番号を設定	
事件別内容	カナ氏名(現)		77条の2届 入力画面	現カナ氏名					
	漢字氏名(現)			現漢字氏名					
	生年月日			生年月日					
	筆頭者区分			筆頭者区分					
	配偶者区分			配偶者区分					
	同籍者区分			同籍者区分					
	離婚年月日			離婚年月日					
	住所コード			住所					
	住所地番								
	世帯主			世帯主					
	本籍コード			本籍					
	本籍地番								
	筆頭者			筆頭者					
	カナ氏(変更後)			変更後の氏(カナ)					
	漢字氏(変更後)			変更後の氏(漢字)					
	本籍コード(変更後)			変更後の本籍					
	本籍地番(変更後)								
	筆頭者カナ氏名(変更後)							氏名変換等の入力画面から引用する	
	筆頭者(変更後)			変更後の筆頭者					

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/19

1. 詳細フロー



2. 使用 DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (9条2項)	出 力		
中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)より画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表
  - 2.0 戸籍編製マトリックス
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍(婚氏統称号))
    - 4.1 身分事項(除籍)
    - 4.2 身分事項(入籍)
    - 4.3 身分事項(変動なし)
    - 4.4 戸籍事項(77条の2)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍(配偶者))
    - 5.1 身分事項(除籍)
    - 5.2 身分事項(入籍)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 6.1 9条2項(婚氏統称号)
    - 6.2 9条2項(配偶者)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)…(サンプル提示)
    - 7.1 婚氏統称号

5. 備考(特記事項含む)

戸籍事項(77条の2) [4.4] を編集した場合は、その後に戸籍事項(編製) B.1 を作成する。

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	2/19	
処 理 名	0.0 本紙 1/2						備 考	
	(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する		[1. 0]	/				
	(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)			/				
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する		[2. 0]	/				
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する		[3. 0]	/				
	(5) 事件本人が本籍人である (YES, NO)			/				
	YES	(6) 事件本人の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/				
		身分事項(除籍)	(7) 事件本人の除籍事項の編集	[4. 1]				
		身分事項(入籍)	(8) 事件本人の入籍事項の編集	[4. 2]				
		身分事項(変動なし)	(9) 事件本人の変動なし事項の編集	[4. 3]				
		戸籍事項(77条の2)	(10) 事件本人の戸籍事項の編集	[4. 4]				
		(10-1) 事件本人は在外選挙人である (YES, NO)		/			※サンプル提示	
	YES	(10-2) 事件本人について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する	[7. 1]	/			附票情報との連動により在外選挙人関連 の対応が戸籍システムで可能な場合 処理 (10-1)	
	NO	(10-3) → (11)		/				
		(11) 配偶者の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/				
		身分事項(除籍)	(12) 配偶者の除籍事項の編集	[5. 1]				
		身分事項(入籍)	(13) 配偶者の入籍事項の編集	[5. 2]				
	NO	(14) → (15)						
		(15) 在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である (YES, NO)		/				
	YES	(16) 同籍者区分 ( 0:無, 3:他構成員のみ, 1:配偶者のみ, 2:配偶者+他構成員 )		/				
	0 or 3	(17) 事件本人について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6. 1]		(18) 処分決定に制御 を渡す			
	1 or 2	(19) 事件本人について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6. 1]					
		(20) 配偶者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6. 2]					
	NO	→						
PF1	→				(21) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→				(22) 届出選択に制御を渡す			
PF5	→				(23) 審査に制御を渡す			
PF11	→				(24) エラー履歴表示に制御を渡す			

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	2-1/19
処 理 名	0.0 本紙 2/2				備 考		
その他	(25) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する			(26) 同画面を編集する			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(77条の2届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/19	
処理名		1.0 確認画面(77条の2届)表示 1/2		(受取側) 77条の2届確認画面		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名 画面名称	項目		DB・ファイル名 画面名称	項目		変換有無			
	名称	記号名		名称	記号名	有/無			
77条の2届 確認画面	画面ID		中間ファイル (届書) 共通	画面ID					
	システム日付			システム日付					
	支所番号			出張所番号					
	受領番号			受領番号					
	受領日			受領日		有			
	送付日			送付日		有			
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日		有			
	本非区分			本非区分					
	郵送日		郵送日		有				
	現カナ氏名		中間ファイル (届書) 事件別内容	カナ氏名(現)					
	現漢字氏名			漢字氏名(現)					
	生年月日			生年月日		有			
	筆頭者区分コード			筆頭者区分					
	筆頭者区分名称					有			
	配偶者区分コード			配偶者区分					
	配偶者区分名称					有			
	同籍者区分コード			同籍者区分					
	同籍者区分					有			
離婚年月日		離婚年月日							
住所		住所コード		有					
		住所地番							
世帯主		世帯主							
本籍		本籍コード		有					
		本籍地番							

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
				入力確認(77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	4/19		
処理名		1.0 確認画面(77条の2届)表示 2/2		(受取側) 77条の2届確認画面		← (引渡側) 中間ファイル(届書)									
受		取		引		渡		側		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名		項		DB・ファイル名		項		目		交換有無					
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	有	無	Z9..					
77条の2届 確認画面		筆頭者		中間ファイル (届書) 事件別内容		筆頭者									
		変更後のカナ氏				カナ氏(変更後)									
		変更後の漢字氏				漢字氏(変更後)									
		変更後本籍				本籍コード(変更後)				有					
		変更後の筆頭者				本籍地番(変更後)									
						筆頭者(変更後)									



第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/19

処 理 名 2.0 戸籍マトリックス表 1/2

項番	条 件											新戸籍編製	
	婚氏続称者												
	本 籍		構 成		同 籍 者 区 分					管 内	管 外		
	本籍人	非本籍人	筆頭者	構成員	無	配 偶 者		他 構 成 員					
						有 り	個人除区分 在籍者 除籍者	有 り	個人除区分 在籍者 除籍者				
1	○		○		○								
2	○		○			○	○					○	
3	○		○			○	○						
4	○		○			○	○						○
5	○		○			○	○		○	○		○	
6	○		○			○	○	○	○			○	
7	○		○			○	○		○	○		○	
8	○		○			○	○	○		○			
9	○		○			○	○		○	○			○
10	○		○			○		○	○				○
11	○		○			○	○		○				○
12	○		○					○	○			○	
13	○		○					○		○			
14	○		○					○	○				○
15	○			○	○							○	
16	○			○	○								○

戸籍の変動			
婚氏続称者の戸籍			新戸籍編製
一 C.2 部 除 籍	全 A.2 B.2 部 C.2 除 籍	変 A.2 4.4 動 D.2 な し	
		婚氏続称者 (4.3)	
	婚氏続称者 (4.1) 配偶者 (5.1)		婚氏続称者 (4.2) 配偶者 (5.2)
		婚氏続称者 (4.3)	
	婚氏続称者 (4.1) 配偶者 (5.1)		
婚氏続称者 (4.1) 配偶者 (5.1)			婚氏続称者 (4.2) 配偶者 (5.2)
婚氏続称者 (4.1)			婚氏続称者 (4.2)
	婚氏続称者 (4.1) 配偶者 (5.1)		婚氏続称者 (4.2) 配偶者 (5.2)
		婚氏続称者 (4.3)	
婚氏続称者 (4.1) 配偶者 (5.1)			
婚氏続称者 (4.1)			
	婚氏続称者 (4.1) 配偶者 (5.1)		
婚氏続称者 (4.1)			婚氏続称者 (4.2)
		婚氏続称者 (4.3)	
婚氏続称者 (4.1)			
	婚氏続称者 (4.1)		婚氏続称者 (4.2)
	婚氏続称者 (4.1)		

第2 (3) (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6/19

処 理 名 2.0 戸籍マトリックス表 2/2

項番	条 件											戸籍の変動								
	婚氏続称者											婚氏続称者の戸籍			新 戸 籍 編 製					
	本 籍		構 成		同 籍 者 区 分					新戸籍編製		一 C.2 部 除 籍	全 A.2 B.2 部 C.2 除 籍	変 A.2 4.4 動 D.2 な し						
	本 籍 人	非 本 籍 人	筆 頭 者	構 成 員	無	配 偶 者		他 構 成 員			管 内				管 外					
						有 り	個人除区分		有 り	個人除区分										
					在 籍 者		除 籍 者			在 籍 者	除 籍 者									
17	○			○					○	○		○					婚氏続称者(4.1)			婚氏続称者(4.2)
18	○			○					○		○	○					婚氏続称者(4.1)			婚氏続称者(4.2)
19	○			○					○	○							婚氏続称者(4.1)			
20	○			○					○		○						婚氏続称者(4.1)			
21		○	○		○							○								婚氏続称者(4.2)
22		○	○			○						○								*審査結果入力
23		○	○			○														
24		○	○						○			○								婚氏続称者(4.2)
25		○	○						○											
26		○	○			○			○			○								*審査結果入力
27		○	○			○			○											
28		○		○	○							○								婚氏続称者(4.2)
29		○		○	○															
30		○		○					○			○								婚氏続称者(4.2)
31		○		○					○			○								

(注) 新戸籍編製の場合、B.1 は 4.4 編集後作成する。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	7/19
処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力1/3 (受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	サ=サブーチン			
中間ファイル (仮受付)	受領番号	中間ファイル (届書)	受領番号				
	出張所番号		出張所番号				
	受付事件コード						「1101」を移送
	受付日		送付日				送付日≠スペースのとき 送付日
	事件発生日		受領日				上記以外のとき 受領日
	事件発生時分						ZEROを移送
	事件発生日時						
	受理送付区分		受理送付区分				
	本非区分		本非区分				
	涉外区分		涉外区分				
	証書提出区分						
	発送日		発送日				
	郵送日		郵送日				
	発日						移送データなし
	収日						移送データなし
	指示日						
	許可日						
	関連受領番号						
	届出人資格区分1						本人なので移送しない
	届出人資格名称1						
届出人氏名1							
届出人資格区分2							
届出人資格名称2							
届出人氏名2							
届後本籍区分					届後本籍≠スペースの時、2を設定		

810

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(7.7条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	8/19	
処 理 名		3.0 中間ファイル(仮受付) 編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サブルーチン	Z9..			
中間ファイル (仮受付)	届後本籍コード		中間ファイル (届書)	本籍コード(変更後)						
	届後本籍			本籍(変更後)						
	届後戸籍の筆頭者			筆頭者(変更後)						
	送達確認1								届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分=0(受理分)の場合、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。	
	届書送付目録区分								本非区分=1(本籍)の場合、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 * 本非区分は、共通部の項目を用いる。	
	処分区分				処分区分					
決裁区分			決裁区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	9/19	
処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							「14」を移送
	届出人区分							「1」を移送
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	筆頭者			筆頭者				
送達確認2							婚氏続称者の現本籍が、 (本非区分=2) かつ (在外送付区分=0)の場合、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。	

020

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(7.7条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/19	
処理名	4.1 婚氏続称者の身分事項(除籍)編集		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	キ=サブル=チン	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(婚氏続称者)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____				「0」ゼロを移送	
	タイトルコード			_____				「1101」を移送	
	記録コード			_____				「1101」を移送	
	管掌者コード			_____					
	事件発生日			受領日					
	氏 変 更	氏変更日		受領日					
		氏変更の事由		_____					「戸籍法77条の2の届出」を移送
	送 付	送付を受けた日		送付日					項目あれば移送
		受理者		送付元					
	許 可	許可日		_____					
		許可書謄本の 送付を受けた日		_____					
		許可を受けた者		_____					
	入籍	入籍日		_____					
	入 戸 籍	従 前 籍 筆 頭 者	本籍	_____					
			筆頭者	_____					
	除籍	除籍日		処理日					
	除 戸 籍	新本籍		本籍地番(変更後)					
		称する氏		漢字氏名(変更後)					氏のみ移送
記 録	記録日		_____						
特 記	特記事項		_____						

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
			入力確認(77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	11/19	
処理名		4.2 婚氏続称者の身分事項(入籍)編集			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受		取		例		引		渡		側		備考	
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		コード	出力形態
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称		記号名		変換有無	Z9.,
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号				中間ファイル (届書)		個人番号(婚氏続称者)					
		行番号						_____					
		出力区分						_____					「0」ゼロを移送
		タイトルコード						_____					「1101」を移送
		記録コード						_____					「1101」を移送
		管掌者コード						_____					
		事件発生日						受領日					
		氏変更		氏変更日				受領日					
				氏変更の事由				_____					「戸籍法77条の2の届出」を移送
		送付		送付を受けた日				送付日					項目あれば移送
				受理者				送付元					
		許可		許可日				_____					
				許可書原本の 送付を受けた日				_____					
				許可を受けた者				_____					
		入籍		入籍日				処理日					
		入籍		従前本籍 筆頭者				本籍(現)					
		除籍		除籍日				筆頭者(現)					
		除籍		新本籍				_____					
				称する氏				_____					
		記録		記録日				_____					
		特記		特記事項				_____					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
		入力確認(7.7条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/19		
処理名	4.3 婚氏続称者の身分事項(変動なし)編集		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)身分事項	←(引渡側)中間ファイル(届書)					
受	取		例		コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サブメニュー	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(婚氏続称者)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____				「0」ゼロを移送	
	タイトルコード			_____				「1101」を移送	
	記録コード			_____				「1101」を移送	
	管掌者コード			_____					
	事件発生日				受領日				
	氏 変 更	氏変更日			受領日				
		氏変更の事由			_____				「戸籍法77条の2の届出」を移送
	送 付	送付を受けた日			送付日				項目あれば移送
		受理者			送付元				
	許 可	許可日			_____				
		許可蓄積本の 送付を受けた日			_____				
		許可を受けた者			_____				
	入籍	入籍日			_____				
	入 戸 籍	従前 戸籍 本籍 筆頭者			_____				
		_____			_____				
	除籍	除籍日			_____				
	除 戸 籍	新本籍			_____				
		称する氏			_____				
記 録	記録日		処理日						
特 記	特記事項		_____						



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月1日	6	13/19	
処 理 名		4.4戸籍事項(77条の2)編集・出力 1/1		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)戸籍事項 ←			(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 キ=キブル=チ	Z9.		
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名				
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍事項	戸籍番号		中間ファイル (届書)						
	行番号								
	出力区分							「0」を設定	
	タイトルコード							「1101」を設定	
	記録コード							「1101」を設定	
	管掌者コード								
	事件発生日					受領日			
	氏 変 更	氏変更日				受領日			
		氏変更の事由						「戸籍法77条の2の届出」を移送	
	許  可	許可日							
		許可書原本の 送付を受けた日							
		許可を受けた者							
	従前の記録								
		氏				現漢字氏名		戸籍の変動無しの場合のみ、 氏を移送	
記録	記録日								
特記	特記事項								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
				入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	14/19		
処理名		5.1 配偶者の身分事項(除籍)編集		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受取側		引渡側		コード		出力形態		備考			
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		備考			
画面名称		名称 記号名		画面名称		名称 記号名		備考			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル (届書)	個人番号(配偶者)						
	行番号										
	出力区分									「0」ゼロを移送	
	タイトルコード									「1102」を移送	
	記録コード									「1102」を移送	
	管掌者コード										
	事件発生日						受領日				
	入籍	入籍日									
		入籍事由									
	除籍	除籍日						処理日、送付日、 受領日			処理日≠スペースのとき、処理日 送付日≠スペースのとき、送付日 上記以外は、受領日を移送
		除籍事由									配偶者区分が 1の場合、「夫の戸籍法77条の2 の届出」 2の場合、「妻の戸籍法77条の2 の届出」
	許可	許可日									
		許可書原本の 送付を受けた日									
		許可を受けた者									
	入籍 前	本籍 筆頭者									
新本籍					本籍(変更後)						
特記	特記事項										

025

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁				
				入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	15/19				
処理名		5.2 配偶者の身分事項(入籍)編集			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)						
受		取		側		引		渡		側			
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		コード	出力形態	備考			
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル (届書)	個人番号(配偶者)								
	行番号				_____								
	出力区分				_____							「0」ゼロを移送	
	タイトルコード				_____							「1102」を移送	
	記録コード				_____							「1102」を移送	
	管掌者コード				_____								
	事件発生日				_____								
	入籍	入	入籍日			受領日							
			入籍事由			処理日、送付日、 受領日							処理日≠スペースのとき、処理日 送付日≠スペースのとき、送付日 上記以外のとき、受領日を移送
	除籍	除	除籍日			_____							
			除籍事由			_____							
	許可	許	許可日			_____							
			許可書謄本の 送付を受けた日			_____							
	可	可	許可を受けた者			_____							
			入籍 従前 戸籍 本籍 筆頭者			本籍							
	除戸	除	新本籍			漢字氏名(現)							
			特記		特記事項		_____						

026

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成29年 3月31日	20	16/19

処理名 6.1婚氏続称者 編集・出力 1/2 (受取側) 中間ファイル(9条2項) / 婚氏続称者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン			
中間ファイル(9条2項) 婚氏続称者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード
	宛名			_____					市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード			_____					11
	受理日			受領日 OR送付日					送付日がない場合、受領日を設定
	個人番号			_____					本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			漢字氏(変更後)					
				+ 漢字氏名の名					
	旧氏名			漢字氏名(現)					
	新生年月日			生年月日					
	旧生年月日			生年月日					
	新父母との続柄			_____					
	旧父母との続柄			_____					
	新本籍コード			本籍コード(変更後)					
	新本籍			本籍地番(変更後)					
	旧本籍コード			本籍コード					
	旧本籍			本籍地番					
	新筆頭者			漢字氏(変更後)+ 漢字氏名の名					
	旧筆頭者			筆頭者					
	住所コード			住所コード					
	住所			住所					
	方書								
	住定日			_____					
住民日		_____							
世帯主		世帯主							

50189

027

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(77条の2届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17/19	
処理名		6.1 婚氏続称者 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 婚氏続称者		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	キ=ダブルイン	Z 9 . .		
中間ファイル(9条2項) 婚氏続称者	世帯主との続柄		中間ファイル(届書)						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				入力確認(77条の2届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	18/19
処理名		6.2配偶者 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/配偶者			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,			
中間ファイル(9条2項) 配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号						
	出張所番号			出張所番号						
	市区町村コード			住所コード						市区町村部分だけのコード
	宛名									市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード									11
	受理日			受領日 OR 送付日						送付日がない場合、受領日を設定
	個人番号		戸籍DB	配偶者個人番号					本籍人の場合のみ該当項目を 戸籍DBから引用して設定する	
	新氏名			漢字氏(変更後) + 配偶者漢字氏名の名						
	旧氏名			配偶者漢字氏名						
	新生年月日			配偶者生年月日						
	旧生年月日			配偶者生年月日						
	新父母との続柄									
	旧父母との続柄									
	新本籍コード		中間ファイル(届書)	本籍コード(変更後)						
	新本籍			本籍地番(変更後)						
	旧本籍コード			本籍コード						
	旧本籍			本籍地番						
	新筆頭者			筆頭者(変更後)						
	旧筆頭者			筆頭者						
	住所コード									
	住所									
	方書									
	住定日									
	住民日									
世帯主										

029



第2 3 (4)		データ編集表 (サンプル提示)		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁		
				入力確認(77条の2届)		システム化調査研究会		平成11年3月1日		平成 年 月 日		2.1	19-1/19		
処理名		7.1 婚氏統称号者 編集・出力 1/1		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項) / 婚氏統称号者				← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態		備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	ナナブルチン	Z9.,						
中間ファイル (30条の12第1項)  婚氏統称号者		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号									
		出張所番号				出張所番号									
		市区町村コード				附票データベース		在外選挙人名簿 登録市区町村コード							
								宛名					市区町村を宛名に変換した項目		
		事件コード				中間ファイル(届書)							11(77条の2届)		
		受理日						送付日又は受領日					送付日がない場合は受領日を設定		
		個人番号						個人番号					個人番号を設定		
		新氏名						漢字氏(変更後) + 漢字氏名の名							
		旧氏名						漢字氏名							
		新生年月日						_____							
		旧生年月日						生年月日							
		新性別						_____							
		旧性別													
		新本籍コード						本籍コード(変更後)							
		新本籍						本籍(変更後)							
		旧本籍コード						本籍コード							
		旧本籍						本籍							
		新筆頭者						筆頭者(変更後)							
		旧筆頭者						筆頭者							
		住所コード						住所コード							
住所						住所									
方書															
転入届出日						_____									
<p>(注意) 婚氏統称号者の配偶者については、「在外選挙人異動者リスト作成処理」にて別途対応する。</p>															

030-1



第7.2.(5)「異動」処理

11. 離婚同時

77条の2届

# 標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).11 (離婚同時 77条の2届)	<p>1. 審査</p> <p>(1) 離婚業務処理範囲外の処理の追加 ・外国の方式で離婚したときに未成年者の親権が外国法で共同親権となる場合は、「審査結果入力処理」に対応する</p> <p>(2) 単体チェック ・筆頭者の必須チェックを追加</p> <p>(3) 関連チェック ・NO.14-1,15-1 追加 夫(妻)が筆頭者の時、夫(妻)の漢字氏名と筆頭者が等しいこと ・NO.27 修正及びNO.27-1 追加 報告区分と離婚種別のチェック修正・追加</p> <p>(4) 外国の方式による協議離婚の場合の証書添付の有無の審査を追加 メッセージ追加「外国の方式により離婚が成立した旨の証書または 証明書の添付がありますか？」</p> <p>(5) 親権者指定の確認審査を追加 夫氏名と未成年者の父氏名・養父氏名及び妻氏名と未成年者の 母氏名・養母氏名を比較</p> <p>(6) 外国の方式による協議離婚の場合の届出期間審査を追加</p> <p>(7) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除</p> <p>2. 入力確認</p> <p>(1) 中間ファイル編集(仮受付): 離婚 ・指示日、許可日の編集を削除 ・届出人区分の編集条件修正 報告的届出の際の設定条件修正 ・筆頭者項目及び編集条件を追加</p> <p>(2) 中間ファイル編集(仮受付): 77条の2 ・指示日、許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加</p> <p>(3) 中間ファイル編集(妻: 9条2項) ・受理日編集条件修正</p>	<p>001</p> <p>005</p> <p>008</p> <p>009</p> <p>010</p> <p>012</p> <p>013</p> <p>015</p> <p>027</p> <p>029</p> <p>029</p> <p>030</p> <p>032</p> <p>055</p>	

## 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 11 (離婚同時77条の2届)	公職選挙法改正によるシステムの対応(サンプル提示)  1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして 附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条 の12第1項)を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の 編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・夫または妻が在外選挙人の場合の中間ファイル(30条の12 第1項)の編集・出力処理の追加 (3) 中間ファイル編集(30条の12第1項) ・夫、妻に関して新規追加	   020    021 022   057, 058	



# 標準仕様書修正履歴

版数:8      1/1  
平成16年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).11 離婚同時77の2届	戸籍事項の「記録日」にデータを移送しないようにする 4.6 戸籍事項(77条の2)編集・出力 5.6 戸籍事項(77条の2)編集・出力	041 050	
	第7.2.(5).11 離婚同時77の2届	中間ファイル(9条2項)データ編集において、事件コード不正を修正し、「12(離婚同時戸籍法77条の2届)」を移送するようにする 7.1夫      編集・出力	053	
		7.1妻      編集・出力 誤植修正(夫の世帯主⇒妻の世帯主)	055 056	

標準仕様書修正履歴

版数:8.1 1/1  
平成16年4月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).11 離婚同時77の2届	人事訴訟法制定(H16.4.1)に伴い、離婚の種別区分に(5:和解、6:認諾)が追加になる修正を、単体チェック、関連チェック部分に追加 1.0単体チェック表(3/4) 2.0関連チェック表(2/2)	006 009	
	第7.2.(5).11 離婚同時77の2届	人事訴訟法制定(H16.4.1)に伴い、離婚の種別区分に関する審査にメッセージ追加 ※メッセージC04013に関して文言修正有 3.0 審査 (1/5)	010	
	第7.2.(5).11 離婚同時77の2届	人事訴訟法制定(H16.4.1)に伴い、中間ファイル(共通)の編集において、受付事件コード並びに訴提起者の編集を修正 3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	027	
	第7.2.(5).11 離婚同時77の2届	人事訴訟法制定(H16.4.1)に伴い、中間ファイル(仮戸籍)身分事項(夫・妻)に離婚の和解成立日、離婚の請求認諾日の編集を追加 4.1 身分事項(除籍)の編集・出力 1/2 4.3 身分事項(入籍)の編集・出力 1/2 4.5 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2	033, 042 036, 045 039, 048	

# 標準仕様書修正履歴

版数:8.3      1/1  
平成16年11月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).11 離婚同時77の2届	続柄の記載更正(申出)制度にかかる修正 3.0 審査(2/3)      続柄チェックを追加 3.0 審査(3/3) 続柄チェック追加(行挿入)に伴う頁追加	011 011-1	

標準仕様書修正履歴

版数:10 1/1  
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).11 離婚同時77の2届	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 77条の2届の受付帳に事件発生日が編集されないよう修正 3.1 中間ファイル(仮受付 77の2)編集・出力 1/3</li> <li>・ 77条の2届の受付帳の事件本人区分を氏続称者(従前の氏を称する者)を移送するよう修正 3.1 中間ファイル(仮受付 77の2)編集・出力 3/3</li> </ul>	030  032	



## 標準仕様書修正履歴

版数:11      1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).11 (離婚同時77条の2届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データチェック(関連表)</p> <p>(1) 2.0 関連チェック表 受領日と離婚の成立・確定日の大小チェックを追加 (関連チェック13-1)</p> <p>(2) 2.0 関連チェック表 除籍者と新筆頭者の氏名チェックを追加 (関連チェック32, 33)</p> <p>2. 要件定義ワークシート</p> <p>(1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加</p> <p>(2) 3.0 審査 事件発生日時点での年齢と比較する旨を補足 (審査(40)(51))</p>	<p>008</p> <p>009</p> <p>010 011</p> <p>011-1 012</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:12 1/1  
平成20年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).11 (離婚同時77条の2届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  2. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 届出期間に関する判定を修正	013-014	

## 標準仕様書修正履歴

版数:13 1/1

平成22年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 11 (離婚同時77条の2届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明書</p> <p>①(離婚同時77の2-33) 婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の処理について 審査結果入力処理での対応とするため、 範囲外処理として、システム処理の概要説明書に追記</p> <p>2. データ編集表</p> <p>6.1 身分事項(変動なし)の編集・出力</p> <p>①(離婚同時77の2-39) 外国の方式での離婚の場合、【親権を定めた日】には 離婚の成立日・確定日を移送する。</p> <p>②(離婚同時77の2-47) 誤記の修正 「戸籍事項」⇒「身分事項」 「戸籍番号」⇒「個人番号」</p> <p>③(離婚同時77の2-43) ・届出人資格・届出人氏名の編集方法を修正 養父母 ⇒ 養父 何某、養母 何某 ・上記処理追加に伴い一部の処理を次頁へ繰越</p> <p>8.1 夫 編集・出力</p> <p>8.2 妻 編集・出力</p> <p>①(離婚同時77の2-42) 事件コードに28(氏の変更届)を移送しているところを 12(離婚同時77の2)を移送するよう修正。</p>	<p>001</p> <p>051</p> <p>051</p> <p>051、052</p> <p>051-1</p> <p>057</p> <p>058</p>	

50203-2

# 標準仕様書修正履歴

版数:14 1/1  
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 11 (離婚同時77条の2届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データ編集表</p> <p>4.1 身分事項(除籍)の編集・出力 4.3 身分事項(入籍)の編集・出力 4.5 身分事項(変動なし)の編集・出力 5.1 身分事項(除籍)の編集・出力 5.3 身分事項(入籍)の編集・出力 5.5 身分事項(変動なし)の編集・出力 6.1 身分事項(変動なし)の編集・出力</p> <p>①(離婚同時77の2-48) 身分事項の「事件発生日」について</p> <p>外国の方式(協議)で成立した場合の事件発生日について、設定内容を変更 「受領日」 → 「離婚の成立・確定日」</p> <p>②誤植の修正 042, 045, 048ページの処理名を以下の通り修正 「4.1身分事項～」 → 「5.1身分事項～」 「4.3身分事項～」 → 「5.3身分事項～」 「4.5身分事項～」 → 「5.5身分事項～」</p>	033 036 039 042 045 048 051           042,045, 048	

# 標準仕様書修正履歴

版数:15 1/1  
平成24年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 11 (離婚同時77条の2届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. データ編集表 6.1 身分事項(変動なし)の編集・出力 ①(離婚同時77の2-52) ・親権者氏名項目を追加 ・親権者区分が養父、養母の際に 親権者氏名へ養父氏名、養母氏名を移送	051	

# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1  
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 11 (離婚同時77条の2届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データチェック(関連表) 2.0 関連チェック ①(離婚同時77の2-55) ・夫と妻の氏が同一であることについて 関連チェックを追加  ※未成年者の氏については、戸籍、受附帳の記録 に関係ないため、チェックは不要とする。	008	

# 標準仕様書修正履歴

版数:19 1/1  
平成28年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 11 (離婚同時77条の2届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. データ編集表 3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 ①(離婚同時77の2-56) ・届出人資格区分1~届出人氏名2の編集について 条件(1-2)を削除。	027	

50203-6

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 11 (離婚同時77条の2届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データチェック(関連表) 2.0 関連チェック表 ①(離婚同時77の2-59) 受領日について処理日と同一日付は認めないよう 修正</p> <p>2. 要件定義ワークシート 3.0 審査 ①(離婚同時77の2-58) 年齢起算日が明確となるように表記を修正</p> <p>②(離婚同時77の2-60) 報告的届出の場合は77条の2届の届出期間に ついて審査するよう修正</p> <p>③誤記訂正 (78)備考「届出機関」 → 「届出期間」</p> <p>④誤記訂正 (80)「エラーメッセージ」 → 「確認メッセージ」</p>	<p>008</p> <p>011-1 012 012-1</p> <p>013 014</p> <p>013</p> <p>013</p>	

50203-7





第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		離婚同時77条の2届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	1/1

1. 離婚同時77条の2業務処理範囲外の処理

- (1) 改正国籍法施行中(昭和60年1月1日より前)外国人と結婚しかつ親の戸籍に在籍する者の離婚届。
- (2) 離婚事件本人と同一戸籍でない未成年の親権指定処理。
- (3) 離婚届を届出た時、既に当事者の一方又は双方が死亡していた場合の離婚届。
- (4) 外国の方式で離婚したときに未成年者の親権が外国法で共同親権となる場合
- (5) 転婚者が、離婚同時77条の2届を届出た場合。
- (6) 事件本人の成年後見人から届出がされた場合。
- (7) 夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合。

上記(1)～(4)、(6)～(7)は、審査結果入力で処理を行う。  
 上記(5)は、離婚届と77条の2届をそれぞれ別処理を行う。

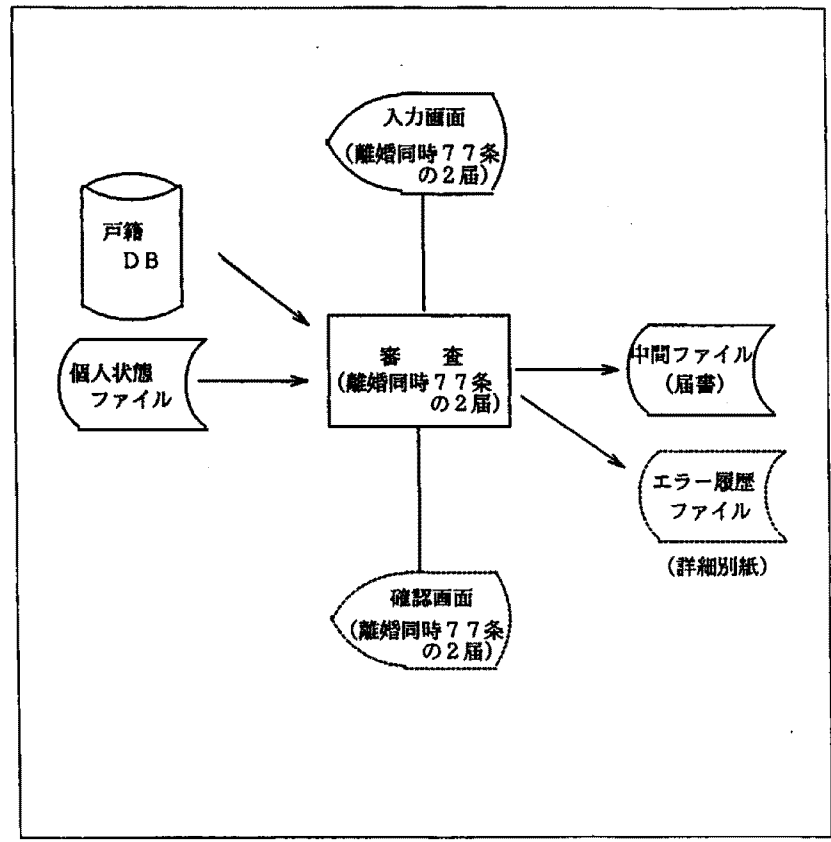
2. 離婚同時77条の2届入力画面の意義

- (1) その1画面. 離婚をする当事者(夫及び妻)の現在の状況の各項目を入力する。
- (2) その2画面. 離婚種別及び婚前に戻る者等の各項目を入力する。
- (3) その3画面. 離婚後、未成年者の親権指定の各項目を入力する。

3. その他

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 18

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 離婚同時77条の2届の内容を画面入力する。
- (2) 離婚同時77条の2届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 離婚同時77条の2届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査 (協議離婚、裁判離婚) を行う。
- (5) 離婚同時77条の2届から中間ファイル (届書) を編集・出力する。
- (6) 入力確認 (離婚同時77条の2届) に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック (単体表)
  - 2.0 データチェック (関連表)
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表 (中間ファイル/届書)

5. 備考 (特記事項含む)

- (1) 未成年者の年齢計算について
  - ・協議離婚時：受領日
  - ・裁判離婚時：離婚の成立日・確定日 を基準日として計算する。

第 2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
				審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/18		
処 理 名		0.0 本紙		1/1		備 考					
(1)届書内容を画面入力する				/		「届書にエ」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う。					
(2)キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF10、PF11、PF12、その他)				/							
実行キー	(3)入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)				[1.0]	/					
	YES	(4)入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)				[2.0]	/				
		YES	(5)画面の入力項目を全て入力禁止とする				/				
	(6)審査(OK: YES, NG: NO)				[3.0]	/					
	YES	(7)中間ファイル(届書)の編集出力				[4.0]	/	(8)入力確認画面に制御を渡す			
		NO	(9)メッセージの種類(審査エラー、確認)				/				
	審査エラー		(10)エラーメッセージを表示する				[11]同画面を編集する	メッセージをエラー履歴に出力する			
確認		(12)確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する。					メッセージと応答をエラー履歴に出力する				
NO	(13)エラーメッセージを表示する										
PF1	→						[14]業務選択に制御を渡す				
PF2	→						[15]届出選択に制御を渡す。				
PF7	(16)前ページがあるか(ある、なし)				/						
	ある	(17)前ページ「離婚同時77条の2届」画面編集				[18]同画面を編集する					
	なし	(19)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する									
PF8	(20)次ページがあるか(ある、なし)				/						
	ある	(21)次ページ「離婚同時77条の2届」画面編集				[22]同画面を編集する					
	なし	(23)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する									
PF10	(24)画面の入力項目の入力禁止を解除する										
PF11	(25)当該審査エラーの確認後、以降の審査を継続する						入力項目が入力禁止の時のみ有効				
PF12	(26)入力画面を初期化する。						審査エラー発生時のみ有効				
その他	(27)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示										

第 2 3 (5)		データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版	頁
				審査 (離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	3/18
処 理 名				画 面 名			画 面 I D						
1.0 単体チェック 1/4				離婚同時77条の2届 (その1)									
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード		備 考	
1	支所NO		数字					「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」					
2	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
3	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	猪送元		漢字										
5	在外送付区分	○	数字	(0:受理分、1:国内からの送付、2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由) であること									
6	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
7	本・非本	○	数字	(1:本籍、2:非本籍) であること									
8	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
9	動態	○	数字	(0:不要、1:要) であること									
10	報告	○	数字	(1:創設、2:報告) であること									
11	夫のカナ氏名	○	カナ										
12	夫の漢字氏名	○	漢字										
13	夫の住所		漢字										
14	夫の世帯主		漢字										
15	夫の父の氏名		漢字										
16	夫の母の氏名		漢字										
17	夫の父母との続柄	○	数字	(10:男、11:長男~29:十九男) であること									
18	夫の筆頭者区分	○	数字	(0:構成員、1:筆頭者) であること									
19	夫の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
20	妻のカナ氏名	○	カナ										
21	妻の漢字氏名	○	漢字										
22	妻の住所		漢字										
23	妻の世帯主		漢字										
24	妻の父の氏名		漢字										
25	妻の母の氏名		漢字										



第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 4月 1日	8.1	5/18
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
1. 0単体チェック表(3/4)		離婚同時77条の2届 (その2)					
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考
31	離婚の種別区分	○	数字	(1:協議、2:調停、3:審判、4:判決、 5:和解、6:認諾) であること	項目エラーがあります。正しく入力して 下さい。		人事訴訟法(H16.4) により、5,6を追加
32	離婚の申立人区分		数字	(1:夫、2:妻) であること			
33	離婚の成立・確定日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
34	戸籍変動区分	○	数字	(2:新戸籍編製(夫)、4:新戸籍編製(妻)) であること			
35	新本籍	○	漢字				
36	新筆頭者	○	漢字				
37	離婚の方式		漢字				
38	裁判所所在国		漢字				
39	外国裁判所名		漢字				
40	親権指定者の有無	○	数字	(0:無し、1:有り) であること			
41	未成年の子の人数		数字				
42	届出人資格1		数字	(000:未、006:夫、007:妻) であること			
43	届出人資格2		数字	(000:未、006:夫、007:妻) であること			

第2 3 (5)		データチェック (単体表)		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				審査 (離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6 / 18
処 理 名		画 面 名		画 面 I D					
1.0 単体チェック		4/4		離婚同時77条の2届 (その3)					
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
44	未成年者のカナ氏名 n		カナ			「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		NO. 44～NO. 53の項目は	
45	未成年者の漢字氏名 n		漢字					複数件存在する	
46	未成年者の父の氏名 n		漢字						
47	未成年者の母の氏名 n		漢字						
48	未成年者の父母との続柄 n		数字	(10:男, 11:長男～29:十九男, 30:女, 31～49:十九女)であること					
49	未成年者の生年月日 n		英数	「日付チェックサブルーチン」					
50	未成年者の養父の氏名 n		漢字						
51	未成年者の養母の氏名 n		漢字						
52	未成年者の養父母との続柄 n		数字	(51:養子, 52:養女)であること					
53	未成年者の親権者区分 n		数字	(1:父, 2:母, 3:養父, 4:養母)であること					



第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	7/18
処 理 名	画 面 名	画 面 I D					
2.0 関連チェック表 1/2	離婚同時77条の2届						
No	内 容	出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
1	(No.3) 送付日 = スペースの時, (No.4) 発送元 = スペース であること	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。					
2	(No.3) 送付日 ≠ スペースの時, (No.4) 発送元 ≠ スペース であること						
3	(No.3) 送付日 ≠ スペースの時, (No.3) 送付日 ≥ (No.2) 受領日 であること						
4	(No.3) 送付日 = スペースの時, (No.5) 在外送付区分 = 0 (受理分) であること						
5	(No.3) 送付日 = スペースの時, (No.9) 動態区分 = 1 (要) であること						
6	(No.4) 発送元 ≠ スペースの時, (No.5) 在外送付区分 ≠ 0 (受理分) であること						
7	(No.4) 発送元 ≠ スペース かつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』の時, (No.5) 在外送付区分 = 1 (国内からの送付) であること						
8	(No.4) 発送元 ≠ スペース かつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外の時, (No.5) 在外送付区分 = 2 (在外公館の直接送付) または (No.5) 在外送付区分 = 3 (在外公館の国内経由) であること						
9	(No.4) 発送元 ≠ スペース かつ (No.5) 在外送付区分 = 2 (在外公館の直接送付) の時, (No.9) 動態区分 = 1 (要) であること						
10	(No.4) 発送元 ≠ スペース かつ ( (No.5) 在外送付区分 = 1 (国内からの送付) または (No.5) 在外送付区分 = 3 (在外公館の国内経由) ) の時, (No.9) 動態区分 = 0 (不要) であること						
11	(No.6) 処理日 ≠ スペースの時, (No.6) 処理日 > (No.2) 受領日であること						
12	(No.8) 郵送日 ≠ スペースの時, (No.3) 送付日 = スペース であること						
13	(No.8) 郵送日 ≠ スペースの時, (No.8) 郵送日 ≤ (No.2) 受領日 であること						
13-1	(No.2) 受領日 ≥ (No.33) 離婚の成立・確定日 であること						
14	(No.18) 夫の筆頭者区分 = 1 (筆頭者)の時, (No.27) 妻の筆頭者区分 = 0 (構成員) であること						
14-1	(No.18) 夫の筆頭者区分 = 1 (筆頭者)の時, (No.12) 夫の漢字氏名 = (No.30) 筆頭者 であること						
15	(No.18) 夫の筆頭者区分 = 0 (構成員)の時, (No.27) 妻の筆頭者区分 = 1 (筆頭者) であること						
15-1	(No.27) 妻の筆頭者区分 = 1 (筆頭者)の時, (No.21) 妻の漢字氏名 = (No.30) 筆頭者 であること						
15-2	(No.12) 夫の漢字氏名の氏 = (No.21) 妻の漢字氏名の氏 であること						
16	(No.31) 離婚の種別区分 = 1 (協議) かつ (No.37) 離婚の方式 = スペース の時, (No.32) 離婚の申立人区分 = スペース かつ (No.33) 離婚の成立・確定日 = スペース かつ (No.42) 届出人資格1 ≠ スペース かつ (No.43) 届出人資格2 ≠ スペース であること						
16-2	(No.31) 離婚の種別区分 = 1 (協議) かつ (No.37) 離婚の方式 ≠ スペース の時, (No.32) 離婚の申立人区分 = スペース かつ (No.33) 離婚の成立・確定日 ≠ スペース かつ (No.42) 届出人資格1, (No.43) 届出人資格2 いずれかに入力があること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁		
		審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	8/18		
処 理 名		画 面 名		画 面 I D					
2.0 関連チェック表 2/2		離婚同時77条の2届							
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
17	(No.31) 離婚の種別区分=2(調停), 3(審判), 4(判決), 5(和解), 6(認諾)のとき, ((No.32) 離婚の申立人区分≠スペースかつ(No.33) 離婚の成立・確定日≠スペース)かつ ((No.42) 届出人資格1、(No.43) 届出人資格2 一方が ≠ZERO)であること			関連エラーがあります。正しく入力して下さい。			人事訴訟法(H16.4) により、5,6を追加		
18	(No.40) 親権指定者の有無=1(有)のとき、(No.46)未成年の子の人数>ZEROであること								
19	(No.41) 未成年の子の人数=0のとき、未成年者の欄(No.44~No.53)×n件=スペースであること								
20	(No.45) 未成年者の漢字氏名n≠スペースのとき (No.44) 未成年者のカナ氏名n≠スペースかつ (No.49)未成年者の生年月日n≠スペース であること								
21	(No.48) 未成年者の父母との続柄n=スペースのとき (No.46) 未成年者の父氏名n=スペースかつ (No.47) 未成年者の母氏名n=スペースであること								
22	(No.52) 未成年者の養父母との続柄n=スペースのとき (No.50) 未成年者の養父氏名n=スペースかつ (No.51) 未成年者の養母氏名n=スペースであること								
23	(No.53) 未成年者の親権者区分n=1のとき、(No.46) 未成年者の父氏名n≠スペースであること								
24	(No.53) 未成年者の親権者区分n=2のとき、(No.47) 未成年者の母氏名n≠スペースであること								
25	(No.53) 未成年者の親権者区分n=3のとき、(No.50) 未成年者の養父氏名n≠スペースであること								
26	(No.53) 未成年者の親権者区分n=4のとき、(No.51) 未成年者の養母氏名n≠スペースであること								
27	(No.10) 報告区分=1(創設)のとき、(No.31) 離婚の種別区分=1(協議離婚)かつ (No.37) 離婚の方式=スペースであること								
27-1	(No.10) 報告区分=2(報告)のとき、(No.31) 離婚の種別区分=2(調停)、3(審判)、4(判決) 、5(和解)、6(認諾)または (No.31) 離婚の種別区分=1(協議離婚)かつ(No.37) 離婚の方式≠スペースであること								人事訴訟法(H16.4) により、5,6を追加
28	(No.37) 離婚の方式≠スペースかつ(No.38) 裁判所所在国≠スペースかつ (No.39) 外国裁判所所名≠スペースの場合エラー								
29	(No.44) 未成年者のカナ氏名n≠スペースのとき (No.45) 未成年者の漢字氏名n≠スペースかつ(No.49) 未成年者の生年月日n≠スペースであること								
30	(No.44) 未成年者のカナ氏名n=スペースのとき (No.45) 未成年者の漢字氏名n~(No.53) 未成年者の親権者区分 全てスペースであること								
31	(No.45) 未成年者の漢字氏名n=スペースのとき (No.44) 未成年者のカナ氏名n=スペースかつ (No.46) 未成年者の父氏名n~(No.53) 未成年者の親権者区分 全てスペースであること								
32	(No.34) 戸籍変動区分=2(新戸籍編製(夫))のとき (No.12) 夫の漢字氏名=(No.36) 新筆頭者であること								
33	(No.34) 戸籍変動区分=4(新戸籍編製(妻))のとき (No.21) 妻の漢字氏名=(No.36) 新筆頭者であること								



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	9/18
処 理 名	3.0 審査 1/5			備 考			
(0) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)				/			
YES	(0-1) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」を表示			/			
	YES (0-2) → (1) へ			/			
	NO →				(0-3) 本紙へ		
NO	(0-4) → (1) へ			/			
(1) 離婚の種別(1:協議, 2:調停, 3:審判, 4:判決, 5:和解, 6:認諾)				/	人事訴訟法(H16.4)により、種別:5,6を追加		
1	(1-1) 離婚の方式≠スペース (YES, NO)			/			
	YES (1-2) 確認メッセージ 「外国の方式により離婚が成立した旨の証書又は証明書の添付がありますか?」を表示				(1-3) 本紙へ	戸41 Nのとき、不受理	
	NO (2) → (7) へ			/			
2	(3) 確認メッセージ 「調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか?」を表示				(4) 本紙へ	戸77-63 Nのとき、不受理 C04013	
3	(5) 確認メッセージ 「審判書及び確定証明書がありますか?」を表示					戸77-63 Nのとき、不受理 C03025	
4	(6) 確認メッセージ 「判決の謄本及び確定証明書がありますか?」を表示					戸77-63 Nのとき、不受理 C06011	
5	(6-1) 確認メッセージ 「調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか?」を表示					人事訴訟法(H16.4) Nのとき、不受理 C04013	
6	(6-2) 確認メッセージ 「調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか?」を表示					人事訴訟法(H16.4) Nのとき、不受理 C04013	
(7) 本非区分 (1:本籍, 2:非本籍)				/			
1	(8) 夫の身分事項に婚姻がある (YES, NO)			/			
	YES (9) → (17) へ			/			
	NO (10) エラーメッセージ 「夫に婚姻事項がありません。」を表示				(11) 本紙へ		
	(12)			/	(12)~(16)削除		
	(13)			/			
	(14)				(15)		
	(16)			/			
	(17) 妻の身分事項に婚姻がある (YES, NO)			/			
	YES (18) → (27) へ			/			
	NO (19) エラーメッセージ 「妻に婚姻事項がありません。」を表示				(20) 本紙へ		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	10/18
処 理 名	3.0 審査 2/5			備 考			
	(21)		/		(21)~(25)削除		
	(22)		/				
	(23)		/	(24)			
	(25)		/				
2	(26) → (26-1)		/				
	(26-1) 夫の父の氏名=スペース 又は 夫の母の氏名=スペース (YES,NO)						
YES	(26-2) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」		/				
YES	(26-3) → (26-12)		/				
NO	(26-4)		/	(26-5) 本紙へ	不受理		
NO	(26-6) 夫の父母との続柄=10(男)である (YES,NO)		/				
YES	(26-7) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力ががあります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」		/				
YES	(26-8) → (26-12)		/				
NO	(26-9)		/	(26-10) 本紙へ	不受理		
NO	(26-11) → (26-12)		/				
	(26-12) 妻の父の氏名=スペース 又は 妻の母の氏名=スペース (YES,NO)						
YES	(26-13) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」		/				
YES	(26-14) → (27)		/				
NO	(26-15)		/	(26-16) 本紙へ	不受理		
NO	(26-17) 妻の父母との続柄=30(女)である (YES,NO)		/				
YES	(26-18) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力ががあります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」		/				
YES	(26-19) → (27)		/				
NO	(26-20)		/	(26-21) 本紙へ	不受理		
NO	(26-22) → (27)		/				

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	10-1/18
処 理 名	3.0 審査 2-1/5			備 考			
	(27) 戸籍変動区分 (2:新戸編製(夫), 4:新戸編製(妻))		/				
2	(28) 夫の筆頭者区分 (0:構成員, 1:筆頭者)		/				No.29 欠番
	0	(30) → (38)へ	/				
	1	(31) エラーメッセージ 「戸籍変動に係わる情報が正しくありません。」を表示			(32) 本紙へ		
4	(33) 妻の筆頭者区分 (0:構成員, 1:筆頭者)		/				No.34 欠番
	0	(35) → (38)へ	/				
	1	(36) エラーメッセージ 「戸籍変動に係わる情報が正しくありません。」を表示			(37) 本紙へ		
	(38) 親権指定処理 (未成年の子の人数分繰り返す)		/				民819 I
	(39) 親権指定者の有無 (0:無, 1:有)		/				
	0	(40) 離婚の成立・確定日≠スペースの場合、 未成年者nの生年月日+20年(20歳未満) > 離婚の成立・確定日 (YES, NO) 離婚の成立・確定日=スペースの場合、 未成年者nの生年月日+20年(20歳未満) > 受領日 (YES, NO)	/				
	YES	(41) 親権区分n = スペース (YES, NO)	/				
		YES (42) 届出区分 (1:創設, 2:報告)	/				
		1 (43) 確認メッセージ 「未成年者がいますが、成年擬制者ですか。 又は、他の親権を受けていますか？」			(44) 本紙へ		Nのとき、不受理
		2 (45) 確認メッセージ 「未成年者がいますが、親権指定しなくてよろしいですか？」を表示					Nのとき、不受理
		NO (46) エラーメッセージ 「親権指定者の有無に誤りがあります。」を表示					
	NO	(47) 親権区分n = スペース (YES, NO)	/				
		YES (48) → (38)	/				
		NO (49) エラーメッセージ 「親権区分nに誤りがあります(未成年者でない)。」			(50) 本紙へ		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	11/18	
処 理 名	3.0 審査 3/5						備 考	
1	(51) 離婚の成立・確定日≠スペースの場合、 未成年者nの生年月日+20年(20歳未満) > 離婚の成立・確定日 (YES, NO) 離婚の成立・確定日=スペースの場合、 未成年者nの生年月日+20年(20歳未満) > 受領日 (YES, NO)		/					
	YES	(52) 親権区分n = スペース (YES, NO)	/					
	YES	(53) 届出区分 (1:創設, 2:報告)	/					
		1 (54) エラーメッセージ 「未成年者がいますが、成年擬制者ですか。 又は、他の親権を受けていますか？」			(55) 本紙へ			
		2 (56) 確認メッセージ 「未成年者がいますが、親権指定しなくてよろしいですか？」を表示				Nのとき、不受理		
	NO	(56-1) (夫の漢字氏名 = 未成年者の父氏名 または 未成年者の養父氏名) かつ (妻の漢字氏名 = 未成年者の母氏名 または 未成年者の養母氏名) (YES, NO)	/					
	YES	(57) 未成年者カウント(内部) = 未成年者カウント(内部) + 1	/					
	NO	(57-1) 確認メッセージ 「親権区分nの親権指定は必要ですか？」	/		(57-2) 本紙へ	応答内容は処分区分に影響させない		
		YES (57-3) 未成年者カウント(内部) = 未成年者カウント(内部) + 1	/					
		NO (57-4) →	/					
	NO	(58) 親権区分n = スペース (YES, NO)	/					
		YES (59) → (38)	/					
		NO (60) エラーメッセージ 「親権区分nに誤りがあります(未成年者でない)。」を表示			(61) 本紙へ			

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	11-1/18
処 理 名	3.0 審査 3-1/5					備 考		
(62) 親権指定者の有無 (0:無, 1:有)			/					
0	(63) → (68)		/					
1	(64) 未成年者カウント(内部) > 0 (YES, NO)		/					
	YES	(65) → (68)	/					
	NO	(66) エラーメッセージ 「親権指定者の有無に誤りがあります(親権指定なし)。」を表示				(67) 本紙へ		
(68) 届出区分 (1:創設, 2:報告)			/					
1	(69) 届出人資格1 (000:未, 006:夫, 007:妻)		/					
	000	(69-1) 離婚の方式 = スペース (YES, NO)	/					
		YES	(69-2) エラーメッセージ 「届出人資格に誤りがあります。」を表示	/			(69-3) 本紙へ	
	NO	(69-5) 届出人資格2 (000:未, 006:夫, 007:妻)	/					



第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
				審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	12/18	
処 理 名	3.0 審査 4/5			備 考						
1	000	NO	000	(69-6) エラーメッセージ 「届出人資格に誤りがあります。」		(69-7) 本紙へ				
			006,007	(69-8) → (107)	/					
	006	(70) 届出人資格2 (000:未, 006:夫, 007:妻)			/					
		000	(70-1) 離婚の方式 = スペース (YES, NO)			/				
			YES	(70-2) エラーメッセージ 「届出人資格に誤りがあります。」		(70-3) 本紙へ				
		NO	(70-4) → (107)	/						
	006	(71) エラーメッセージ 「届出人資格1と届出人資格2が重複しています。」を表示				(72) 本紙へ				
	007	(73) → (107)			/					
	007	(74) 届出人資格2 (000:未, 006:夫, 007:妻)			/					
		000	(74-1) 離婚の方式 = スペース (YES, NO)			/				
			YES	(74-2) エラーメッセージ 「届出人資格に誤りがあります。」		(74-3) 本紙へ				
			NO	(74-4) → (107)	/					
		006	(75) → (107)			/				
	007	(76) 確認メッセージ 「届出人資格1と届出人資格2が重複しています。」を表示				(77) 本紙へ	Nのとき、不受理			
	2	(77-0-1) 受領日 ≤ 離婚の成立・確定日 + 3箇月 である (YES, NO)			/					
YES		(77-0-2) → (77-1)			/					
NO		(77-0-3) エラーメッセージ 「届出有効期間(3箇月以内)を経過しています。」				(77-0-4) 本紙へ				
(77-1) 離婚の方式 = スペース かつ 裁判所所在国 = スペース かつ 裁判所名 = スペース である (YES, NO)			/							
YES		(77-2) 受領日 < 離婚の成立・確定日 + 10日 である (YES, NO)			/		戸 43:離婚届の届出期間審査			
		YES	(77-3) → (82)			/				
		NO	(77-4) 確認メッセージ 「届出期間を経過していますがよろしいですか。」を表示				(77-5) 本紙へ	Nのとき、不受理		
NO		(78) 受領日 < 離婚の成立・確定日 + 3箇月 である (YES, NO)			/		『民140, 民143:戸籍法77条の2の届出期間審査』と『戸41:外国の方式による届出期間審査』が共存しているため、期間の短い戸籍法により審査を行う			
		YES	(79) → (82)			/				
		NO	(80) 確認メッセージ 「届出期間を経過していますがよろしいですか。」を表示				(81) 本紙へ	Nのとき、不受理		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	13/18	
処 理 名	3.0 審査 5/5						備 考	
2	(82) 離婚の申立人区分 (1:夫, 2:妻, スペース)		/					
	1	(83) 届出人資格1 または 届出人資格2 (006:夫, 007:妻)		/				
		006	(84) → (107)	/			(84)~(87)第12版で削除	
			(85)	/				
			(86)		(87)			
		007	(88) 受領日または処理日 < 離婚の成立・確定日 + 10日 (YES, NO)	/			処理日がある場合には、処理日で判定	
		YES	(89) 確認メッセージ 「相手方からの10日以内の届出です。受理してもいいですか?」を表示		(90) 本紙へ			
		YES	(91) → (107)	/				
		NO	(92) エラーメッセージ 「発収簿処理をしてください。」を表示		(93) 届出メニューへ			
		NO	(94) → (107)	/				
	2	(95) 届出人資格1 または 届出人資格2 (006:夫, 007:妻)		/				
		006	(96) 受領日または処理日 < 離婚の成立・確定日 + 10日 (YES, NO)	/			処理日がある場合には、処理日で判定	
		YES	(97) 確認メッセージ 「相手方からの10日以内の届出です。受理してもいいですか。」を表示		(98) 本紙へ			
		YES	(99) → (107)	/				
		NO	(100) エラーメッセージ 「発収簿処理をしてください。」を表示		(101) 届出メニューへ			
		NO	(102) → (107)	/				
		007	(103) → (107)	/			(103)~(106)第12版で削除	
			(104)	/				
			(105)		(106)			
		スペース	→ (107)					
		(107) →						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
				審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月1日	平成10年 2月27日	2	14/18		
処理名	4.0 中間ファイル (届書) 編集・出力 1/5			(受取側) 中間ファイル (届書)		← (引渡側) 離婚同時77条の2入力画面					
受		取		側		引		渡		側	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.,	備 考			
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名						
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		離婚同時 77条の2届 入力画面	受領NO							
	選択事件コード								「12」を引き渡す		
	出張所番号			支所NO							
	受領日			受領日							
	送付日			送付日							
	発送元			発送元							
	在外送付区分			在外送付区分							
	処理日			処理日							
	指示日										
	許可日										
	受理送付区分			送付日					在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2		
	本非区分			本・非本							
	郵送日			郵送日							
	動態区分			動態							
	届区分			報告							
	涉外区分								0:日本人のみ		
	同時決裁受領番号										
	ロック戸籍番号 (1)			戸籍番号					本籍人の場合、夫婦の戸籍番号		
	ロック戸籍番号 (2)										
	ロック戸籍番号 (3)										
ロック戸籍番号 (4)											
ロック戸籍番号 (5)											
事件別内容							3/5~5/5参照				

015

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			審査(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15/18	
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/5		(受取側) 中間ファイル(届書)		←(引渡側) 離婚同時77条の2入力画面				
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 9=ダブルテン	出力形態 Z9..	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名					
中間ファイル (届書) 共通	不受理申出処分区分			_____				審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする。	
	処分区分			_____					何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定 0:未 1:排他
	決裁区分			_____					
	届書排他区分			_____					

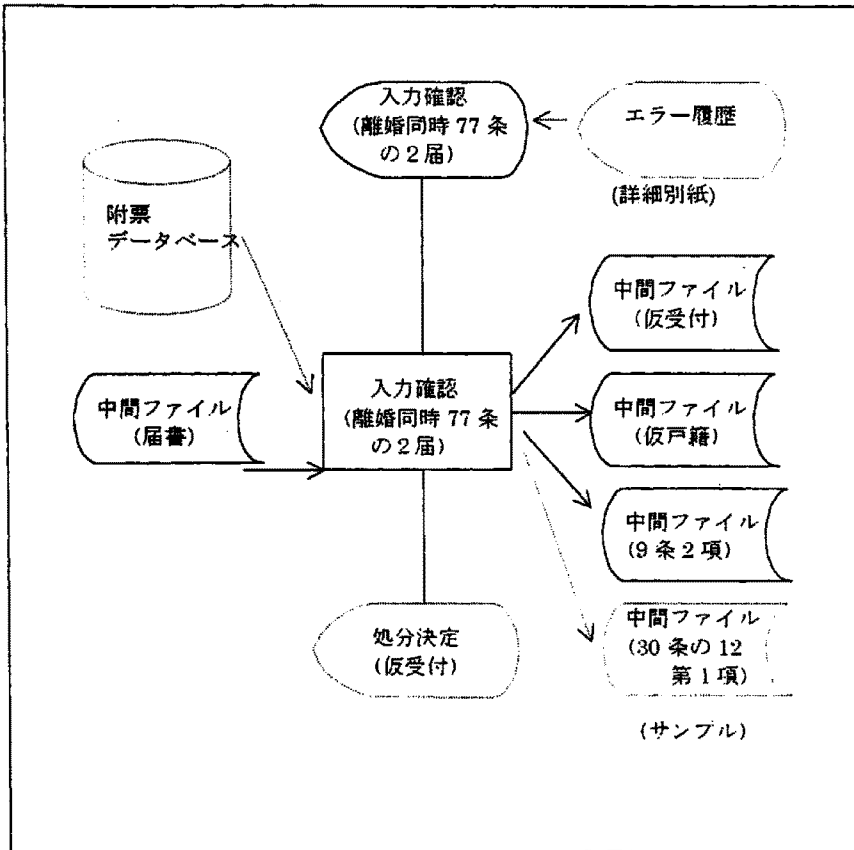
第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	16/18
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力3/5 (受取側) 中間ファイル(届書)			←(引渡側) 離婚同時77条の2届入力画面			
受 取		側			引 渡		側	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		コード 変換有無 ※ダブルテン	出力形態 Z9.	備 考
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名			
中間ファイル (届書) 事件別内容	夫の個人番号		離婚同時					本籍人の場合、妻の個人番号
	筆頭者区分(夫)		77条の2届 入力画面 (その1)	夫の筆頭者区分				
	カナ氏名(夫)			夫のカナ氏名				
	漢字氏名(夫)			夫の漢字氏名				
	住所コード(夫)			夫の住所				
	住所地番(夫)							
	世帯主(夫)			夫の世帯主				
	父氏名(夫)			夫の父の氏名				
	母氏名(夫)			夫の母の氏名				
	父母との続柄(夫)			夫の父母との続柄				
	生年月日(夫)			夫の生年月日				
	筆頭者区分(妻)			妻の筆頭者区分				
	妻の個人番号							本籍人の場合、妻の個人番号
	カナ氏名(妻)			妻のカナ氏名				
	漢字氏名(妻)			妻の漢字氏名				
	住所コード(妻)			妻の住所				
	住所地番(妻)							
	世帯主(妻)			妻の世帯主				
	父氏名(妻)			妻の父の氏名				
	母氏名(妻)			妻の母の氏名				
	父母との続柄(妻)			妻の父母との続柄				
	生年月日(妻)			妻の生年月日				
	本籍コード			本籍				
本籍地番								
筆頭者			筆頭者					

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	17/18
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力4/5 (受取側) 中間ファイル(届書)				←(引渡側) 離婚同時77条の2届入力画面							
受 取		側		引 渡		側		コード	出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無					
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	キ=キブル=ナン	Z9..				
中間ファイル (届書) 事件別内容		離婚の種別区分		離婚同時 77条の2届 入力画面 (その2)		離婚の種別区分							
		離婚の申立人区分				離婚の申立人区分							
		離婚の成立・確定日				離婚の成立・確定日							
		戸籍変動区分				戸籍変動区分							
		新本籍コード				新本籍							
		新本籍地番											
		新筆頭者カナ氏名									本籍人の場合設定		
		新筆頭者						新筆頭者					
		外国離婚方式						離婚の方式					
		裁判所所在国						裁判所所在国					
		外国裁判所名						外国裁判所名					
		親権指定者の有無						親権指定者の有無					
		未成年の子の人数						未成年の子の人数					
		届出人資格1						届出人資格1					
届出人資格2				届出人資格2									
未 成 年 者 項 目		カナ氏名 (未成年者n)		離婚同時 77条の2 画面 (その3)		未成年者nの カナ氏名					未成年者項目については、複数件数 存在する場合がある。		
		漢字氏名 (未成年者n)				未成年者nの 漢字氏名							
		父の氏名 (未成年者n)				未成年者nの 父の氏名							
		母の氏名 (未成年者n)				未成年者nの 母の氏名							
		父母との続柄 (未成年者n)				未成年者nの 父母との続柄							

2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
				審査(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	18/18	
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力5/5 (受取側) 中間ファイル(届書)				←(引渡側) 離婚同時77条の2入力画面								
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無						
中間ファイル (届書) 事件別内容		未 成 年 者 項 目	生年月日 (未成年者n)	離婚同時 77条の2届 入力画面 (その3)		未 成 年 者 項 目	未成年者nの 生年月日							
			養父の氏名 (未成年者n)				未成年者nの 養父の氏名							
			養母の氏名 (未成年者n)				未成年者nの 養母の氏名							
			養父母との続柄 (未成年者n)				未成年者nの 養父母との続柄							
			親権者区分 (未成年者n)				未成年者nの 親権者区分							

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/36

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……………(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル 仮受付)
    - 3.1 仮受付(離婚)
    - 3.2 仮受付(77条の2)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル 仮戸籍(夫))
    - 4.1 身分事項(夫婦の戸籍・除籍(離婚))
    - 4.2 身分事項(夫婦の戸籍・除籍(77条の2))
    - 4.3 身分事項(新戸籍 入籍(離婚))
    - 4.4 身分事項(新戸籍 入籍(77条の2))
    - 4.5 身分事項(夫婦の戸籍・変動なし)
    - 4.6 戸籍事項(新戸籍 入籍(77条の2))
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル 仮戸籍(妻))
    - 5.1 身分事項(夫婦の戸籍・除籍(離婚))
    - 5.2 身分事項(夫婦の戸籍・除籍(77条の2))
    - 5.3 身分事項(新戸籍 入籍(離婚))
    - 5.4 身分事項(新戸籍 入籍(77条の2))
    - 5.5 身分事項(夫婦の戸籍・変動なし)
    - 5.6 戸籍事項(新戸籍 入籍(77条の2))
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル 仮戸籍(子))
    - 6.1 身分事項(変動なし)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 7.1 夫
    - 7.2 妻
  - 8.0 データ編集表(中間ファイル 30条の12第1項)…(サンプル提示)
    - 8.1 夫
    - 8.2 妻

5. 備考(特記事項含む)

※戸籍事項(77条の2)(4.6, 5.6)を編集した場合は、その後に戸籍事項(編製)B1を作成する。



第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	2/36	
処 理 名	0.0 本紙						備 考	
(1)中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する							[1.0]	「届書メニュー」で受領番号が入力された場合届書ファイルから画面編集を行う。
(2)キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF7、PF8、PF11、その他)								
実行キー	(3)中間ファイル(届書)の内容から戸籍編成マトリックス表を参照し、事件本人の戸籍変動状況を決定する						[2.0]	
	(4)中間ファイル(仮受付)を編集・出力する							
	仮受付(離婚) (5)離婚届による仮受付ファイルの編集						[3.1]	
	仮受付(77条の2) (6)77条の2届による仮受付ファイルの編集						[3.2]	
	(7)事件本人が本籍人である (YES, NO)							
YES	(8)夫の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する							
	身分事項(除籍)	(11)夫の除籍事項の編集(夫婦の戸籍)				[4.1]	離婚の記載	
	身分事項(除籍)	(12)夫の除籍事項の編集(夫婦の戸籍)				[4.2]	77条の2の記載	
	身分事項(入籍)	(13)夫の入籍事項の編集(新戸籍)				[4.3]	離婚の記載	
	身分事項(入籍)	(14)夫の入籍事項の編集(新戸籍)				[4.4]	77条の2の記載	
	身分事項(変動なし)	(15)夫の変動なし事項の編集(夫婦の戸籍)				[4.5]		
	身分事項(入籍)	(16)夫の77条の2事項の編集(新戸籍)				[4.6]		
	(16-1)夫は在外選挙人である (YES, NO)							※サンプル提示 処理(16-1)～(16-3)
YES	(16-2)夫について中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する						[8.1]	附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合
NO	(16-3) → (17)							
	(17)妻の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する							
	身分事項(除籍)	(20)妻の除籍事項の編集(夫婦の戸籍)				[5.1]	離婚の記載	
	身分事項(除籍)	(21)妻の除籍事項の編集(夫婦の戸籍)				[5.2]	77条の2の記載	
	身分事項(入籍)	(22)妻の入籍事項の編集(新戸籍)				[5.3]	離婚の記載	
	身分事項(入籍)	(23)妻の入籍事項の編集(新戸籍)				[5.4]	77条の2の記載	
	身分事項(変動なし)	(24)妻の変動なし事項の編集(夫婦の戸籍)				[5.5]		
	身分事項(入籍)	(25)妻の77条の2事項の編集(新戸籍)				[5.6]		
	(25-1)妻は在外選挙人である (YES, NO)							*サンプル提示 処理(25-1)～(25-3)
YES	(25-2)妻について中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する						[8.2]	附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合
NO	(25-3) → (26)							

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	3/36
処 理 名		0.0 本紙			備 考			
実行一	YES	(26)子の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/				
		身分事項(変動なし) ; (27)子の変動なし事項の編集(夫婦の戸籍) (6.1)		/				
	NO	(28) → (29)		/				
		(29)在外送付区分=0 : 受理分 又は 2 : 在外公館の直接送付である (YES, NO)		/				
	YES	(30)夫について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する (7.1)		/				
	NO	(31)妻について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する (7.2)				(32), (33)処分決定に制御を渡す		
PF1	→				(34)業務選択に制御を渡す			
PF2	→				(35)届出選択に制御を渡す			
PF5	→				(36)審査に制御を渡す			
PF7	(37)前ページがあるか (ある: YES, なし: NO)		/					
	YES	(38)前ページ分の「離婚同時77条の2届」画面を編集				(39)同画面を編集する		
	NO	(40)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する						
PF8	(41)次ページがあるか (ある: YES, なし: NO)		/					
	YES	(42)次ページ分の「離婚同時77条の2届」画面を編集				(43)同画面を編集する		
	NO	(44)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する						
PF11	→				(45)エラー履歴表示に制御を渡す			
その他	(46) エラーメッセージ「無効なキーが押されました。」を表示する				(47)同画面を編集する			

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/36
処 理 名		1.0 確認画面(離婚同時77条の2届)表示 1/3		(受取側)離婚同時77条の2届確認画面		←(引渡側)中間ファイル(届書)							
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルナン		Z9.,.					
離婚同時 77条の2届 確認画面  (その1)	画面ID		中間ファイル (届書)共通	画面ID									
	システム日付			システム日付									
	支所NO			出張所番号									
	受領NO			受領番号									
	受領日			受領日									
	送付日			送付日									
	発送元			発送元									
	在外送付区分			在外送付区分									
	処理日			処理日									
	本・非本			本非区分									
	郵送日			郵送日									
	動態			動態区分									
	報告			届出区分									
	夫の筆頭者区分		筆頭者区分(夫)										
	夫のカナ氏名		カナ氏名(夫)										
	夫の漢字氏名		漢字氏名(夫)										
	夫の住所		住所コード(夫)										
			住所地番(夫)										
	夫の世帯主		世帯主(夫)										
	夫の父の氏名		父氏名(夫)										
	夫の母の氏名		母氏名(夫)										
	夫の父母との続柄		父母との続柄(夫)										
	夫の生年月日		生年月日(夫)										
	妻の筆頭者区分		筆頭者区分(妻)										
妻のカナ氏名		カナ氏名(妻)											
妻の漢字氏名		漢字氏名(妻)											
		中間ファイル (届書) 事件別内容											

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/36	
処理名	1.0 確認画面(離婚同時77条の2届)表示 2/3		(受取側) 離婚同時77条の2届確認画面		←(引渡側) 中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		交換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	※=ワブルン	Z9.,			
離婚同時 77条の2届 確認画面 (その1)	妻の住所		中間ファイル (届書) 事件別内容	住所コード(妻)						
				住所地番(妻)						
	妻の世帯主			世帯主(妻)						
	妻の父の氏名			父の氏名(妻)						
	妻の母の氏名			母の氏名(妻)						
	妻の父母との続柄			父母との続柄(妻)						
	妻の生年月日			生年月日(妻)						
	本籍			本籍コード						
				本籍地番						
		筆頭者				筆頭者				
離婚同時 77条の2届 確認画面 (その2)	離婚の種別区分			離婚の種別区分						
	離婚の申立人区分			離婚の申立人区分						
	戸籍変動区分			戸籍変動区分						
	新本籍			新本籍コード						
				新本籍地番						
	新筆頭者			新筆頭者						
	離婚の成立・確定日			離婚の成立・確定日						
	離婚の方式			外国離婚方式						
	裁判所所在国			裁判所所在国						
	外国裁判所名			外国裁判所名						
	親権指定者の有無			親権指定者の有無						
	未成年の子の人数			未成年者の子の人数						
	届出人資格1			届出人資格1						
	届出人資格2			届出人資格2						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	6/36
処 理 名		1.0 確認画面(離婚同時77条の2届)表示 3/3 (受取側)離婚同時77条の2届確認画面 ←(引渡側)中間ファイル(届書)											
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態		備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サブルーチン	Z9.						
離婚同時 77条の2届 確認画面 (その3)	未 成 年 者 項 目 n 件	未成年者nの カナ氏名	中間ファイル (届書) 事件別内容	カナ氏名 (未成年者n)									
		未成年者nの 漢字氏名		漢字氏名 (未成年者n)									
		未成年者nの 父の氏名		父の氏名 (未成年者n)									
		未成年者nの 母の氏名		母の氏名 (未成年者n)									
		未成年者nの 父母との続柄		父母との続柄 (未成年者n)									
		未成年者nの 生年月日		生年月日 (未成年者n)									
		未成年者nの 養父の氏名		養父の氏名 (未成年者n)									
		未成年者nの 養母の氏名		養母の氏名 (未成年者n)									
		未成年者nの 養父母との続柄		養父母との続柄 (未成年者n)									
		未成年者nの 親権者区分		親権者区分 (未成年者n)									

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(離婚同時17条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	7/36

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項 番	条 件											戸 籍 の 変 動			(注) 新戸籍編製の場合、B.1は 4.6または5.6編集後作成する。	
	現在の 夫婦の戸籍		夫 構 成		妻 構 成		婚前に戻る者		戻る者の本籍		親権指定		夫 婦 の 戸 籍			新 戸 籍 編 製 A.1 B.1 C.1 D.1
	管 内	管 外	筆 頭 者	構 成 員	筆 頭 者	構 成 員	夫	妻	新 戸 籍		有	無	一 C.2 部 除 籍	変 動 な し C.2		
									管 内	管 外						
1	○		○		○		○	○		○		妻(5.1),(5.2)	夫(4.5),子(6.1)	妻(5.3),(5.4),(5.6)		
2	○		○		○		○	○		○		妻(5.1),(5.2)	夫(4.5)	妻(5.3),(5.4),(5.6)		
3	○		○		○		○		○	○		妻(5.1),(5.2)	夫(4.5),子(6.1)			
4	○		○		○		○		○	○		妻(5.1),(5.2)	夫(4.5)			
5		○	○		○		○	○		-	-			妻(5.3),(5.4),(5.6)		
6		○	○		○		○		○	-	-					
7	○			○	○		○		○		○	夫(4.1),(4.2)	妻(5.5),子(6.1)	夫(4.3),(4.4),(4.6)		
8	○			○	○		○		○		○	夫(4.1),(4.2)	妻(5.5)	夫(4.3),(4.4),(4.6)		
9	○			○	○		○		○	○		夫(4.1),(4.2)	妻(5.5),子(6.1)			
10	○			○	○		○		○		○	夫(4.1),(4.2)	妻(5.5)			
11		○		○	○		○		○		-	-		夫(4.3),(4.4),(4.6)		
12		○		○	○		○		○		-	-				

ひな型使用時の補足説明

(1) C2 : 個人特定(記録)編集

・夫および妻の配偶者区分は 0(未)を設定する

(新戸籍編製で除籍となる者についても、配偶者区分を設定すること)

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁																															
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成28年 3月 31日	19	8/36																															
処 理 名		3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付・離婚) / 共通		(引渡側) 中間ファイル(届書)																																	
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考																																	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,																																		
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サブルーチン																																			
中間ファイル (仮受付・離婚) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号		離婚届の受領番号																																	
	出張所番号			出張所番号																																			
	受付事件コード					離婚の種別が 1の場合、1001(離婚) 2の場合、1002(調停) 3の場合、1003(裁判) 4の場合、1003(裁判) 5の場合、1003(裁判) 6の場合、1003(裁判)																																	
	受付日			受領日または送付日		送付日≠スペースの場合、送付日																																	
	事件発生日			離婚の成立・確定日		報告区分=2の場合、移送																																	
	事件発生時分																																						
	受理送付区分			受理送付区分																																			
	本非区分			本非区分																																			
	涉外区分					0:日本人																																	
	証書提出区分					離婚の方式≠スペースの時、1(証書提出)、以外は0(届出)																																	
	発送日																																						
	郵送日			郵送日																																			
	発日																																						
	収日																																						
	指示日			指示日																																			
	許可日			許可日																																			
	関連受領番号					受領番号+1 (77条の2届の受領番号)																																	
	届出人資格区分1			届出人資格1	条件(1-1)離婚の種別=1(協議)の場合、スペース																																		
	届出人資格名称1			届出人資格2																																			
	届出人氏名1			夫の氏名	(2)離婚の種別≠1(裁判)の場合 届出人資格1及び届出人氏名1に以下の項目を設定																																		
届出人資格区分2			妻の氏名	届出人資格1及び届出人氏名1に以下の項目を設定																																			
届出人資格名称2				<table border="1"> <thead> <tr> <th>申立人区分</th> <th>届出人資格1 or 2</th> <th>離婚の種別</th> <th>届出人資格</th> <th>届出人氏名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="2">006</td> <td>2</td> <td>「申立人」</td> <td>夫の氏名</td> </tr> <tr> <td>3,4,5,6</td> <td>「訴提起者」</td> <td>夫の氏名</td> </tr> <tr> <td>007</td> <td>-</td> <td>「相手方」</td> <td>妻の氏名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td>006</td> <td>-</td> <td>「相手方」</td> <td>夫の氏名</td> </tr> <tr> <td>007</td> <td>2</td> <td>「申立人」</td> <td>妻の氏名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3,4,5,6</td> <td>「訴提起者」</td> <td>妻の氏名</td> </tr> </tbody> </table>					申立人区分	届出人資格1 or 2	離婚の種別	届出人資格	届出人氏名	1	006	2	「申立人」	夫の氏名	3,4,5,6	「訴提起者」	夫の氏名	007	-	「相手方」	妻の氏名	2	006	-	「相手方」	夫の氏名	007	2	「申立人」	妻の氏名			3,4,5,6	「訴提起者」	妻の氏名
申立人区分	届出人資格1 or 2	離婚の種別	届出人資格	届出人氏名																																			
1	006	2	「申立人」	夫の氏名																																			
		3,4,5,6	「訴提起者」	夫の氏名																																			
	007	-	「相手方」	妻の氏名																																			
2	006	-	「相手方」	夫の氏名																																			
	007	2	「申立人」	妻の氏名																																			
		3,4,5,6	「訴提起者」	妻の氏名																																			
届出人氏名2																																							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9/36	
処理名	3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付・離婚) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		交換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	変換有無	Z9.,	
中間ファイル (仮受付・離婚) 共通	届後本籍区分		中間ファイル (届書)				「2:新戸籍編製」を移送	
	届後本籍コード			新本籍コード				
	届後本籍			新本籍地番				
	届後戸籍の筆頭者			新筆頭者				
	送達確認1							届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分=0(受理分)の場合、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。
	届書送付目録区分							本非区分=1(本籍)の場合、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部の項目を用いる。
	処分区分			処分区分				
決裁区分		決裁区分						



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月1日	平成10年 2月27日	2	10/36
処理名	3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力		3/3	(受取側)中間ファイル(仮受付・離婚)/事件本人 ←(引渡側)中間ファイル(届書)			
受取側		引渡額		コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号		
中間ファイル (仮受付・離婚) 事件本人	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号			
	行番号						
	事件本人区分					夫の場合、12(夫) 妻の場合、13(妻)	
	届出人区分		離婚の種別=1かつ離婚の方式=スペースの場合 夫及び妻の場合、1を設定 離婚の種別=1かつ離婚の方式≠スペースの場合 夫の場合、届出人資格1または2=006:夫の時、1を設定 妻の場合、届出人資格1または2=007:妻の時、1を設定 離婚の種別≠1の場合 夫の場合、届出人資格1または2=006:夫の時、1を設定 妻の場合、届出人資格1または2=007:妻の時、1を設定 上記以外は0を設定。				
	カナ氏名		夫または妻のカナ氏名				
	漢字氏名		夫または妻の漢字氏名				
	生年月日		夫または妻の生年月日				
	本籍コード		本籍コード				
	本籍		本籍地番				
	筆頭者		夫の筆頭者区分が1のとき夫の漢字氏名 上記以外、妻の漢字氏名				
送達確認2		現本籍が、(本非区分=2)かつ(存外送付区分=0)の場合、1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。					
☆事件本人情報の出力順位は、筆頭者を先に出力する。							

029

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	11/36	
処 理 名		3.2 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付・77条の2)/共通 ←		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル (仮受付・77条2) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)					受領番号 + 1 (77条の2届の受領番号)	
	出張所番号			出張所番号					
	受付事件コード								1101(77条の2届)を設定
	受付日			受領日または送付日					送付日≠スペースの場合、送付日
	事件発生日								10版にて修正
	事件発生時分								
	受理送付区分			受理送付区分					
	本非区分			本非区分					
	涉外区分								0:日本人
	証書提出区分								0:届出
	発送日								
	郵送日			郵送日					
	発日								
	収日								
	指示日			指示日					
	許可日			許可日					
	関連受領番号			受領番号					離婚届の受領番号
	届出人資格区分1								事件本人なので設定しない
	届出人資格名称1								
	届出人氏名1								
届出人資格区分2									
届出人資格名称2									
届出人氏名2									
届後本籍区分		中間ファイル(届書)						「2:新戸籍編製」を移送	
届後本籍コード		事件別内容	新本籍コード						

030



第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(離婚同時77条2届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成18年 3月 1日	版 10	頁 13/36
----------------	--------	------------------------	-------------------	---------------------	---------------------	---------	------------

処 理 名 3.2 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3. (受取側) 中間ファイル(仮受付・離婚)/共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル (仮受付・77条2) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書) 事件別内容	受領番号					
	行番号			_____					
	事件本人区分			_____					「14」(氏続称者(従前の氏を称する者))を移送
	届出人区分			_____					1を設定
	カナ氏名			夫または妻のカナ氏名					
	漢字氏名			夫または妻の漢字氏名					
	生年月日			夫または妻の生年月日					
	本籍コード			本籍コード					
	本籍			本籍地番					
	送達確認2			_____					現本籍が、(本非区分=2)かつ (在外送付区分=0)の場合、 1(未到着)を設定  上記以外は、0(不要)を設定

\* 夫、妻の筆頭者区分を判定し、筆頭者区分=0(構成員)  
のどちらか一方を作成する。

(例) 妻の筆頭者区分が0の場合、  
妻のカナ氏名、生年月日等のデータを編集する。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	14/36	
処 理 名	4.1 身分事項(除籍)の編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態	備 考		
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目			Z9. ,		
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____				「0」を移送	
	タイトルコード			_____				「1001」を移送	
	記録コード			_____				「1001」を移送	
	管掌者コード			_____					
	事件発生日			受領日 離婚の成立日・確定日				離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定	
	離 婚	離婚日			受領日 離婚の成立日・確定日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース	
		離婚の調停成立日			離婚の成立日・確定日			離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の裁判確定日			離婚の成立日・確定日			離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の和解成立日			離婚の成立日・確定日			離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の請求認諾日			離婚の成立日・確定日			離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚除籍日			_____				
		配偶者氏名			妻の氏名				
		配偶者の国籍			_____				
		離婚の方式			離婚の方式				
		裁判所			裁判所所在国 外国裁判所名				「裁判所所在国」+「外国裁判所名」
	届出日			受領日				離婚の種別≠1のときのみ	
	届出人	資格			_____			離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=007の場合、 「妻」を設定	
		資格名称							
証書提出日		受領日				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ			
証書 提出者	資格		_____			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が妻から一方のみの場合に「妻」を設定			
	資格名称								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
				入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	15/36		
処理名		4.1 身分事項(除籍)の編集・出力 2/2				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考							
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無									
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	ダブルチェック	Z9.,								
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送付	送付を受けた日		中間ファイル (届書)	_____										
		受理者			_____										
	許可	許可日			_____										
		許可書謄本の送付を受けた日			_____										
		許可を受けた者			_____										
	入籍	入籍日			_____										
	入籍	従前本籍 戸籍筆頭者				_____									
						_____									
	除籍	除籍日			_____										
	除戸	新本籍				_____									
		称する氏				_____									
		離婚後の氏				_____									
	籍	入籍本籍 戸籍筆頭者				_____									
						_____									
	記録	記録日				_____									
特記	特記事項			_____											

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
				入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	16/36		
処 理 名				4.2 身分事項(除籍)の編集・出力				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側				引 渡 側				コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無		出力形態		備 考			
画面名称		名 称		画面名称		名 称		変換有無		出力形態		備 考			
		記 号 名				記 号 名		変換有無		出力形態		備 考			
中間ファイル (仮戸籍)		個人番号		中間ファイル (届書)		個人番号(夫)									
身分事項		行番号				_____									
		出力区分				_____						「0」ゼロを移送			
		タイトルコード				_____						「1101」を移送			
		記録コード				_____						「1101」を移送			
		管掌者コード				_____									
		事件発生日				受領日									
		氏変更				受領日									
		氏変更日				_____						「戸籍法77条の2の届出」を移送			
		氏変更の事由				_____									
		送付				送付日						項目があれば移送			
		送付を受けた日				送付元									
		受理者				_____									
		許可				_____									
		許可日				_____									
		許可書原本の				_____									
		送付を受けた日				_____									
		許可を受けた者				_____									
		入籍				_____									
		入籍日				_____									
		入籍				_____									
		従前籍				_____									
		本籍				_____									
		筆頭者				_____									
		除籍				_____									
		除籍日				_____									
		除戸籍				_____									
		新本籍				_____									
		称する氏				_____									
		記録				_____									
		記録日				_____									
		特記				_____									
		特記事項				_____									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	17/36		
処 理 名		4.3 身分事項(入籍)の編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態	備 考				
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		Z9. ,				
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)						
	行番号			_____						
	出力区分			_____					「0」を移送	
	タイトルコード			_____					「1001」を移送	
	記録コード			_____					「1001」を移送	
	管掌者コード			_____						
	事件発生日			_____		受領日				離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定
						離婚の成立日・確定日				
						受領日				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日
						離婚の成立日・確定日				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース
						離婚の成立日・確定日				離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
						離婚の成立日・確定日				離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
						離婚の成立日・確定日				離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
						離婚の成立日・確定日				離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
						_____				
	離婚除籍日			_____		妻の氏名				
	配偶者氏名			_____		_____				
	配偶者の国籍			_____		離婚の方式				
	離婚の方式			_____		裁判所				「裁判所所在国」+「外国裁判所名」
	裁判所			_____		裁判所所在国				
外国裁判所名		_____		外国裁判所名						
届出日		_____		受領日				離婚の種別≠1のときのみ		
届出人		資格	_____	_____				離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=007の場合、 「妻」を設定		
		資格名称	_____	_____						
証書提出日		_____		受領日				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ		
証書		資格	_____	_____				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が妻から一方のみの場合に「妻」を設定		
提出者		資格名称	_____	_____						



第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁			
入力確認(離婚同時77条の2届)				システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	18/36					
処 理 名		4.3 身分事項(入籍)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)								
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9..							
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無	Z9..							
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		送付	送付を受けた日		中間ファイル (届書)											
			受理者													
		許可	許可日													
			許可書謄本の													
			送付を受けた日													
			許可を受けた者													
		入籍	入籍日													
		入籍	従前 戸籍	本籍												
				筆頭者												
		除籍	除籍日													
		除戸	新本籍													
			称する氏													
			離婚後の氏													
		籍	入籍 戸籍	本籍												
筆頭者																
記録	記録日															
特記	特記事項															

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
				入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	19/36	
処 理 名		4.4 身分事項(除籍)の編集・出力				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取		取 例		引 渡		例		コード	出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		交換有無						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無	Z9..					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル		個人番号(夫)								
		行番号		(届書)		_____								
		出力区分				_____					「0」ゼロを移送			
		タイトルコード				_____					「1101」を移送			
		記録コード				_____					「1101」を移送			
		管掌者コード				_____								
		事件発生日				_____					受領日			
		氏変更		氏変更日		_____					受領日			
				氏変更の事由				_____					「戸籍法77条の2の届出」を移送	
		送付		送付を受けた日		_____					送付日		項目があれば移送	
				受理者				_____					送元	
		許可		許可日		_____					_____			
				許可書原本の送付を受けた日				_____					_____	
				許可を受けた者				_____					_____	
		入籍		入籍日		_____					処理日			
		入籍		従前本籍		_____					本籍地番			
				従前筆頭者				_____					筆頭者	
		除籍		除籍日		_____					_____			
		除籍		新本籍		_____					_____			
				称する氏				_____					_____	
記録		記録日		_____					_____					
特記		特記事項		_____					_____					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	20/36	
処 理 名		4.5 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード 変換有無 ※サブルーチン	出力形態	備 考			
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		Z9. ,			
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(夫)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____					「0」を移送
	タイトルコード			_____					「1001」を移送
	記録コード			_____					「1001」を移送
	管掌者コード			_____					
	事件発生日					受領日			離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定
						離婚の成立日・確定日			
						受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日
						離婚の成立日・確定日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース
						離婚の成立日・確定日			離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
						離婚の成立日・確定日			離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
						離婚の成立日・確定日			離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
						離婚の成立日・確定日			離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
						_____			
						妻の氏名			
						_____			
						離婚の方式			
						裁判所所在国 外国裁判所名			「裁判所所在国」+「外国裁判所名」
						受領日			離婚の種別≠1のときのみ
				_____			離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=007の場合、 「妻」を設定		
				受領日			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ		
				_____			離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が妻から一方のみの場合に「妻」を設定		

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
				入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	21/36		
処理名		4.5 身分事項(変動なし)の編集・出力 2/2				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受取側		項目		引渡側		項目		コード	出力形態	備考					
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		変換有無	Z9.,						
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	変換有無	Z9.,						
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送付	送付を受けた日		中間ファイル (届書)	送付日				項目があれば移送						
		受理者			発送元										
	許可	許可日													
		許可書贈本の送付を受けた日													
		許可を受けた者													
	入籍	入籍日													
	入籍	從 戸籍	本籍												
			筆頭者												
	除籍	除籍日													
	除戸籍	新本籍													
		称する氏													
		離婚後の氏													
	籍	入 戸籍	本籍												
筆頭者															
記録	記録日				処理日										
特記	特記事項														

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(離婚同時77条2届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成16年 3月 1日	版 8	頁 22/36			
処 理 名		4.6 戸籍事項(77条の2)編集・出力 1/1		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)戸籍事項 ←		(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無				
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍事項	戸籍番号		中間ファイル (届書)							
	行番号									
	出力区分								[0]を設定	
	タイトルコード								[1101]を設定	
	記録コード								[1101]を設定	
	管掌者コード									
	事件発生日					受領日				
	氏 変 更	氏変更日				受領日				
		氏変更の事由								[戸籍法77条の2の届出]を移送
	許 可	許可日								
		許可書謄本の 送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	従前の記録									
	氏									
	記録	記録日								
特記	特記事項									

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
			入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 3月 1日		14	23/36	
処 理 名			5.1 身分事項(除籍)の編集・出力 1/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9. ,	備 考					
DB・ファイル名 画面名称		項 目 名 称 記 号 名	DB・ファイル名 画面名称		項 目 名 称 記 号 名								
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)			個人番号(妻)							
	行番号					_____							
	出力区分					_____						「0」を移送	
	タイトルコード					_____						「1001」を移送	
	記録コード					_____						「1001」を移送	
	管掌者コード					_____							
	事件発生日					受領日 離婚の成立日・確定日						離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定	
	離 婚	離 婚	離婚日				受領日 離婚の成立日・確定日						離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース
			離婚の調停成立日				離婚の成立日・確定日						離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
			離婚の裁判確定日				離婚の成立日・確定日						離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
			離婚の和解成立日				離婚の成立日・確定日						離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
			離婚の請求認諾日				離婚の成立日・確定日						離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
			離婚除籍日				_____						
			配偶者氏名				妻の氏名						
		裁 判 所	配偶者の国籍				_____						
			離婚の方式				離婚の方式						
			裁判所				裁判所所在国 外国裁判所名						「裁判所所在国」+「外国裁判所名」
	届出日					受領日						離婚の種別≠1のときのみ	
	届 出 人	資格				_____						離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=006の場合、 「夫」を設定	
		資格名称				_____							
証書提出日					受領日						離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ		
証書	資格				_____						離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が夫から一方のみの場合に「夫」を設定		
提出者	資格名称				_____								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
処理名				5.1 身分事項(除籍)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受		取		側		引		渡		側		コード	出力形態		
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		変換有無	備考		
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称		記号名		キ=ワブルチン	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送付	送付を受けた日		中間ファイル (届書)	_____										
		受理者			_____										
	許可	許可日			_____										
		許可書謄本の 送付を受けた日			_____										
	可	許可を受けた者			_____										
		入籍	入籍日			_____									
	入籍	従前本籍			_____										
		筆頭者			_____										
	除籍	除籍日			_____										
	除戸	新本籍			_____										
		称する氏			_____										
		離婚後の氏			_____										
	籍	入籍本籍			_____										
		筆頭者			_____										
	記録	記録日			_____										
特記	特記事項														

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁				
				入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	25/36				
処 理 名 5.2 身分事項(除籍)の編集・出力				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)									
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考							
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		交換有無									
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	*ダブルリンク		Z9.,							
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項			個人番号		中間ファイル (届書)			個人番号(夫)									
			行番号														
			出力区分													「0」ゼロを移送	
			タイトルコード													「1101」を移送	
			記録コード													「1101」を移送	
			管掌者コード														
			事件発生日														
			氏変更	氏変更日													
				氏変更の事由												「戸籍法77条の2の届出」を移送	
			送付	送付を受けた日												項目があれば移送	
				受理者													
			許可	許可日													
				許可書謄本の送付を受けた日													
				許可を受けた者													
				入籍				入籍日									
			入籍	従前戸籍				本籍									
								筆頭者									
			除籍	除籍日													
			除戸籍	新本籍													
				称する氏													
記録	記録日																
特記	特記事項																



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	26/36	
処 理 名	5.3 身分事項(入籍)の編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項			(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 ※=サブルーチン	Z9. ,		
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(妻)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____				「0」を移送	
	タイトルコード			_____				「1001」を移送	
	記録コード			_____				「1001」を移送	
	管掌者コード			_____					
	事件発生日			受領日 離婚の成立日・確定日				離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定	
	離 婚	離婚日		受領日 離婚の成立日・確定日				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース	
		離婚の調停成立日		離婚の成立日・確定日				離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の裁判確定日		離婚の成立日・確定日				離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の和解成立日		離婚の成立日・確定日				離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚の請求認諾日		離婚の成立日・確定日				離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定	
		離婚除籍日		_____					
		配偶者氏名		妻の氏名					
		配偶者の国籍		_____					
		離婚の方式		離婚の方式					
		裁判所		裁判所所在国 外国裁判所名				「裁判所所在国」+「外国裁判所名」	
	届出日			受領日				離婚の種別≠1のときのみ	
	届出人	資格			_____				離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=006の場合、 「夫」を設定
		資格名称							
証書提出日		受領日				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ			
証書 提出者	資格		_____				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が夫から一方のみの場合に「夫」を設定		
	資格名称								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処理名				5.3 身分事項(入籍)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受		取		側		引		渡		側		コード	出力形態
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		変換有無	備考
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称		記号名		サブルーチン	Z9..
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送付	送付を受けた日				中間ファイル (届書)	_____						
		受理者					_____						
	許可	許可日					_____						
		許可書贈本の 送付を受けた日					_____						
		許可を受けた者					_____						
		入籍		入籍日					_____				
	入籍	従 戸籍 籍	本籍				_____						
			筆頭者				_____						
	除籍	除籍日					_____						
		除 戸	新本籍				_____						
			称する氏				_____						
	籍	入 戸籍 籍	本籍				_____						
			筆頭者				_____						
	記録	記録日					_____						
	特記	特記事項					_____						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
				入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	28/36		
処 理 名		5.4 身分事項(除籍)の編集・出力				(受取側)中間ファイル(仮戸籍)身分事項				←(引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側		取 例		引 渡 側		例		コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z 9. .						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サブルーチン	Z 9. .						
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル (届書)		個人番号(夫)									
		行番号				_____									
		出力区分				_____				「0」ゼロを移送					
		タイトルコード				_____				「1101」を移送					
		記録コード				_____				「1101」を移送					
		管掌者コード				_____									
		事件発生日				_____				受領日					
		氏変更		氏変更日		_____				受領日					
				氏変更の事由				_____				「戸籍法77条の2の届出」を移送			
		送付		送付を受けた日		_____				送付日					
				受理者				_____				送付元			
		許可		許可日		_____				_____					
				許可書原本の				_____				_____			
				送付を受けた日				_____				_____			
				許可を受けた者				_____				_____			
		入籍		入籍日		_____				処理日					
		入籍		従前本籍		_____				本籍地番					
				筆頭者				_____				筆頭者			
		除籍		除籍日		_____				_____					
		除籍		新本籍		_____				_____					
称する氏						_____				_____					
記録		記録日		_____				_____							
特記		特記事項		_____				_____							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	29/36	
処 理 名	5.5 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 ※=サブルーチン	出力形態 Z9. ,	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目					
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(妻)					
	行番号			_____					
	出力区分			_____				「0」を移送	
	タイトルコード			_____				「1001」を移送	
	記録コード			_____				「1001」を移送	
	管掌者コード			_____					
	事件発生日				受領日 離婚の成立日・確定日				離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定
	離 婚	離婚日			受領日 離婚の成立日・確定日				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式=スペースの時、受領日 離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースの時、離婚の 成立・確定日を設定 以外は、スペース
		離婚の調停成立日			離婚の成立日・確定日				離婚種別=2のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
		離婚の裁判確定日			離婚の成立日・確定日				離婚種別=3, 4のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
		離婚の和解成立日			離婚の成立日・確定日				離婚種別=5のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
		離婚の請求認諾日			離婚の成立日・確定日				離婚種別=6のときのみ、 離婚の成立・確定日を設定
		離婚除籍日			_____				
		配偶者氏名			妻の氏名				
		配偶者の国籍			_____				
		離婚の方式			離婚の方式				
		裁判所			裁判所所在国 外国裁判所名				「裁判所所在国」+「外国裁判所名」
	届出日			受領日				離婚の種別≠1のときのみ	
	届出人	資格			_____				離婚の種別≠1かつ 届出人資格1or2=006の場合、 「夫」を設定
		資格名称							
証書提出日		受領日					離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースのときのみ		
証書 提出者	資格		_____				離婚の種別=1(協議)かつ離婚の方式≠スペースかつ 届出人が夫から一方のみの場合に「夫」を設定		
	資格名称								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
処理名				5.5 身分事項(変動なし)の編集・出力 2/2		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)身分事項		←(引渡側)中間ファイル(届書)							
受		取		側		引		渡		側		コード	出力形態		
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		変換有無	備考		
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称		記号名		サ-バ-ル-フ-ン	Z9..		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	送付	送付を受けた日				中間ファイル (届書)	送付日						項目があれば移送		
		受取者					発送元								
	許可	許可日					_____								
		許可書原本の					_____								
		送付を受けた日					_____								
		許可を受けた者					_____								
	入籍	入籍日					_____								
		入籍 籍	従	本籍			_____								
	前		筆頭者				_____								
	除籍	除籍日					_____								
		除籍 戸	新本籍				_____								
			称する氏				_____								
			離婚後の氏				_____								
	籍	入籍 籍	本籍				_____								
			筆頭者				_____								
記録	記録日				_____		処理日								
特記	特記事項				_____										

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
			入力確認(離婚同時77条2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8	31/36	
処 理 名	5.6 戸籍事項(77条の2)編集・出力 1/1		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)戸籍事項 ←			(引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 フォーマット	Z9.		
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍事項	戸籍番号		中間ファイル (届書)						
	行番号								
	出力区分							「0」を設定	
	タイトルコード							「1101」を設定	
	記録コード							「1101」を設定	
	管掌者コード								
	事件発生日					受領日			
	氏 変 更	氏変更日				受領日			
		氏変更の事由						「戸籍法77条の2の届出」を移送	
	許 可	許可日							
		許可書原本の 送付を受けた日							
		許可を受けた者							
	従前の記録								
	氏								
	記録	記録日							
特記	特記事項								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	32-1/36
処 理 名	6.1 身分事項(変動なし)の編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←			(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 サ=サブルーチン	Z9. ,	
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(子n)				
	行番号			_____				
	出力区分			_____				「0」ゼロを移送
	タイトルコード			_____				「1301」を移送
	記録コード			_____				「1301」を移送
	管掌者コード			_____				
	事件発生日			受領日 離婚の成立日・確定日				離婚の種別=1(協議)かつ 離婚の方式=スペースの時、受領日を設定 上記以外は、離婚の成立・確定日を設定
	親	親権者を定めた日		受領日 離婚の成立日・確定日				離婚の種別=1(協議) かつ 離婚の方式=スペース の場合、受領日 離婚の種別=1(協議) かつ 離婚の方式≠スペース の場合、 離婚の成立日・確定日 上記以外は未設定
		親権者を定められた日		離婚の成立日・確定日				離婚の種別≠1の場合、 離婚の成立日・確定日 上記以外は未設定
		権	親権者	資格	_____			
	資格名称							
	届 出	届出人1	氏名	未成年者nの養父の氏名 未成年者nの養母の氏名				未成年nの親権者区分が 3の場合:未成年者nの養父の氏名 4の場合:未成年者nの養母の氏名 その他の場合:スペース
			資格	_____				離婚の種別=1の場合 次頁の編集条件を参照 離婚の種別≠1の場合 スペースを設定
			資格名称					
		氏名	_____					

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚同時77条2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	32-2/36
処 理 名		6.1 身分事項(変動なし)の編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ←		(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無	Z9. ,	
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名	サ=サブルーチン		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	届出人2	資格	中間ファイル (届書)					離婚の種別=1の場合 次頁の編集条件を参照 離婚の種別≠1の場合 スペースを設定
		資格名称		_____				
		氏名		_____				
	送付	送付を受けた日		_____				
		受理者		_____				
	記録	記録日		_____	処理日			
特記	特記事項							



第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚同時77条2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	32-3/36

処 理 名	補足説明(親権事項の届出人資格編集条件)
-------	----------------------

☆親権事項中、届出人資格を以下の条件により設定する

親権者指定区分	養父母欄の条件	*1	届出人資格1	届出人氏名1	届出人資格2	届出人氏名2
1 (父)	養母=スペース?	YES	【父母】			
		NO	【父】		【養母】	未成年者の養母の氏名n
2 (母)	養父=スペース?	YES	【父母】			
		NO	【養父】	未成年者の養父の氏名n	【母】	
3 (養父)	養母=スペース?	YES	【養父】	未成年者の養父の氏名n	【母】	
		NO	【養父】	未成年者の養父の氏名n	【養母】	未成年者の養母の氏名n
4 (養母)	養父=スペース?	YES	【父】		【養母】	未成年者の養母の氏名n
		NO	【養父】	未成年者の養父の氏名n	【養母】	未成年者の養母の氏名n

\*1: 未成年者の子側の養父母欄を示す

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
				入力確認(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8	33/36		
処 理 名		7.1夫 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/(夫)		← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無					
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(97ルナ)	Z9.				
中間ファイル(9条2項) 夫	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号							
	出張所番号			出張所番号							
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード			
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目			
	事件コード							12(離婚同時戸籍法77条の2届)			
	受理日			送付日または受領日				送付日がない場合は受領日を設定			
	個人番号			個人番号							
	新氏名			夫の漢字氏名							
	旧氏名			夫の漢字氏名							
	新生年月日			夫の生年月日							
	旧生年月日			夫の生年月日							
	新父母との続柄			夫の父母との続柄コード							
	旧父母との続柄			夫の父母との続柄コード							
	新本籍コード			新本籍コード				戸籍変動区分=2の時 新本籍			
	新本籍			新本籍				戸籍変動区分≠2の時 本籍			
	旧本籍コード			本籍コード							
	旧本籍			本籍							
	新筆頭者			夫の漢字氏名							
	旧筆頭者			夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				夫の筆頭者区分=1の時 夫の漢字氏名 上記以外の時 妻の漢字氏名			
	住所コード			夫の住所コード							
住所			夫の住所								
方書											
住定日											

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	34/36
処理名 7.1 夫 編集・出力 2/2			(受取側) 中間ファイル(9条2項) / (夫)				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無						
画面名称			画面名称			オ=ダブル	Z 9. .					
中間77条(9条2項) (夫)	住民日		中間77条(届書)									
	世帯主		夫の世帯主									
	世帯主との続柄											

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8	35/36
処理名	7.1妻 編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(9条2項)/(妻)			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
DB・ファイル名 画面名称	受取側		引渡側			コード 変換有無 (9アルファ)	出力形態 Z9.,	備考
	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(9条2項) 妻	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード							12(離婚同時戸籍法77条の2届)
	受理日			送付日または受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				
	新氏名			妻の漢字氏名				
	旧氏名			妻の漢字氏名				
	新生年月日			妻の生年月日				
	旧生年月日			妻の生年月日				
	新父母との続柄			妻の父母との続柄コード				
	旧父母との続柄			妻の父母との続柄コード				
	新本籍コード			新本籍コード				戸籍変動区分=4の時 新本籍
	新本籍			新本籍				戸籍変動区分≠4の時 本籍
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			妻の漢字氏名				
	旧筆頭者			夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				妻の筆頭者区分=1の時 妻の漢字氏名 上記以外の時 夫の漢字氏名
	住所コード			妻の住所コード				
住所			妻の住所					
方書								
住定日								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
				入力確認(離婚同時77条の2届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8	36/36	
処理名		7.1妻 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/(妻)			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側		コード	出力形態		備考			
DB-ファイル名	項目		DB-ファイル名	項目		交換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(97/10-7)	Z9.			
中間ファイル(9条2項) 妻	住民日		中間ファイル(届書)							
	世帯主			妻の世帯主						
	世帯主との続柄									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成22年3月1日	13	36-1/36
処理名	8.1 夫 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/夫 ← (引渡側) 中間ファイル(届書), 附票DB					
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル (30条の12第1項) 夫	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					12:離婚同時77条の2届(届出選択番号)
	受理日			受領日 OR 送付日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			夫の漢字氏名				
	旧氏名			夫の漢字氏名				
	新生年月日			夫の生年月日				
	旧生年月日			夫の生年月日				
	新性別							夫の父母との続柄を性別に変換して性別コードを設定
	旧性別							
	新本籍コード			新本籍コード				戸籍変動区分=2の時 新本籍
	新本籍			新本籍				戸籍変動区分≠2の時 本籍
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			夫の漢字氏名				
	旧筆頭者			夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				夫の筆頭者区分=1の時 夫の漢字氏名 上記以外の時 妻の漢字氏名
	住所コード			夫の住所コード				
	住所			夫の住所				
	方書			_____				
	転入届出日			_____				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(離婚同時77条の2届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	36-2/36
処 理 名		8.2 妻 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／妻		← (引渡側) 中間ファイル(届書), 附票DB		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン		
中間ファイル (30条の12第1項) 妻	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					12:離婚同時77条の2届(届出選択番号)
	受理日			受領日 OR 送付日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			妻の漢字氏名				
	旧氏名			妻の漢字氏名				
	新生年月日			妻の生年月日				
	旧生年月日			妻の生年月日				
	新性別							妻の父母との続柄を性別に変換して 性別コードを設定
	旧性別							
	新本籍コード			新本籍コード				戸籍変動区分=4の時 新本籍
	新本籍			新本籍				戸籍変動区分≠4の時 本籍
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			妻の漢字氏名				
	旧筆頭者			夫の漢字氏名 又は 妻の漢字氏名				妻の筆頭者区分=1の時 妻の漢字氏名 上記以外の時 夫の漢字氏名
	住所コード			妻の住所コード				
住所			妻の住所					
方書			_____					
転入届出日			_____					





第7.2.(5)「異動」処理

12. 親権(管理権)届

# 基準書修正履歴

平成 10 年 2 月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料№
	第7.2.(5).12 (親権)	1. 受付ファイル構築 ・ 事件本人の筆頭者の設定	23	

# 標準仕様書修正履歴

1/1

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	<p>親権1, 受付1</p> <p>(1) 概要説明書 親権協議者の筆頭者入力について、受付DBメンテで対応する旨を追加</p> <p>(2) 中間ファイル編集(仮受付) 事件本人 筆頭者氏名に親権協議者=筆頭者(届出人・協議者) 移送している記述を削除(筆頭者(届出人・協議者)は届書上無いため)</p> <p>親権21, 24</p> <p>(1) 中間ファイル編集(仮戸籍) 身分事項 親権者資格が養父、養母の際に漢字氏名を移送するように追加</p> <p>その他</p> <p>処理名のページ番号の誤りを修正(1/2:誤 → 1/3:正)</p>	<p>1</p> <p>23</p> <p>25~26</p> <p>24</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:4      1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	<p>成年後見法施行によるシステムの対応</p> <p>1. 審査</p> <p>(1) 法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 未成年者が禁治産者であるときの確認メッセージを削除 審査(1/3)(8)~(11)</p> <p>親権者が禁治産者であるときの確認メッセージを削除 審査(1/3)(29)~(32)</p> <p>2. データ編集表 項目: 処分区分の備考欄 受理伺い→受理照会</p>	009	
			013	

標準仕様書修正履歴

版数:6 1/1  
 平成14年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権29) (1) 届出人氏名の設定条件を変更 「ただし届出人資格=1,2の場合は移送しない」を追記  (2) 届出人(資格)の設定条件を変更 「10,11の時、12(養父母)」を削除  (3) 届出人(氏名)(上) 「届出人(資格)の備考に基づき、 届出人資格1=1,2 以外は移送する」を記述  届出人(氏名)(下) 「種別区分=協議の時、届出人資格1=1かつ 届出人・協議者資格=11の時移送する」を記述	022    025   026	

標準仕様書修正履歴

版数:7 1/1  
平成15年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権28) (1) 涉外区分の編集条件不要の注釈を備考欄に記述 「日本人のみの届のため設定不要」を記述	022	

## 標準仕様書修正履歴

版数:9      1/1  
平成17年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権41) 3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3 事件本人区分備考欄の誤植修正 19:届出事件が管理権辞任 20:届出事件が管理権回復 ↓ 24:届出事件が管理権辞任 25:届出事件が管理権回復	023	

# 標準仕様書修正履歴

版数:10      1/1  
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権42) 確認メッセージを人事訴訟法に合わせて変更 旧:「調停調書の謄本の添付がありますか」 新:「調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか」	010	



標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正 平成18年1月20日議事6の対応 受領日と送付日が同じ場合のメッセージ出力 「受領日と送付日が同一です。 処理をしてよろしいですか。」 (0)～(0-4)の審査を追加	009 009-01	

# 標準仕様書修正履歴

版数:12      1/1  
平成20年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権49) 届出人備考欄に下記の編集を追記。 届出人資格1が母、届出人・協議者資格が養父 届出人資格1が養母、届出人・協議者資格が父	026	

# 標準仕様書修正履歴

版数:13      1/1  
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権51) 届出人(資格)、(資格名称)、(氏名)備考欄の条件を追加 届出人資格1が養父かつ届出人・協議者資格が養母 届出人資格1が養母かつ届出人・協議者資格が養父	026	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14 1/1  
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権56) 平成22年2月19日議事録4(2)② 届出人資格、届出人資格名称、届出人氏名に養父、養母の編集条件を追記  届出人資格1=10かつ届出人・協議者資格=11 届出人資格1=11かつ届出人・協議者資格=10	026	

# 標準仕様書修正履歴

版数: 14.1      1/1  
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 民法改正(平成23年法律第61号)の対応 業務範囲外の処理(4)の記述、取消の事由が増えたことから、「取消しに関する処理」に変更 No.26 届出事件の内容を変更 親権喪失、管理権喪失のチェックを削除 親権喪失、管理権喪失の場合の移送内容を削除 コード一覧表の身分事項項目内容を反映  025-1ページあふれにより分割	001  004 007 021, 023 024, 025 025-1, 026 025-2	

# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1

平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権61(2013920議事3)) 事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて、 関連チェックを追加 (19-1)、(28-1)	006 007	

50272-5

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	<p>1. 標準仕様書修正(親権69) 戸籍法43条に届出の審査ロジックの表記を統一する。</p> <p>審査 (43) (71)</p> <p>2. 標準仕様書修正(親権70) 年齢の起算日に関しては、創設的届出、報告的届出による違い等が過去にも議題となった。 研究員の入替もあることから、年齢の起算日に関して補助的記載を追加する</p> <p>起算日が受領日であることを明記 審査 (3),(21)</p> <p>3. 標準仕様書修正(親権71) 処理日の入力について受領日と同一日付を認めるかが届出ごとに違う。 同一日付は認めない方向で統一する</p> <p>関連チェック (8)</p>	010 011	
			009	
			006	

# 標準仕様書修正履歴

版数:21 1/1  
平成30年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).12 (親権・管理権届)	1. 標準仕様書修正(親権75) 親権喪失、管理権喪失が不要となるが、14.1版で 修正漏れの箇所を反映	007,022 024,025 025-2	

50272-7



第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名 審査(親権・管理権届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成23年 9月30日	版 14.1	頁 1/15
-------------------	--------------	----------------------	---------------------	------------------------	------------------------	-----------	-----------

1. 親権(管理権)業務処理範囲外の処理

- (1). 裁判所書記官から戸籍の記録嘱託
- (2). 同一人再婚, 同籍内縁組等による共同親権の記録や父母離婚の際親権者を父又は母と定められた子が養子となった後離縁したため復籍戸籍に記録する親権に関する記録等, 親権届が出ない各届に付随して記録される親権事項は, 各届での移記処理により記録する
- (3). 親権者を父又は母の一方に定められた子が成年に達したため, 婚姻したため親権に服さなくなった旨記録の申出があった場合の記録
- (4). 取消に関する処理

2. 親権(管理権)届入力画面の意義

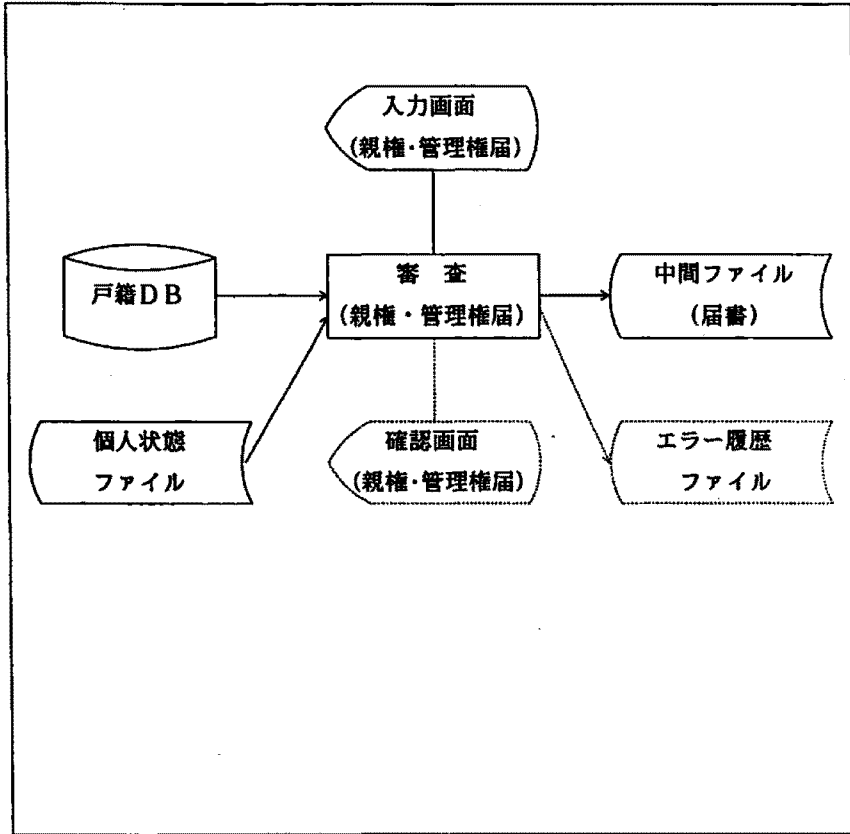
- (1). その1入力画面：未成年者及び親権者の入力
- (2). その2入力画面：届出事項及び届出人の入力
- (3). ガイダンス画面：業務処理範囲外の処理及び処理の注意事項

3. その他

- (1). 協議による親権者指定届は, 未成年者の共同親権者である父(養父)と母(養母)により行われること。
- (2). 親権者変更届は, 親権者をどちらか一方に定めた後, もう一方に変えるときに行われること。
- (3). 受付ファイルにおける親権協議者の筆頭者氏名は受付DBメンテで行う。

第2 303 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/15

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入力		
個人状態ファイル	入力		
中間ファイル (届書)	出力		
エラー履歴ファイル	出力		

3. 処理概要

- (1) 親権 (管理権) 届の内容を画面入力する。
- (2) 親権 (管理権) 届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 親権 (管理権) 届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 親権 (管理権) 届から中間ファイル (届書) を編集し、出力する。
- (6) 入力確認 (親権 (管理権) 届) に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック (単体表)
  - 2.0 データチェック (関連表)
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表 (中間ファイル (届書))

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/15	
処理名	0.0 本紙				根拠法令 (マニュアル処理)				
(1) 届書内容を画面入力する					/	「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う。			
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF7, PF8, PF10, PF11, PF12, その他)					/				
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO)		[1.0]	/					
	YES	(4) 入力項目の関連チェック (OK: YES, NG: NO)		[2.0]	/				
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする		/				
	(6) 審査 (OK: YES, NG: NO)		[3.0]	/					
	YES	(7) 中間ファイル (届書) 編集・出力		[4.0]	(8) 入力確認画面に制御を渡す				
		NO	(9) メッセージの種類 (審査エラー, 確認)		/				
	審査エラー		(10) エラーメッセージを表示する		(11) 同画面を編集する	メッセージをエラー履歴に出力する			
	確認	(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答する。				メッセージと応答をエラー履歴に出力する			
	NO	(13) エラーメッセージを表示する							
	NO	(14) エラーメッセージを表示する							
PF1	→				(15) 業務選択に制御を渡す				
PF2	→				(16) 届出選択に制御を渡す				
PF7	(17) 前ページがあるか (ある: YES, なし: NO)		/	(19) 同画面を編集する					
	YES	(18) 前ページ「親権・管理権届」画面編集							
	NO	(20) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する							
PF8	(21) 次ページがあるか (ある: YES, なし: NO)		/						
	YES	(22) 次ページ「親権・管理権届」画面編集							
	NO	(23) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する							
PF10	(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する				入力項目が入力禁止の時のみ有効				
PF11	(25) 当該審査エラーの確認後、以後の審査を継続する				審査エラー発生時のみ有効				
PF12	(26) 入力画面を初期化する								
その他	(27) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する								

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
				審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	4/15
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 0入力項目単体チェック 1/2			入力画面(親権・管理権届)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	支所番号		数字			「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	受領番号		数字						
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
5	発送元		漢字						
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること					
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること					
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
10	報告区分	○	数字	(1:創設, 2:報告)であること					
11	未成年者の外国人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人)であること					
12	未成年者の本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること					
13	未成年者の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
14	未成年者のカナ氏名	○	カナ						
15	未成年者の漢字氏名	○	漢字						
16	未成年者の本籍	○	漢字						
17	未成年者の筆頭者		漢字						
18	親権者の外国人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人)であること					
19	親権者の本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること					
20	親権者の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
21	親権者のカナ氏名	○	カナ						
22	親権者の漢字氏名	○	漢字						
23	親権者の本籍	○	漢字						
24	親権者の筆頭者		漢字						
25	親権者資格	○	数字	(1:父, 2:母, 10:養父, 11:養母)であること					
26	届出事件	○	数字	(1:親権者指定 ~ 8:管理権回復)であること (3:親権喪失、6:管理権喪失を除く)					

第2 (5)	データチェック (単体表)		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査 (親権・管理権届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/15
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 0 入力項目単体チェック 2/2			入力画面 (親権・管理権届)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考		
27	種別区分	○	漢字	(1:協議 ~ 4:審判(確定))であること	「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」				
28	審判/調停日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
29	関連事件発生日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
30	届出人資格1	○	数字	(1:父, 2:母, 10:養父, 11:養母 82:親族)であること					
31	届出人氏名1		漢字						
32	届出人・協議者資格		数字	(1:父, 2:母, 10:養父, 11:養母)であること					
33	届出人・協議者外人区分		数字	(0:日本人, 1:外国人)であること					
34	届出人・協議者本非区分		数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること					
35	届出人・協議者生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
36	届出人・協議者カナ氏名		カナ						
37	届出人・協議者漢字氏名		漢字						
38	届出人・協議者本籍		漢字						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	6/15
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0入力項目関連チェック 1/3		入力画面(親権・管理権届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.4) 送付日=スペースのとき, (No.5) 発送元=スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.4) 送付日≠スペースのとき, (No.5) 発送元≠スペース であること						
3	(No.4) 送付日≠スペースのとき, (No.4) 送付日≧ (No.2) 受領日 であること						
4	(No.4) 送付日=スペースのとき, (No.6) 在外送付区分=0 (受理分)であること						
5	(No.4) 送付日≠スペースのとき, (No.6) 在外送付区分≠0 (受理分以外)であること						
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ, (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 のとき (No.6) 在外送付区分=1 (国内からの送付)であること						
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ, (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 以外のとき (No.6) 在外送付区分=2 (在外公館からの直接送付) または (No.6) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) であること						
8	(No.7) 処理日≠スペースのとき, (No.7)処理日> (No.2) 受領日 であること						
9	(No.9) 郵送日≠スペースのとき, (No.4) 送付日=スペース であること						
10	(No.9) 郵送日≠スペースのとき, (No.9)郵送日≦ (No.2) 受領日 であること						
11	(No.11) 未成年者の外国人区分=1 (外国人)の時, (No.12) 未成年者の本非区分=2(非本籍)であること						
12	(No.11) 未成年者の外国人区分=0 (日本人)の時, (No.13) 未成年者の生年月日=和暦であること						
13	(No.11) 未成年者の外国人区分=1 (外国人)の時, (No.13) 未成年者の生年月日=西暦であること						
14	(No.11) 未成年者の外国人区分=0 (日本人)の時, (No.16) 未成年者の本・国籍=本籍であること						
15	(No.11) 未成年者の外国人区分=1 (外国人)の時, (No.16) 未成年者の本・国籍=国籍であること						
16	(No.11) 未成年者の外国人区分=0 (日本人)の時, (No.17) 未成年者の筆頭者が入力されていること						
17	(No.11) 未成年者の外国人区分=1 (外国人)の時, (No.17) 未成年者の筆頭者は未入力であること						
18	(No.12) 未成年者の本非区分=1 (本籍)の時, (No.16) 未成年者の本・国籍=管内であること						
19	(No.12) 未成年者の本非区分=2 (非本籍)の時, (No.16) 未成年者の本・国籍=管外であること						
19-1	(No.11) 未成年者の外国人区分=0 (日本人)の時, (No.15)未成年者の漢字氏名の氏=(No.17)未成年者の筆頭者氏名の氏であること						
20	(No.18) 親権者の外国人区分=1 (外国人)の時, (No.19) 親権者の本非区分=2(非本籍)であること						
21	(No.18) 親権者の外国人区分=0 (日本人)の時, (No.20) 親権者の生年月日=和暦であること						
22	(No.18) 親権者の外国人区分=1 (外国人)の時, (No.20) 親権者の生年月日=西暦であること						
23	(No.18) 親権者の外国人区分=0 (日本人)の時, (No.23) 親権者の本・国籍=本籍であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月 31日	21	7/15
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0入力項目関連チェック 2/3		入力画面(親権・管理権届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
24	(No.18) 親権者の外国人区分=1 (外国人)の時, (No.23) 親権者の本・国籍=国籍であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
25	(No.18) 親権者の外国人区分=0 (日本人)の時, (No.24) 親権者の筆頭者が入力されていること						
26	(No.18) 親権者の外国人区分=1 (外国人)の時, (No.24) 親権者の筆頭者は未入力であること						
27	(No.19) 親権者の本非区分=1 (本籍)の時, (No.23) 親権者の本・国籍=管内であること						
28	(No.19) 親権者の本非区分=2 (非本籍)の時, (No.23) 親権者の本・国籍=管外であること						
28-1	(No.18) 親権者の外国人区分=0 (日本人)の時, (No.22)親権者の漢字氏名の氏=(No.24)親権者の筆頭者氏名の氏であること						
29	(No.10) 届出区分=1(創設的届出)の時, (No.26) 届出事件=4, 5, 7, 8(親権者辞任, 親権者回復, 管理権辞任, 管理権回復)又は (No.26) 届出事件=1(親権者指定)で、(No.27) 種別区分=1(協議)であること						
30	(No.10) 届出区分=2(報告的届出)の時, (No.26) 届出事件=2, (親権者変更)又は (No.26) 届出事件=1(親権者指定)で(No.27) 種別区分=2, 4(調停, 審判)であること						
31	(No.27) 種別区分=1(協議)の時, (No.26)届出事件=1(親権者指定)であること						
32	(No.27) 種別区分=2(調停)の時, (No.26) 届出事件=1, 2(親権者指定, 親権者変更)であること						
33	(No.27) 種別区分=3(許可の審判)の時, (No.26) 届出事件=4, 5, 7, 8(親権者辞任, 親権者回復, 管理権辞任, 管理権回復)であること						
34	(No.27) 種別区分=4(審判)の時, (No.26) 届出事件=1, 2(親権者指定, 親権者変更)であること						
35	(No.27) 種別区分=1(協議)の時, (No.28) 審判/調停日は入力されていないこと						
36	(No.27) 種別区分=2, 3, 4(調停, 許可の審判, 審判)の時, (No.28) 審判/調停日は, 必須入力でありかつ, (No.9) 郵送日≠スペースの時, (No.9) 郵送日≧(No.28) 審判/調停日であり, (No.9) 郵送日=スペースの時, (No.2) 受領日≧(No.28) 審判/調停日であること						
37	(No.25) 親権者区分=(No.30) 届出人資格1かつ(No.31) 届出人氏名1≠スペースの時, (No.22) 親権者の漢字指名=(No.31) 届出人氏名1であること						
38	(No.25) 親権者区分≠(No.30) 届出人資格1の時, (No.31) 届出人氏名1は, 必須入力であること						
39	(No.27) 種別区分=1(協議)の時, (No.32) 届出人・協議者資格~(No.38) 届出人・協議者の本籍は, 必須入力であること						
40	(No.27) 種別区分≠1(協議)の時, (No.32) 届出人・協議者資格~(No.38) 届出人・協議者の本籍は, 未入力であること						

第2 3 (6)		データチェック (関連表)		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
				審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/15
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
2.0 入力項目関連チェック 3/3			入力画面(親権・管理権画面)						
No	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
42	(N032) 届出人・協議者資格に入力がある時、 (N030) 届出人資格1=1又は10(父, 養父)の場合は、 (N032) 届出人・協議者資格=2又は11(母, 養母)であること				「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」				
43	(N032) 届出人・協議者資格に入力がある時、 (N030) 届出人資格1=2又は11(母, 養母)の場合は、 (N032) 届出人・協議者資格=1又は10(父, 養父)であること								
44	(N033) 届出人・協議者の外国人区分=1(外国人)の時、 (N034) 届出人・協議者の本非区分=2(非本籍)であること								
45	(N033) 届出人・協議者の外国人区分=0(日本人)の時、 (N035) 届出人・協議者の生年月日=和暦であること								
46	(N033) 届出人・協議者の外国人区分=1(外国人)の時、 (N035) 届出人・協議者の生年月日=西暦であること								
47	(N033) 届出人・協議者の外国人区分=0(日本人)の時、 (N038) 届出人・協議者の本籍=本籍であること								
48	(N033) 届出人・協議者の外国人区分=1(外国人)の時、 (N038) 届出人・協議者の本籍=国籍であること								
49	(N034) 届出人・協議者の本非区分=1(本籍)の時、 (N038) 届出人・協議者の本籍=管内であること								
50	(N034) 届出人・協議者の本非区分=2(非本籍)の時、 (N038) 届出人・協議者の本籍=管外であること								
51	(N012) 未成年者の本非区分=1(本籍)又は、(N019) 親権者の本非区分=1(本籍)又は、 (N034) 届出人・協議者の本非区分=1(本籍)ならば (N08) 本非区分=1(本籍)であること								
52	(N012) 未成年者の本非区分=2(非本籍)かつ、(N019) 親権者の本非区分=2(非本籍)かつ、 (N034) 届出人・協議者の本非区分=2(非本籍)ならば (N08) 本非区分=2(非本籍)であること								



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	9/15
処 理 名	3.0 審査 1/3			根 拠 法 令 (マニユアル処理)			
(0) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)				/			
YES	(0-1)確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」を表示			/			
	YES	(0-2) → (1)へ		/			
	NO	→			(0-3) 本紙へ		
NO	(0-4) → (1)へ			/			
(1)届出種別(1:協議, 2:調停, 3:許可審判, 4:審判)							
1	(2)未成年者の外国人区分(0:日本人, 1:外国人)			/			
	0	(3)未成年者の生年月日+20年(20歳未満)>受領日である (YES,NO)		/	民818の1		
		YES	(4) → (7)	/			
		N O	(5)エラーメッセージ「未成年者の年齢は20歳以上です」を表示		(6) 本紙へ		不受理
		(7)未成年者の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)		/			
	1	(8)		/	(8)~(11)削除		
			(9)		(10)		
			(11) → (12)	/			
		(12)未成年者の父(養父)母(養母)の氏名欄のいずれかに親権者の氏名があるか		/			
		YES	(13) → (20)	/			
		N O	(14)確認メッセージ(OK:YES, NG:NO) 「親権者名は正しいですか」を表示		(15) 本紙へ		
		YES	(16) → (20)	/			
		N O	(17) →		(18) 本紙へ		不受理
	2	(19) → (20)		/			
1							
(20)親権者の外国人区分(0:日本人, 1:外国人)				/			
	0	(21)親権者の生年月日+20年(20歳以上)≤受領日である (YES,NO)		/	明治33.11.16 民刑第1451号回答		
		YES	(22) → (28)	/			
		N O	(23)確認メッセージ(YES, NO) 「親権者は未成年ですがよろしいですか」を表示		(24) 本紙へ		昭和26.3.6 民事甲第412号回答
		YES	(25) → (28)	/			
		N O	(26) →		(27) 本紙へ		不受理
		(28)親権者の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)		/			



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
			審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	10/15	
処 理 名	3.0 審査 2/3						根 拠 法 令 (マニユアル処理)		
1	0	2	(33) → (34)	/					
	1								
	(34)確認メッセージ(YES, NO) 「届出人は未成年者の父(養父), 母(養母)の双方ですか」を表示					(35) 本紙へ	戸78		
	YES	(36) → (89)		/					
	N O	(37) →				(38) 本紙へ	不受理		
2	(39)確認メッセージ(YES, NO)「調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか」を表示						戸63、人事訴訟法によりメッセージを変更		
	YES	(40) → (43)		/					
	N O	(41) →				(42) 本紙へ	不受理		
	(43)調停成立日+10日 > 受領日 (YES, NO)			/			戸63		
	YES	(44) → (50)		/					
	N O	(45)確認メッセージ(YES, NO)「届出期間が過ぎていますがよろしいですか」を表示					(46) 本紙へ		
		YES	(47) → (50)		/				
		N O	(48) →				(49) 本紙へ	不受理	
	(50)届出人は新たに親権者となった者であるか			/			戸79		
	YES	(51) → (89)		/					
	N O	(52)確認メッセージ(YES, NO)「届出人は正しいですか」を表示					(53) 本紙へ		
YES		(54) → (89)		/					
N O		(55) →				(56) 本紙へ	不受理		
3	(57)確認メッセージ(YES, NO)「許可審判書の謄本の添付がありますか」を表示								
	YES	(58) → (61)		/					
	N O	(59) →				(60) 本紙へ	不受理		
	(61)届出人は辞任(回復)しようとする親権者か			/			戸80		
	YES	(62) →				(63) 本紙へ	受理		
	N O	(64)確認メッセージ(YES, NO)「届出人は正しいですか」を表示							
		YES	(65) →					受理	
N O		(66) →					不受理		
4	(67)確認メッセージ(YES, NO)「審判書の謄本及び確定証明書の添付がありますか」を表示						戸63		
	YES	(68) → (71)		/					

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	11/15	
処 理 名	3.0 審査 3/3						根 拠 法 令 (マニユアル処理)	
4	N O	(69) →			(70) 本紙へ	不受理		
		(71)審判確定日+10日 > 受領日 (YES, NO)	/			戸79		
	YES	(72) → (78)	/					
	N O	(73)確認メッセージ(YES, NO)「届出期間が過ぎていますがよろしいですか」を表示			(74) 本紙へ			
	YES	(75) → (78)	/					
	N O	(76) →			(77) 本紙へ	不受理		
		(78)届出事件は1(親権者指定), 2(親権者変更)であるか	/					
	YES	(79)届出人は親権(管理権)をそれぞれ指定・変更する親権者本人であるか	/			戸79		
	YES	(80) → (89)	/					
	N O	(81)確認メッセージ(YES, NO)「届出期間正しいですか」を表示			(82) 本紙へ			
	YES	(83) → (89)	/					
	N O	(84) →			(85) 本紙へ	不受理		
	N O	(86)確認メッセージ(YES, NO) 「届出人は喪失宣告を受けないもう一方の親権者ですか」を表示	/			戸79		
	YES	(87) →				受理		
	N O	(88) →				不受理		
		(89)届出事件は1(親権者指定)であるか	/					
	YES	(90)関連事件発生日に入力があるか	/					
	YES	(91)確認メッセージ(YES, NO) 「既に養子離縁は成立しており, 事件発生日と養子離縁届出日は同じですか」を表示			(92) 本紙へ			
	YES	(93) →				受理		
	N O	(94) →				不受理		
	N O	(95) →				受理		
N O								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/15	
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集 1/4		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		← (引渡側) 入力画面(親権・管理権届)				
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名 画面名称	項目		DB・ファイル名 画面名称	項目		変換有無 (ヤル・ナ)	Z9..		
	名称	記号名		名称	記号名				
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		親権・管理権届 (その1) 入力画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合に設定	
	選択事件コード								13(親権・管理権届)
	出張所番号			支所番号					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日					
	指示日								
	許可日								
	受理送付区分								在外送付区分=0の時:1 在外送付区分=1,2,3の時:2 を移送
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日					
	動態区分								
	届区分		報告区分						
	涉外区分								
	同時決裁受領番号 (1)~(5)								
	ロック戸籍番号(1)		本籍人検索 システム・インターフェイス	戸籍番号					未成年者が本籍人の場合, 選択戸籍番号を移送
	ロック戸籍番号 (2)~(5)								
	事件別内容								3/4, 4/4参照
不受理申出処分区分								本籍人で該当する不受理申出がある 場合, 1を移送する	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(親権・管理権届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	13/15
処 理 名		4.0中間ファイル(届書)編集 2/4		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通 ← (引渡側) 入力画面(親権・管理権届)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 (サブルーチン)	Z9.,	
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名			
中間ファイル (届書) 共通	処分区分							審査結果により、1=受理、又は、 2=不受理、又は、3=受理照会を セットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする
	決裁区分							何も設定されていない場合に 0(未設定)を移送
	届書排他区分							再入力の場合に1(排他)を移送

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/15
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集 3/4		(受取側)	中間ファイル(届書)/事件別内容		←(引渡側) 入力画面(親権・管理権届)		
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 (ヤル-ナ)	出力形態 Z9..	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目				
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名			
中間ファイル (届書) 事件別内容	外国人区分(未成年)		親権・管理権届 (その1) 入力画面	未成年者外国人区分				
	本非区分(未成年)			未成年者本非区分				
	生年月日(未成年)			未成年者生年月日				
	カナ氏名(未成年)			未成年者カナ氏名				
	漢字氏名(未成年)			未成年者漢字氏名				
	本籍コード (未成年)			未成年者本籍				
	本籍(未成年)							
	筆頭者(未成年)			未成年者筆頭者				
	外国人区分(親権者)			親権者外国人区分				
	本非区分(親権者)			親権者本非区分				
	生年月日(親権者)			親権者生年月日				
	カナ氏名(親権者)			親権者カナ氏名				
	漢字氏名(親権者)			親権者漢字氏名				
	本籍コード (親権者)		親権者本籍					
	本籍(親権者)							
	筆頭者(親権者)		親権者筆頭者					
	親権者資格		親権者資格					
	届出事件		親権・管理権届 (その2) 入力画面	届出事件				
	種別区分			種別区分				
	審判/調停日			審判/調停日				
	関連事件発生日			関連事件発生日				
	届出人資格1			届出人資格1				
	届出人氏名1			届出人氏名1				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	15/15

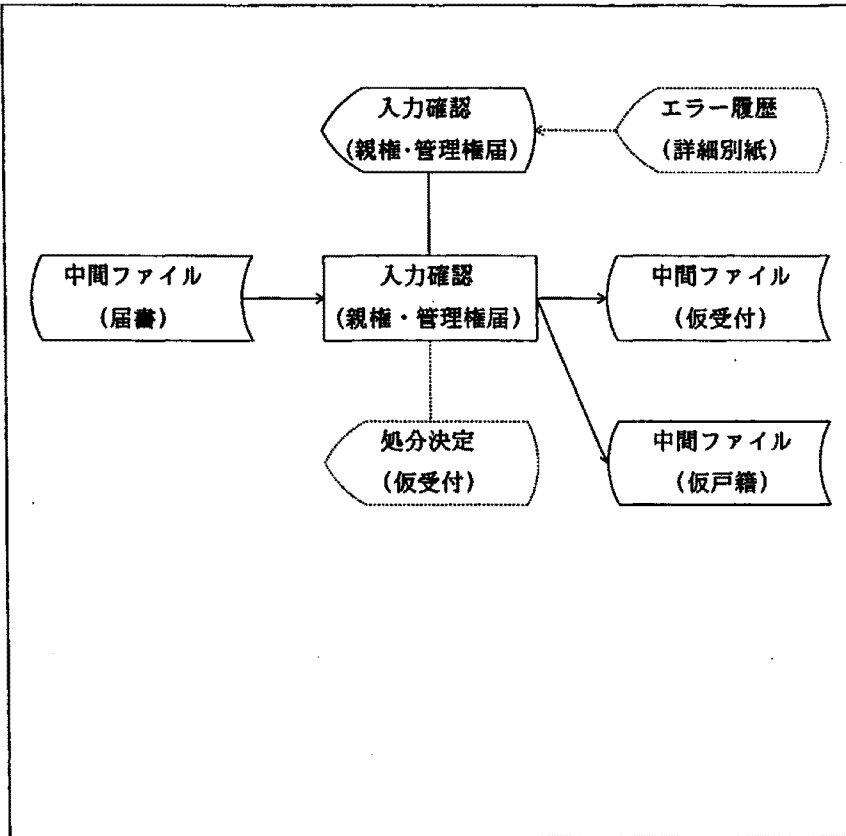
処 理 名 4.0 中間ファイル(届書)編集 4/4 (受取側) 中間ファイル(届書)/共通 ← (引渡側) 入力画面(親権・管理権届)

受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 (プルダウン)	出力形態 Z'9',	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名				
中間ファイル (届書) 事件別内容	届出人・協議者資格		親権・管理権届 (その2)	届出人・協議者資格				
	外国人区分(届出人・協議者)			届出人・協議者外国人区分				
	本非区分(届出人・協議者)		入力画面	届出人・協議者本非区分				
	生年月日(届出人・協議者)			届出人・協議者生年月日				
	カナ氏名(届出人・協議者)			届出人・協議者カナ氏名				
	漢字氏名(届出人・協議者)			届出人・協議者漢字氏名				
	本籍コード(届出人・協議者)			届出人・協議者本籍				
	本籍(届出人・協議者)							



第2 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/11

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入力		
中間ファイル(仮受付)	出力		
中間ファイル(仮戸籍)	出力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(親権・管理権届確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル(仮受付))
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル(仮戸籍))
    - 4.1 身分事項(変動なし)

5. 備考(特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/11
処 理 名	0.0 本紙				根 拠 法 令 (マニュアル処理)		
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押してください。」を表示する	[1.0]	/					
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF7、PF8、PF11、その他)		/					
実行キー (3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍の変動状況を決定する	[2.0]	/					
(4) 中間ファイル(仮受付[受付])を編集・出力する	[3.0]	/					
(5) 中間ファイル(仮受付[事件本人])を編集・出力する	[3.1]	/					
(6) 事件本人(未成年者)が本籍人である(YES、NO)		/					
YES (7) 戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する	[4.0]	/			(9) 処分決定に制御を 渡す		
身分事項(変動なし) (8) 現戸籍(未成年者)に親権・管理権事項の編集	[4.1]						
NO →							
PF1 →					(10) 業務選択に制御を 渡す		
PF2 →					(11) 届出選択に制御を 渡す		
PF5 →					(12) 審査に制御を渡す		
PF7 (13) 前ページがあるか(ある: YES, なし: NO)		/			(15) 同画面を編集する		
YES (14) 前ページ「親権・管理権届」画面編集							
NO (16) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する							
PF8 (17) 次ページがあるか(ある: YES, なし: NO)		/					
YES (18) 次ページ「親権・管理権届」画面編集							
NO (19) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する							
PF11 →					(20) エラー履歴表示に 制御を渡す		
その他 (21) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する					(22) 同画面を編集する		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
		入力確認(親権・管理権届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/11	
処理名	1.0 確認画面編集(親権・管理権届) 1/2		(受取側)	確認画面(親権・管理権画面)	←(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側			引渡側			コード 変換有無 (ヤマト)	出力形態 Z'g...	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名					
親権・管理権届 確認画面 (その1)	画面ID		中間ファイル (届書)  共通					画面ID	
	システム日付								システム日付
	支所番号				出張所番号				
	受領番号				受領番号				
	受領日				受領日				
	送付日				送付日				
	発送元				発送元				
	在外送付区分				在外送付区分				
	処理日				処理日				
	本非区分				本非区分				
	郵送日				郵送日				
	報告区分				届区分				
	未成年者外国人区分				中間ファイル (届書) 事件別内容	外国人区分(未成年)		有	
	未成年者本非区分				本非区分(未成年)		有		
	未成年者生年月日				生年月日(未成年)				
	未成年者カナ氏名				カナ氏名(未成年)				
	未成年者漢字氏名				漢字氏名(未成年)				
	未成年者本籍				本籍(未成年)				
	未成年者筆頭者				筆頭者(未成年)				
	親権者外国人区分				外国人区分(親権者)		有		
	親権者本非区分				本非区分(親権者)		有		
	親権者生年月日				生年月日(親権者)				
	親権者カナ氏名				カナ氏名(親権者)				
	親権者漢字氏名				漢字氏名(親権者)				
	親権者本籍				本籍(親権者)				
	親権者筆頭者				筆頭者(親権者)				

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
処理名				1.0 確認画面編集(親権・管理権届) 2/2		(受取側) 確認画面(親権・管理権届)		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				1	4/11
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考					
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無 (ヤル/ナシ)	2/9						
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名								
親権・管理権届 確認画面(その1)	親権者資格		中間ファイル (届書)	親権者資格									
親権・管理権届 確認画面 (その2)	届出事件		事件別内容	届出事件									
	届出種別			届出種別									
	審判/調停日			審判/調停日									
	関連事件発生日			関連事件発生日									
	届出人資格1			届出人資格1									
	届出人氏名1			届出人氏名1									
	届出人・協議者資格			届出人・協議者資格									
	届出人・協議者外国人区分			外国人区分(届出人・協議者)									
	届出人・協議者本非区分			本非区分(届出人・協議者)									
	届出人・協議者生年月日			生年月日(届出人・協議者)									
	届出人・協議者カナ氏名			カナ氏名(届出人・協議者)									
	届出人・協議者漢字氏名			漢字氏名(届出人・協議者)									
	届出人・協議者本籍			本籍(届出人・協議者)									

第2 (37)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/11

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件				未成年者の現在戸籍 変 動 な し
	未 成 年 者				
	外国人区分		本非区分		
	日 本 人	外 国 人	本 籍	非 本 籍	
1	○		○		未成年者(4.1)
2	○			○	
3		○	-	-	

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
		入力確認(親権・管理権届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	6/11			
処 理 名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無					
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,				
中間ファイル (仮受付)  共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号							
	出張所番号			出張所番号							
	受付事件コード								届出事件=1(親権者指定)の時、 種別区分=協議ならば 1301(親権者指定) 種別区分=調停ならば 1302(親権者指定(調停)) 種別区分=審判(確定)ならば 1303(親権者指定(裁判)) 届出事件=2(親権者変更)の時、 種別区分=調停ならば 1304(親権者変更(調停)) 種別区分=審判(確定)ならば 1305(親権者変更(裁判)) 届出事件=4(親権辞任)の時、 1310(親権辞任) 届出事件=7(管理権辞任)の時、 1311(管理権辞任) 届出事件=5(親権回復)の時、 1312(親権回復) 届出事件=8(管理権回復)の時、 1313(管理権回復)を移送		
	受付日			受領日					送付日=0の時、移送		
				送付日						送付日≠0の時、移送	
	事件発生日			審判/調停日						種別区分=調停, 審判(確定)かつ 関連事件発生日=0の時、移送	
	事件発生時分										
	事件発生日										
	受理送付区分			受理送付区分							
	本非区分			本非区分							

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月 31日	21	7/11
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル (仮受付) 共通	渉外区分		中間ファイル(届書)				日本人のみ届のため設定不要
	発送日						
	郵送日		郵送日				
	発日						
	収日						
	指示日		指示日				
	許可日		許可日				
	届出人資格区分1		届出人資格1				親権者資格≠届出人資格1の時移送
	届出人資格名称1		届出人資格1		有		親権者資格≠届出人資格1の時移送
	届出人氏名1		届出人氏名1				親権者資格≠届出人資格1の時移送 ただし届出人資格=1, 2の場合は移送しない
	届出人資格区分2						
	届出人資格名称2						
	届出人氏名2						
	届後本籍区分						
	届後本籍コード						
	届後本籍						
	届後戸籍の筆頭者						
	送達確認1						0を移送
	証書提出区分						0を移送
	届書送付目録区分						ファイル仕様書参照
処分区分			処分区分				
決裁区分			決裁区分				

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	8/11
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)	Z9. ,		
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号			
	行番号						
	事件本人区分						未成年者=15 親権者=16~25 16:届出事件が親権者指定,親権者変更 19:届出事件が親権辞任 20:届出事件が親権回復 24:届出事件が管理権辞任 25:届出事件が管理権回復 親権協議者=49
	届出人区分						事件本人が届出人の場合 1を設定
	カナ氏名			カナ氏名			未成年者=カナ氏名(未成年者) 親権者=カナ氏名(親権者) 親権協議者=カナ氏名(届出人・協議者)
	漢字氏名			漢字氏名			未成年者=漢字氏名(未成年者) 親権者=漢字氏名(親権者) 親権協議者=漢字氏名(届出人・協議者)
	生年月日			生年月日			未成年者=生年月日(未成年者) 親権者=生年月日(親権者) 親権協議者=生年月日(届出人・協議者)
	本籍コード			本籍コード			未成年者=本籍コード(未成年者) 親権者=本籍コード(親権者) 親権協議者=本籍コード(届出人・協議者)
	本籍			本籍			未成年者=本籍(未成年者) 親権者=本籍(親権者) 親権協議者=本籍(届出人・協議者)
	筆頭者氏名			筆頭者氏名			未成年者=筆頭者(未成年者) 親権者=筆頭者(親権者)
送達確認2						本籍が非本籍かつ在外送付区分=0 の時、1を移送(未成年者のみ設定) 上記以外は、0を移送	
※仮受付の事件本人を該当事件本人分出力する ※出力順序 1. 未成年者 2. 親権者 3. 親権協議者(但し、親権協議者は、協議による親権者指定届の時のみ出力する)							



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版		頁	
		入力確認(親権・管理権届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成30年3月31日		21		9/11	
処 理 名		4.1身分事項 未成年者編集 1/3			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名		DB・ファイル名			変換有無	Z9. ,							
画面名称		画面名称			(サブルーチン)								
項目		項目											
名 称		記 号 名											
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル(届書)									
	行番号												
	出力区分											0を移送	
	タイトルコード											1301(親権者指定)	
	記録コード											1301(親権者指定)	
	管掌者コード												
	事件発生日				受領日							種別区分=協議かつ 関連事件発生日=0または、 種別区分=許可審判の時、移送	
					関連事件発生日							届出事件=親権者指定かつ、 関連事件発生日≠0の時、移送	
					審判/調停日							種別区分=調停、審判(確定)かつ、 関連事件発生日=0の時、移送	
	親権者を定めた日				受領日							届出事件=親権者指定かつ、 届出区分=協議かつ、 関連事件発生日=0の時、移送	
	親権者を定められた日												
	親権者となった日				関連事件発生日							届出事件=親権者指定かつ、 関連事件発生日≠0の時、移送	
	親権者を定める裁判確定日				審判/調停日							届出事件=親権者指定かつ、 届出区分=審判(確定)かつ、 関連事件発生日=0の時、移送	
	親権者を定める調停成立日				審判/調停日							届出事件=親権者指定かつ、 届出区分=調停かつ、 関連事件発生日=0の時、移送	
	親権者変更の裁判確定日				審判/調停日							届出事件=親権者変更かつ、 届出区分=審判(確定)の時、移送	
	親権者変更の調停成立日				審判/調停日							届出事件=親権者変更かつ、 届出区分=調停の時、移送	
共同親権に服した日													
親権に服した日													
親権に服さなくなった日													
親権喪失宣告の裁判確定日													

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(親権・管理権届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成30年3月31日	21	10/11		
処理名	4.1身分事項 未成年者編集 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考				
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9. ,			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	管理権喪失宣告の裁判確定日		中間ファイル(届書)							
	親権喪失宣告取消しの裁判確定日									
	管理権喪失宣告取消しの裁判確定日									
	親権辞任日				受領日					届出事件=親権辞任の時、移送
	管理権辞任日				受領日					届出事件=管理権辞任の時、移送
	親権回復日				受領日					届出事件=親権回復の時、移送
	管理権回復日				受領日					届出事件=管理権回復の時、移送
	親権者職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日									
	管理権執行停止及び代行者選任の裁判発効日									
	親権者職務執行停止の裁判失効日									
	管理権執行停止の裁判失効日									
	親権代行者改任の裁判発効日									
	管理権代行者改任の裁判発効日									
	親権喪失の審判確定日									
	管理権喪失の審判確定日									
	親権喪失の審判取消しの裁判確定日									
	管理権喪失の審判取消しの裁判確定日									
	親権停止の審判確定日									
	親権停止の審判の取消しの裁判確定日									
	親権者	資格			親権者資格			有		届出事件=親権者指定、親権者変更の時、移送
		資格名称								
		氏名				漢字氏名(親権者)				
	親権喪失者	資格								
		資格名称								
	管理権喪失者	資格								
		資格名称								
	親権喪失取消者	資格								
資格名称										

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
			入力確認(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年9月30日	14.1	10-1/11	
処 理 名	4.1身分事項 未成年者編集 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	管理権喪失取消者	資格	中間ファイル(届書)						
		資格名称							
	親権辞任者	資格		親権者資格			有		届出事件=親権辞任の時、移送
		資格名称							
	管理権辞任者	資格		親権者資格			有		届出事件=管理権辞任の時、移送
		資格名称							
	親権回復者	資格		親権者資格			有		届出事件=親権回復の時、移送
		資格名称							
	管理権回復者	資格		親権者資格			有		届出事件=管理権回復の時、移送
		資格名称							
	職務執行停止を受けた者	資格							
		資格名称							
	管理権執行停止を受けた者	資格							
		資格名称							
	親権代行者								
	親権代行者の戸籍	本籍							
		筆頭者							
	親権代行者の国籍								
	親権代行者の生年月日								
	管理権代行者								
管理権代行者の戸籍	本籍								
	筆頭者								
管理権代行者の国籍									
管理権代行者の生年月日									
親権停止者	資格								
	資格名称								
親権停止期間									
親権停止取消者	資格								
	資格名称								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
		入力確認(親権・管理権届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成30年3月31日		21	10-2/11	
処 理 名		4.1身分事項 未成年者編集 2/3			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目			DB・ファイル名		項 目		変換有無			
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		届出日		中間ファイル(届書)	受領日				種別区分=協議かつ、 関連事件発生日=0の時、又は、 種別区分=許可の審判日の時、 上記以外の時、移送			
		届出人(資格)			届出人資格1 届出人・協議者資格					種別区分=協議の時、 届出人資格1、届出人・協議者資格が、1、2 の時、5(父母)に変換して移送 上記以外は、届出人資格1を移送 (但し、種別区分=許可の審判の時は、移送 しない)		
		届出人(資格名称)			届出人資格1 届出人・協議者資格			有		上記、届出人資格に移送した資格を コード変換後に移送		

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
				入力確認(親権・管理権届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年9月30日	14.1	11/11			
処 理 名		4.1身分事項 未成年者編集 3/3			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目			DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)					
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	届出人(氏名)			中間ファイル(届書)	届出人氏名1						届出人(資格)の備考に基づき、届出人資格1=1, 2 以外は移送する	
	届出人(資格)				届出人・協議者資格							種別区分=協議で、届出人資格1=1かつ届出人・協議者資格=11または届出人資格1=10かつ届出人・協議者資格=2または届出人資格1=2かつ届出人・協議者資格=10または届出人資格1=11かつ届出人・協議者資格=1または届出人資格1=10かつ届出人・協議者資格=11または届出人資格1=11かつ届出人・協議者資格=10の時移送する
	届出人(資格名称)				届出人・協議者資格				有			種別区分=協議で、届出人資格1=1かつ届出人・協議者資格=11または届出人資格1=2かつ届出人・協議者資格=10または届出人資格1=10かつ届出人・協議者資格=11または届出人資格1=11かつ届出人・協議者資格=10の時移送する
	届出人(氏名)				届出人・協議者漢字氏名							種別区分=協議で、届出人資格1=1かつ届出人・協議者資格=11または届出人資格1=2かつ届出人・協議者資格=10または届出人資格1=10かつ届出人・協議者資格=11または届出人資格1=11かつ届出人・協議者資格=10の時移送する
	記載嘱託日											
	送付を受けた日				送付日							送付日≠0の時、移送
	受理者				発送元							送付日≠0の時、移送
	許可日											
	許可書謄本の送付を受けた日											
	許可を受けた者											
	従前の記録											
	記録日				処理日							送付日≠0の時、移送
	特記事項											

データ編集表(4.1身分事項編集)の仮戸籍・身分事項の項目は、ノーマルケース時の項目のみを記述している。



第7. 2. (5)「異動」処理

13. 未成年者の後見届

# 標準仕様書修正履歴

版数:4      1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	<p>成年後見法施行によるシステムの対応</p> <p>1. 全般</p> <p>(1) 作業名 後見届 → 未成年者の後見届</p> <p>(2) 概要説明書 標準仕様書上から禁治産, 準禁治産の文言の削除</p> <p>(3) 文言の変更 後見 → 未成年者の後見 又は 未成年後見</p> <p>2. 審査</p> <p>(1) No.13 被後見人区分の削除</p> <p>(2) No.21 未成年後見人の後見人区分の変更</p> <p>(3) No.26 未成年者後見人の資格の変更</p> <p>(4) No.27 届出原因の変更</p> <p>(5) No.32 届出人資格の変更</p> <p>(6) 法改正に伴う審査ロジックの変更</p> <p>(7) データ編集表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・届書 <ul style="list-style-type: none"> <li>選択事件コードの変更</li> <li>届書Fレイアウトの変更</li> </ul> </li> <li>・受付 <ul style="list-style-type: none"> <li>受付事件コードの変更</li> <li>事件本人区分の変更</li> </ul> </li> <li>・戸籍 <ul style="list-style-type: none"> <li>身分事項レイアウトの変更</li> </ul> </li> </ul>	<p>P.1~ P.27-1</p> <p>P.1</p> <p>P.1~ P.27-1</p> <p>P.4</p> <p>P.5,P.7 P.8,P.8-1 P.21 P.24~27</p> <p>P.5</p> <p>P.5,P.7 P.8,P.8-1 P.9,P.10 P.21 P.24~27.1</p> <p>P.5 P.8,P.8-1 P.27.1</p> <p>P.9,P.10 P.11</p> <p>P.12 P.14,P.15 P.18,P.19</p> <p>P.21 P.23</p> <p>P.24~27.1</p>	



# 標準仕様書修正履歴

版数:8 1/1  
平成16年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	1. 標準仕様書修正(後見12) 特記事項の内容を修正 「親権を行うものがあるに至ったため」 ↓ 「親権を行う者があるに至ったため」	27-1	

標準仕様書修正履歴

版数:10 1/1  
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	1. 標準仕様書修正(後見6) 受付の「筆頭者」と「送達確認2」の項目順が逆である 誤:送達確認2                      正:筆頭者 筆頭者                            送達確認2	023	
		・受付 受付事件コードの変更 事件本人区分の変更	P.21 P.23	
		・戸籍 身分事項レイアウトの変更	P.24~27.1	

# 標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	1. 標準仕様書修正 平成18年1月20日議事6の対応 受領日と送付日が同じ場合のメッセージ出力 「受領日と送付日が同一です。 処理をしてよろしいですか。」 (0)~(0-4)の審査を追加	009 009-01	

# 標準仕様書修正履歴

版数:13 1/1

平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	1. 標準仕様書修正 平成20年7月18日議事1①の対応 関連チェックNo.31 旧:(No.28)開始日, (No.29)就職日は必須入力であること 新:(No.29)就職日は必須入力であること 開始日を削除する	P7	

50306-2

# 標準仕様書修正履歴

版数:14 1/1

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	1. 標準仕様書修正(後見13) 後見終了の失期通知判定分を修正 旧:(73) 未成年後見人～10日以内の届出であるか 新:(73) 未成年後見人～11日以内の届出であるか  備考欄に起算日の考え方を記述	011	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14. 1      1/1  
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	1. 民法改正(平成23年法律第61号)の対応 範囲外処理に届出人が”未成年者”、”複数の未成年 後見人”の場合を記述 ”未成年後見は1人”の記述を削除 単体チェックの内容を変更(必須の変更、追記、修正) 関連チェックの内容を追加、編集  外国人区分の判定を日本人(YES)と以外(NO)に変更 未成年後見(監督)人の住所を追加  事件コード、事件発生日の備考欄を修正 コード一覧表の身分事項項目内容を反映 更迭の場合の設定内容を削除  「前任者氏名」の削除  「生年月日」が2行あるため削除	001  004, 005 007,008 008-1 010 014, 019 026-1, 027 021 024~027-1 024, 025 026 005,008 014,019  023	

## 標準仕様書修正履歴

版数:15 1/1  
平成24年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	1. 標準仕様書修正(2011年12月16日議事2②) 14版で修正した(73)の内容が未成年被後見人が未成年時の届出が考慮できていないため、成人と未成年の場合の判定を行いそれぞれに処理を追加する  2. 標準仕様書修正(2011年11月18日議事8①) 「15:親権喪失裁判確定」は嘱託となるため処理を削除 届出原因の単体チェックのコードと以降のページの整合性を合わせた	011, 011-1             005, 007 008, 010 021, 024 025-1 026, 026-1	

# 標準仕様書修正履歴

版数:16          1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	<p>1. 標準仕様書修正(未成年後見27(2012年2月17日議事1)) 未成年後見監督人は複数指定できることから、特定のために氏名を編集し移送するように修正 「【特記事項】未成年後見監督人〇〇〇〇に欠格事由が生じたため」のように記載</p> <p>2. 法人に関する修正 被後見人が非本籍人の場合の本非区分のチェックに未入力(法人)の場合の判定が漏れているため追加  未成年後見人の年齢判定に法人の場合の判定を追加</p>	<p>027-1</p> <p>008-1</p> <p>010</p>	



# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1

平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	1. 標準仕様書修正(後見31(2013920議事3)) 事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて、 関連チェックを追加 (17-1)、(29)	007	

50306-7

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	<p>1. 標準仕様書修正(後見32) 戸籍法43条に届出の審査ロジックの表記を統一する。</p> <p>審査 (66),(72-2),(73)</p> <p>2. 標準仕様書修正(後見33) 年齢の起算日に関しては、創設的届出、報告的届出による違い等が過去にも議題となった。 研究員の入替もあることから、年齢の起算日に関して補助的記載を追加する</p> <p>起算日が受領日であることを明記 審査 (3) (35) (72-1)</p> <p>3. 標準仕様書修正(後見34) 処理日の入力について受領日と同一日付を認めるかが届出ごとに違う。 同一日付は認めない方向で統一する</p> <p>関連チェック (8)</p>	<p>011</p> <p>009 010 011</p> <p>006</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:21 1/1  
平成30年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).13 (未成年者の後見届)	<p>1. 標準仕様書修正(後見35) 20版での年齢の起算日の修正時に不備があったため修正する。</p> <p>審査(3)の「+1」を削除</p> <p>2. 標準仕様書修正(後見37) 親権(管理権)喪失の審判取消しにより親権が回復したため、未成年者の後見が終了した場合の記載について、特記事項の記載を参考記載例に合わせて修正する。</p>	009  027-1	

50306-9

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	1/15

1. 未成年者の後見業務処理範囲外の処理

- (1). 裁判所書記官からの戸籍の記載嘱託
- (2). 成年に達したため及び婚姻したため等, 申出による未成年者の後見終了の記録
- (3). 養子縁組, 養子離縁, 婚姻等, 各届出のその他欄に「未成年者の後見終了事項を記録されたい」旨記録して届出があった場合の後見終了の記録
- (4). 未成年者からの届出があった場合の記録
- (5). 複数の未成年後見人から届出があった場合の記録
- (6). 複数の未成年後見人事項が記載されている人がいる戸籍に届出があった場合の記録
- (7). 未成年後見人が地位を失った旨の届出があった場合の記録

2. 未成年者の後見終了届入力画面の意義

- (1). その1画面: 未成年被後見人及び未成年後見人の入力
- (2). その2画面: 届出事項及び届出人の入力
- (3). ガイダンス画面: 業務処理範囲外の処理及び処理の注意事項

3. その他

(1). 添付書類

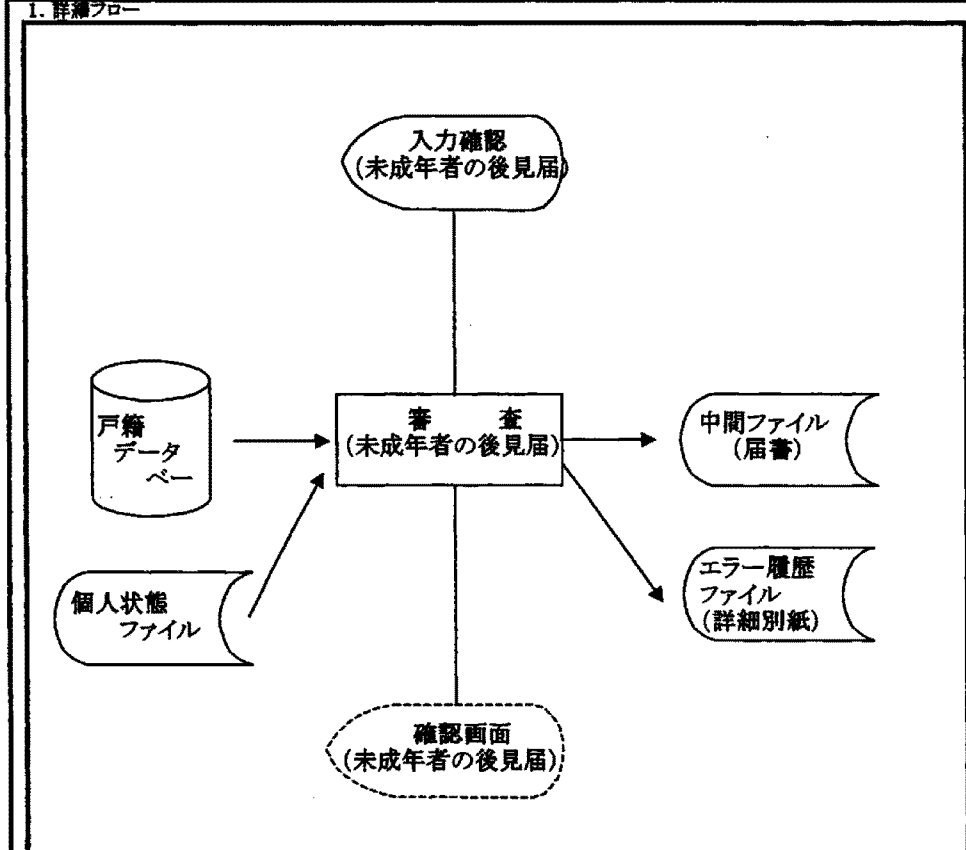
- ・未成年者の後見開始届については, 指定未成年後見人の場合には遺言の謄本, 選定未成年後見人の場合には, 選定審判の謄本の添付を要する。親権・管理権の喪失宣告による未成年者の後見開始の場合には, その審判の謄本のほか, 確定証明書の添付を要する。
- ・未成年者の後見終了届については, 親権・管理権の喪失宣告取消等による後見終了の場合には, それぞれの審判の謄本の添付を要する。
- ・未成年後見監督人就職届については, 未成年者の後見開始と同様である。
- ・未成年後見監督人任務終了届については, 終了の原因を証する書面(未成年後見監督人が未成年後見人と婚姻した時は, 婚姻事項の記録のある戸籍謄(抄)本が該当する)を添付する。

(2). 未成年者, 家庭裁判所で免ぜられた法定代理人, 保佐人又は補助人, 破産者, 未成年被後見人に対して訴訟をし又はした者及びその配偶者並びに直系血族, 行方の知れない者は, 未成年後見人(未成年後見監督人)となることができない。

(3). 未成年後見人の配偶者, 直系血族及び兄弟姉妹は, 未成年後見監督人となることができない。(民法850条)

(4). 未成年後見監督人は, 未成年後見人が就職してからでなければ就職できない。

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名 審査(未成年者の後見届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 2/15
-----------------	-----------	---------------------	-------------------	---------------------	---------------------	--------	-----------



3. 処理概要
- (1) 未成年者の後見届の内容を画面入力する。
  - (2) 未成年者の後見届で入力された項目の単体チェックを行う。
  - (3) 未成年者の後見届で入力された項目の関連チェックを行う。
  - (4) 審査を行う。
  - (5) 未成年者の後見届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
  - (6) 入力確認(未成年者の後見届)に制御を渡す。
4. 機能体系(要件定義書の構成)
- 0.0 本紙
    - 1.0 データチェック(単体表)
    - 2.0 データチェック(関連表)
    - 3.0 審査
    - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	3/15
処 理 名 0.0 本紙						根 拠 法 令 (マニュアル処理)		
(1) 届書内容を画面入力する			/			「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う		
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF10、PF11、PF12、その他)			/					
実行キー	(3) 入力項目の単体チェックを行う(OK:YES NG:NO)		[1.0]	/				
	YES	(4) 入力項目の関連チェック(OK:YES NG:NO)		[2.0]	/			
		YES	(5) 画面の入力項目をすべて入力禁止とする		/			
	(6) 審査(OK:YES NG:NO)		[3.0]	/				
	YES	(7) 中間ファイル(届書)の編集・出力		[4.0]		(8) 入力確認画面(未成年者の後見届)に制御を渡す		
	NO	(9) メッセージの種類(審査エラー、確認)		/				
		審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する			(11) 同画面を編集する		
確認	(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の処理を続行する			(11) 同画面を編集する				
NO	(13) エラーメッセージを表示する							
NO	(14) エラーメッセージを表示する							
PF1	→					(15) 業務選択に制御を渡す		
PF2	→					(16) 届出選択に制御を渡す		
PF7	(17) 前ページがあるか(ある:YES, なし:NO)		/				(18) 同画面を編集する	
	YES	(19) 前ページ「未成年者の後見届」画面編集						
	NO	(20) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する						
PF8	(21) 次ページがあるか(ある:YES, なし:NO)		/					
	YES	(22) 次ページ「未成年者の後見届」画面編集						
	NO	(23) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する						
PF10	(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する						入力項目が入力禁止のときのみ有効	
PF11	(25) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する						審査エラー発生時のみ有効	
PF12	(26) 同画面を初期化する							
その他	(27) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する							

第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	4/15
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
1.0単体チェック表 1/2		入力画面(未成年者の後見届)					
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考
1	出張所番号		数字		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
2	受領番号		数字				
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
5	発送元		漢字				
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること			
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること			
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
10	未成年被後見人の 外国人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人)であること			
11	未成年被後見人の 本非区分	○	漢字	(1:本籍, 2:非本籍)であること			
12	未成年被後見人の 生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
13	(削除)						
14	未成年被後見人の カナ氏名	○	カナ				
15	未成年被後見人の 漢字氏名	○	漢字				
16	未成年被後見人の 本籍	○	漢字				
17	未成年被後見人の 筆頭者		漢字				
18	未成年後見人の 外国人区分		数字	(0:日本人, 1:外国人)であること			

第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	5/15
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
1.0単体チェック表 2/2		入力画面(未成年者の後見届)					
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考
19	未成年後見人の 本非区分		数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること	「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
20	未成年後見人の 生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
21	未成年後見人の 後見人区分	○	数字	(3:未成年後見人, 4:未成年後見監督人)であること			
22	未成年後見人の カナ氏名		カナ				
23	未成年後見人の 漢字氏名	○	漢字				
24	未成年後見人の本籍		漢字				
25	未成年後見人の筆頭者		漢字				
26	未成年後見人の資格		数字	(1:父, 2:母)であること			
26-1	未成年後見人の住所		漢字				
27	届出原因	○	数字	(11:親権行使者不在, 12:親権行使者管理権喪失, 16:未成年後見監督人就職, 32:親権者親権回復, 33:親権者管理権回復, 37:未成年後見人成年 ~ 39:未成年後見監督人任務終了 であること。			
28	開始日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
29	就職日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
30	終了日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
31	(削除)						
32	届出人資格	○	数字	(110:未成年後見人, 112:未成年後見監督人, 113:後任未成年後見人, 114:後任未成年後見監督人, )であること。			
33	届出人氏名		漢字				



第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	6/15
処 理 名	画 面 名		画 面 I D				
2.0関連チェック表 1/4	入力画面(未成年者の後見届)						
No	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
1	(No.4) 送付日=スペースのとき (No.5) 発送元=スペース であること		「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」				
2	(No.4) 送付日≠スペースのとき (No.5) 発送元≠スペース であること						
3	(No.4) 送付日≠スペースのとき (No.4) 送付日≧ (No.3) 受領日 であること						
4	(No.4) 送付日=スペースのとき (No.6) 在外送付区分=0 : 受理分 であること						
5	(No.4) 発送日≠スペースのとき (No.6) 在外送付区分≠0 : 受理分以外 であること						
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 のとき (No.6) 在外送付区分=1 : 国内からの送付 であること						
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 以外のとき (No.6) 在外送付区分=2 : 在外公館からの直接送付 または (No.6) 在外送付区分=3 : 在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7) 処理日≠スペースのとき (No.7) 処理日> (No.2) 受領日 であること						
9	(No.9) 郵送日≠スペースのとき (No.4) 送付日=スペース であること						
10	(No.9) 郵送日≠スペースのとき (No.9) 郵送日≦ (No.2) 受領日 であること						
11	(No.10) 未成年被後見人の外国人区分=1 : 外国人の時、(No.11) 未成年被後見人の本非区分=2 : 非本籍 であること						
12	(No.10) 未成年被後見人の外国人区分=0 : 日本人の時、(No.12) 未成年被後見人の生年月日=和暦 であること						
13	(No.10) 未成年被後見人の外国人区分=1 : 外国人の時、(No.12) 未成年被後見人の生年月日=西暦 であること						
14	(No.10) 未成年被後見人の外国人区分=0 : 日本人の時、(No.16) 未成年被後見人の本・国籍=本籍 であること						
15	(No.10) 未成年被後見人の外国人区分=1 : 外国人の時、(No.16) 未成年被後見人の本・国籍=国籍 であること						
16	(No.10) 未成年被後見人の外国人区分=0 : 日本人の時、(No.17) 未成年被後見人の筆頭者が入力 されていること						
17	(No.10) 未成年被後見人の外国人区分=1 : 外国人の時、(No.17) 未成年被後見人の筆頭者は未入力 であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成27年 3月 1日	18	7/15
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表 2/4		入力画面(未成年者の後見届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
17-1	(No.10) 未成年被後見人の外国人区分=0 : 日本人の時、 (No.15)未成年被後見人の漢字氏名の氏=(No.17)未成年被後見人の筆頭者氏名の氏であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
18	(No.11) 未成年被後見人の本非区分=1 : 本籍の時、 (No.16) 未成年被後見人の本・国籍=管内 であること						
19	(No.11) 未成年被後見人の本非区分=2 : 非本籍の時、 (No.16) 未成年被後見人の本・国籍=管外 であること						
20	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=1 : 外国人の時、 (No.19) 未成年後見人の本非区分=2 : 非本籍 であること						
21	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=0 : 日本人の時、 (No.20) 未成年後見人の生年月日=和暦 であること						
22	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=1 : 外国人の時、 (No.20) 未成年後見人の生年月日=西暦 であること						
23	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=0 : 日本人の時、 (No.24) 未成年後見人の本・国籍=本籍 であること						
24	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=1 : 外国人の時、 (No.24) 未成年後見人の本・国籍=国籍 であること						
25	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=0 : 日本人の時、 (No.25) 未成年後見人の筆頭者が入力 されていること						
26	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=1 : 外国人の時、 (No.25) 未成年後見人の筆頭者は未入力 であること						
26-1	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=0または1の時、 (No.22) 未成年後見人のカナ氏名が入力されていること						
27	(No.19) 未成年後見人の本非区分=1 : 本籍の時、 (No.24) 未成年後見人の本・国籍=管内であること						
28	(No.19) 未成年後見人の本非区分=2 : 非本籍の時、 (No.24) 未成年後見人の本・国籍=管外であること						
28-1	(No.26-1) 未成年後見人の住所≠スペースの時、 (No.18) 未成年後見人の外国人区分が未入力であること						
28-2	(No.26-1) 未成年後見人の住所=スペースの時、 (No.18) 未成年後見人の外国人区分が入力されていること						
28-3	(No.26-1) 未成年後見人の住所≠スペースの時、 (No.19) 未成年後見人の本非区分が未入力であること						
28-4	(No.26-1) 未成年後見人の住所=スペースの時、 (No.19) 未成年後見人の本非区分が入力されていること						
28-5	(No.26-1) 未成年後見人の住所≠スペースの時、 (No.20) 未成年後見人の生年月日が未入力であること						
28-6	(No.26-1) 未成年後見人の住所=スペースの時、 (No.20) 未成年後見人の生年月日が入力されていること						
28-7	(No.26-1) 未成年後見人の住所≠スペースの時、 (No.24) 未成年後見人の本・国籍が未入力であること						
28-8	(No.26-1) 未成年後見人の住所=スペースの時、 (No.24) 未成年後見人の本・国籍が入力されていること						
28-9	(No.26-1) 未成年後見人の住所≠スペースの時、 (No.25) 未成年後見人の筆頭者が未入力であること						
28-10	(No.26-1) 未成年後見人の住所≠スペースの時、 (No.26) 未成年後見人の資格が未入力であること						
29	(No.18) 未成年後見人の外国人区分=0 : 日本人の時、 (No.23)未成年後見人の漢字氏名の氏=(No.25)未成年後見人の筆頭者氏名の氏であること						
30	(削除)						
31	(No.27) 届出原因=11, 12, 16 : 開始事由の時、 (No.29) 就職日は必須入力であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	8/15
処 理 名	画 面 名	画 面 I D					
2.0関連チェック表 3/4	入力画面(未成年者の後見届)						
No	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考			
32	(No.27) 届出原因=11, 12, 16 : 開始事由の時、(No.30) 終了日 に入力がないこと	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」					
33	(削除)						
34	(削除)						
35	(No.27) 届出原因=32, 33, 37 ~ 39 : 終了事由の時、(No.30) 終了日 は、必須入力であること						
36	(No.27) 届出原因=32, 33, 37 ~ 39 : 終了事由の時、(No.28) 開始日、(No.29) 就職日 に入力がないこと						
37	(No.28) 開始日 ≤ (No.29) 就職日 であること						
37-1	(No.29) 就職日≠スペースの場合、(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≥(No.29) 就職日 であり、 (No.9) 郵送日=スペースの時、(No.2) 受領日≥(No.29) 就職日 であること						
37-2	(No.30) 終了日≠スペースの場合、(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≥(No.30) 終了日 であり、 (No.9) 郵送日=スペースの時、(No.2) 受領日≥(No.30) 終了日 であること						
38	(削除)						
39	(削除)						
40	(No.21) 後見人区分=3 : 未成年後見人の時、(No.27) 届出原因=16 : 未成年後見監督人就職、 39:未成年後見監督人任務終了 以外であること						
41	(No.21) 後見人区分=4 : 未成年後見監督人の時、(No.27) 届出原因=16 : 未成年後見監督人就職、 39 : 未成年後見監督人任務終了 であること						
42	(No.21) 後見人区分=3 : 未成年後見人の時、(No.32) 届出人資格=110 : 未成年後見人、 113 : 後任未成年後見人 であること						
43	(No.21) 後見人区分=4 : 未成年後見監督人の時、(No.32) 届出人資格=112 : 未成年後見監督人、 114 : 後任未成年後見監督人 であること						
44	(No.32) 届出人資格=110 : 未成年後見人 又は 112 : 未成年後見監督人 かつ (No.35) 届出人氏名≠スペース の時、(No.23) 未成年後見人の漢字氏名 =(No.34) 届出人氏名 であること						
45	(No.32) 届出人資格=113 : 後任未成年後見人 又は 114 : 後任未成年後見監督人 の時、 (No.27) 届出原因=11, 12, 16 : 開始事由 であること						
46	(No.32) 届出人資格=113 : 後任未成年後見人 又は 114 : 後任未成年後見監督人 の時、 (No.33) 届出人氏名 は必須入力であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	8-1/15
処 理 名	画 面 名	画 面 I D					
2.0関連チェック表 4/4	入力画面(未成年者の後見届)						
No	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考			
47	(No.11) 未成年被後見人の本非区分=1:本籍 又は (No.19) 未成年後見人の本非区分=1:本籍 の時、 (No.8) 本非区分=1 : 本籍 であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」					
48	(No.11) 未成年被後見人の本非区分=2:非本籍 かつ (No.19) 未成年後見人の本非区分=2:非本籍 または (No.19) 未成年後見人の本非区分が未入力の時、(No.8) 本非区分=2 : 非本籍 であること						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月 31日	21	9/15
処 理 名	3.0 審査 1/3			備 考			
(0) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)				/			
YES	(0-1)確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」を表示			/			
	YES	(0-2) → (1)へ		/			
	NO	→			(0-3) 本紙へ		
NO	(0-4) → (1)へ			/			
(1) (削除)							
	(2) 未成年被後見人の外国人区分(0:日本人, 1:外国人)			/			
0	(3) 未成年被後見人の生年月日+20年(20歳未満)>終了日 (YES,NO)			/	民3 ※未成年後見終了時点における年齢を計算し, 判定すること		
	YES	(4) 届出原因は37(未成年被後見人が成年に達した)であるか		/			
		YES	(5) エラーメッセージ 「未成年被後見人は未成年です。」を表示する		(6) 本紙へ	不受理	
		NO	(7) → (12) へ	/			
	NO	(8) 届出原因は37(未成年被後見人が成年に達した)であるか		/			
		YES	(9) → (11) へ	/			
		NO	(10) エラーメッセージ 「未成年被後見人は未成年ではありません。」を表示する		(11) 本紙へ	不受理	
	(12) 未成年被後見人の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)			/			
1	(13) 未成年被後見人は婚姻しているか			/			
	YES	(14) エラーメッセージ 「未成年被後見人は婚姻しています。」を表示する			(15) 本紙へ	不受理	
		NO	(16) → (34) へ	/			
		(17) (削除)		/			
		(18) (削除)			(19) (削除)		
		(20) (削除)		/			
	2	(21) → (34) へ		/			
1							
(22) (削除)							
	(23) (削除)			/			
	(24) (削除)			/			
	(25) (削除)			/			
	(26) (削除)			/	(27) (削除)		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	9-1/15
処 理 名	3.0 審査 1-1/3			備 考			
		(28) (削除)	/				
		(29) (削除)	/				
		(30) (削除)	/				

009-01

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	10/15	
処 理 名	3.0 審査 2/3						備 考	
		(31) (削除)		(32) (削除)				
		(33) (削除)	/					
	(34) 届出原因は11, 12, 16:開始事由であるか							/
YES	(35) 未成年後見人(未成年後見監督人)の生年月日+20年(20歳以上)≤就職日である (YES,NO)							/
	YES (36) → (42) へ							/
N O	(36-1)未成年後見人(未成年後見監督人)の生年月日は空欄か							/
	YES (36-2) → (42) へ							/
N O	(37) 確認メッセージ(YES,NO) 「未成年後見人(未成年後見監督人)は20歳未満ですが、よろしいですか。」を表示する						(38) 本紙へ	
	YES (39) → (42) へ							/
	N O (40) →						(41) 本紙へ	不受理
	(42) 未成年後見人(未成年後見監督人)の外国人区分 0:日本人か							/
YES	(43) 未成年後見人(未成年後見監督人)の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)							/
	1	(44) (削除)					/	
		(45) (削除)				(46) (削除)		
		(47) (削除)					/	
		(48) (削除)				(49) (削除)		
		(50) 未成年後見人(未成年後見監督人)は破産宣告を受けているか					/	
		YES (51) エラーメッセージ「未成年後見人(未成年後見監督人)は破産宣告を受けています。」を表示する				(52) 本紙へ	不受理	
		N O (53) → (66) へ					/	
	2	(54) → (66) へ					/	
N O								/
	(55) (削除)							

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	11/15	
処 理 名	3.0 審査 3/3						備 考	
YES	(56) (削除)	/						
	(57) (削除)	/						
	(58) (削除)	/						
	(59) (削除)			(60) (削除)				
	(61) (削除)							
	(62) (削除)	/						
	(63) (削除)			(64) (削除)				
	(65) (削除)	/						
	(66) 未成年後見人(未成年後見監督人)の就職日+10日 > 受領日	/				戸81, 戸82, 戸85		
YES	(67) → (80) へ	/						
N O	(68) 確認メッセージ(YES, NO) 「届出期間が過ぎていますがよろしいですか。」を表示する			(69) 本紙へ				
YES	(70) → (80) へ	/						
N O	(71) →			(72) 本紙へ		不受理		
N O	(72-1) 未成年被後見人の生年月日+20年(20歳未満)>終了日 (YES,NO)	/						
YES	(72-2) 未成年後見人(未成年後見監督人)の終了日+10日 > 受領日	/				未成年被後見人が未成年の場合		
YES	(72-3) → (80) へ	/						
N O	(72-4) 確認メッセージ(YES, NO) 「届出期間が過ぎていますがよろしいですか。」を表示する			(72-5) 本紙へ				
YES	(72-6) → (80) へ	/						
N O	(72-7) →			(72-8) 本紙へ		不受理		
N O	(73) 未成年後見人(未成年後見監督人)の終了日+11日 > 受領日	/				戸84, 戸85、成年とみなされる日から起算		
YES	(74) → (80) へ	/						
N O	(75) 確認メッセージ(YES, NO) 「届出期間が過ぎていますがよろしいですか。」を表示する			(76) 本紙へ				
YES	(77) → (80) へ	/						
N O	(78) →			(79) 本紙へ		不受理		



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	11-1/15
処 理 名	3.0 審査 3/3			備 考			
(80) 届出人は未成年後見人(未成年後見監督人)か	/			戸81, 戸82, 戸84, 戸85			
YES (81) →				(82) 本紙へ 受理			
N O (83) 確認メッセージ(YES, NO) 「届出人は, 未成年後見人(未成年後見監督人)ではありませんがよろしいですか。」を 表示する							
YES (84) →				受理			
N O (85) →				不受理			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		審査(未成年者の後見届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	12/15		
処 理 名		4.0中間ファイル(届書)編集・出力 1/4		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		← (引渡側) 入力画面(未成年者の後見届)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,			
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(サブルーチン)				
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		未成年者の 後見届(その1)	受領番号			受領番号が取得済みの場合に設定 41(未成年者の後見届)			
	選択事件コード		入力画面							
	出張所番号			支所番号						
	受領日			受領日						
	送付日			送付日						
	発送元			発送元						
	在外送付区分			在外送付区分			在外送付区分=0のとき1 在外送付区分≠0のとき2			
	処理日			処理日						
	指示日									
	許可日									
	受理送付区分									
	本非区分				本非区分					
	郵送日				郵送日					
	動態区分									
	届区分							2(報告)を移送		
	涉外区分									
	同時決裁受領番号 (1) ~ (5)									
ロック戸籍番号(1)			本籍人検索 サブシステム・インターフェース	戸籍番号			未成年被後見人が本籍人の場合 選択戸籍番号を移送			
ロック戸籍番号 (2) ~ (5)										
事件別内容										
不受理申出処区分										

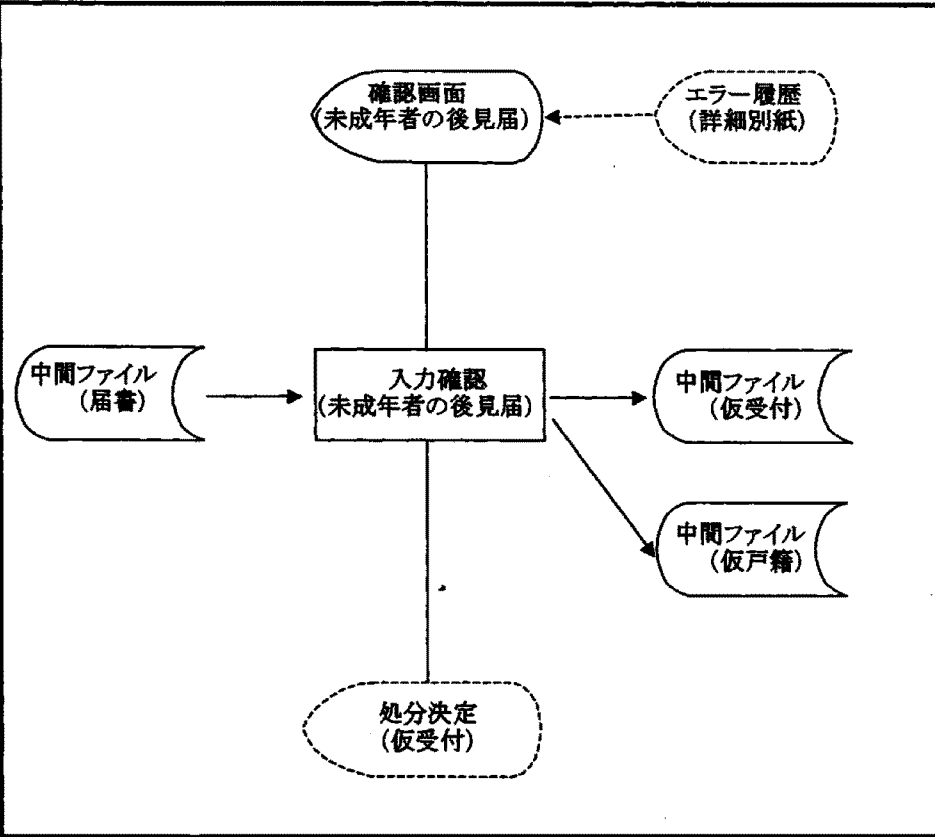
第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	13/15
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 2/4	(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		← (引渡側) 入力画面(未成年者の後見届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	29.		
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(届書) 共通	処分区分						審査結果により、1=受理、又は、 2=不受理、又は、3=受理照会を セットする。 審査において一つでもエラーが ある場合は不受理とする。
	決裁区分						何も設定されていない場合に 0(未決裁)を移送
	届書排他区分						再入力の場合に1(排他)を移送

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
		審査(未成年者の後見届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 9月30日		14.1	14/15
処 理 名		4.0中間ファイル(届書)編集・出力 3/4		(受取側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容				← (引渡側) 入力画面(未成年者の後見届)			
受 取 側		引 渡 側		DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	コード 変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9. ,	備 考	
画面名称		画面名称									
中間ファイル(届書) 事件別内容	未成年被後見人	外国人区分		未成年者の 後見届(その1) 入力画面	外国人区分						
		本非区分			本非区分						
		生年月日			生年月日						
		カナ氏名			カナ氏名						
		漢字氏名			漢字氏名						
		本籍コード			本籍						
		本籍			筆頭者						
		筆頭者									
	未成年後見人	外国人区分		未成年後見人	外国人区分						
		本非区分			本非区分						
		生年月日			生年月日						
		後見人区分			後見人区分						
		カナ氏名			カナ氏名						
		漢字氏名			漢字氏名						
		本籍コード			本籍						
		本籍			筆頭者						
	筆頭者										
	未成年後見人の資格		未成年後見人の資格								
	未成年後見人の住所		未成年後見人の住所								
	届出原因		未成年者の 後見届(その2) 入力画面	届出原因							
開始日		開始日									
就職日		就職日									
終了日		終了日									
(削除)											
届出人資格		届出人資格									
届出人氏名		届出人氏名									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 審査(未成年者の後見届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 15/15
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 4/4	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			← (引渡側) 入力画面(未成年者の後見届)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(ダブルテン)			
空 白							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名 入力確認(未成年者の後見届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 1/12
-----------------	-----------	-------------------------	---------------------	------------------------	------------------------	--------	-----------

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集、出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集、出力する。
- (5) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(未成年者の後見届確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍)
    - 4.1 身分事項(変動なし)

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		

5. 備考(特記事項含む)

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		入力確認(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	2/12	
処 理 名	0.0 本紙						備 考	
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージを表示する「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」	[1.0]	/						
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF7、PF8、PF11、その他)		/						
実行キー (3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する	[2.0]	/						
(4) 中間ファイル(仮受付[受付])を編集・出力する	[3.0]	/						
(5) 中間ファイル(仮受付[事件本人])を編集・出力する	[3.1]	/						
(6) 事件本人(未成年被後見人)が本籍人である(YES, NO)		/						
YES (7) 戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/						
身分事項(変動なし)	(8) 現戸籍(未成年被後見人)に 未成年後見事項の編集	[4.1]			(9) 処分決定に制御を 渡す			
NO →								
PF1 →					(10) 業務選択に制御を 渡す			
PF2 →					(11) 届出選択に制御を 渡す			
PF5 →					(12) 審査に制御を渡す			
PF7 (13) 前ページあるか(ある: YES, なし: NO)		/			(15) 同画面を編集する			
YES (14) 前ページ「未成年者の後見届」画面編集								
NO (16) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する								
PF8 (17) 次ページあるか(ある: YES, なし: NO)		/						
YES (18) 次ページ「未成年者の後見届」画面編集								
NO (19) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する								
PF11 →					(20) エラー表示に制御を 渡す			
その他 (21) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する					(22) 同画面を編集する			

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
				入力確認(未成年者の後見届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4	3/12
処 理 名		1.0 確認画面編集 1/2		(受取側) 確認画面(未成年者の後見届)				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		項 目		引 渡 側		項 目		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9.				
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	(サブルーチン)					
未成年者の後見届 確認画面 (その1)		画面ID		中間ファイル(届書)						画面ID			
		システム日付								システム日付			
		支所番号				共通		出張所番号					
		受領番号						受領番号					
		受領日						受領日					
		送付日						送付日					
		発送元						発送元					
		在外送付区分						在外送付区分					
		処理日						処理日					
		本非区分						本非区分					
		郵送日						郵送日					
		未成年 被後見人		外国人区分		中間ファイル(届書)		外国人区分		有			
				本非区分		事件別内容		本非区分		有			
				生年月日				未成年 被後見人		生年月日			
カナ氏名								カナ氏名					
漢字氏名								漢字氏名					
本籍								本籍					
筆頭者								筆頭者					
未成年 後見人		外国人区分				外国人区分		有					
		本非区分				本非区分		有					
		生年月日				未成年 後見人		生年月日					
		後見人区分						後見人区分					
		カナ氏名						カナ氏名					
		漢字氏名						漢字氏名					
		本籍						本籍					
筆頭者						筆頭者							



第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
		入力確認(未成年者の後見届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 9月30日		14.1	4/12	
処 理 名		1.0 確認画面編集 2/2		(受取側) 確認画面(未成年者の後見届)				← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		DB・ファイル名		DB・ファイル名		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目		項 目		項 目		変換有無	Z9. ,			
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)					
(その1)	未成年後見人の資格			中間ファイル(届書)	未成年後見人の資格							
	未成年後見人の住所				未成年後見人の住所							
未成年者の後見届 確認画面 (その2)	届出原因			事件別内容	届出原因							
	開始日				開始日							
	就職日				就職日							
	終了日				終了日							
	(削除)											
	届出人資格				届出人資格							
	届出人氏名				届出人氏名							

第 2 3 (7)	補足説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	5/12

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件				未成年被後見人の 現在戸籍
	未成年被後見人				
	外国人区分		本非区分		変 動 な し
日 本 人	外 国 人	本 籍	非 本 籍		
1	○		○		未成年被後見人 (4.1)
2	○			○	
3		○	—	—	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成24年3月1日	15	6/12
処理名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3 (受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
中間ファイル (仮受付)  共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	事件コード							後見人区分=3(未成年後見人)の時 届出原因=11, 12(開始) 4101(未成年者の後見開始) 届出原因=32, 33, 37, 38(終了) 4102(未成年者の後見終了) 後見人区分=4(未成年後見監督人)の時 届出原因=16(開始) 4110(未成年者の後見監督開始) 届出原因=39(終了) 4111(未成年者の後見監督終了)
	受領日			送付日 または 受領日				送付日があれば送付日 送付日が無ければ受領日
	事件発生日			就職日				届出原因=11, 12, 16の時, 移送
				終了日				届出原因=32, 33, 37~39の時, 移送
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	涉外区分							
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日			指示日				
許可日			許可日					
関連受領番号								

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/12
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (サブルーチン)	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 共通	届出人資格区分1		中間ファイル(届書)	届出人資格			届出人資格=未成年後見人又は 未成年後見監督人以外の時に 移送する
	届出人資格名称1			届出人資格		有	
	届出人氏名1			届出人氏名			
	届出人資格区分2						
	届出人資格名称2						
	届出人氏名2						
	届後本籍区分						
	届後本籍コード						
	届後本籍						
	届後戸籍の筆頭者						
	送達確認1						0を移送
	証書提出区分						0を移送
	届書送付目録区分						ファイル仕様書参照
処分区分			処分区分				
決裁区分			決裁区分				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年9月30日	14.1	8/12

処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人			← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	備考	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン) Z9. ,		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							未成年被後見人=55 未成年後見人=56 未成年後見監督人=57
	届出人区分							事件本人が届出人の場合1を設定
	カナ氏名				カナ氏名			未成年被後見人又は未成年後見人の受付を作成する際に、該当項目を移送する
	漢字氏名				漢字氏名			
	生年月日				生年月日			
	本籍コード				本籍コード			
	(削除)							
	本籍				本籍			
	筆頭者				筆頭者			未成年被後見人又は未成年後見人の受付を作成する際に、該当項目を移送する
送達確認2						本籍が非本籍かつ在外送付区分=0の時、1を移送(未成年被後見人のみ設定) 上記以外は、0を移送		

※ 仮受付の事件本人を該当事件本人分出力する

※ 出力順序

1. 未成年被後見人
2. 未成年後見人(未成年後見監督人)

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(未成年者の後見届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成24年3月1日	15	9/12	
処 理 名		4.1 身分事項 未成年被後見人 1/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル(届書)	個人番号(未成年被後見人)					
	行番号								
	出力区分								0を移送
	タイトルコード								4101(未成年者の後見)
	記録コード								4101(未成年被後見人の記録)
	管掌者コード								
	事件発生日				就職日				届出原因=11, 12, 16の時, 移送
					終了日				届出原因=32, 33, 37~39の時, 移送
	未成年後見人就職日				就職日				後見人区分=3(未成年後見人)かつ, 届出原因=11, 12(開始事由) の時, 移送
	未成年後見人選任の裁判確定日								
	未成年後見監督人就職日				就職日				後見人区分=4(未成年後見監督人) かつ, 届出原因=16(後見監督人就 職) の時, 移送
	未成年後見監督人選任の裁判確定日								
	未成年者の後見開始事由								後見人区分=3(未成年後見人)の時 届出原因=11(親権行使者不在) ならば 「親権を行う者がいないため」 届出原因=12(親権行使者管理権 喪失)ならば 「親権を行う者が管理権を有しない ため」を移送
未成年後見人更迭事由の発生日									
未成年後見監督人更迭事由の発生日									

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	10/12
処 理 名		4.1 身分事項 未成年被後見人 2/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)	
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	
	更迭事由						
	前任の未成年後見人	資格					
		資格名称					
		氏名					
	前任の未成年後見 監督人	資格					
		資格名称					
		氏名					
	後任の未成年後見人 就職日						
	後任の未成年後見監督人 就職日						
	未成年後見人地位喪失事由の 発生日						
	未成年後見監督人地位喪失事 由の発生日						

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	10-1/12
処 理 名	4.1 身分事項 未成年被後見人 2/4	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(サブルーチン)			
	地位喪失事由						
	未成年者の後見終了日		終了日				後見人区分=3(未成年後見人) かつ, 届出原因=32, 33, 37, 38 (終了事由)の時, 移送
	未成年者の後見監督終了日		終了日				後見人区分=4(未成年後見監督人) かつ, 届出原因=39(監督人任務 終了)の時, 移送
	未成年後見人辞任許可の裁判確定日						
	未成年後見監督人辞任許可の裁判確定日						
	未成年後見人解任の裁判確定日						

50333-2

025-1



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(未成年者の後見届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成24年3月1日	15	11/12	
処 理 名		4.1 身分事項 未成年被後見人 3/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,		
	未成年後見監督人解任の裁判確定日								
	未成年後見人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日								
	未成年後見監督人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日								
	(削除)								
	(削除)								
	(削除)								
	未成年後見人職務執行停止の裁判失効日								
	未成年後見監督人職務執行停止の裁判失効日								
	未成年後見代行者改任の裁判発効日								
	未成年後見監督代行者改任の裁判発効日								
	未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定め								
	未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定め								
	未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定め								
	未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定め								
	未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定め								
	未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定め								
	未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定め								
	未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定め								
	未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定め								
	未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定め								
	未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定め								
	未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定め								
未成年後見人	資格		未成年後見人の資格				後見人区分=3(未成年後見人) かつ、届出原因=11, 12 (開始事由)の時, 未成年後見人の資格=スペースの時, 漢字氏名(未成年後見人) 未成年後見人の資格≠スペース時, 未成年後見人の資格を移送		
	資格名称								
	氏名			漢字氏名(未成年後見人)					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成24年3月1日	15	11-1/12

処理名 4.1 身分事項 未成年被後見人 3/4 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)		
未成年後見人の戸籍	本籍		本籍(未成年後見人)					後見人区分=3(未成年後見人) かつ、未成年後見人の資格=スペースかつ、 外国人区分(未成年後見人)=日本人 かつ、届出原因=11, 12 (開始事由)の時移送
	筆頭者			筆頭者(未成年後見人)				
未成年後見人の国籍			本籍(未成年後見人)					後見人区分=3(未成年後見人) かつ、未成年後見人の資格=スペースかつ、 外国人区分(未成年後見人)=外国人 かつ、届出原因=11, 12 (開始事由)の時移送
未成年後見人の生年月日			生年月日(未成年後見人)					外国人区分(未成年後見人)=外国人 かつ、届出原因=11, 12 (開始事由)の時移送
未成年後見人の住所	住所		未成年後見人の住所					後見人区分=3(未成年後見人) かつ、未成年後見人の資格=スペースかつ、 未成年後見人の住所≠スペースかつ、 届出原因=11, 12 (開始事由)の時移送
辞任した 未成年後見人	資格							
	資格名称							
	氏名							
解任された 未成年後見人	資格							
	資格名称							
	氏名							
職務執行停止を 受けた者	資格							
	資格名称							
	氏名							

50334-2

026-1

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年9月30日	14.1	12/12
処 理 名		4.1 身分事項 未成年被後見人 4/4		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,	
未成年後見監督人	資格		未成年後見人の資格				後見人区分=4(未成年後見監督人)かつ、届出原因=16(開始事由)の時、未成年後見人の資格=スペースの時、漢字氏名(未成年後見人)を移送 未成年後見人の資格≠スペースの時、未成年後見人の資格を移送	
	資格名称							
	氏名		漢字氏名(未成年後見人)					
未成年後見監督人の戸籍	本籍		本籍(未成年後見人)				後見人区分=4(未成年後見監督人)かつ、未成年後見人の資格=スペースかつ、外国人区分(未成年後見人)=日本人かつ、届出原因=16(開始事由)の時移送	
	筆頭者		筆頭者(未成年後見人)					
未成年後見監督人の国籍			本籍(未成年後見人)				後見人区分=4(未成年後見監督人)かつ、未成年後見人の資格=スペースかつ、外国人区分(未成年後見人)=外国人かつ、届出原因=16(開始事由)の時移送	
未成年後見監督人の生年月日			生年月日(未成年後見人)					
未成年後見監督人の住所	住所		未成年後見人の住所				後見人区分=4(未成年後見監督人)かつ、未成年後見人の資格=スペースかつ、未成年後見人の住所≠スペースかつ、届出原因=16(開始事由)の時移送	
辞任した未成年後見監督人	資格							
	資格名称							
	氏名							
解任された未成年後見監督人	資格							
	資格名称							
	氏名							
未成年後見代行者								
未成年後見代行者の戸籍	本籍							
	筆頭者							
未成年後見代行者の国籍								
未成年後見代行者の生年月日								
未成年後見監督代行者								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(未成年者の後見届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成30年3月31日	21	12-1/12
処理名	4.1 身分事項 未成年被後見人 4/4	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側	項目	引渡側	項目	コード 変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9. ,	備考	
DB・ファイル名 画面名称	名称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	名称 記号名				
未成年後見監督代 行者の戸籍	本籍 筆頭者						
未成年後見監督代行者の国籍							
未成年後見監督代行者の生年月日							
(削除)							
(削除)							
(削除)							
(削除)							
届出日		受領日					
届出人	資格 資格名称 氏名	届出人資格				届出人資格=113(後任未成年後見人) 又は 114(後任未成年後見監督人)の時に移送	
届出人		届出人氏名					
記載嘱託日							
送付を受けた日		送付日				送付日≠0の時, 移送	
受理者		発送元				送付日≠0の時, 移送	
許可日							
許可書謄本の送付を受けた日							
許可を受けた者							
従前の記録							
記録日		処理日				処理日≠0の時, 移送	
特記事項						届出原因=37(未成年被後見人成年)の時, 「成年に達したため」 届出原因=32(親権者親権回復)の時, 「親権喪失の審判取消しの裁判確定のため」 届出原因=33(親権者管理権回復)の時, 「管理権喪失の審判取消しの裁判確定のため」 届出原因=38(未成年被後見人親権に服する)の時, 「親権を行う者があるに至ったため」 届出原因=39(未成年被後見監督人任務終了)の時, 「未成年後見監督人」+漢字氏名(未成年後見人)+「に欠格事由が生じたため」を編集し移送	



第7.2.(5)「異動」処理

14. 保佐届



標準仕様書修正履歴

2/2  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).14 (保佐届)	2.2 身分事項編集:被保佐人 (1) 事件発生日 ・届出原因が「11:準禁治産裁判確定」の際の設定条件削除 (2) 準禁治産宣告の裁判確定日 ・設定不要のため削除 (3) 保佐人就職日 ・設定不要のため削除 (4) 保佐人 ・届出原因が「11:準禁治産裁判確定」の際の設定条件削除 (5) 保佐人の戸籍(本籍) ・届出原因が「11:準禁治産裁判確定」の際の設定条件削除 (6) 保佐人の戸籍(筆頭者) ・届出原因が「11:準禁治産裁判確定」の際の設定条件削除 (7) 保佐人の国籍 ・届出原因が「11:準禁治産裁判確定」の際の設定条件削除 (8) 保佐人の生年月日 ・届出原因が「11:準禁治産裁判確定」の際の設定条件削除 (9) 届出人資格 ・設定不要のため削除 (10) 届出人氏名 ・設定不要のため削除  地方分権一括法による対応 1. 審査 1.1 届書ファイル編集 ・処分区分の備考欄中の「受理伺い」を「受理照会」に修正	022 022 022 023 023 023 023 023 023 023 012	





標準仕様書修正履歴

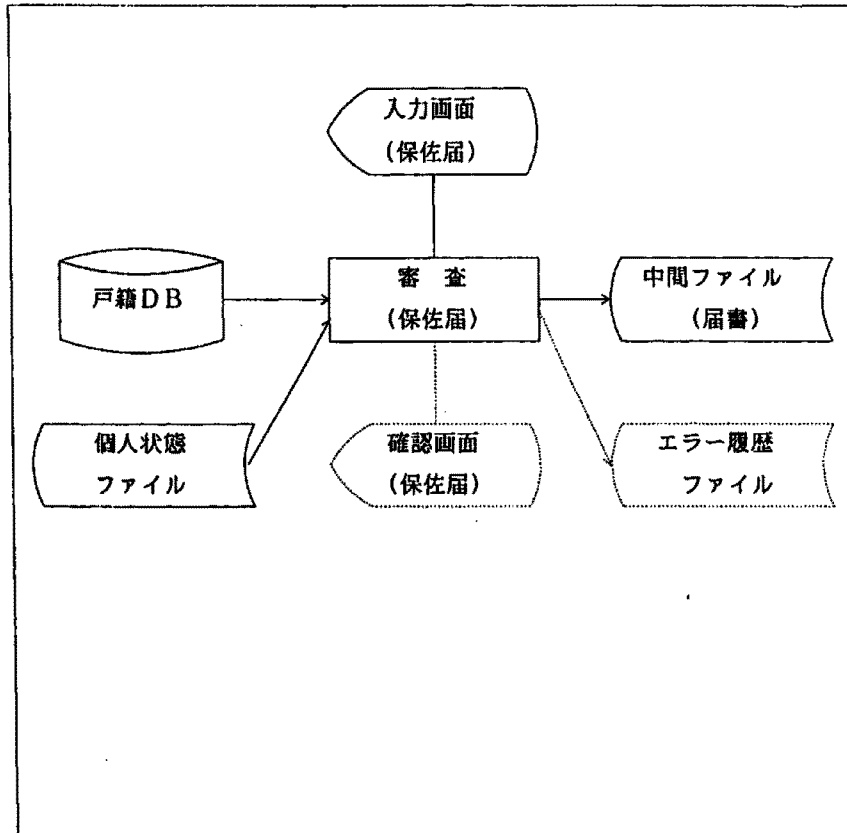
1/1  
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).14 (保佐届)	1. 4.1身分事項編集:被保佐人 特記事項の『禁治産宣告取消の裁判確定のため』を 『準禁治産宣告取消しの裁判確定のため』に修正した	023	



第 2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名 審査(保佐届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 1/13
<p>1. 保佐業務処理範囲外の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裁判所書記官からの戸籍の記録頒託</li> <li>・保佐開始届(法改正後は不要となるため)</li> </ul> <p>2. 保佐届書入力画面の意義</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) その1画面: 被保佐人及び保佐人の入力</li> <li>(2) その2画面: 届出事項及び届出人の入力</li> <li>(3) ガイダンス画面: 業務処理範囲外の処理及び処理の注意事項</li> </ol> <p>3. その他</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 添付書類 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保佐人更迭届については、法定保佐人が届出をするときには、準禁治産者の配偶者であることを証するため戸籍謄本の添付を要する。(本籍地に届出の場合は不要)</li> <li>選定保佐人が届出をするときは、保佐人選任の審判の謄本を添付する。</li> <li>・保佐終了届については、準禁治産宣告取消の審判の謄本の添付を要する。</li> </ul> </li> <li>(2) 保佐人は1人でなければならない。</li> <li>(3) 未成年者、家庭裁判所で免ぜられた法定代理人又は保佐人、補助人、破産者、被後見人に対して訴訟をし又はした者及びその配偶者並びに直系血族、行方の知れないものは、保佐人となることはできない。</li> </ol>							

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入力		
個人状態ファイル	入力		
中間ファイル(届書)	出力		
エラー履歴ファイル	出力		

3. 処理概要

- (1) 保佐届の内容を画面入力する。
- (2) 保佐届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 保佐届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 保佐届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(保佐届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック(単体表)
  - 2.0 データチェック(関連表)
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル(届書))

5. 備考(特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数			
			審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/13			
処 理 名	O. O 本紙					根 拠 法 令 (マニュアル処理)					
(1) 届書内容を画面入力する	/					「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う					
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF10、PF11、PF12、その他)	/										
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO)	[1.0]			/						
	YES	(4) 入力項目の関連チェック (OK: YES, NG: NO)	[2.0]			/					
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする	/							
			(6) 審査 (OK: YES, NG: NO)	[3.0]			/				
		YES	(7) 中間ファイル(届書)編集・出力	[4.0]			(8) 入力確認画面に制御を渡す				
		NO	(9) メッセージの種類(審査エラー、確認)	/							
			審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する				(11) 同画面を編集する	メッセージをエラー履歴に出力する		
			確認	(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答する。					メッセージと応答をエラー履歴に出力する		
	NO	(13) エラーメッセージを表示する									
	NO	(14) エラーメッセージを表示する									
PF1	→					(15) 業務選択に制御を渡す					
PF2	→					(16) 届出選択に制御を渡す					
PF7	(17) 前ページがあるか(ある: YES, ない: NO)	/			(19) 同画面を編集する						
	YES	(18) 前ページ「保佐届」画面を編集									
	NO	(20) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示									
PF8	(21) 次ページがあるか(ある: YES, ない: NO)	/									
	YES	(22) 次ページ「保佐届」画面を編集									
	NO	(23) エラーメッセージ「最終ページです」を表示									
PF10	(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する	/			入力項目が入力禁止の時のみ有効						
PF11	(25) 当該審査エラーの確認後、以後の審査を継続する				審査エラー発生時のみ有効						
PF12	(26) 入力画面を初期化する										
その他	(27) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する										

第2 (5)		データチェック (単体表)		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
				審査 (保佐届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/13
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1.0 入力項目単体チェック 1/2			入力画面 (保佐届)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	支所番号		数字			「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	受領番号		数字						
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
5	在外送付区分	○	漢字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること					
6	発送元		漢字						
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること					
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
10	被保佐人の外国人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人) であること					
11	被保佐人の本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること					
12	被保佐人の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
13	被保佐人のカナ氏名	○	カナ						
14	被保佐人の漢字氏名	○	漢字						
15	被保佐人の本籍	○	漢字						
16	被保佐人の筆頭者		漢字						
17	保佐人の外国人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人) であること					
18	保佐人の本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること					
19	保佐人の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
20	保佐人のカナ氏名	○	カナ						
21	保佐人の漢字氏名	○	漢字						
22	保佐人の本籍	○	漢字						
23	保佐人の筆頭者		漢字						
24	保佐人資格		数字	(1:父, 2:母, 6:夫, 7:妻) であること					

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	5/13
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1.0 入力項目単体チェック 2/2			入力画面(保佐届)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
25	届出原因	○	数字	(21:前任者死亡, 22:前任者辞任, 23:前任者解任, 24:前任者資格喪失, 31:準禁治産取消確定) であること		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
26	開始日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
27	就職日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
28	終了日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
29	前任者氏名		数字						
30	届出人資格	○	英数	(69:保佐人)であること					
31	届出人の氏名		数字						



第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	6/13
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 入力項目関連チェック 1/2		入力画面(保佐届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.4) 送付日=スペースのとき、(No.5) 発送元=スペースであること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.4) 送付日≠スペースのとき、(No.5) 発送元≠スペースであること						
3	(No.4) 送付日≠スペースのとき、(No.4) 送付日≧(No.2)受領日であること						
4	(No.4) 送付日=スペースのとき、(No.6) 在外送付区分=0(受理分)であること						
5	(No.4) 送付日≠スペースのとき、(No.6) 在外送付区分≠0(受理分以外)であること						
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ、(No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき (No.6) 在外送付区分=1(国内からの送付)であること						
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ、(No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外の とき(No.6) 在外送付区分=2(在外公館の直接送付)または (No.6) 在外送付区分=3(在外公館の国内経由)であること						
8	(No.7) 処理日≠スペースのとき、(No.7) 処理日>(No.2)受領日であること						
9	(No.9) 郵送日≠スペースのとき、(No.4) 送付日=スペースであること						
10	(No.9) 郵送日≠スペースのとき、(No.9) 郵送日≦(No.2)受領日であること						
11	(No.10) 被保佐人の外国人区分=1(外国人)の時、(No.11)被保佐人の本非区分=2(非本籍) であること						
12	(No.10) 被保佐人の外国人区分=0(日本人)の時、(No.12)被保佐人の生年月日=和暦であること						
13	(No.10) 被保佐人の外国人区分=1(外国人)の時、(No.12)被保佐人の生年月日=西暦であること						
14	(No.10) 被保佐人の外国人区分=0(日本人)の時、(No.15)被保佐人の本・国籍=本籍であること						
15	(No.10) 被保佐人の外国人区分=1(外国人)の時、(No.15)被保佐人の本・国籍=国籍であること						
16	(No.10) 被保佐人の外国人区分=0(日本人)の時、(No.16)被保佐人の筆頭者が入力されていること						
17	(No.10) 被保佐人の外国人区分=1(外国人)の時、(No.16)被保佐人の筆頭者は未入力であること						
18	(No.11) 被保佐人の本非区分=1(本籍)の時、(No.15)被保佐人の本・国籍=管内であること						
19	(No.11) 被保佐人の本非区分=2(非本籍)の時、(No.15)被保佐人の本・国籍=管外であること						
20	(No.17) 保佐人の外国人区分=1(外国人)の時、(No.18)保佐人の本非区分=2(非本籍) であること						
21	(No.17) 保佐人の外国人区分=0(日本人)の時、(No.19)保佐人の生年月日=和暦であること						
22	(No.17) 保佐人の外国人区分=1(外国人)の時、(No.19)保佐人の生年月日=西暦であること						
23	(No.17) 保佐人の外国人区分=0(日本人)の時、(NO.22) 保佐人の本・国籍=本籍であること						

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/13		
処 理 名		画 面 名		画 面 I D					
2.0 入力項目関連チェック 2/2		入力画面(保佐届)							
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考			
24	(No.17) 保佐人の外国人区分=1(外国人)の時、(NO.22) 保佐人の本・国籍=国籍であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」					
25	(No.17) 保佐人の外国人区分=0(日本人)の時、(NO.23) 保佐人の筆頭者が入力されていること								
26	(No.17) 保佐人の外国人区分=1(外国人)の時、(NO.23) 保佐人の筆頭者は未入力であること								
27	(No.18) 保佐人の本非区分=1(本籍)の時、(NO.22) 保佐人の本・国籍=管内であること								
28	(No.18) 保佐人の本非区分=2(非本籍)の時、(NO.22) 保佐人の本・国籍=管外であること								
29	(No.24) 保佐人資格=6, 7(夫, 妻)かつ, (No.10) 被保佐人の外国人区分、(No.18) 保佐人の外国人区分=0(日本人)の時、 (No.15) 被保佐人の本籍=(No.22) 保佐人の本籍 かつ、 (No.16) 被保佐人の筆頭者=(No.23) 保佐人の筆頭者 であること								
30	【削除】								
31	【削除】								
32	(No.25) 届出原因=21~24(更迭事由)の時、 (No.26) 開始日、(No.27) 就職日、(No.29) 前任者氏名は必須入力であること								
33	(No.25) 届出原因=21~24(更迭事由)の時、(No.28) 終了日には入力がないこと								
34	(No.25) 届出原因=31(準禁治産取消確定)の時、(No.28) 終了日は必須入力であること								
35	(No.25) 届出原因=31(準禁治産取消確定)の時、 (No.26) 開始日、(No.27) 就職日、(No.29) 前任者氏名には、入力がないこと								
36	(No.26) 開始日 ≤ (No.27) 就職日であること								
36-1	(No.27) 就職日≠スペースの場合、(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≤(No.27) 就職日であり、 (No.9) 郵送日=スペースの時、(No.2) 受領日≤(No.27) 就職日であること								
36-2	(No.28) 終了日≠スペースの場合、(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≤(No.28) 終了日であり、 (No.9) 郵送日=スペースの時、(No.2) 受領日≤(No.28) 終了日であること								
37	(No.31) 届出人氏名≠スペースの時、 (No.31) 届出人氏名=(No.21) 保佐人漢字氏名であること								
38	【削除】							【削除】	
39	【削除】								
40	(No.11) 被保佐人の本非区分=1(本籍)又は、(No.18) 保佐人の本非区分=1(本籍)ならば (No. 8) 本非区分=1(本籍)であること								
41	(No.11) 被保佐人の本非区分=2(非本籍)かつ、(No.18) 保佐人の本非区分=2(非本籍)ならば (No. 8) 本非区分=2(非本籍)であること								

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	8/13
処 理 名	3.0 審査 1/3			備 考			
	(1)被保佐人の外国人区分(0:日本人, 1:外国人)		/				
0	(2)被保佐人の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)		/				
1	(3)被保佐人は準禁治産者であるか		/				審査(4)~(6)削除
	YES	(7) → (13)	/				審査(8)(9)削除
	NO	(10)エラーメッセージ 「準禁治産者ではありません」を表示		(11) 本紙へ			不受理
2	(12) → (13)		/				
1	(13)届出原因は21~24(更迭事由)であるか		/				
YES	(14)保佐人の生年月日 + 20年(20歳以上) ≤ 就職日		/				民847, 平11改正前 民847
	YES	(15) → (21)	/				
	NO	(16)確認メッセージ (YES, NO) 「保佐人は20歳未満ですが、よろしいですか」を表示		(17) 本紙へ			
	YES	(18) → (21)	/				
	NO	(19) →		(20) 本紙へ			不受理
	(21)保佐人の外国人区分(0:日本人, 1:外国人)		/				
0	(22)保佐人の本非区分(0:本籍, 1:非本籍)		/				審査(23)~(28)削除
1	(29)保佐人は破産宣告を受けているか		/				民847, 平11改正前 民847
	YES	(30)エラーメッセージ 「保佐人は破産宣告を受けています」を表示		(31) 本紙へ			不受理

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	9/13
処 理 名	3.0 審査 2/3					備 考		
YES	0	1	NO (32) → (34)	/				
		2	(33) → (34)	/				
	1							
		(34)届出原因=24(資格喪失)、且つ、保佐人資格=6(夫)、7(妻)、且つ、届出人資格=63(保佐人)である(YES, NO)		/				平11改正前 民847, 平11改正前 民840
	YES	(35)保佐人の本非区分=1 (本籍人) (YES, NO)		/				
	YES	(36)保佐人と被保佐人の婚姻日=就職日 (YES, NO)		/				
		YES	(36) → (44)	/				
		NO	(37)エラーメッセージ 「保佐人の就職日は、被保佐人との婚姻日でなければなりません」を表示			(38) 本紙へ		
	NO	(39)確認メッセージ (YES, NO) 「保佐人の就職日は、被保佐人との婚姻日であるものとして処理を続行しますか。」を表示						
		YES	(40) → (44)	/				
		NO	(41) →			(42) 本紙へ		不受理
	NO	(43) → (44)		/				
		(44)保佐人の就職日+10日>受領日		/				平11改正前 戸81, 平11改正前 戸82
	YES	(45) → (58)		/				平11改正前 戸85
	NO	(46)確認メッセージ (YES, NO)「届出期間が過ぎていますがよろしいですか」を表示				(47) 本紙へ		
		YES	(48) → (58)	/				
		NO	(49) →			(50) 本紙へ		不受理
NO	(51) 保佐人の終了日+10日>受領日			/				平11改正前 戸84, 平11改正前 戸85
	YES	(52) → (58)		/				
	NO	(53) 確認メッセージ (YES, NO)「届出期間が過ぎていますがよろしいですか」を表示				(54) 本紙へ		
		YES	(55) → (58)	/				
		NO	(56) →			(57) 本紙へ		不受理
	(58) 届出人は保佐人本人であるか			/				平11改正前 戸81・戸82・戸84・戸85
YES	(59) →					(60) 本紙へ		受理



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
		審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成15年 3月 1日	7	11/13			
処 理 名	4.0 中間ファイル(届書)編集 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通 ← (引渡側)入力画面(保佐届)							
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(オブルーチン)	Z9.,			
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		保佐届(その1) 入力画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合は設定		
	選択事件コード								15(保佐届)	
	出張所番号				支所番号					
	受領日				受領日					
	送付日				送付日					
	発送元				発送元					
	在外送付区分				在外送付区分					
	処理日				処理日					
	指示日									
	許可日									
	受理送付区分									在外送付区分=0のとき:1 在外送付区分=1, 2, 3のとき:2 を移送
	本非区分				本非区分					
	郵送日				郵送日					
	動態区分									
	届区分									2(報告)を移送
	涉外区分									0(日本人)を移送
	同時決裁受領番号 (1)~(5)									
	ロック戸籍番号(1)				本籍人検索 サブシステム インターフェース	戸籍番号				被保佐人が本籍人の場合、 選択戸籍番号を移送
ロック戸籍番号(2)~(5)										
事件別内容								3/3参照		
不受理申出処区分										

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	12/13
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集 2/3	(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		← (引渡側) 入力画面(保佐届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル (届書) 共通	処分区分					審査結果により、1=受理、又は、 2=不受理、又は、3=受理照会を セットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする	
	決裁区分					何も設定されていない場合に 0(未決裁)を移送	
	届書排他区分					再入力の場合に1(排他)を移送	

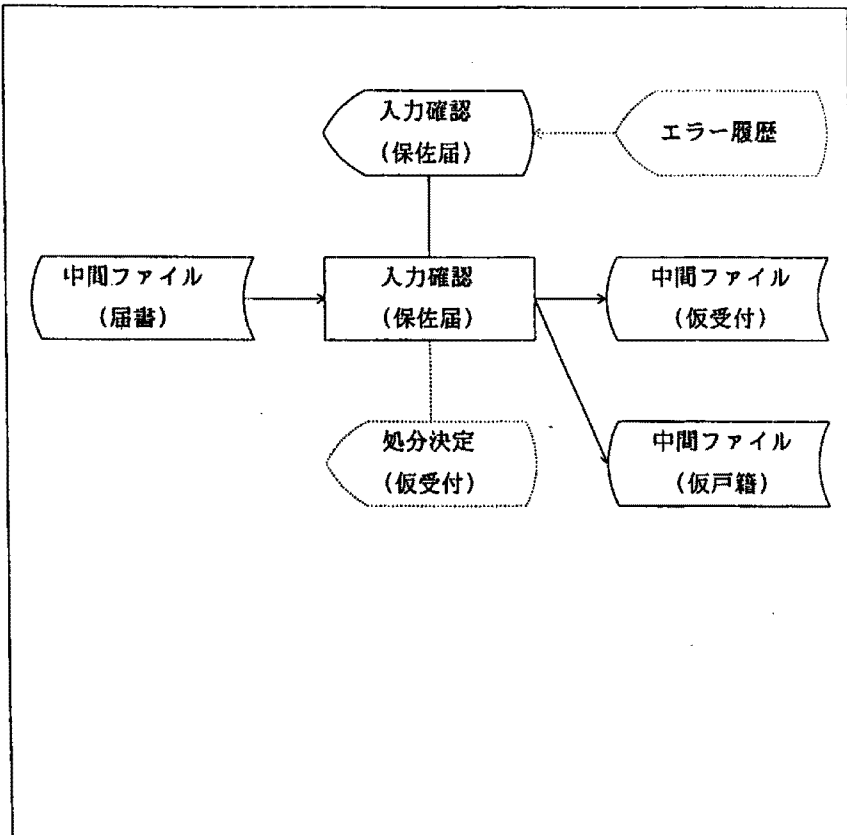
第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査(保佐届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/13

処 理 名 4.0 中間ファイル(届書)編集 3/3 (受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容 ← (引渡側) 入力画面(保佐届)

受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 (7桁-付)	出力形態 Z9..	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目				
中間ファイル (届書) 事件別内容	外国人区分(被保佐)		保佐届(その1) 入力画面	被保佐人外国人区分				
	本非区分(被保佐)			被保佐人本非区分				
	生年月日(被保佐)			被保佐人生年月日				
	カナ氏名(被保佐)			被保佐人カナ氏名				
	漢字氏名(被保佐)			被保佐人漢字氏名				
	本籍コード(被保佐)			被保佐人本籍				
	本籍(被保佐)							
	筆頭者(被保佐)			被保佐人筆頭者				
	外国人区分(保佐人)			保佐人外国人区分				
	本非区分(保佐人)			保佐人本非区分				
	生年月日(保佐人)			保佐人生年月日				
	カナ氏名(保佐人)			保佐人カナ氏名				
	漢字氏名(保佐人)			保佐人漢字氏名				
	本籍コード(保佐人)			保佐人本籍				
	本籍(保佐人)							
	筆頭者(保佐人)		保佐人筆頭者					
	保佐人資格		保佐人資格					
	届出原因		保佐届(その2) 入力画面	届出原因				
	開始日			開始日				
	就職日			就職日				
	終了日			終了日				
	前任者氏名			前任者氏名				
	届出人資格			届出人資格				
	届出人氏名		届出人氏名					



1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 テータ編集表(保佐届確認画面)
  - 2.0 補足説明書(戸籍編製マトリックス表)
  - 3.0 テータ編集表(中間ファイル(仮受付))
  - 4.0 テータ編集表(中間ファイル(仮戸籍))
    - 4.1 身分事項(変動なし)

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入力		
中間ファイル(仮受付)	出力		
中間ファイル(仮戸籍)	出力		

5. 備考(特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(保佐届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/10
処理名	0.0 本紙				根拠法令 (マニュアル処理)			
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、誤りがなければ実行キーを押してください。」を表示する	[1.0]	/						
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF11, その他)		/						
実行キー (3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍の変動状況を決定する	[2.0]	/						
(4) 中間ファイル(仮受付[受付])を編集・出力する	[3.0]	/						
(5) 中間ファイル(仮受付[事件本人])を編集・出力する	[3.0]	/						
(6) 事件本人(被保佐人)は本籍人である(YES, NO)		/						
YES (7) 戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する	[4.0]	/	(9) 処分決定に制御を渡す					
身分事項(変動なし) (8) 現戸籍(被保佐人)に保佐事項の編集	[4.1]							
NO →								
PF1 →			(10) 業務選択に制御を渡す					
PF2 →			(11) 届出選択に制御を渡す					
PF5 →			(12) 審査に制御を渡す					
PF7 (13) 前ページがあるか(ある: YES, ない: NO)		/	(15) 同画面を編集する					
YES (14) 前ページ「保佐届」画面編集								
NO (16) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示								
PF8 (17) 次ページがあるか(ある: YES, ない: NO)		/						
YES (18) 次ページ「保佐届」画面編集								
NO (19) エラーメッセージ「最終ページです」を表示								
PF11 →			(20) エラー履歴表示に制御を渡す					
その他 (21) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました」を表示			(22) 同画面を編集する					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(保佐届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/10

処理名 1.0 確認画面編集(保佐届) 1/2 (受取側) 確認画面(保佐届) ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 (サブ-フリ)	出力形態 Z9..	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名					
保佐届(その1) 確認画面	画面ID		中間ファイル (届書) 共通					画面ID	
	システム日付								システム日付
	支所番号			出張所番号					
	受領番号			受領番号					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日					
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日					
	被保佐人外国人区分		中間ファイル (届書) 事件別内容	外国人区分(被保佐)			有		
	被保佐人本非区分			本非区分(被保佐)				有	
	被保佐人生年月日			生年月日(被保佐)					
	被保佐人カナ氏名			カナ氏名(被保佐)					
	被保佐人漢字氏名			漢字氏名(被保佐)					
	被保佐人本籍			本籍(被保佐)					
	被保佐人筆頭者名			筆頭者(被保佐)					
	保佐人外国人区分			外国人区分(保佐人)				有	
	保佐人本非区分			本非区分(保佐人)				有	
	保佐人生年月日			生年月日(保佐人)					
	保佐人カナ氏名			カナ氏名(保佐人)					
	保佐人漢字氏名			漢字氏名(保佐人)					
	保佐人本籍			本籍(保佐人)					
	保佐人筆頭者			筆頭者(保佐人)					
	保佐人資格			保佐人資格					

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
				入力確認(保佐届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/10
処理名		1.0 確認画面編集(保佐届) 2/2		(受取側) 確認画面編集(保佐届)		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	29..		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブ-子)			
保佐届(その2) 確認画面	届出原因		中間ファイル (届書) 事件別内容	届出原因					
	開始日			開始日					
	就職日			就職日					
	終了日			終了日					
	前任者氏名			前任者氏名					
	届出人資格			届出人資格					
	届出人氏名			届出人氏名					

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(保佐届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	5/10

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件				被保佐人の現在戸籍 変 動 な し
	被 保 佐 人				
	外国人区分		本非区分		
	日 本 人	外 国 人	本 籍	非 本 籍	
1	○		○		被保佐人(4.1)
2	○			○	
3		○	-	-	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力課(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成15年 3月 1日	7	6/10
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	変換有無 (+フルナ)	Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号			
	出張所番号			出張所番号			
	受付事件コード						届出原因=21~24(更迭事由) 1503(保佐人更迭) 届出原因=31(準禁治産取消) 1502(保佐終了) を移送
	受付日			受領日			送付日=0の時、移送
	事件発生日			送付日			送付日≠0の時、移送
	事件発生時分			就職日			届出原因=21~24の時
	事件発生日時			終了日			届出原因=31の時
	受理送付区分						
	本非区分			受理送付区分			
	涉外区分			本非区分			
	発送日			涉外区分			
	郵送日						
	発日			郵送日			
	収日						
	指示日			指示日			
	許可日			許可日			
	関連受領番号						
届出人資格区分1			【削除】			【削除】	
届出人資格名称1			【削除】		【削除】		

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁				
				入力確認(保佐届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成12年3月1日		4	7/10				
処 理 名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通				← (引渡側) 中間ファイル(届書)									
受 取 側		引 渡 側		DB・ファイル名		項 目		コード		出力形態		備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無									
画面名称		名 称 記号名		画面名称		名 称 記号名		(有/無)		Z9.							
中間ファイル (仮受付) 共通		届出人氏名1		中間ファイル (届書)		【削除】						【削除】					
		届出人資格区分2															
		届出人資格名称2															
		届出人氏名2															
		届後本籍区分															
		届後本籍コード															
		届後本籍															
		届後本籍の筆頭者															
		送達確認1														0を移送	
		証書提出区分														0を移送	
		届書送付目録区分														ファイル仕様書参照	
		処分区分								処分区分							
決裁区分						決裁区分											

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(保佐届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成10年2月27日	版 2	頁 8/10
処理名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人			← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号			
	行番号						
	事件本人区分						被保佐人=29 保佐人=30
	届出人区分						事件本人が届出人の場合1を設定
	カナ氏名			カナ氏名			被保佐人=カナ氏名(被保佐人) 保佐人=カナ氏名(保佐人)
	漢字氏名			漢字氏名			被保佐人=漢字氏名(被保佐人) 保佐人=漢字氏名(保佐人)
	生年月日			生年月日			被保佐人=生年月日(被保佐人) 保佐人=生年月日(保佐人)
	本籍コード			本籍コード			被保佐人=本籍コード(被保佐人) 保佐人=本籍コード(保佐人)
	本籍			本籍			被保佐人=本籍(被保佐人) 保佐人=本籍(保佐人)
	筆頭者			筆頭者			被保佐人=筆頭者(被保佐人) 保佐人=筆頭者(保佐人)
送達確認2						本籍が非本籍かつ在外送付区分=0の時、1を移送(被保佐人のみ設定) 上記以外の時、0を移送	
<p>※仮受付の事件本人を該当事件本人分出力する</p> <p>※出力順序</p> <p>1. 被保佐人</p> <p>2. 保佐人</p>							



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(保佐届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	9/10	
処 理 名		4.1 身分事項 被保佐人編集 1/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			(引渡側) 中間ファイル(届書)	
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(ダブルテン)			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	個人番号(被保佐人)					
	行番号								
	出力区分							0を移送	
	タイトルコード							1501を移送	
	記録コード							1501を移送	
	管掌者コード								
	事件発生日				就職日			届出原因=21~24の時、 移送	
	準禁治産宣告の 裁判確定日				終了日			届出原因=31の時、移送	
	保佐人更迭事由の発生日				【削除】			【削除】	
	更迭事由				開始日			届出原因=21, 24の時、 (前任者死亡、前任者資格喪失) の時、移送	
	前任の保佐人							届出原因=21(前任者死亡)の時、 『保佐人の死亡』 届出原因=24(前任者資格喪失)の時、 保佐人資格=6, 7(夫、妻)ならば 『任務完了』 保佐人資格≠6, 7(夫、妻以外)ならば 『欠格事由が生じたため』を移送	
	保佐人就職日				前任者氏名			届出原因=21, 24の時、 (前任者死亡、前任者資格喪失) の時、移送	
	後任の保佐人就職日				【削除】			【削除】	
保佐終了日				就職日			届出原因=21~24の時、移送		
				終了日			届出原因=31(準禁治産取消確定) の時、移送		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(保佐届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	10/10
処 理 名	4.1 身分事項 被保佐人編集 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブテン)			
中間ファイル (仮戸籍)  身分事項	保佐人	中間ファイル(届書)	漢字氏名(保佐人)		有		届出原因=21~24 (開始、更迭事由)の時、 保佐人資格=スペースならば 漢字氏名(保佐人) 保佐人資格≠スペースならば 保佐人資格を移送
	保佐人の戸籍 (本籍)		本籍(保佐人)				保佐人資格=スペースかつ 外国人区分(保佐人)=日本人かつ 届出原因=21~24 (開始、更迭事由)の時、移送
	保佐人の戸籍 (筆頭者)		筆頭者(保佐人)				保佐人資格=スペースかつ 外国人区分(保佐人)=日本人かつ 届出原因=21~24 (開始、更迭事由)の時、移送
	保佐人の国籍		本籍(保佐人)				保佐人資格=スペースかつ 外国人区分(保佐人)=日本人かつ 届出原因=21~24 (開始、更迭事由)の時、移送
	保佐人の生年月日		生年月日(保佐人)				保佐人資格=スペースかつ 外国人区分(保佐人)=日本人かつ 届出原因=21~24 (開始、更迭事由)の時、移送
	届出日		受領日				
	届出人(資格)		【削除】				【削除】
	届出人(資格名称)		【削除】			【削除】	【削除】
	届出人(氏名)		【削除】				【削除】
	送付を受けた日		送付日				送付日≠0の時、移送
	受理者		発送元				送付日≠0の時、移送
	記録日		処理日				処理日≠0の時、移送
	特記事項						届出原因=31 (準禁治産取消確定)の時、 『準禁治産宣告取消の裁判確定 のため』を移送

※データ編集表(4.1身分事項編集)の仮戸籍、身分事項は、ノーマルケース時の項目のみ記述している。



第7. 2. (5)「異動」処理

15. 死亡届

## 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).15 (死亡届)	公職選挙法改正によるシステムの対応(サンプル提示)  1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして 附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条 の12第1項)を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の 編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・死亡者が在外選挙人の場合の中間ファイル(30条の12第1項) の編集・出力処理の追加 (3) 中間ファイル編集(30条の12第1項) ・死亡者に関して新規追加	017  017  018  031-1	

## 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 15 (死亡届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. 審査 (1) データ編集表 ・ 動態区分の設定を修正  2. 入力確認 (1) 中間ファイル編集 ・ 仮受付共通部分の受付事件コードの設定を修正 ・ 事件本人の編集項目に筆頭者を追加	013   022 025	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1  
版数: 8.0  
平成16年3月1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).15 (死亡届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. 入力確認 (1) データ編集表 3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/4 レア入力処理の項番2の日付を修正	024	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数：9.0

平成17年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).15 (死亡届)	<p>標準仕様書修正</p> <p>I. 関連チェックの項番18-3を修正 「本籍不分明区分が 1:92II 報告」 → 「本籍不分明区分が 1:92I 報告」</p> <p>II. 関連チェックの項番19を修正 レア入力処理の「昭和30年春頃(推定月を補記)」の場合の 「死亡の年」「死亡の月」の表記が誤っていたので修正</p> <p>III. データ編集表、中間ファイル仮受付の事件コードの移送条件を修正</p> <p>IV. データ編集表、中間ファイル事件本人の「筆頭者」と「送達確認2」 の順序を修正</p>	<p>008</p> <p>009</p> <p>022</p> <p>025</p>	

50372



# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数：10.0  
平成18年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).16 (死亡届)	標準仕様書見直しによる修正  I. データ編集表、中間ファイル事件本人の「筆頭者」と「送達確認2」の順序を修正	025	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:11.0  
平成19年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).15 (死亡届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加。</p> <p>2. データ編集表 (1) 4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/4 本籍不詳の場合、受付の涉外区分がセットされていなかったため、 本籍不分明区分=1, 4の場合にも、0(日本人)を設定するよう 記載追加。</p> <p>(2) 5.1 死亡者 編集・出力 9条2項のファイル編集時に、受理日に対して届書ファイルから 処理日が設定されていたため、「送付日or受領日」に変更。</p> <p>(3) 6.1 死亡者 編集・出力 30条12第1項のファイル編集時に、受理日に対して届書ファイルから 処理日が設定されていたため、「送付日or受領日」に変更。</p>	<p>010</p> <p>013</p> <p>031</p> <p>031-1</p>	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:12.0  
平成20年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).15 (死亡届)	<p>改正戸籍法施行によるシステムの対応及び第12版により仕様書改訂</p> <p>1. システム処理の概要説明書                      (1) 死亡で使用する「資格区分」の一覧に、以下のコードを追加。                          063:保佐人                      107:成年後見人                          116:補助人                      117:任意後見人                      (2) 本籍不明区分「0:死亡届」の資格に以下のコードを追加。                          063:保佐人                      107:成年後見人                          116:補助人                      117:任意後見人                      (3) 本籍不明区分「0:92条Ⅲの届出」の資格に以下のコードを追加する。また注書も追加。                          063:保佐人                      107:成年後見人                          116:補助人                      117:任意後見人</p> <p>2. データチェック(単体表)                      (1) 届出人資格に以下のコードを追加。                          063:保佐人                      107:成年後見人                          116:補助人                      117:任意後見人</p> <p>3. 要件定義ワークシート(審査)                      (1) 死亡日から届出日が1ヶ月を経過している場合に、確認メッセージ「死亡日から届出日まで1ヶ月を経過しています。処理をしてよろしいですか?」を表示するように審査を修正。                      (2) 本籍不明区分:3の審査に以下のコードを追加。                          063:保佐人                      107:成年後見人                          116:補助人                      117:任意後見人</p> <p>4. データ編集表                      ・中間ファイル(仮受付)編集・出力                      (1) 届出人資格区分1、届出人資格名称1の編集について、備考欄に「063」「107」「116」「117」は設定不要の旨を記載。                      ・身分事項 死亡者(除籍)編集                      (1) 届出日の編集に「063」「107」「116」「117」の資格区分の場合にも設定する旨を記載。                      (2) 届出人氏名の編集に「063」「107」「116」「117」の資格区分の場合にも設定する旨を記載。                      (3) 報告日と報告者の編集について、備考の記載が誤っていたので、修正。</p> <p>5. 補足説明書                      (1) 死亡届について、資格区分の追加の旨を記載。                      (2) 死亡届の追加された資格区分の詳細を記載し、頁を追加。</p>	<p>003</p> <p>007</p> <p>010</p> <p>011</p> <p>022</p> <p>027</p> <p>028</p> <p>032</p> <p>033</p>	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:13.0  
平成22年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第7. 2. (5). 15 (死亡届)	<p>標準仕様書見直しによる第13版の仕様書改訂</p> <p>1. 要件定義ワークシート（審査）                      (1) 届出人資格が「063:保佐人、107:成年後見人、116:補助人、117:任意後見人」の場合、「後見人等の資格を証明する登記事項証明書または裁判所の謄本が添付されていますか？」を表示するよう審査を修正。</p> <p>2. データ編集表                      ・中間ファイル（届書）編集・出力                      (1) 涉外区分の備考欄の説明について、本籍不分明区分=1or4の場合の設定を明確に判断できるように修正。</p> <p>3. 補足説明書                      ・戸籍編製マトリックス表                      (1) 「死亡者以外に在籍者が存在する」場合に、その在籍者が生存配偶者とならない場合、婚姻解消事項の記録は行わないよう、注書き追記。</p> <p>4. データ編集表                      ・身分事項 死亡者（除籍）編集                      (1) 報告日の備考欄に、本籍不分明区分=2(92条II)の場合に、報告日には関連受領番号より受付を参照し、92条Iの受領日を設定する旨を記載。</p>	012	
			013	
			021	
			028	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:14.0  
平成23年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) (死亡届)	標準仕様書見直しによる第14版の仕様書改訂  1. システム処理の概要説明書 (1) 本籍不分明区分=0(死亡届)の場合に、チェックする届出人資格に「030:後見人」を追加。 (2) 本籍不分明区分=3(92Ⅲ報告)の場合に、チェックする届出人資格に「030:後見人」を追加。 (3) 「死亡届で使用する資格区分の一覧」に、「030:後見人」を追加。  2. データチェック(単体表) ・単体チェック表 (1) 届出人資格について、実際の届書と資格をあわせ、「後見人」を復活させ、成年後見人は外すように修正。  3. データチェック(関連表) ・関連チェック表 (1) 死亡者の外人区分が日本人の場合、筆頭者に入力があることをチェックするように修正。  4. 要件定義ワークシート ・審査 (1) 本籍不分明区分=3(92Ⅲ報告)の場合に、チェックする届出人資格に「030:後見人」を追加。 (2) 確認メッセージ「後見人等の資格を証明する登記事項証明書または裁判所の謄本が添付されていますか?」を表示する対象に、届出人資格「030:後見人」を追加。 (3) 12ページへの審査の追加によりページ溢れした部分を、ページ追加して記載。  5. データ編集表 ・中間ファイル(仮受付)編集・出力 (1) 届出人資格区分1, 届出人資格名称1の備考欄に、届出人資格が「030:後見人」の場合は設定不要を追加。  6. データ編集表 ・身分事項 死亡者(除籍)編集 (1) 届出人氏名の備考欄に、届出人資格が「030:後見人」の場合は設定する旨を追加。 (2) 除籍日の備考欄に、「92条Iと同じ自治体(本籍地)に92条IIが報告された場合は、死亡を記録した日が分からないため、分明の日(受領日)を「除籍日」に設定する。」旨を記載。  7. 補足説明書 ・届出人コード一覧(死亡) (1) 届出人資格コード「030:後見人」の記載を追加するとともに、編集方法の記載を追加。	003 003 003  007  008  011 012 012-1  022  027 028  033	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:15.0  
平成24年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) (死亡届)	標準仕様書見直しによる第15版の仕様書改訂 1. データ編集表 ・4.0中間ファイル（届書）編集・出力 (1) 動態区分の編集について、死亡区分ではなく本籍不分明区分の誤りであるため修正。	013	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:16.0  
平成25年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) (死亡届)	標準仕様書見直しによる第16版の仕様書改訂  1. データ編集表 ・4.0中間ファイル（届書）編集・出力 (1) 動態区分の編集について、備考欄の設定方法が誤っていたため修正。  1. データ編集表 ・4.2身分事項 死亡者(除籍) 編集 (1) 届出日について、届出人氏名と同様に届出人資格：030を追加すべきであったが、漏れていたため修正。	013  027	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数: 17.0  
平成26年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) (死亡届)	標準仕様書見直しによる第17版の仕様書改訂  1. データ編集表 ・ 3.0 審査 (1) 戸籍法92条2項が92条1項と同時に報告された場合、確認メッセージを表示し、同時に報告されている場合には、審査を続行するように修正。  1. データ編集表 ・ 4.2身分事項 死亡者(除籍)編集 (1) 本籍不明区分=2(92条II)で関連受領番号が未入力の場合、92条IIの受領日を設定するように修正。	012	
			028	

50375-6



# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:18.0  
平成27年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).15 (死亡届)	標準仕様書見直しによる第18版の仕様書改訂 1. データチェック（関連表） ・2.0 関連チェック表 (1) 漢字氏名の氏と筆頭者の氏の関連チェックを追加。 上記チェックの追加により、「008-1」のページを追加。	008-1	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:20.0

平成29年 3月31日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).15 (死亡届)	標準仕様書見直しによる第20版の仕様書改訂 1. データ編集表 ・4.2 身分事項 死亡者（除籍）編集 2/2 (1) 死亡届の92条1項と2項の届出を送付で受けたときに、送付日より前 の日付で除籍日が記載されてしまうため、「在外送付区分=0:受理分 」の条件を追加。	028	

50375-8

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:21

平成30年 3月31日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).15 (死亡届)	標準仕様書見直しによる第21版の仕様書改訂  <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム処理の概要説明書 (1) 107:成年後見人は不要のため、削除。</li>   <li>・2.0 関連チェック表 (1) 関連チェックにおいて、住所と世帯主のチェックに、「世帯主≠スペースの時、住所≠スペースであること」を追加(死亡No.98)</li>   <li>・要件定義ワークシート (1) 107:成年後見人は不要のため、削除。</li>   <li>・データ編集表 (1) 107:成年後見人は不要のため、削除。 (2) 身分事項の死亡日の設定について、備考の記載の誤記を修正。</li>   <li>・届出人コード一覧(死亡) 2/2 (1) 107:成年後見人は不要のため、削除。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">003</p> <p style="text-align: center;">008</p> <p style="text-align: center;">011 012</p> <p style="text-align: center;">022 027</p> <p style="text-align: center;">033</p>	

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		死亡届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/16

### 1. 死亡業務処理範囲外の処理

- (1) 100歳以上の高齢者について市区町村長が監督局の長の許可を得て消除する場合の記録〔高齢者消除〕
- (2) 非本籍地の死亡届が本籍地へ未着のため近親者から提出のあった資料及び受付帳の写しに基づき監督局の長に許可を得てする死亡事項の記録  
〔24条2項による職権記録〕
- (3) 失踪宣告により除籍された者の属していた戸籍が他の市区町村に転籍により除籍された後に失踪宣告者の死亡届があった場合の死亡事項の記録
- (4) 出生届出前に死亡したものに付き死亡届が先に提出された場合の死亡事項の記録
- (5) 外国人の死亡における日本人配偶者の婚姻解消事項の記録（生存配偶者が本籍人の場合）〔申し出による市区町村長限りの職権記録〕
- (6) 正当な届出義務者以外からの届出により監督局の長に許可を得てする死亡事項の記録〔24条2項による職権記録〕
- (7) 同時死亡と推定される場合（複数人の審査、記録）〔民882条〕
  - ① (1) : バッチ(高齢者消除)で一括処理する
  - ② (2), (3), (4), (6), (7) : 別途、審査結果入力で処理を行う
  - ③ (5) : 「死亡届」の異動処理終了(志望者の死亡の記録)後、日本人配偶者の婚姻解消事項の記録を行う  
⇒ 日本人配偶者の婚姻解消事項の記録については、別途、審査結果入力で処理を行う

### 2. 死亡届入力画面の意義

- (1) 本籍不明者・認識不能者の死亡(92条Ⅰの報告、身元不明の死亡届)について各項目(漢字氏名、本籍、住所等)を「不詳」として入力を行う  
(入力画面で「不詳」と入力されることにより受付帳の氏名、本籍は「不詳」と記録される)
- (2) 本籍不明者・認識不能者の身元が判明した際(92条Ⅱの報告、92条Ⅲの届出、本籍分明)についても各項目(本籍、筆頭者、住所等)の入力を行う
  - ① 先の死亡報告・死亡届との関連付けの入力(関連受領番号入力)を行う
  - ② 本籍分明(先の身元不明の死亡届に対する追完)の際の届出人資格、届出人氏名の入力は先の身元不明の死亡届と同様の資格氏名を入力する  
(本籍人と判明した場合、戸籍の記録で表記を要するため)
- (3) 死亡日、死亡時分について推定あるいは不詳がある場合、「死亡日時」を直接日本語で入力を行い、それを戸籍の記録とする  
ただし、「死亡日」(年・月)については死亡者の戸籍の事件発生日の設定及び生存配偶者の婚姻解消事項の配偶者死亡日の記録を要するため、必須入力である
- (4) 死亡地の入力は「市区町村名」と「町丁目以降」に分けて入力を行う
  - ① 「市区町村名」 → 「戸籍」への記録(例外：北緯〇〇度東経〇〇〇度等もあり得る)
  - ② 「市区町村名」 + 「町丁目以降」 → 「死体埋火葬許可書」「相続税法58条通知書」への記録
- (5) 「死亡区分」は届出人資格が92(取調官庁及び公署の報告)で戦争による死亡(戦死、戦傷死)の際に入力も行う(戦病死は通常の死亡)

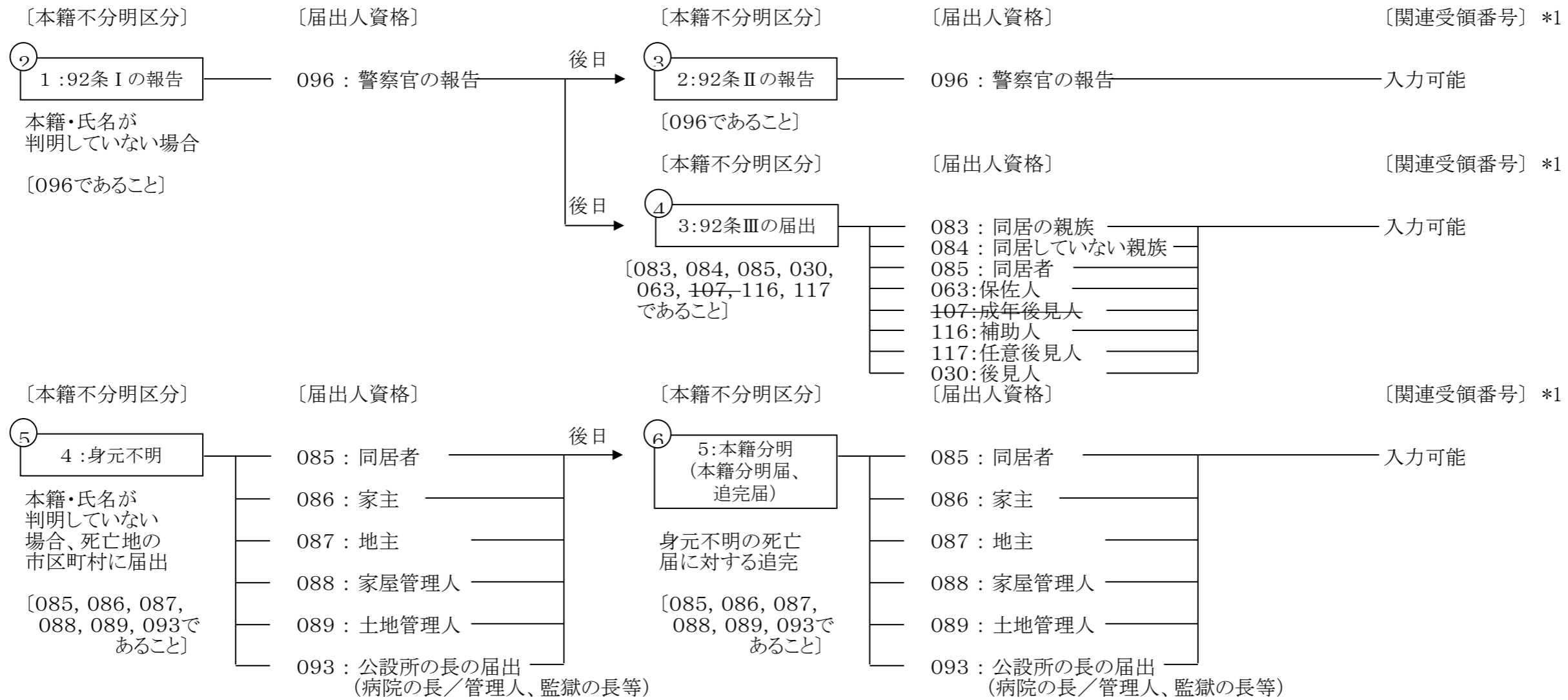
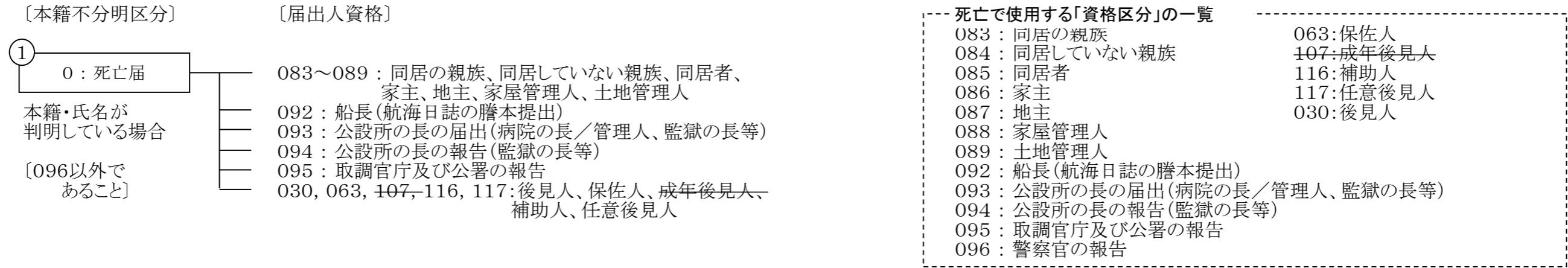
第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名 死亡届	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成 年 月 日	版 1	頁 2/16
-------------------	--------------	--------------	---------------------	------------------------	---------------------	--------	-----------

3. その他

- (1) 受付帳には「死亡地」を記載しない(出生における出生地も同様)
- (2) 本籍不分明者・認識不能者の死亡(92条 I の報告、身元不明の死亡届)の受付帳の氏名・本籍は基本的に「不詳」となっているが、この者の身元が判明した場合でも、先の受付帳の氏名・本籍は訂正しない

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		死亡届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	3/16

(3) 死亡の入力の流れとチェックについて〔本籍不明区分、届出資格、関連受領番号〕

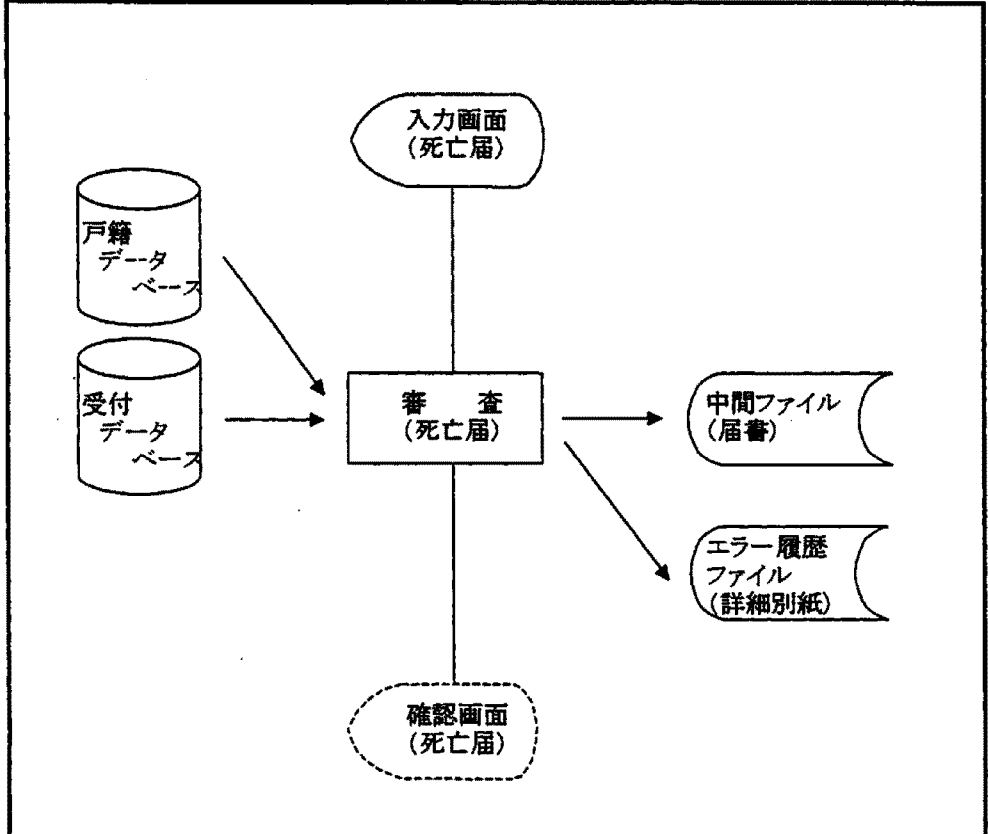


「先の死亡届の届出人が追完を行うこと」：システムでチェックは行わない

\*1 : 「関連受領番号」が入力された場合、  
 - 存在する場合、「処分決定処理」で当該受付の「関連受領番号」に当届書の「受領番号」を設定する (当届書の受付に対しても同様)  
 - 存在しない場合、「審査」で確認メッセージを表示する

第 2 3 ( 2 )	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/16

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 死亡届の内容を画面入力する。
- (2) 死亡届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 死亡届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 死亡届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(死亡届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
受付DB	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

5. 備考(特記事項含む)

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/16
処 理 名 0.0 本紙						備 考		
(1) 届書内容を画面入力する			/			「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う		
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF10、PF11、PF12、その他)			/					
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック1(OK:YES NG:NO)		[1.0]	/				
	YES	(4) 入力項目の関連チェック1(OK:YES NG:NO)		[1.1]	/			
		YES	(5) 画面の入力項目をすべて入力禁止とする		/			
	(6) 審査1(OK:YES NG:NO)		[1.1.1]	/				
	(7) 中間ファイル(届書)の編集・出力		[2.0]	/	(8) 入力確認(死亡届)に制御を渡す			
	審査エラー	(9) メッセージの種類(審査エラー、確認)		/				
		(10) エラーメッセージを表示する		/		(11) 同画面を編集する	メッセージをエラー履歴に出力する	
	確 認	(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の処理を続行する		/			メッセージと応答をエラー履歴に出力する	
	N O	(13) エラーメッセージを表示する		/				
		(14) エラーメッセージを表示する		/				
N O	(15) エラーメッセージを表示する		/					
PF1	→		/		(16) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→		/		(17) 届出選択に制御を渡す			
PF10	(18) 画面の入力項目の入力禁止を解除する		/		(19) 同画面を編集する	入力項目が入力禁止のときのみ有効		
PF11	(20) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する		/		(21) 同画面を編集する	審査エラー発生時のみ有効		
PF12	(22) 同画面を初期化する		/		(23) 同画面を編集する			
その他	(24) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する		/		(25) 同画面を編集する			
			/					
			/					
			/					
			/					
			/					
			/					
			/					
			/					
			/					
			/					



第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6/16
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
1. 0単体チェック表		入力画面(死亡届)					
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考
1	出張所番号		数字		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
2	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
3	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	発送元		漢字				
5	在外送付区分	○	数字	(0:受理分、1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付、3:在外公館の国内経由)であること			
6	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
7	本非区分	○	数字	(1:本籍、2:非本籍)であること			
8	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
9	動態区分	○	数字	(0:不要、1:要)			
10	外人区分		数字	(0:日本人、1:外国人)であること			
11	生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
12	性別	○	数字	(1:男、2:女、3:不詳)であること			
13	本籍不分明区分	○	数字	(0:死亡届、1:92条Ⅰ報告、2:92条Ⅱ報告 3:92条Ⅲ届出、4:身元不明の死亡届、 5:本籍分明)であること			
14	関連受領番号		数字				
15	カナ氏名		カナ				
16	漢字氏名	○	漢字				
17	死亡の年	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
18	死亡の月	○	英数				
19	死亡の日		英数				
20	推定区分		英数	(スペースまたは、1:推定)であること			
21	死亡の午前午後区分		英数	(スペースまたは、1:午前、2:午後)であること			
22	死亡の時分		英数	12時間表示の入力であること(0~11)			
23	終期の死亡の午前午後区分		英数	(スペースまたは、1:午前、2:午後)であること			
24	終期の死亡の時分		英数	12時間表示の入力であること(0~11)			



第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	8/16
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表		入力画面(死亡届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.4) 発送元=スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.3) 送付日≠スペースのとき (No.4) 発送元≠スペース であること						
3	(No.3) 送付日≠スペースのとき 送付日≥ (No.2) 受領日 であること						
4	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.5) 在外送付区分=0 : 受理分 であること						
5	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.9) 動態区分=1 : 要 であること						
6	(No.4) 発送元≠スペースのとき (No.5) 在外送付区分≠0 : 受理分 であること						
7	(No.4) 発送元≠スペースかつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき (No.5) 在外送付区分=1 : 国内からの送付 であること						
8	(No.4) 発送元≠スペースかつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外のとき (No.5) 在外送付区分=2 : 在外公館の直接送付 または (No.5) 在外送付区分=3 : 在外公館の国内経由 であること						
9	(No.4) 発送元≠スペースかつ (No.5) 在外送付区分=2 : 在外公館の直接送付 のとき (No.8) 動態区分=1 : 要 であること						
10	(No.4) 発送元≠スペースかつ (No.5) 在外送付区分=1 : 国内からの送付 または (No.5) 在外送付区分=3 : 在外公館の国内経由 のとき (No.8) 動態区分=0 : 不要 であること						
11	(No.6) 処理日≠スペースのとき 処理日> (No.2) 受領日 であること						
12	(No.8) 郵送日≠スペースのとき (No.3) 送付日=スペース であること						
13	(No.8) 郵送日≠スペースのとき 郵送日≤ (No.2) 受領日 であること						
14	(No.10) 外人区分=0 : 日本人の場合、(No.30) 本籍=本籍 であること						
14-1	(No.10) 外人区分=0 : 日本人の場合、(No.31) 筆頭者≠空白 であること						
15	(No.10) 外人区分=1 : 外国人の場合、(No.30) 本籍=国籍 であること						
16	(No.10) 外人区分=1 : 外国人の場合、(No.31) 筆頭者 が未入力であること						
17	(No.36) 配偶者有無区分=1 : 有の場合、(No.37) 配偶者外人区分≠空白 であること						
18	(No.13) 本籍不分明区分が0 : 死亡届、2 : 92Ⅱ報告、3 : 92Ⅲ届出、5 : 本籍分明の場合、 (No.36) 配偶者有無区分≠空白 であること						
18-1	(No.31) 本籍=管内 のとき、(No.7) 本非区分=1(本籍) であること						
18-2	(No.31) 本籍≠管内 のとき、(No.7) 本非区分=2(非本籍) であること						
18-3	(No.13) 本籍不分明区分が1 : 92Ⅰ報告、4 : 身元不明の死亡届 の場合、 (No.5) 在外送付区分=0(受理分) かつ (No.7) 本非区分=2(非本籍) であること						
18-4	(No.29) 住所=スペース のとき、(No.30) 世帯主=スペース であること						
18-5	(No.30) 世帯主≠スペースのとき (No.29) 住所≠スペース であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成27年 3月 1日	18	8-1/16
処 理 名	画 面 名	画 面 I D					
2.0関連チェック表	入力画面(死亡届)						
No	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考			
18-5	(No.16) 漢字氏名≠スペースかつ (No.32) 筆頭者≠スペース の場合、 (No.16) 漢字氏名の氏 = (No.32) 筆頭者の氏 であること。	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		日本人かつ本籍不分明 区分が死亡届、92Ⅱ、92 Ⅲ、本籍分明の場合実施 する。			

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁					
		審査(死亡届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	9	9/16					
処理名		画面名			画面ID								
2.0関連チェック表		入力画面(死亡届)											
No	内 容	出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考								
19	(No.17) 死亡の年~(No.24) 終期の死亡の時分、(No.26) 死亡日時は以下のパターンであること	「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」											
審査(死亡届) 入力画面													
種別	No.	現行記録例	No.17	No.18	No.19	No.20	No.21	No.22		終 期		No.26	
			死亡の年	死亡の月	死亡の日	死亡時間	推定区分	午前午後	区分	死亡の時	死亡の分	No.23区分	No.24時分
通常 入力 処理	1	平成7年2月1日午後1時	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×
	2	平成7年2月1日午後1時30分	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×
	3	平成7年2月1日 推定午後1時	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
	4	平成7年2月1日 推定午後1時30分	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×
	5	平成7年2月1日 推定午後1時から 午後2時の間	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	×
	6	平成7年2月1日 推定午後1時から 午後2時30分の間	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×
	7	平成7年2月1日 推定午後1時30分から 午後2時の間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×
	8	平成7年2月1日 推定午後1時30分から 午後2時30分の間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×
レ ア 入 力 処 理	9	昭和30年3月上旬 ↓ 昭和30年3月1日から10日 までの間	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	●
	10	昭和30年春頃(推定月を補記) ↓ 昭和30年推定4月	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●
20	[(No.23) 終期の死亡の午前午後区分 + (No.24) 終期の死亡の時分] ≠空白 の場合、 [(No.21) 死亡の午前午後区分 + (No.22) 死亡の時分] ≤ [(No.23) 終期の死亡の午前午後区分 (No.24) 終期の死亡の時分] であること												

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	10/16
処 理 名	3.0 審査					備	考
(0-1)受領日=送付日の場合、			/				
確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO) を表示する。			/				
YES	(0-2) → (0-5) へ		/				
NO	(0-3) →			(0-4) 本紙へ			
(0-5)死亡日 + 1ヶ月 ≤ 受領日の場合、							
確認メッセージ「死亡日から届出日まで1ヶ月を経過しています。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO) を表示する。							
YES	(0-6) → (1) へ						
NO	(0-7) →			(0-8) 本紙へ			
(1) 外人区分は何か? (0:日本人、1:外国人)			/				
0	(2) 本非区分は何か? (1:本籍、2:非本籍)		/				
1	(3) 届書の死亡者が除籍となっているか?		/			[除籍者でないこと]	
YES	(4) エラーメッセージ 「届書の死亡者は既に除籍となっています。」			(5) 本紙へ			
NO	(6) → (7) へ		/				
	(7) 死亡者の身分事項DBの最初の「身分事項」を検索する		/			[死亡後に発生した事件が	
	(8) 身分事項DBが終了するまで(9) ~ (15)を繰り返す		/			記録されていないこと]	
	(9) 死亡日:身分事項DB・事件発生日は? ( < , = , > , 事件発生日未設定 )						
<	(10) 確認メッセージ 「死亡の記録前に 死亡日後発生した身分事項が記録されています。」			(11) 本紙へ		応答する	
=	(12) 確認メッセージ 「死亡の記録前に 死亡日当日に発生した身分事項が記録されています。」			(13) 本紙へ		応答する	
>	(14) → (16) へ		/				
事件 発生日 未設定	(15) 確認メッセージ 「事件発生日が不明の身分事項があります」		/			応答する	
	(16) 次の身分事項を検索する		/				
	(17) 死亡者に配偶者が存在する場合、配偶者有無区分(画面)が 1: 有 となっていない (YES, NO)		/			戸規36 I	
YES	(18) エラーメッセージ 「配偶者の有無区分を'有'として下さい。」			(19) 本紙へ		昭和23.1.13 民事甲第17号通達:配偶欄消除	
NO	(20) → (21)		/			[死亡者に配偶者がいる場合 画面の配偶者の有無区分が 有となっていること]	
2							
1							

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	11/16
処 理 名	3.0 審査					備 考	
	(21) 本籍不分明区分は何か？ (0：死亡届、1：92Ⅰ報告、2：92Ⅱ報告、3：92Ⅲ報告、4：身元不明の死亡届、5：本籍分明)		/				
0	(22) 届出人資格は〔(096：警察官報告)以外〕であるか？		/			[死亡届]	戸87：届出義務者・資格者 戸93(戸55)：船長 戸93(戸56)：公設所の長等 戸89：取調官庁又は公署報告 戸90：公設所の長報告
	YES	(23) → (46) へ	/				
	N O	(24) エラーメッセージ 「入力された本籍不分明区分に対する届出人資格が誤っています。」			(25) 本紙へ		
1	(26) 届出人資格は(096：警察官報告)であるか？		/			[92条Ⅰの報告]	戸92Ⅰ
	YES	(27) → (46) へ	/				
	N O	(28) エラーメッセージ 「入力された本籍不分明区分に対する届出人資格が誤っています。」			(29) 本紙へ		
2	(30) 届出人資格は(096：警察官報告)であるか？		/			[92条Ⅱの報告]	戸92Ⅱ
	YES	(31) → (46) へ	/				
	N O	(32) エラーメッセージ 「入力された本籍不分明区分に対する届出人資格が誤っています。」			(33) 本紙へ		
3	(34) 届出人資格は〔 (083：同居の親族) または (084：同居していない親族) または (085：同居者) または (030:後見人) または (063:保佐人) または(107:成年後見人) または (116:補助人) または (117:任意後見人) 〕であるか？		/			[92条Ⅲの報告]	戸92Ⅲ 第21版で一部条件を削除
	YES	(35) → (46) へ	/				
	N O	(36) エラーメッセージ 「入力された本籍不分明区分に対する届出人資格が誤っています。」			(37) 本紙へ		
4	(38) 届出人資格は〔 (085：同居者) または (086：家主) または (087：地主) または (088：家屋管理人) または (089：土地管理人) または (093：公設所の長の届出) 〕であるか？		/			[身元不明の死亡届]	
	YES	(39) → (46) へ	/				
	N O	(40) エラーメッセージ 「入力された本籍不分明区分に対する届出人資格が誤っています。」			(41) 本紙へ		
5	(42) 届出人資格は〔 (085：同居者) または (086：家主) または (087：地主) または (088：家屋管理人) または (089：土地管理人) または (093：公設所の長の届出) 〕であるか？		/			[本籍分明]	戸26
	YES	(43) → (46) へ	/				
	N O	(44) エラーメッセージ 「入力された本籍不分明区分に対する届出人資格が誤っています。」			(45) 本紙へ		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	12/16
処 理 名	3.0 審査					備 考		
(46) 本籍不分明区分が (0 : 死亡届) または (1 : 92 I 報告) または (4 : 身元不明の死亡届) の場合、関連受領番号は入力されたか?			/			[本籍不分明者・認識不能者等の身元不明者の身元が判明した場合のみ関連受領番号の入力を可能とする]		
YES	(47) エラーメッセージ 「入力された本籍不分明区分の場合、関連受領番号は入力できません。」				(48) 本紙へ			
N O	(49) → (50) へ		/					
(50) 画面に関連受領番号の入力があるか? (入力、未入力)			/			[本籍不分明者・認識不能者等の身元不明の受付帳の関連受領番号に身元不明の受領番号を設定するための受付帳の存在チェックを行う]		
入力	(51) 関連受領番号をキーに受付ファイルを読み(有り、無し)		/			応答する		
	有 り	(53) 受付ファイルの受付事件コードが(1601 : 死亡)か?	/					
		YES (56) → (60)	/					
	N O	(54) エラーメッセージ 「関連受領番号の受付帳は『死亡』の受付帳ではありませんので処理できません。」			(55) 本紙へ			
	無 し	(57) 確認メッセージ 「関連受領番号の受付帳は削除済ですので、手処理で記録して下さい。」			(58) 本紙へ			
未入力	(58-1) 本籍不分明区分は (2 : 92 II 報告)か?		/					
	YES	(58-1-1) 確認メッセージ 「戸籍法第92条2項の報告は、戸籍法第92条1項と同時に報告されていますか?」(YES, NO)を表示する。	/					
		YES (58-1-2) → (60)	/					
	NO	(58-2) エラーメッセージ 「関連受領番号の入力がないため、報告日の確認がとれません。審査結果業務より処理してください。」を表示			(58-3) 本紙へ			
	N O	(59) → (60)	/					
(60) 届出人資格が(095 : 取調官庁及び公署の長の報告)以外 の場合、死亡区分はスペースか?			/			[知事からの戦時死亡(戦死、戦病死)の入力のチェック]		
YES	(61) エラーメッセージ 「入力された本籍不分明区分では、死亡区分の入力はできません。」				(62) 本紙へ			
N O	(63) → (63-1)		/					
(63-1) 届出人資格が 030:後見人, 063:保佐人, 107:成年後見人, 116:補助人, 117:任意後見人のいずれかの場合、確認メッセージ「後見人等の資格を証明する登記事項証明書または裁判所の謄本が添付されていますか?」(YES, NO) を表示する。			/			第21版で一部条件を削除		
YES	(63-2) → (64)		/					
NO	→				(63-3) 本紙へ			





第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	13/16
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 1/4	(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側) 入力画面(死亡届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		死亡届入力画面	受領番号			受領番号が取得済みの場合に設定
	選択事件コード						16(死亡届)
	出張所番号			出張所番号			
	受領日			受領日			
	送付日			送付日			
	発送元			発送元			
	在外送付区分			在外送付区分			
	処理日			処理日			
	指示日						
	許可日						
	受理送付区分						在外送付区分=0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
	本非区分			本非区分			
	郵送日			郵送日			
	動態区分			動態区分			本籍不分明区分=0、1、4のときは 入力画面で設定された値を、本籍 不分明区分=2、3、5のとき0を設 定する
	届区分						2(報告)
	涉外区分						外人区分が0(日本人)の場合、0(日本 人)を設定する 外人区分が1(外国人)の場合、2(外国 人)を設定する 本籍不分明区分=1、4の場合も、0(日 本人)を設定する
同時決裁受領番号1~5							
ロック戸籍番号1~5							
事件別内容						3/4、4/4参照	
不受理申出処分区分							

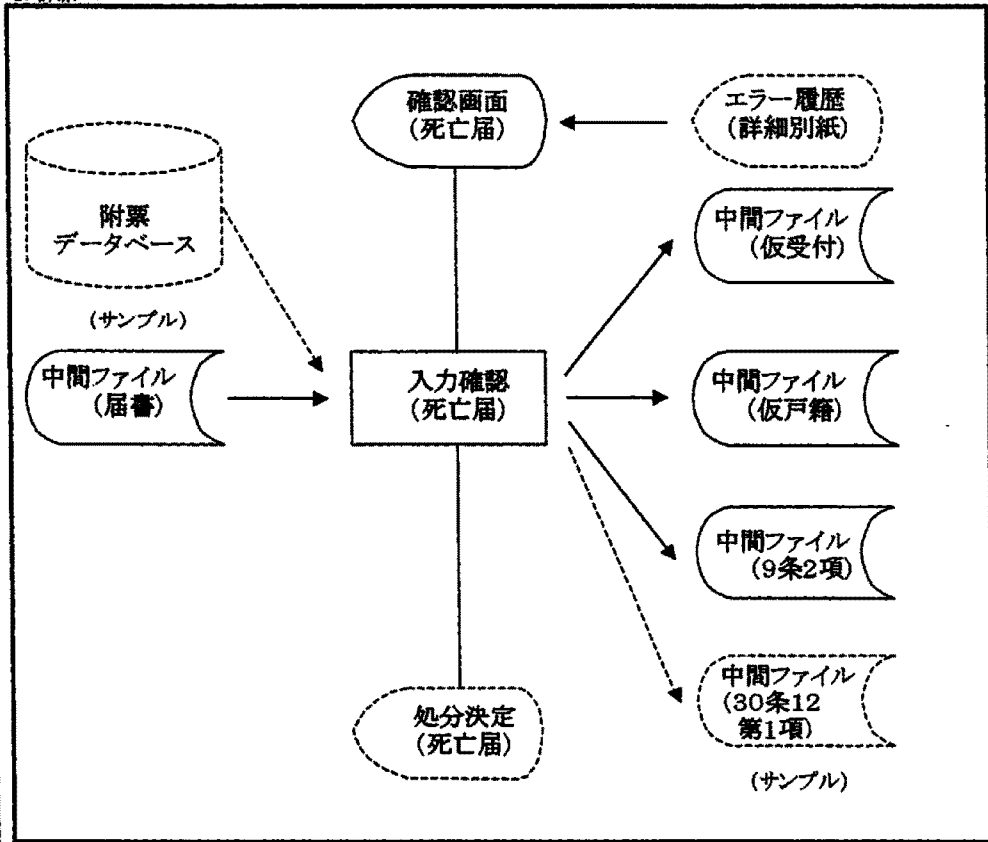
第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/16
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 2/4	(受取側) 中間ファイル(届書)/共通 ← (引渡側) 入力画面(死亡届)					
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(グループ)			
中間ファイル(届書) 共通	処分区分		死亡届入力画面				審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする (審査において一つでもエラーがあ る場合は不受理とする)
	決裁区分						何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定
	届書排他区分						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(死亡届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15/16
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 3/4	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			← (引渡側) 入力画面(死亡届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 (ダブルチェック)	Z9. ,	
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名			
中間ファイル(届書) 事件別内容	死亡者個人番号		死亡届入力画面	死亡者個人番号				
	外人区分			外人区分				
	生年月日			生年月日				
	本籍不分明区分			本籍不分明区分				
	関連受領番号			関連受領番号				
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	性別			性別				
	死亡日			死亡日				(画面) 死亡の年 (画面) 死亡の月 (画面) 死亡の日
	推定区分			推定区分				
	死亡の午前午後区分			死亡の午前午後区分				
	死亡の時分			死亡の時分				
	終期の死亡の 午前午後区分			終期の死亡の 午前午後区分				
	終期の死亡の時分			終期の死亡の時分				
	死亡区分			死亡区分				
	死亡日時			死亡日時				
	死亡場所(市町村)			死亡場所(市町村)				
	死亡場所(町丁目)			死亡場所(町丁目)				
	住所コード			住所				
	住所							
世帯主			世帯主					
本籍コード			本籍					
本籍								
筆頭者			筆頭者					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	16/16
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 4/4	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容		← (引渡側) 入力画面(死亡届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル(届書) 事件別内容	届出人資格		死亡届入力画面	届出人資格			
	届出人資格名称			届出人資格名称			
	届出人氏名			届出人の氏名			
	届出人住所			届出人住所			
	配偶者有無区分			配偶者有無区分			
	配偶者の外人区分			配偶者の外人区分			

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名 入力確認(死亡届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成11年 3月 1日	版 2.1	頁 1/15
-----------------	-----------	--------------------	---------------------	------------------------	------------------------	----------	-----------

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集、出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集、出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集、出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集、出力する。----- (サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍)
    - 4.1 個人特定 死亡者(配偶者区分)
    - 4.2 身分事項 死亡者(除籍)
    - 4.3 個人特定 生存配偶者(配偶者区分)
    - 4.4 身分事項 生存配偶者(記録)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 5.1 死亡者
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/30条12第1項)----- (サンプル提示)
    - 6.1 失踪者

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入力		
附票データベース	入力(サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出力		
中間ファイル(仮戸籍)	出力		
中間ファイル(9条2項)	出力		
中間ファイル(30条12第1項)	出力(サンプル)		

5. 備考(特記事項含む)



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(死亡届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/15
処理名		1.0入力確認(死亡)表示 1/2		(受取側) 死亡届確認画面		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側			コード 変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名					
死亡届確認画面	画面ID		中間ファイル(届書) 共通	画面ID				
	システム日付			システム日付				
	出張所番号			出張所番号				
	受領番号			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日		有		
	動態区分			動態区分				
	外人区分		中間ファイル(届書) 事件別内容	外人区分				
	生年月日		生年月日		有			
	本籍不分明区分		本籍不分明区分					
	本籍不分明区分名称		本籍不分明区分		有			
	性別		性別					
	性別名称		性別		有			
	関連受領番号		関連受領番号					
	カナ氏名		カナ氏名					
漢字氏名		漢字氏名						
死亡の年		死亡日		有				
死亡の月								
死亡の日								
推定区分		推定区分						



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
		入力確認(死亡届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/15
処 理 名		1.0入力確認(死亡)表示 2/2		(受取側) 死亡届確認画面		← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側		コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 (※プルダウン)	Z9.,				
	名 称	記号名		名 称	記号名						
死亡届確認画面	死亡の午前午後区分		中間ファイル(届書) 事件別内容	死亡の午前午後区分							
	死亡の時分			死亡の時分							
	終期の死亡の 午前午後区分			終期の死亡の 午前午後区分							
	終期の死亡の時分			終期の死亡の時分							
	死亡区分			死亡区分							
	死亡日時			死亡日時							
	死亡場所(市区町村)			死亡場所(市区町村)							
	死亡場所(町丁目)			死亡場所(町丁目)							
	住所			住所コード			有				
	世帯主			住所							
	本籍			世帯主							
	筆頭者			本籍コード			有				
	届出人資格			本籍							
	届出人資格名称			筆頭者							
	届出人の氏名			届出人資格							
	届出人住所			届出人資格名称							
	配偶者有無区分			届出人氏名							
配偶者外人区分		届出人住所									
		配偶者有無区分									
		配偶者外人区分									

第 2 3 ( 7 )	補足説明書	作 業 名 入力確認(死亡届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成22年 3月 1日	版 13	頁 5/15
-------------------	-------	--------------------	---------------------	------------------------	------------------------	---------	-----------

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件						死亡者の戸籍		
	死亡者		日 本 人 生 存 配 偶 者	が 在 籍 する 在 籍 者	死 亡 者 以 外 に 在 籍 者 が 存 在 する	一 C.2 部 除 籍	全 A.2 部 B.2 除 C.2 籍	変 動 な し	
	本 籍 人	本 籍 人 以 外							有
1	○			○	○		死亡者 (4. 1, 4. 2)		
2	○			○		○	死亡者 (4. 1, 4. 2)		
3 *3	○		○		○		死亡者 (4. 1, 4. 2)	生存配偶者 (4. 3, 4. 4)	
4 *1		○		○	—	—	—	—	
5 *2		○	○		—	—	—	—	

A.2 : 戸籍特定(記録) ⇒ 戸籍の消除  
 B.2 : 戸籍事項(消除) ⇒ 消除事項の記録  
 C.2 : 個人特定(記録) ⇒ 個人の除籍

- \*1 : 戸籍の処理は不要
- \*2 : 戸籍の処理は不要。生存配偶者の婚姻解消事項の記録は「死亡届」の異動処理終了後(死亡者の除籍記録)後、別途、審査結果入力で行う。  
[申し出による市区町村長限りの職権記録]
- \*3 : 「死亡者以外に在籍者が存在する」場合、その在籍者が生存配偶者とならない場合、死亡者の戸籍の記載で婚姻解消事項の記録は行わない。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	6/15
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/4	(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)	Z9. ,		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号			
	出張所番号			出張所番号			
	受付事件コード						・本籍不分明区分=0, 1, 4のとき、1601(死亡)を設定 ・本籍不分明区分=3のとき、受理送付区分=1であれば4404(その他(死亡))、受理送付区分≠1であれば1601(死亡)を設定 ・上記以外の場合、受理送付区分=1であれば4402(その他(本籍分明))、受理送付区分≠1であれば1601(死亡)を設定
	受領日			送付日 または 受領日			送付日があれば送付日 送付日がない場合は受領日
	事件発生日			死亡日			(3/4参照)
	事件発生時分			死亡の午前午後区分 死亡の時分			(3/4参照)
	事件発生日時						
	受理送付区分			受理送付区分			
	本非区分			本非区分			
	涉外区分			涉外区分			
	発送日						
	郵送日			郵送日			
	発日						
	収日						
	指示日						
	許可日						
	関連受領番号			関連受領番号			
届出人資格区分1			届出人資格			資格区分083、084のとき、082を設定、 名称は「親族」	
届出人資格名称1			届出人資格名称			093~096、030、063、107-116、117の時は 設定不要	
届出人氏名1			届出人氏名				
届出人資格区分2							
届出人資格名称2							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/15	
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/4		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(+プルチ)	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 共通	届出人氏名2		中間ファイル(届書)					
	届後本籍区分							
	届後本籍コード							
	届後本籍							(3/4参照)
	届後本籍の筆頭者							
	送達確認1							
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							本非区分=1(本籍分届)のとき 1(送付要)を設定 本非区分=2(非本籍分届)のとき 0(送付不要)を設定
	処分区分							
決裁区分								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁						
処 理 名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/4				(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通				← (引渡側) 審査(死亡届)		入力画面							
種別	No.	審査(死亡届) 入力画面										受付帳							
		現行記録例		① 死亡 の年	② 死亡 の月	③ 死亡 の日	④ 死亡 時間	⑤ 推定 区分	⑥ 午前 午後	⑦ 区 分	⑧ 死亡 の時	⑨ 死亡 の分	終 期			⑩ 死亡 日時	種別	事件 発生日	*1 件発生 時刻
⑧	⑨	⑩																	
通常 入力 処理	1	平成7年2月1日午後1時	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	通常	1995.2.1	13:00		①②③を転送 ④⑤⑥から 編集転送
	2	平成7年2月1日午後1時30分	●	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×	×	通常	1995.2.1	13:30		
レア 入力 処理	3	平成7年2月1日 推定午後1時	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	レア			平成7年2月1日 推定午後1時		①～⑩から 編集転送
	4	平成7年2月1日 推定午後1時30分	●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	レア			平成7年2月1日 推定午後1時30分		
	5	平成7年2月1日 推定午後1時から 午後2時の間	●	●	●	●	●	●	×	●	●	×	×	レア			平成7年2月1日 推定午後1時から 午後2時の間		
	6	平成7年2月1日 推定午後1時から 午後2時30分の間	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	レア			平成7年2月1日 推定午後1時から 午後2時30分の間		
	7	平成7年2月1日 推定午後1時30分から 午後2時の間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	レア			平成7年2月1日 推定午後1時30分から 午後2時の間		
	8	平成7年2月1日 推定午後1時30分から 午後2時30分の間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	レア			平成7年2月1日 推定午後1時30分から 午後2時30分の間	
レア 入力 処理	1	昭和30年3月上旬 ↓ 昭和30年3月1日から10日 までの間	●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	レア			昭和30年3月1日から10日 までの間	⑩を転送	
	2	昭和30年春頃(推定月を補記) ↓ 昭和30年推定4月	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	レア			昭和30年推定4月		

\*1: 24時間で格納  
\*2: 日本語編集で格納

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	9/15	
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 4/4		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(ダブルチ)	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							31(死亡者)
	届出人区分							0(事件本人が届出人ではない)
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	筆頭者			筆頭者				
送達確認2							現本籍が非本籍なら1を設定 (在外送付区分=0のとき)	

第2 3 (4)		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
データ編集表		入力確認(死亡届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	10/15	
処 理 名		4.1個人特定 死亡者(区分)編集		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/個人特定		← (引渡側)						
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,					
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)						
中間ファイル(仮戸籍) 個人特定	個人番号											
	戸籍番号											
	戸籍記録順位番号											
	入籍日											
	除籍日											
	性別											
	生年月日											
	筆頭者区分											
	配偶者区分											0: 未を設定
	父											
	母											
	父母との続柄											
	養父											
	養母											
	養父母との続柄											
	前個人番号											
個人除区分										1: 除籍者を設定		
審査不可区分												

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
			入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成30年3月31日	21	11/15			
処 理 名	4.2身分事項 死亡者(除籍) 編集 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)					
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル(届書)					決裁処理で設定			
	行番号										
	出力区分										
	タイトルコード							1601(死亡)			
	記録コード							1601(死亡者の記録)			
	管掌者コード										
	事件発生日					死亡日			*1		
	死 亡	死亡日		中間ファイル(届書)	死亡日				死亡日時=スペースのとき設定		
		死 亡 時 分			推定区分		推定区分				
					午前午後区分		死亡の午前午後区分				
					死亡時分		死亡の時分				
					午前午後区分(終期)		終期の死亡の午前午後区分				
					死亡時分(終期)		終期の死亡の時分				
					死亡日時		死亡日時				
	死亡地			死亡地(市町村)							
	死亡区分			死亡区分							
	届 出 人	届出日		中間ファイル(届書)	受領日				届出人資格が、083(同居の親族)~089(土地管理人)、093(公設所の長の届出)、030、063、107、116、117のとき、設定する		
		届 出			資格		届出人資格				届出人資格が、083(同居の親族)~089(土地管理人)のとき、設定する
					資格名称		届出人資格名称				083(同居の親族)~084(同居していない親族)のときは082(親族)を設定
					氏名		届出人氏名				届出人資格が、083(同居の親族)~089(土地管理人)、093(公設所の長の届出)、030、063、107、116、117のとき、設定する
航海日誌謄本提出日		受領日					届出人資格が、092(船長)のとき設定する				



第 2 3 ( 4 )	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
			入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	12/15	
処 理 名	4.2身分事項 死亡者(除籍)編集 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍)  身分事項	届 出	報告日	中間ファイル(届書)	受領日				届出人資格が、094(公設所の長の報告)～096(警察官の報告)のとき、設定する。  なお、本籍不明区分=2(92条Ⅱ)の処理において、報告日には関連受領番号より受付を参照し、92条Ⅰの受領日を設定する。本籍不明区分=2(92条Ⅱ)で関連受領番号が未入力の場合、92条Ⅱの受領日を設定する。	
		報告者		届出人氏名					
	送 付	送付を受けた日		送付日					
		受理者		発送元					
	許 可	許可日		_____					
		許可書謄本の送付を受けた日		_____					
		許可を受けた者		_____					
	除 籍	除籍日		処理日					在外送付区分=0:受理分で、92条Ⅰと同じ自治体(本籍地)に92条Ⅱが報告された場合は、死亡を記録した日が分からないため、分明の日(受領日)を「除籍日」に設定する。
	特記	特記事項		_____					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(死亡届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 13/15
----------------	--------	------------------	-------------------	-------------------	------------------	--------	------------

処理名 4.3個人特定 生存配偶者(配偶者区分) (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/個人特定 ← (引渡側)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)		
中間ファイル(仮戸籍) 個人特定	個人番号							
	戸籍番号 -							
	戸籍記録順位番号							
	入籍日							
	除籍日							
	性別							
	生年月日							
	筆頭者区分							
	配偶者区分							3 : 生存配偶者区分を設定
	父							
	母							
	父母との続柄							
	養父							
	養母							
	養父母との続柄							
前個人番号								
個人除区分								
審査不可区分								

第 2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
				入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/15			
処 理 名		4.4身分事項 生存配偶者(記録)編集			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目			DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9.		
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(ダブルナ)					
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号										決裁処理で設定	
	行番号											1を設定(RDBのみ)
	出力区分											
	タイトルコード											1602(配偶者の死亡)
	記録コード											1602(死亡者の配偶者の記録)
	管掌者コード											
	事件発生日				中間ファイル(届書)	死亡日						*1
	配偶者の死亡		配偶者の死亡日		中間ファイル(届書)	死亡日						
	婚姻		配偶者氏名			_____						
	許 可	許可日					_____					
		許可書謄本の 送付を受けた日					_____					
	記録		記録日			_____						
特記		特記事項			_____							
											*1死亡日の「日」が入力されてい ない場合、入力されている「年月」 の最終年月日を事件発生日とする。	

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁		
			入力確認(死亡届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成19年 3月 1日		11	15/15		
処 理 名			5.1死亡者 編集・出力			(受取側) 中間ファイル(9条2項)/死亡者			← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名			項 目			DB・ファイル名			項 目			交換有無 (9ブルーチ)	Z9.,	
画面名称			名 称 記号名			画面名称			名 称 記号名					
中間ファイル(9条2項) 死亡者	受領番号				中間ファイル(届書)	受領番号								
	出張所番号					出張所番号								
	市区町村コード					住所コード							市区町村部分だけのコード	
	宛名												市区町村コードを宛名に変換した項目	
	事件コード												16(死亡届)	
	受理日					送付日 or 受領日							送付日がない場合は受領日を設定	
	個人番号													
	新氏名													
	旧氏名					漢字氏名								
	新生年月日													
	旧生年月日					生年月日								
	新父母との続柄													
	旧父母との続柄													
	新本籍コード													
	新本籍													
	日本籍コード					本籍コード								
	旧本籍					本籍								
	新筆頭者													
	旧筆頭者					筆頭者								
	住所コード					住所コード								
	住所					住所								
方書														
住定日														
住民日														
世帯主				世帯主										
世帯主との続柄														

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(死亡届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	15-1/15
処 理 名	6.1死亡者 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条12第1項)/死亡者			← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (ダブルチェック)	Z9.	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名			
中間ファイル (30条12第1項) 死亡者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市町村コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					16:死亡届
	受理日			送付日 or 受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							
	新氏名							
	旧氏名			漢字氏名				
	新生年月日							
	旧生年月日			生年月日				
	新性別							
	旧性別							
	新本籍コード							
	新本籍							
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者							
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
住所			住所					
方書								
事件発生日			死亡日				死亡日の「日」が入力されていない場合、入力されている「年月」の最終日を事件発生日とする。	

第2 3 (7)	補足説明書	作業名 届出人コード一覧	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成20年3月1日	版 12.0	頁 /
----------------	-------	-----------------	-------------------	-------------------	-------------------	-----------	--------

処 理 名 届出人コード一覧(死亡) 1/2 [職権記載は審査結果入力で行う]

届出事件細別	届出義務者 ・ 届出人	届出入方			受付帳		身分事項DB				航海本 日提出 の日	項目化記載例	備 考		
		資格区分	氏名	その他	資 格	氏名	届出 資格	届出 人	報告 資格	報告 者					
死 亡 平成20年 5月 1日 法施行による届出人 資格の追加分は次頁 に記載	同居の親族、 その他の同居者、 家主、地主、家屋 若しくは土地管理 人、同居の親族 以外の親族	83	同居の親族	○	×	○	○	○	○	×	×	×	【届出日】平成4年... 【届出人】親族【氏名】		
		84	同居して いない親族	○	×	82 親族		82 親族					×	【届出日】平成4年... 【届出人】同居者【氏名】	
		85	同居者	○	×	○同居者	○	○	○	○	×	×	×	【届出日】平成4年... 【届出人】同居者【氏名】	
		86	家主	○	×	○家主	○	○	○	○	×	×	×	【届出日】平成4年... 【届出人】家主【氏名】	
		87	地主	○	×	○地主	○	○	○	○	×	×	×	【届出日】平成4年... 【届出人】地主【氏名】	
		88	家屋管理人	○	×	○家屋 管理人	○	○	○	○	×	×	×	【届出日】平成4年... 【届出人】家屋管理人【氏名】	
		89	土地管理人	○	×	○土地 管理人	○	○	○	○	×	×	×	【届出日】平成4年... 【届出人】土地管理人【氏名】	
航海中の死亡につ き航海日誌の謄本 の送付	船 長	92	船長	○	×	○船長	○	×	×	×	○	【航海日誌の謄本提出日】 平成4年...	戸93条(戸56条) 「～丸船長」の形には しない。		
病院、その他の公 設所において死亡 した場合の死亡届 ・公設所で死亡した者につき、戸87条に規定する届出義務者が届出をすることができないため、戸93条・戸56条の規定により当該公設所の長又は管理 人から死亡地の市区町村長から届出た死亡届 ・刑務所又は拘置所で死亡した者につき、戸87条に規定する届出義務者が届出をすることができないため、戸93条・戸56条の規定により当該公設所 の長又は管理人から死亡地の市区町村長から届出た死亡届	公設所の長	93	公設所の長 の届出	○	×	×	○	×	○	×	×	【届出日】平成4年... 【届出人】【氏名】	戸93条(戸56条) *1: 公設所長名(個人 名)を入力する		
在監者の死亡及び 死刑執行による死亡報告	監獄の長 (在監者の 死亡の場 合は取引 人がいな いとき)	94	公設所の長 の報告	○	×	×	○	×	×	×	○	【報告日】平成4年... 【報告者】【氏名】	戸90条 *2: 監獄長名(個人名) を入力する		
水難、火災その他 の事変による 死亡報告	取調官庁 及び公署	95	取調官庁及 び公署の報 告	○*3	×	×	○	×	×	×	○	【報告日】平成4年... 【報告者】【〇〇署長】	戸89条 *3: 「〇〇署長」と入力 する ※直接入力		
本籍不分明者及び 認識不能者の死亡 報告又は分明報告	警察官	96	警察官の報 告	○*4	×	×	○	×	×	×	○	【報告日】平成4年... 【報告者】【〇〇署長】	戸92条1項、2項 *4: 「〇〇署長」と入力 する ※直接入力		
職 権 記 載 (届出資格/届出人がない)		-		-	-	×	×	×	×	×	×				

第 2 3 ( 7 )	補足説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		届出人コード一覧	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	/

処 理 名 届出人コード一覧(死亡) 2/2 [職権記載は審査結果入力で行う]

届出事件細別	届出義務者 ・ 届出人	届 出 入 力			受 付 帳		身 分 事 項 DB					航 海 本 日 提 誌 出	項 目 化 記 載 例	備 考
		資格区分	氏名	その 他	資 格	氏名	届出 資格	届出 人	報 告 資 格	報 告 者	フ ァ イ ル 項 目 に な い			
死 亡 届  平成20年 5月 1日 法施行による届出人 資格の追加分	保佐人、成年 後見人、補助 人、任意後見 人、後見人	63	保佐人	○ ×	×	○	×	○	×	×	×	×	【届出日】平成4年... 【届出人】〔氏名〕	
		107	成年後見人	⊖ ×	×	⊖	×	⊖	×	×	×	×		
		116	補助人	○ ×	×	○	×	○	×	×	×	×		
		117	任意後見人	○ ×	×	○	×	○	×	×	×	×		
		30	後見人	○ ×	×	○	×	○	×	×	×	×		





第7,2,(5)「異動」处理

16. 失踪宣告届

## 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料№
1	第 7. 2. (5). 16 (失踪宣告届)	公職選挙法改正によるシステムの対応 (サンプル提示)  1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・ 詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして 附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル (30条 の12第1項) を追加 ・ 処理概要、機能体系に中間ファイル (30条の12第1項) の 編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・ 失踪者が在外選挙人の場合の中間ファイル (30条の12第1項) の編集・出力処理の追加 (3) 中間ファイル編集 (30条の12第1項) ・ 失踪者に関して新規追加	010  010  011  022-1	

# 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 16 (失踪宣告届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. 入力確認 (1) 中間ファイル編集 ・事件本人の編集項目に筆頭者を追加	017	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数：9.0

平成17年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).16 (失踪宣告届)	標準仕様書修正 I. データ編集表、中間ファイル事件本人の「筆頭者」と「送達確認2」の順序を修正	017	

50414

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数：10.0

平成18年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).16 (失踪宣告届)	<p>標準仕様書見直しによる修正</p> <p>I. データ編集表、中間ファイル事件本人の「筆頭者」と「送達確認2」の順序を修正</p> <p>II. データ編集表、中間ファイル身分事項の「届出人氏名」の書き出し条件を「届出人資格=99(その他)の時、移送」に変更</p>	017  019	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:11.0  
平成19年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料№
1	第7.2.(5).16 (失踪宣告届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加。 上記審査を追加したことによるページ溢れのため、「006-1」を追加。</p> <p>2. データ編集表 (1) 5.1 失踪者 編集・出力 9条2項のファイル編集時に、受理日に対して届書ファイルから処理日が設定されていたため、「送付日又は受領日」に変更。</p>	<p style="text-align: right;">006 006-1</p> <p style="text-align: right;">022</p>	

標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:12.0  
平成20年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) / 16 (失踪宣告届)	改正戸籍法施行によるシステムの対応及び第12版により仕様書改訂 1. 審査処理 (1) 審査時に届出人資格が「001:父、002:母、006:夫、007:妻」でないとき、その他の届出人資格名称が「親族」で無い場合、確認メッセージを表示するように修正。 (2) 上記の審査追加により頁溢れした審査を次頁に移動。	006 006-1	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:14.0  
平成23年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) (失踪宣告届)	標準仕様書見直しによる第14版の仕様書改訂 1. データ編集表 (1) 3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 事件発生日に「死亡とみなされる日」を移送していたが、「審判確定日」を移送するように修正。 (2) 4.2 身分事項 失踪者(除籍)編集 事件発生日に「死亡とみなされる日」を移送していたが、「審判確定日」を移送するように修正。	015  019	



# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:18.0  
平成27年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).16 (失踪宣告届)	標準仕様書見直しによる第18版の仕様書改訂 1. データチェック（関連表） ・2.0 関連チェック表 (1) 漢字氏名の氏と筆頭者の氏の関連チェックを追加。 (2) No.11とNo.14の筆頭者の項目番号が誤っていたので修正	005	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:21

平成30年 3月31日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).16 (失踪宣告届)	標準仕様書見直しによる第21版の仕様書改訂  ・2.0 関連チェック表 (1) 関連チェックにおいて、住所と世帯主のチェックに、 「世帯主≠スペースの時、住所≠スペースであること」を追加 (失踪No.32) 上記の関連チェック項目と文言を合わせるために、No.18の文言を 空白からスペースに変更	005	

50417-4

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名 失踪宣告届	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成 年 月 日	版 1	頁 1/9
-------------------	--------------	----------------	---------------------	------------------------	---------------------	--------	----------

1. 失踪業務処理範囲外の処理

(1) 海難による行方不明者につき戸籍法第89条に規定する死亡があり戸籍に記録した後、同人につき失踪宣告の届出があり死亡とみなされた日が

死亡報告と異なる日の記録

→ 別途、審査結果入力(失踪宣告者)及び訂正(先の死亡事項)で処理を行う

(2) 戦時死亡宣告(未帰還者に対する特別措置法)による記録

→ 別途、審査結果入力で処理を行う

2. 失踪宣告届出入力画面の意義

(1) 生死不明となった年月日のうち月日が明示されていない失踪宣告の審判書を添付して失踪宣告の届出があった場合、

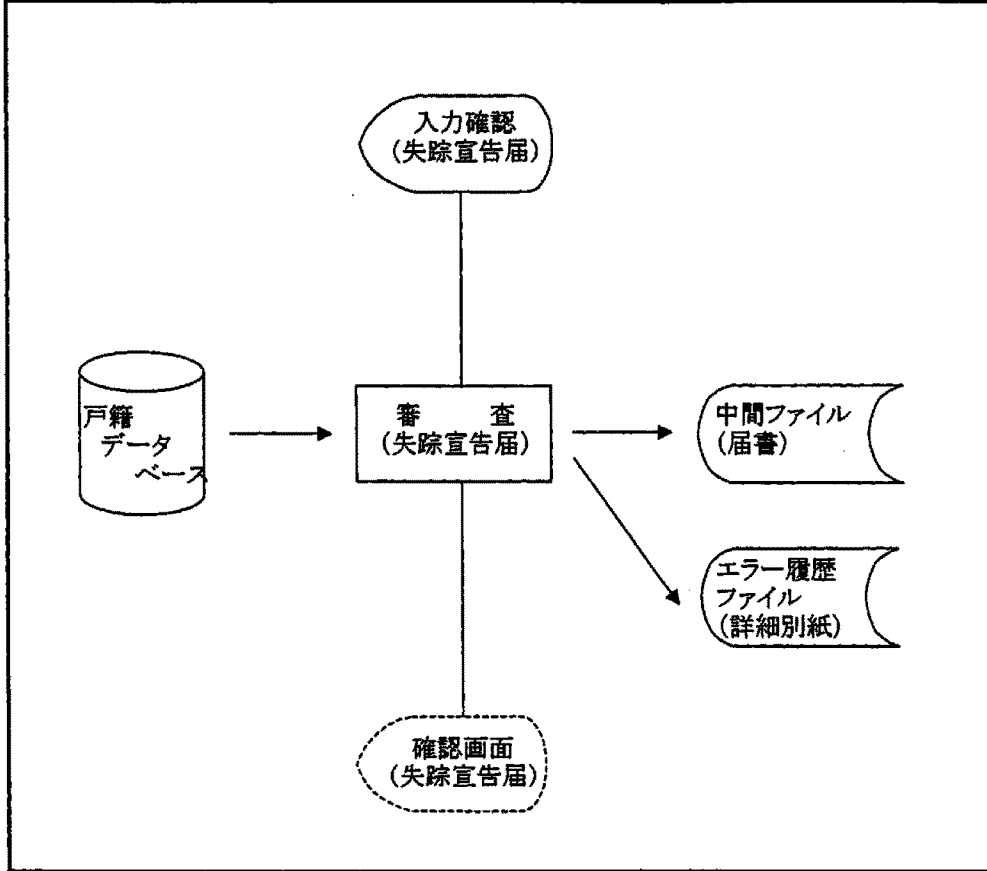
「死亡とみなされる日」には失踪期間の始期を基に失踪期間満了日をもとめた後、入力を行う

3. その他

特になし

第 2 3 ( 2 )	システム環境仕様書	作 業 名 審査(失踪宣告届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成 年 月 日	版 1	頁 2/9
-------------------	-----------	--------------------	---------------------	------------------------	---------------------	--------	----------

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 失踪宣告届の内容を画面入力する。
- (2) 失踪宣告届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 失踪宣告届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 失踪宣告届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(失踪宣告届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)



第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
			審査(失踪宣告届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/9
処 理 名			画 面 名			画 面 I D						
1. 0単体チェック表			入力画面(失踪宣告届)									
No	項 目 名	必須	属性	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
1	出張所番号		数字				「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」					
2	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」								
3	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」								
4	発送元		漢字									
5	在外送付区分	○	数字	(0:受理分、 1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由)であること								
6	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」								
7	本非区分	○	数字	(1:本籍、 2:非本籍)であること								
8	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」								
9	外人区分	○	数字	(0:日本人、 1:外国人)であること								
10	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」								
11	カナ氏名	○	カナ									
12	漢字氏名	○	漢字									
13	死亡とみなされる日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」								
14	確定日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」								
15	住所		漢字									
16	世帯主		漢字									
17	本籍	○	漢字									
18	筆頭者		漢字									
19	届出人資格	○	数字	(006:夫、 007:妻、 001:父、 002:母、 099:その他)であること								
20	その他の届出人資格名称		漢字									
21	届出人の氏名	○	漢字									
22	配偶者有無区分	○	数字	(0:無、 1:有)であること								
23	配偶者外人区分		英数	(0:日本人、 1:外国人)であること								

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21	5/9
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表		入力画面(失踪宣告届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.4) 発送元=スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.3) 送付日≠スペースのとき (No.4) 発送元≠スペース であること						
3	(No.3) 送付日≠スペースのとき 発送日 ≥ (No.2) 受領日 であること						
4	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.5) 在外送付区分=0 : 受理分 であること						
5	(No.4) 発送元≠スペースのとき (No.5) 在外送付区分≠0 : 受理分 であること						
6	(No.4) 発送元≠スペースかつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき (No.5) 在外送付区分=1 : 国内からの送付 であること						
7	(No.4) 発送元≠スペースかつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外のとき (No.5) 在外送付区分=2 : 在外公館の直接送付 または (No.5) 在外送付区分=3 : 在外公館の国内経由 であること						
8	(No.6) 処理日≠スペースのとき 処理日 > (No.2) 受領日 であること						
9	(No.8) 郵送日≠スペースのとき (No.3) 送付日=スペース であること						
10	(No.8) 郵送日≠スペースのとき 郵送日 ≤ (No.2) 受領日 であること						
11	(No.9) 外人区分=0 : 日本人の場合、(No.16) 筆頭者 が入力されていること						
12	(No.9) 外人区分=0 : 日本人の場合、(No.17) 本籍=本籍 であること						
13	(No.9) 外人区分=1 : 外国人の場合、(No.17) 本籍=国籍 であること						
14	(No.9) 外人区分=1 : 外国人の場合、(No.16) 筆頭者 が未入力であること						
15	(No.22) 配偶者有無区分=1 : 有の場合、(No.23) 配偶者外人区分≠空白 であること						
16	(No.22) 配偶者有無区分=0 : 無の場合、(No.23) 配偶者外人区分=空白 であること						
17	(No.10) 生年月日 ≤ (No.13) 死亡とみなされる日 ≤ (No.14) 確定日 ≤ (No.2) 受領日 であること						
18	(No.15) 住所=スペースのとき (No.16) 世帯主=スペース であること						
18-1	(No.16) 世帯主≠スペースのとき (No.15) 住所≠スペース であること						
19	(No.12) 漢字氏名≠スペース かつ (No.18) 筆頭者≠スペース の場合、 (No.12) 漢字氏名の氏 = (No.18) 筆頭者の氏 であること。				日本人の場合、 実施する。		

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	6/9	
処 理 名	3.0 審査			備 考				
(0-1)受領日=送付日の場合、 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO)を表示する。				/				
YES	(0-2) → (0-5) へ			/				
NO	(0-3) →				(0-4) 本紙へ			
(0-5)届出人資格は(001:父 002:母 006:夫 007:妻)であるか?				/				
YES	(0-6) → (1)へ			/				
NO	(0-7)その他の届出人資格名称は「親族」か?			/				
	YES	(0-8) → (1)へ		/				
	NO	(0-9)確認メッセージ 「届出人資格名称が親族以外です。よろしいですか。」(YES, NO)を表示する。						
		YES	(0-10) → (1)へ					
	NO	(0-11) →			(0-12) 本紙へ			
(1) 外人区分は何か? (0:日本人、 1:外国人)				/				
0	(2) 本非区分は何か? (1:本籍、 2:非本籍)			/				
1	(3) 届書の死亡者が除籍となっているか?			/	[除籍者でないこと]			
	YES	(4) エラーメッセージ「届書の死亡者は既に除籍となっています。」			(5) 本紙へ			
	NO	(6) → (7) へ		/				
	(7) 失踪者の身分事項DBの最初の「身分事項」を検索する			/	[失踪宣告確定後に発生した事件			
	(8) 身分事項DBが終了するまで(9) ~ (16)を繰り返す			/	が記録されていないこと]			
	(9) 確定日:身分事項DB・事件発生日は? ( <、=、>、事件発生日未設定)							
	<	(10) 確認メッセージ 「失踪の記録前に 失踪確定日後発生した身分事項が記録されています。」		/	(11) 本紙へ 応答する			
	=	(11) 確認メッセージ 「失踪の記録前に 失踪確定日当日に発生した身分事項が記録されています。」		/	(13) 本紙へ 応答する			
	>	(14) → (16) へ		/				
	事件 発生日 未設定	(15) 確認メッセージ 「事件発生日が不明の身分事項があります」		/	応答する			
	(16) 次の身分事項を検索する			/				



第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	6-1/9
処 理 名	3.0 審査			備 考				
0	1	(17) 失踪者に配偶者が存在する場合、配偶者有無区分(画面)が 1: 有 となっていない (YES, NO)		/		}	[失踪者に配偶者がいる場合 画面の配偶者の有無区分が 有となっていること]	
		YES	(18) エラーメッセージ「配偶者の有無区分を'有'として下さい。」	/	(19) 本紙へ			
	NO	→	/					
1								
	(20) 外人区分が(1: 外国人)で 配偶者有無区分が(1: 有) かつ 配偶者の外国人区分が(0: 日本人) であるか?		/			}	[外国人失踪者の日本人生存配偶者 の処理] 応答する	
YES	(21) 確認メッセージ 「日本人生存配偶者に対する婚姻解消記録事項の手続きが必要です。」		/	(22) 本紙へ				
NO	→		/					

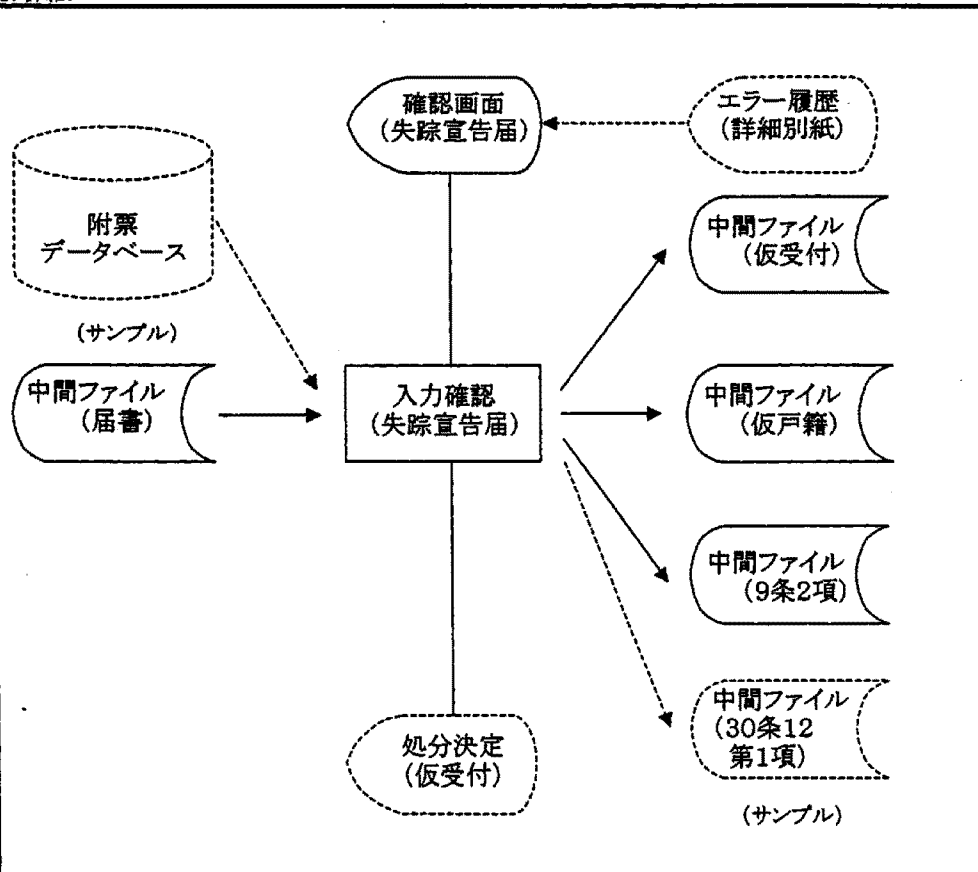
第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
			審査(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	7/9	
処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通			← (引渡側) 入力画面(失踪宣告届)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(9フルナ)			
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		失踪宣告届 入力画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合に設定	
	選択事件コード								17(失踪宣告届)
	出張所番号			出張所番号					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日					
	指示日								
	許可日								
	受理送付区分								在外送付区分=0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日					
	動態区分								ZERO(不要)
	届区分								2(報告)
	涉外区分								外人区分が0(日本人)の場合、 0を設定する 外人区分が1(外国人)の場合、 2(外国人)を設定する
	同時決裁受領番号1~5								
	ロック戸籍番号1~5								
	事件別内容								3/3参照
	不受理申出処分区分								
処分区分							審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする (審査において一つでもエラーがあ る場合は不受理とする)		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
			審査(失踪宣告届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	8/9	
処理名			4.0中間ファイル(届書)編集・出力 2/3			(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			← (引渡側) 入力画面(失踪宣告届)				
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考					
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無	Z9.						
画面名称			画面名称			(#ブランチ)							
項目			項目										
名称			名称										
記号名			記号名										
中間ファイル(届書)共通			決裁区分			失踪宣告届 入力画面			何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定				
			届書排他区分										

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁		
			審査(失踪宣告届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	9/9		
処 理 名			4.0中間ファイル(届書)編集・出力 3/3			(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			← (引渡側) 入力画面(失踪宣告届)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名			項 目			DB・ファイル名			項 目			変換有無 (ダブルチク)	Z9. ,	
画面名称			名 称 記号名			画面名称			名 称 記号名					
中間ファイル(届書) 事件別内容	外人区分				失踪宣告届 入力画面	外人区分								
	生年月日					生年月日								
	カナ氏名					カナ氏名								
	漢字氏名					漢字氏名								
	死亡日					死亡とみなされる日								
	審判確定日					確定日								
	住所コード					住所								
	住所													
	世帯主					世帯主								
	本籍コード					本籍								
	本籍													
	筆頭者					筆頭者								
	届出人資格					届出人資格								
	その他の届出人資格名称					その他の届出人資格名称								
届出人氏名				届出人の氏名										
配偶者有無区分				配偶者有無区分										
配偶者外人区分				配偶者外人区分										

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名 入力確認(失踪宣告届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成11年 3月 1日	版 2.1	頁 1/13
-----------------	-----------	--------------------	-------------------	---------------------	---------------------	----------	-----------

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集、出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集、出力する。
- (5) 中間ファイル(30条12第1項)を編集、出力する。----- (サンプル提示)
- (6) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍)
    - 4.1 個人特定 失踪者(配偶者区分)
    - 4.2 身分事項 失踪者(除籍)
    - 4.3 個人特定 生存配偶者(配偶者区分)
    - 4.4 身分事項 生存配偶者(記録)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 5.1 失踪者
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/30条12第1項)----- (サンプル提示)
    - 6.1 失踪者

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力		
附票データベース	入力(サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		
中間ファイル(30条12第1項)	出力(サンプル)		

5. 備考(特記事項含む)

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		入力確認(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2. 1	2/13	
処 理 名	0.0 本紙						備 考	
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージを表示する「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」			[1.0]	/				
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF11、その他)				/				
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリクス表を参照し、失踪者の 戸籍変動状況を決定する		[2.0]	/				
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する		[3.0]	/				
	(5) 失踪者が本籍人である(YES, NO)			/				
	YES	(6) 戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する			/	非本籍人及び外国人は記録不要		
		個人特定 (失踪者の配偶者区分)	(7) 失踪者の配偶者区分の編集	[4.1]	/			
	身分事項 (失踪者の除籍)	(8) 失踪者の除籍事項の編集		[4.2]	/			
		個人特定 (生存配偶者の配偶者区分)	(9) 生存配偶者の配偶区分の編集	[4.3]	/	失踪者に配偶者がいる場合		
	身分事項 (生存配偶者の記録)	(10) 生存配偶者の記録事項の編集		[4.4]	/	失踪者に配偶者がいる場合		
		(10.1) 失踪者は在外選挙人である(YES, NO)			/	※サンプル提示		
	YES	(10.2) 失踪者について中間ファイル(30条12第1項)を 編集・出力する。		[6.1]	/	附票情報との連動により在外選挙人関連 の対応が戸籍システムで可能な場合処理 (10.1) (10.2)		
	NO	(10.3) → (11)			/			
NO				/				
(11) (在外送付区分=0: 受理分 又は 2: 在外公館の直接送付 である) かつ (外人区分=0: 日本人 である) (YES, NO)				/				
YES	(12) 失踪者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する		[5.1]		(13) 処分決定に制御を渡す			
NO	→							
PF1	→				(14) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→				(15) 届出選択に制御を渡す			
PF5	→				(16) 審査(失踪宣告届)に制御を渡す			
PF11	→				(17) エラー履歴表示に制御を渡す			
その他	(17) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する				(18) 同画面を編集する			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	3/13
処理名	1.0入力確認(失踪)表示 1/2	(受取側) 失踪宣告届確認画面		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	(サブリーチ)			
失踪宣告届 確認画面	画面ID						画面ID
	システム日付						システム日付
	出張所番号		中間ファイル(届書)	出張所番号			
	受領番号		共通	受領番号			
	受領日			受領日		有	
	送付日			送付日		有	
	発送元			発送元			
	在外送付区分			在外送付区分			
	処理日			処理日		有	
	本非区分			本非区分			
	郵送日			郵送日		有	
	外人区分		中間ファイル(届書)	外人区分			
	生年月日		事件別内容	生年月日		有	
	カナ氏名			カナ氏名			
	漢字氏名			漢字氏名			
	死亡とみなされる日			死亡日		有	
	確定日			審判確定日		有	
	住所			住所コード		有	
	世帯主			住所			
	本籍			世帯主			
			本籍コード		有		
			本籍				
			筆頭者				
			届出人資格				
			届出人資格名称		有		
			その他の届出人資格名称				





第 2 3 ( 7 )	補足説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/13

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件						失踪者の戸籍 *1			
	失踪者		日 本 人	生 存 配 偶 者	失 踪 者 以 外	に 在 籍 者 が	存 在 す る	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	変 動 な し
	本 籍 人	本 籍 人 以 外								
1	○			○	○		失踪者 (4. 1, 4. 2)			
2	○			○		○		失踪者 (4. 1, 4. 2)		
3	○		○		○		失踪者 (4. 1, 4. 2)		生存配偶者 (4. 3, 4. 4)	
4 *2		○		○	—	—	—	—	—	
5 *3		○	○		—	—	—	—	—	

A.2 : 戸籍特定(記録) ⇒ 戸籍の消除  
 B.2 : 戸籍事項(消除) ⇒ 消除事項の記録  
 C.2 : 個人特定(記録) ⇒ 個人の除籍

\*1 : 本籍の場合のみ処理し、非本籍の場合は処理しない。

\*2 : 戸籍の処理は不要

\*3 : 戸籍の処理は不要。生存配偶者の婚姻解消事項の記録は「失踪宣告届」の異動処理終了後(失踪者の除籍記録)後、別途、審査結果入力で処理を行う。

[申し出による市区町村長限りの職権記録]

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(失踪宣告届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	6/13
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,	
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	事件コード						1701(失踪)	
	受領日			送付日 または 受領日			送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日	
	事件発生日			審判確定日				
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	涉外区分			涉外区分				
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1~5)							
	届出人資格区分1			届出人資格				
	届出人資格名称1			届出人資格名称				
	届出人氏名1			届出人氏名				
届出人資格区分2								
届出人資格名称2								
届出人氏名2								
届後本籍区分								
届後本籍コード								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(失踪宣告届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 7/13
----------------	--------	--------------------	-------------------	---------------------	------------------	--------	-----------

処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通			← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (ダブルテン)		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	Z9.		
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍		中間ファイル(届書)					
	届後戸籍の筆頭者							
	送達確認1							
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							本非区分=1(本籍分届)のとき 1(送付要)を設定 本非区分=2(非本籍分届)のとき 0(送付不要)を設定
	処分区分							
決裁区分								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	8/13	
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(9ブルーチ)	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							32(失踪者)
	届出人区分							0(事件本人が届出人ではない)
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	筆頭者			筆頭者				
送達確認2							現本籍が非本籍なら1を設定 (在外送付区分=0のとき)	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(失踪宣告届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 9/13
----------------	--------	--------------------	-------------------	-------------------	------------------	--------	-----------

処 理 名 4.1個人特定 死亡者(失踪)編集 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/個人特定 ← (引渡側)

受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (サブルーチン)	Z9.,	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 個人特定	個人番号							
	戸籍番号							
	戸籍記録順位番号							
	入籍日							
	除籍日							
	性別							
	生年月日							
	筆頭者区分							
	配偶者区分							0: 未を設定
	父							
	母							
	父母との続柄							
	養父							
	養母							
	養父母との続柄							
前個人番号								
個人除区分							1: 除籍者を設定	
審査不可区分								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(失踪宣告届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	10/13		
処理名	4.2身分事項 失踪者(除籍)編集		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項			(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9.,			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル(届書)					決裁処理で設定		
	行番号									
	出力区分									
	タイトルコード								1701(失踪宣告)	
	記録コード								1701(失踪宣告者の記録)	
	管掌者コード									
	事件発生日									
	失踪宣告	死亡とみなされる日								
		失踪宣告の裁判確定日								
	届出	届出日								
		届出人		資格						
				資格名称						
	送付	氏名							届出人資格=99(その他)の時, 移送	
		送付を受けた日								
	届	受理者								
		許可日								
	届	許可書謄本の送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	除籍	除籍日								
	特記	特記事項								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(失踪宣告届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 11/13
----------------	--------	--------------------	-------------------	-------------------	------------------	--------	------------

処理名 4.3個人特定 生存配偶者(配偶者区分) (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/個人特定 ← (引渡側)

受取側		引渡側			コード 変換有無 (ダブルチェック)	出力形態 Z9.	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名				
中間ファイル(仮戸籍) 個人特定	個人番号						
	戸籍番号						
	戸籍記録順位番号						
	入籍日						
	除籍日						
	性別						
	生年月日						
	筆頭者区分						
	配偶者区分						3 : 生存配偶者区分を設定
	父						
	母						
	父母との続柄						
	養父						
	養母						
	養父母との続柄						
前個人番号							
個人除区分							
審査不可区分							

第 2 3 ( 4 )		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
処 理 名		4.4身分事項 生存配偶者(記録)編集		入力確認(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/13		
				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取		側		引 渡			側		コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無					
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(ダブルテン)	Z9.,				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル(届書)						決裁処理で設定		
	行番号										
	出力区分										
	タイトルコード									1702(配偶者の失踪宣告)	
	記録コード									1702(失踪宣告者の生存配偶者の記録)	
	管掌者コード										
	事件発生日										
	配の 偶失宣 者踪告	配偶者の死亡と みなされる日				死亡とみなされる日					
	婚姻	配偶者氏名									
	許 可	許可日									
		許可書謄本の 送付を受けた日									
		許可を受けた者									
	記録	記録日									
特記	特記事項										



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(失踪宣告届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	13/13
処 理 名	5.1失踪者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)/失踪者		← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無 (ブルーチン)	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名				
中間ファイル(9条2項) 失踪者	受領番号		中間ファイル(届書) 受領番号				
	出張所番号		出張所番号				
	市区町村コード		住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名						市区町村コードを宛名に変換した項目
	事件コード						17(失踪宣告届)
	受理日		送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号						
	新氏名						
	旧氏名		漢字氏名				
	新生年月日						
	旧生年月日		生年月日				
	新父母との続柄						
	旧父母との続柄						
	新本籍コード						
	新本籍						
	旧本籍コード		本籍コード				
	旧本籍		本籍				
	新筆頭者						
	旧筆頭者		筆頭者				
	住所コード		住所コード				
住所		住所					
方書							
住定日							
住民日							
世帯主		世帯主					
世帯主との続柄							

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁		
				入力確認(失踪宣告届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成11年 3月 1日		2.1	13-1/13		
処 理 名		6.1失踪者 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条12第1項)/失踪者				← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側		引 渡 側		DB・ファイル名		DB・ファイル名		コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9. ,						
画面名称		名 称 記号名		画面名称		名 称 記号名		(ダブルチ)							
中間ファイル (30条12第1項) 失踪者		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号									
		出張所番号				出張所番号									
		市区町村コード				附票データベース		在外選挙人名簿 登録市町村コード							
		宛名										市区町村を宛名に変換した項目			
		事件コード				中間ファイル(届書)						17(失踪宣告届)			
		受理日						送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定			
		個人番号						個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定			
		新氏名													
		旧氏名						漢字氏名							
		新生年月日													
		旧生年月日						生年月日							
		新性別										失踪者の父母との続柄を性別に変換して性別コードを設定			
		旧性別													
		新本籍コード													
		新本籍													
		旧本籍コード						本籍コード							
		旧本籍						本籍							
		新筆頭者													
		旧筆頭者						筆頭者							
		住所コード						住所コード							
住所						住所									
方書															
転入届出日															